取扱説明書

はじめに
設置と準備
DVDの操作
VHSの操作
ダビング
その他

DVDビデオレコーダー

型名 DR-MF3

DVD VIDEO RAM/RW
DOLBY DIGITAL
dts DIGITAL OUT
COMPACT disc DIGITAL VIDEO
COMPACT disc DIGITAL AUDIO
VIDEO CD
i.BS
Gコード®
VHS
SQPB

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(8～11ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。**そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。
- アンケートおよびユーザー登録のご案内については、裏表紙をご覧ください。

LPT0989-001A

もくじ

はじめに

設置と準備

DVD の操作

VHS の操作

ダビング

その他

主な特長

DVD-R/RW/RAMに録画/再生できる
DVDマルチドライブ搭載

同じ時刻に2つのチャンネルを同時録画
ダブルチューナー搭載 ☞6

WOWOW/BS独立音声を視聴できる
BSアナログチューナー搭載 ☞6、137

CDと同等の非圧縮音声で記録する（XPモードのみ）
リニアPCM記録 ☞52

電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる
Gコード®予約* ☞66、147

ディスクの空き時間を自動的に計算して最後まで録画する
フリーレートモード[FR(JUST)モード] ☞78

録画した番組を検索・頭出しできる
DVD/ビデオナビゲーション ☞84、152

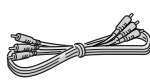
テープからディスク、ディスクからテープに簡単にダビングできる
まるごとダビング ☞158、160、164

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

リモコン

単3形乾電池（2本）
（リモコン動作確認用）

アンテナコード

映像/音声コード

本機の性能を十分に発揮させるため、別売コードをお買い求めください。（☞**192**ページ）

大切な録画の前に

■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。

■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。

■ 万一、本機およびDVDディスク等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

取扱説明書の見かた

※イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。

■ 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

■ 本文中の記号の見かた

機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

操作上の注意などが書かれています。

VHS側で操作できます。

DVD-RAM　DVD-RAMディスクで操作できます。

DVD-R　DVD-Rディスクで操作できます。

DVD-RW　DVD-RWディスクで操作できます。

DVD-VIDEO　DVDビデオディスクで操作できます。

■ 操作手順の中のボタン名称については[ ]で囲っています。
例　メニューボタン→[メニュー]

キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

☞ 参照ページや参照項目を示しています。

VIDEO-CD　ビデオCDディスクで操作できます。

SVCD　スーパービデオCDディスクで操作できます。

CD　音楽CDディスクで操作できます。

MP3　MP3形式で記録されたディスクで操作できます。

JPEG　JPEG形式で記録されたディスクで操作できます。

商標と著作権

- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- DOLBY DIGITAL、Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS Digital Outは、デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- ディスクを著作権者に無断で複製したり、放送、上映、レンタルすることは、法律により禁止されています。
- i.LINK はソニー株式会社の商標です。

ご使用の前にお読みください

■当社製ディスクをお使いください。

ディスクによっては、十分に性能が発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている当社製ディスクを使うことをおすすめします。

ディスクの種類	型　番	特　長
DVD-RAM	VD-M120NB	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	5VD-M120NC	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	10VD-M120NC	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	5VD-M120NXC	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル、カートリッジなし
	5VD-M240C	9.4 GB、両面、　5枚組、Type4カートリッジ型
DVD-RW	VD-RW120D	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120D	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-RW120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120XD	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル
DVD-R	VD-R120D	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル
	5VD-R120D	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-R120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-R120XD	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル
クリーナー	CL-DVDL	DVD用レンズクリーナー

■ディスクを使う前に、記録面に傷や汚れがないことを確認してください。

記録面に傷や汚れが付くと、正常に録画や再生ができないことがあります。
また、カートリッジケースからディスクを取り出して使用後、戻したときに傷や汚れが付くこともありますのでご注意ください。

■電源プラグ差し込み時、起動するまでに時間がかかります。

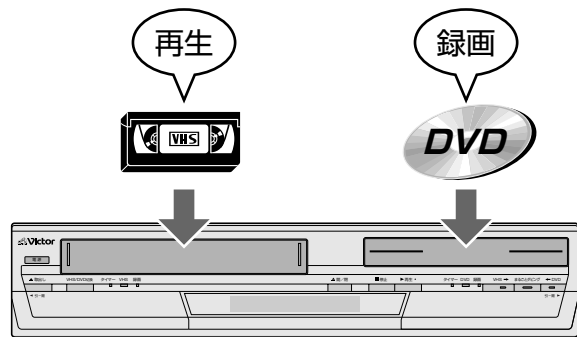
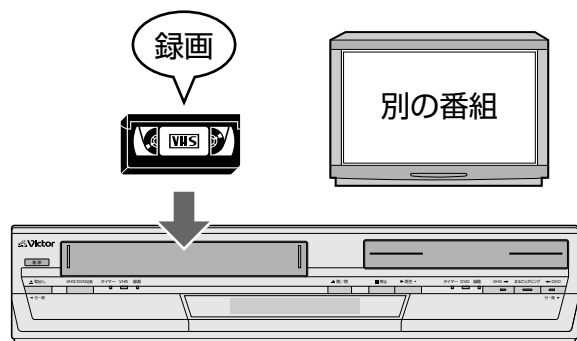
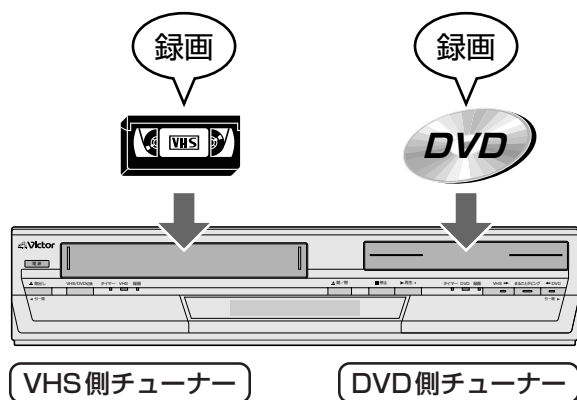
電源プラグを差し込んだとき、本体表示窓に“LOADING”表示が点滅します。点滅中は何も操作できません。起動するまでに約50秒かかりますが故障ではありません。

■ディスクの認識に時間がかかる場合があります。

本機は、マルチディスク（DVD-RAM，DVD-RW，DVD-R）対応のため、ディスクの種類や状態によっては、認識に約30秒かかります。傷や汚れのひどいディスク、そったディスクを挿入した場合、数分かかることもあります。

こんなことができます

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

本機にはTVチューナーが2台内蔵されていますので、いろいろな録画・再生がお楽しみいただけます。
また、BSアナログチューナーを搭載していますので、WOWOWやBS独立音声放送が視聴できます。
(☞137ページ)

DVD側とVHS側の両方で同時に録画できる

❶ DVD側で録画する（☞64ページ）

❷ VHS側で録画する（☞144ページ）

- DVD側、VHS側両方で地上波放送の録画が同時にできます。
- 外部入力(L-1、F-1、DV)と地上波放送の中から2つの組み合わせでも録画できます。
- 3つの外部入力(L-1、F-1、DV)の中から2つの入力組み合わせでも録画できます。
- DV入力はDVD側のみ使用できます。

録画中に別の番組を見る

VHS/DVD切換ボタンを押してデッキモードを切り換えると、別のTVチューナーに切り換わります。

❶ DVDまたはVHS側で録画する（☞64、144ページ）

❷ [VHS/DVD]を押す

❸ [チャンネル+/−]で見たい番組を選ぶ

DVD側で録画中にVHS側の操作ができる

❶ DVD側で録画する（☞64ページ）

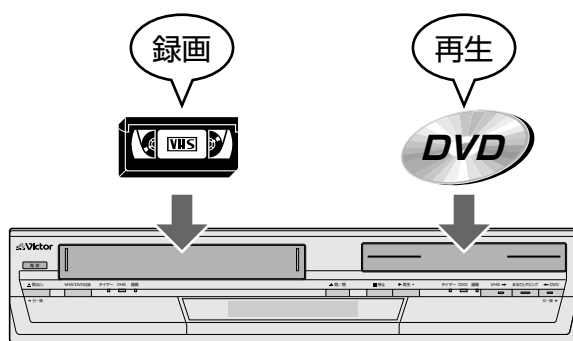
❷ [VHS/DVD]を押す
- VHSランプが点灯します。

❸ VHS側の操作をする

VHS側で録画中にDVD側の操作ができる

❶ **VHS側で録画する**（☞**144**ページ）

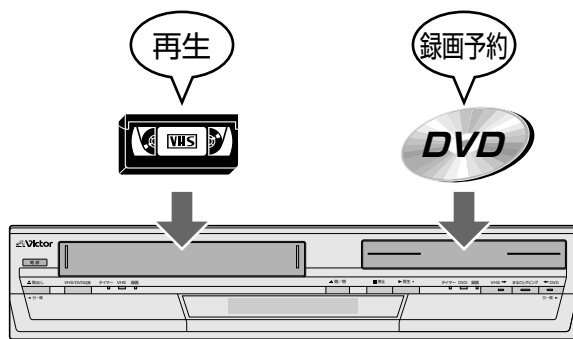
❷ **[VHS/DVD]を押す**

- DVDランプが点灯します。

❸ **DVD側の操作をする**

DVD側が録画予約待機状態でもVHS側の操作ができる

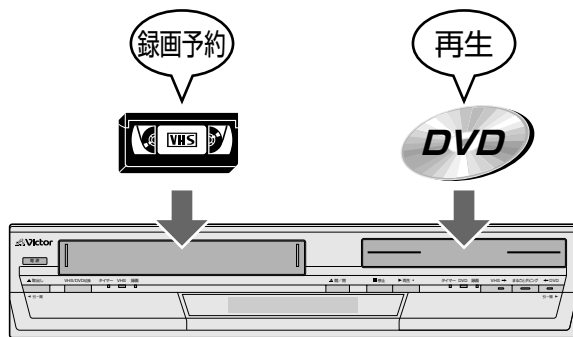
❶ **DVD側で録画予約待機状態にする**（☞**66～73**ページ）

- 自動的にVHS側に切り換わり、VHSランプが点灯します。

❷ **VHS側を操作する**

VHS側が録画予約待機状態でもDVD側の操作ができる

❶ **VHS側で録画予約待機状態にする**（☞**146、147**ページ）

- 自動的にDVD側に切り換わり、DVDランプが点灯します。

❷ **DVD側を操作をする**

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

警告

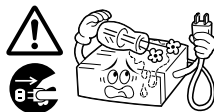
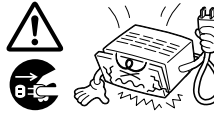
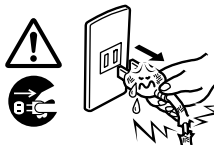
お断り

● この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

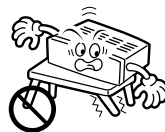
万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

● 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

● 内部に水や物が入ってしまったとき。

● 落としたり、キャビネットが破損したとき。

● 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。
■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

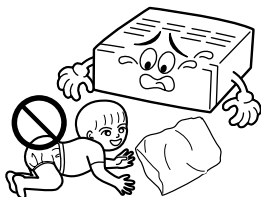
不安定な場所に置かない

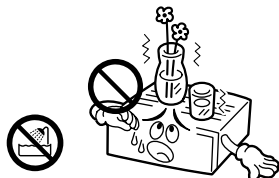
■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

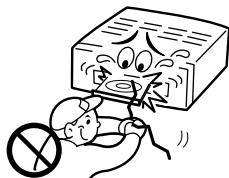
■ 火災や感電の原因となります。

⚠ 警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

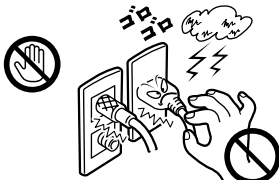
■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やディスク出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。

■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

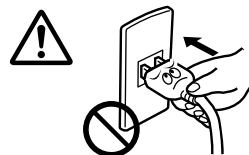
■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

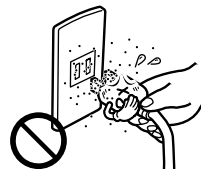
■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

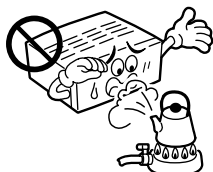
■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない

[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

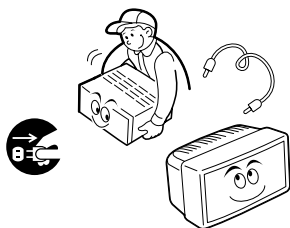
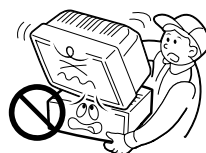
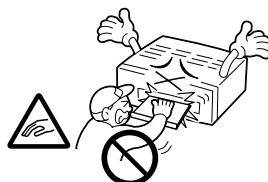
⚠注意

次のような所には置かない
■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う
■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

通風孔をふさがない
■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす
■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
■ カセットやディスクも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない
■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

カセットおよびディスクの出し入れ口に手を入れない
■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない
■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー（キャビネット）が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。

電気機器の上や下に重ねて置かない
■ お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

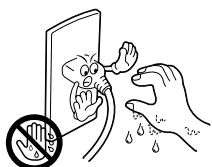
お手入れをするときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

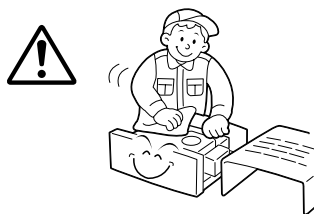
電源プラグはコードの部分を持って抜かない

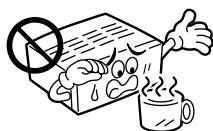
■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

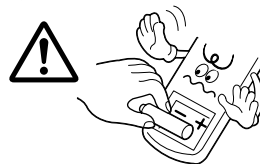
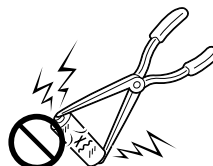
■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

トレイの前に物を置かない

■ ディスクトレイが開くときに、前にある物が倒れてやけどや破損、けがの原因となる場合があります。本機の前に物は置かないでください。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

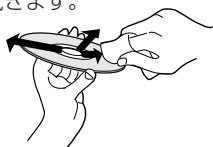
- 電池はプラス(＋)とマイナス(－)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(－)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ **もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。**

ご使用の前にお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(ディスクのお手入れ)

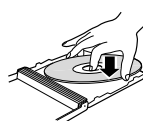
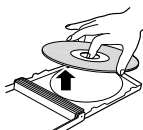
■ ディスクに付いた指紋やほこりなどの汚れは映像や音声の乱れの原因になります。柔らかい布などでいつもきれいにしておきましょう。

■ **ディスクのお手入れ**

● 柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きます。

● 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で軽く拭きとり乾いた布で仕上げてください

● シンナーやベンジン、従来のアナログレコード用クリーナー、静電気防止用スプレーなどは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となる場合があります。

■ **ディスクのとり扱いかた**

● ディスクを取り出す　● ディスクをしまう

● 正しいディスクの持ち方

・録画/再生面に手を触れないように持ってください。

■ **録画･再生用レンズが汚れたときは**

長期間使用していると、録画･再生用レンズにほこりや汚れなどが付着して正常な録画/再生ができなくなる場合があります。使用回数や設置環境にもよりますが、市販のDVDレンズクリーナーで半年に一度は、クリーニングすることをおすすめいたします。クリーニング方法については、レンズクリーナーの取扱説明書も良くお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

■ **こんな症状になったら**

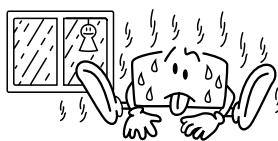
● テープを再生すると、ザラザラした画面になる

● 映像が不鮮明、または映らない

● 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示は設定メニューの「オンスクリーン」(**53**ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)

● 乾式の**クリーニングカセットTCL-SD**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ **ヘッドの汚れの原因**

● 高温･多湿(梅雨時期など)　● 空気中のほこり

● テープの傷、汚れ

● カビの生えたテープ

● 長時間の使用など

■ **クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは**

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(**188**～**189**ページ)にご相談ください。

つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
本機内部のレンズやヘッドドラムに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。

■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
- 本機を、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、ディスクやカセットを取り出して**あらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。本機の電源を入れて数時間待ってからご使用ください。もし何時間たっても正常に動作しないときはお買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(☞**188**～**189**ページ)にご相談ください。

ディスクの取扱上のお願い

■ シンナーやベンジン、アルコール、レコードクリーナーでふかない。
■ プロテクター(傷つき防止用)などは使わない。
■ シールや紙などのラベルを貼らない。
■ シールやラベルが剥がれたディスクは使わない。
■ 市販のラベルプリンターなどを使用して印刷したディスクは使わない。
■ 円形以外の特殊形状(ハート、長方形等)のディスクや大きくそったり、ひび割れたディスクを使用すると故障の原因になります。

ディスク・カセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところや暖房器具の近く
- 夏の自動車の車内
- 磁気の発生するところ(テープ)

■ 落としたり衝撃を与えないでください。
■ ケースに入れて、立てて保管してください。
■ ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると変形やひび割れの原因になります。
■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

内容の補償について

■ 万一、本機やDVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスク、カセットテープの不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
■ 大切な録画をしたディスクは定期的な(数年おき)バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生や録画ができなくなる場合があります。
■ ディスクやカセットテープが破損したとき、録画されていた番組やデータの修復はできません。

著作権保護技術について
本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

著作権について
- 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画・ダビングできません。
- 本機で録画・編集したものや縮小画面等を、営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

ディスクについて

録画／再生できるディスク

本機で、録画と再生ができるディスクと表示マーク（ロゴ）は、次のディスクです。

ディスク	容量等
DVD-RAMディスク RAM RAM4.7	12cm ：4.7GB/9.4GB 8cm ：1.4GB/2.8GB （VRモード）
DVD-Rディスク R R4.7	12cm ：4.7GB 8cm ：1.4GB General Ver.2.0 （ビデオモード）
DVD-RWディスク RW	12cm ：4.7GB Ver.1.0（VRモードのみ） Ver.1.1～ （ビデオ/VRモード）

- DVD-RAM,DVD-R/-RW,CD-R/-RWはディスクの特性や状態によって記録または再生できない場合があります。

DVD-RAMディスクについて

本機はDVD-RAM規格Version 2.0および2.1に適応したディスクのみご使用できます。

- 規格に適応していないDVD-RAMディスクは、録画できません。他のVersionでフォーマットされたディスクを使用する場合は、本機でフォーマット（☞134ページ）してお使いください。
- 規格に適応したDVD-RAMディスクでも、他社の機器やパソコンで録画/編集されたもの、タイトル数が非常に多いもの、空き容量が非常に少ないものは、録画/再生/編集/ダビングができない場合があります。
- DVD-RAMディスクにはカートリッジケースに入ったディスクもあります。本機はカートリッジケースに入ったディスクには対応していません。カートリッジケースからディスクを取り出してお使いください。
  取り出し可能ディスク TYPE2、TYPE4
  カートリッジ付きのディスクについては、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機で録画したDVD-RAMは互換性のないDVDプレーヤーでは再生できません。
- 1回（1世代）のみ録画できる映像は、4.7GB/9.4GBでCPRM対応のDVD-RAMのみ録画可能です。
  （2.8GB DVD-RAMには録画できません）

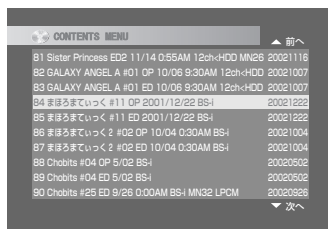
DVD-R/RWディスクについて

DVD-R規格Version 2.0に適応したディスクのみご使用できます。DVD-RWではVersion 1.0以上のディスクでご使用できます。DVD-RW Version 1.1ではVRモードとビデオモードが選べますが、DVD-RW Version 1.0はVRモードのみ使用できます。
DVD-R/-RW（ビデオモード）は、ファイナライズ（☞132ページ）を行うとDVDビデオディスクとして通常のDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-RW（VRモード）は、ファイナライズ（☞132ページ）を行うとDVD-RWのVR対応の通常のプレーヤーで再生できます。

● **ファイナライズを実行する前は、未記録部分への記録やディスクタイトル、番組タイトルの編集や番組の削除ができます。**

- 他機で記録されたDVD-Rディスクは、ファイナライズを実行していなくても、録画/録音/編集ができません。
- DVD-Rディスクは、記録済み部分へ上書きできません。
- DVD-Rディスクは、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。

● **ファイナライズを実行するとDVD-R/-RW（ビデオモード）は、録画した番組（映像や音声）がDVDビデオディスクとして従来のDVDビデオプレーヤーで再生できます。DVD-RW（VRモード）は、ファイナライズしたあとも、ファイナライズ解除を実行すれば本機で録画や編集ができます。**

- ビデオモードでは編集したタイトルは「DVDメニュー」として表示されます。
- ファイナライズ実行後は、録画/録音/編集/削除はできません。
- ビデオモードまたはVRモードでは他のDVDプレーヤーで再生可能になりますが、ディスクや記録したときの状態によって再生できない場合があります。

ファイナライズ後のDVDメニュー

- CD-R、CD-RWやオーサリング用DVD-Rには録画/録音できません。
- DVD-R/RW（ビデオモード）は、1回（1世代）のみ録画できる映像の録画には対応していません。
  Ver 1.1以上でCPRM対応のDVD-RW(VR)モードのみ録画可能です。

本機以外で録画したDVD-Rディスクを再生すると次の様な動作をする場合があります

- ディスクを再生しない
- モザイク状の画像（ブロックノイズ）が出る
- 映像音声がとぎれる
- 再生中に停止する

再生のみできるディスク

本機で、再生のみできるディスクと表示マーク(ロゴ)は次のディスクです。

DVDビデオ	ビデオCD
DVD VIDEO リージョン番号の表示例	COMPACT disc DIGITAL VIDEO VIDEO CD スーパービデオCD COMPACT disc SUPER VIDEO
音楽用CD COMPACT disc DIGITAL AUDIO CD-DA	**CD-R** COMPACT disc Recordable CD-DA/JPEG/MP3 ファイル
CD-RW COMPACT disc ReWritable CD-DA/JPEG/MP3 ファイル	**CD-ROM** COMPACT disc JPEG/MP3 ファイル

- DTS のオーディオ CD も再生できます。
  (別売のデコーダが必要です)
- 映像方式は、NTSC 方式です。
  NTSC 方式以外のテレビ方式(PAL など)のディスクは、NTSC 方式に変換して再生します。
- 本機で再生できるMP3、JPEGディスクはISO9660フォーマットかJolietフォーマットで記録されている必要があります。
- 本機で再生できるJPEGファイルは、JFIF準拠／ベースラインプロセスで最大解像度は3840×2160[ピクセル]です。
- パケットライト(UDFフォーマット)方式で記録されたCDでは再生できません。
- 音楽用のCDフォーマットでCD-R/RWに記録されたディスクを再生するには、ファイナライズが必要です。
- 本機では、CD 規格（CD-DA）に準拠しないディスクについては、動作や音質を保証できません。
  CDを再生する祭には「CDロゴマーク」の有無やパッケージの注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることをお確かめください。
- DVD オーディオディスクのうち、「DVD ビデオプレーヤーで再生可能」と書かれているものを再生できます。

再生できないディスクについて

本機では次の種類のディスクは再生することができません。
- CD-ROM(PHOTO-CD,CD-G を含む)
- 1.3GB の倍密度 CD(DDCD)
- ハイデンシティー CD(HDCD)

次のようなディスクも再生できません。
- 「2」以外のリージョン番号のディスク
- DVD-RAM(2.6GB/5.2GB)
- DVD-RAM(TYPE1)

1回(1世代)のみ録画できる映像について

著作権保護のため、BS/CS デジタル放送の映画番組などには、デジタル機器での録画は 1 世代のみしか許可されていないものがあります。このような番組を録画するには、CPRM 対応の DVD-RAM または DVD-RW(VR モードのみ対応)をお使いください。また、このような番組を記録した映像は、他のデジタル機器へダビングすることはできません。

リージョン番号について

DVDビデオには、世界を6つの区域に分けたリージョン番号と呼ばれる、再生可能な地域番号が割り当てられています。この番号が本機のリージョン番号と一致しないと再生できません。本機のリージョン番号は『2』です。DVD ビデオディスク上に以下の様な「2」または「ALL」を含むディスクに限り再生できます。

本機で再生できる DVD ビデオの表示例

各記録方式の特長

■ DVD-RAM
・1 枚のディスクに何回でも録画／消去ができます。
・録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。
・録画中に、現在録画中の番組を最初から見ることができます。また、すでに録画済みの別の番組を見ることもできます。

■ DVD-RW(VR モード)
・1 枚のディスクに何回でも録画／消去ができます。
・録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。

■ DVD-RW(ビデオモード)
・他の DVD プレーヤーで再生することができます。
・1 度見たあとに全部消去して新しく録画できます。

■ DVD-R
・他の DVD プレーヤーで再生することができます。
・録画したディスクを永久保存版にしたいときにおすすめします。

- DVD ビデオの２層ディスクの場合、1 層目から２層目に切り換えるとき、映像や音声が乱れる場合がありますが、これは故障ではありません。
- DVDオーディオのうち本機で再生できるディスクの音質は、DVDビデオに準じたものとなります。
- DVDおよびビデオCD･スーパービデオCDは、ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能が働かないことがあります。

ディスクのファイル構造

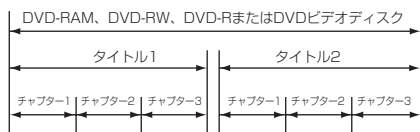
DVDビデオ

一般的にDVDビデオは、タイトルと呼ばれる大きな単位で構成されています。それぞれのタイトルには番号（タイトル番号）が付いていて、希望のタイトルが選べるようになっています。またタイトルはさらにチャプター（章）という小さな単位で構成されています。それぞれのチャプターには番号（チャプター番号）が付いていて、希望のチャプターが選べるようになっています。ただし、ディスクによってはタイトルやチャプターに分割されていないものもあります。

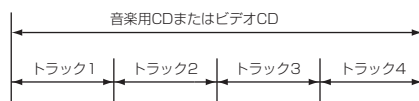
● DVD-RAM/DVD-RW（VRモード）で録画したとき

1回の録画が1タイトル（1チャプター）になります。ただし、録画の途中で一時停止をしたり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換わると、自動的にチャプターマークが入ります。（☞**62**ページ）また、再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。（☞**62**ページ）

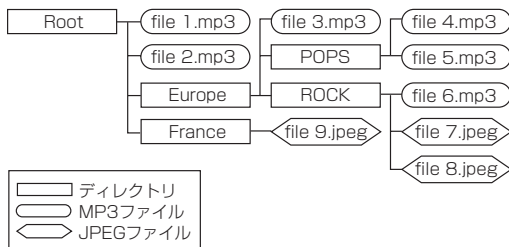
● DVD-R/DVD-RW（ビデオモード）で録画したとき

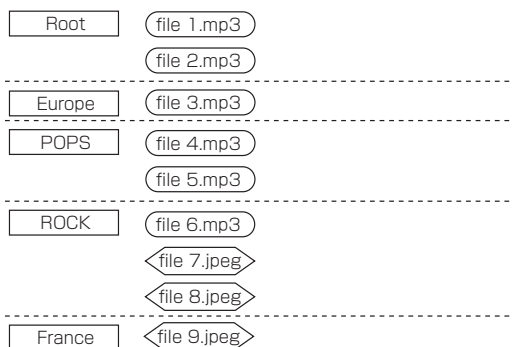
1回の録画が1タイトル（1チャプター）になります。ただし、録画の途中で一時停止をしたり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換わると、自動的にチャプターマークが入ります。（☞**62**ページ）また、録画や再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。（☞**62**ページ）ファイナライズするとこれらのチャプターマークは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられて行きます。

- ファイナライズ前でもビデオモードでは、チャプターマークの追加や削除、タイトル名の変更、番組やタイトルの消去以外の編集を行なうことはできません。
- ファイナライズ後は、編集を行なうことができません。

音楽用CD/ビデオCD/スーパービデオCD

一般に音楽CDには、トラックと言う単位で1曲ごとに区切られています。トラックには番号が付けられています。
たとえば、3曲目はトラック3になります。ビデオCD／スーパービデオCDについても同様です。
ただし、ディスクによってはトラックに分割されていないものもあります。

JPEG/MP3ディスク（CD-R/RW/ROM）

JPEGやMP3のファイルは、本機のMP3/JPEGナビゲーターによって自動的にグループ分けされて行きます。

MP3/JPEGナビ起動前のディスクのファイル構造

MP3/JPEGナビ起動後のディスクのファイル構造

以下のように自動的にグループ化を行なって、MP3/JPEGナビに表示されます。ファイル名のABC順に表示します。
Rootのファイルで1グループになります。

- 本機で認識できる階層はディレクトリ、ファイルを含めて9階層までです。
  また、各グループ内に最大250ファイル、ディスク内に最大99グループまで認識できます。

プレイバックコントロール（PBC）対応のビデオCDの場合
- ディスクの内容をいくつかの階層に分けて収録し、画面の指示に従って階層を進みながら再生していきます。
  PBC対応のディスクでも、PBCを機能させずに収録されているトラックを連続して再生することもできます。

収録されている内容について
- ファイル形式などによっては、再生できない場合があります。

DVD ビデオの表示マーク

DVDのディスクやパッケージに、ディスクに記録されている内容や機能をマークで表示している場合があります。マークを確認して内容や機能を確認してください。ただし、機能があっても表示マークのない場合もあります。

●映像に関する表示

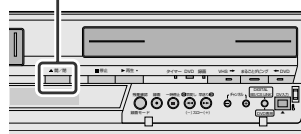
マーク	内　容
2	字幕の数（☞126ページ）
3	アングル数（☞125ページ）
4:3	4：3の標準サイズで記録されている
LB	4：3の標準サイズで上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）
16:9 LB	ワイドテレビではワイド画像（16:9）、画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生される。
16:9 PS	ワイドテレビではワイド画像（16:9）、画面サイズが4：3のテレビではパン＆スキャン（両側または片側が切れた）画面で再生される。

●音声に関する表示

マーク	内　容
3	音声トラックの数
DOLBY DIGITAL	ドルビーデジタル表示 ドルビーラボラトリーズがデジタルサラウンド方式として開発しました。
DIGITAL dts SURROUND	DTS(Digital Theater Systems) 本機とDTSデコーダー内蔵アンプを接続してDTS音声を楽しめます。本機では、DTSで記録された音声をアナログ音声出力端子から出力しません。

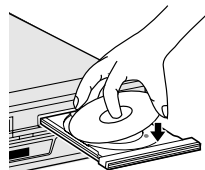
ディスクの入れかた

●ディスクトレイの開き方

本体の開 / 閉ボタンを押す。

本体

- 再度本体の開/閉ボタンを押すとディスクトレイは閉じます。
- ディスクトレイの開閉は、本体の開/閉ボタンで行なってください。
- 開閉中のディスクトレイを手でおさえたりしないでください。故障の原因となります。
- 再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイの上に乗せないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、上にものを置かないでください。

●カートリッジなしのディスク

文字のある面を上にしてディスクトレイの上に置きます。再生するディスクによっては大きさが違いますので、溝にそって正確に置いてください。溝からはずれていると、ディスクを傷つけたり、故障の原因になります。

●カートリッジ入りのDVD-RAMディスク

両面ディスクの場合

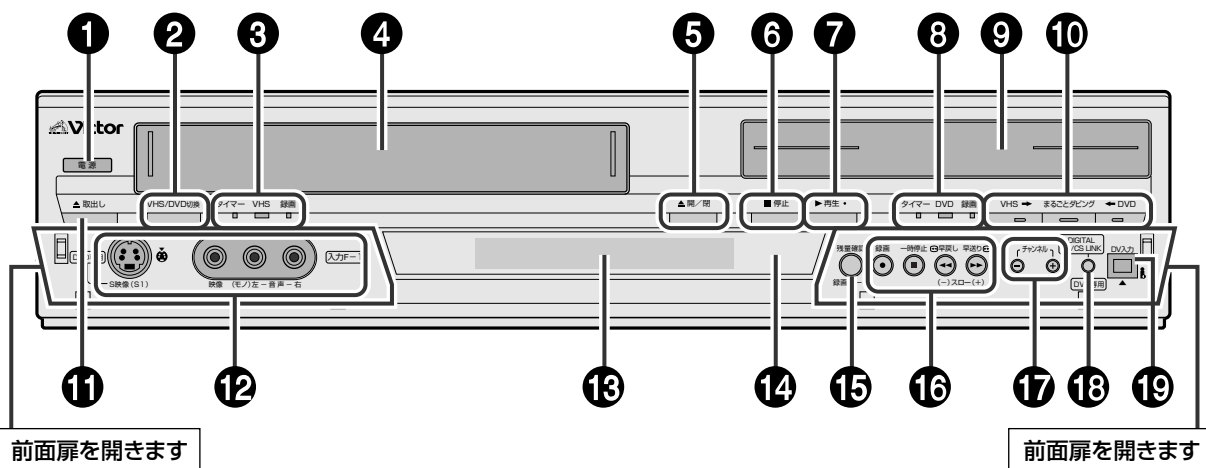
カートリッジからディスクを取り出して録画／再生する面を下にして、図の様にディスクトレイの溝に合うように入れます。

片面ディスクの場合

カートリッジからディスクを取り出して印刷面を上にして、図の様にディスクトレイの溝に合うように入れます。

各部の名称

本体前面

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ **電源ボタン**
電源を「入 / 切」します。

❷ **VHS/DVD 切換ボタン**
VHS 側または DVD 側に切り換えるときに押します。

❸ **タイマーランプ**
VHS 側の録画予約待機状態のときに点灯します。
VHS ランプ
VHS側に切り換えたときに点灯し、VHS側が操作できます。
録画ランプ
VHS 側で録画中に点灯します。

❹ **ビデオカセット挿入口**
ビデオカセットを入れます。

❺ **開／閉（⏏）ボタン**（☞**58** ページ）
ディスクトレイを「開 / 閉」するときに押します。
電源「切」のときに、本体の■（停止）ボタンを押しながら⏏（開／閉）ボタンを押すと、「トレイロック」になります。（電源を「入」にして⏏（開／閉）ボタンを押しても本体表示窓に「LOCK」と表示され、ディスクが取り出せなくなります）
解除するときも同じ手順です。

❻ **停止（■）ボタン**
再生や録画を止めるときに押します。

❼ **再生（▶）ボタン**
再生を始めるときに押します。

❽ **タイマーランプ**
DVD 側の録画予約待機状態のときに点灯します。
DVD ランプ
DVD側に切り換えたときに点灯し、DVD側が操作できます。
録画ランプ
DVD 側で録画中に点灯します。

❾ **ディスクトレイ**（☞**17** ページ）
ディスクを入れます。

❿ **VHS ➡ ボタン**（☞**159、160、163** ページ）
VHS から DVD にダビングするときに押します。
まるごとダビング（☞**159、161、163、165、167**ページ）
VHSからDVD、DVDからVHSにダビングするときに押します。
⬅DVD ボタン（☞**165、166** ページ）
DVD から VHS にダビングするときに押します。

⓫ **取出し（⏏）ボタン**（☞**142** ページ）
ビデオカセットを取り出すときに押します。

⓬ **S 映像（S1）・映像 / 音声入力 F-1 端子（前面扉内）**
ビデオカメラなどからダビングしたいときに使います。

⓭ **表示窓**（☞**20、21** ページ）

⓮ **リモコン受光部**

⓯ **残量確認／録画モードボタン（前面扉内）**
録画モードを設定するときに押します。（☞**64、144**ページ）
残量確認するときに押します。（☞**61、151**ページ）

⓰ **録画（●）ボタン（前面扉内）**（☞**64、144**ページ）
録画中に繰り返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。（☞**65、145**ページ）

一時停止（❚❚）ボタン（前面扉内）（☞**58、61、65、142、144、150**ページ）
録画や再生中に押すと一時停止します。

早戻し／スロー（−）（◀◀）ボタン（前面扉内）

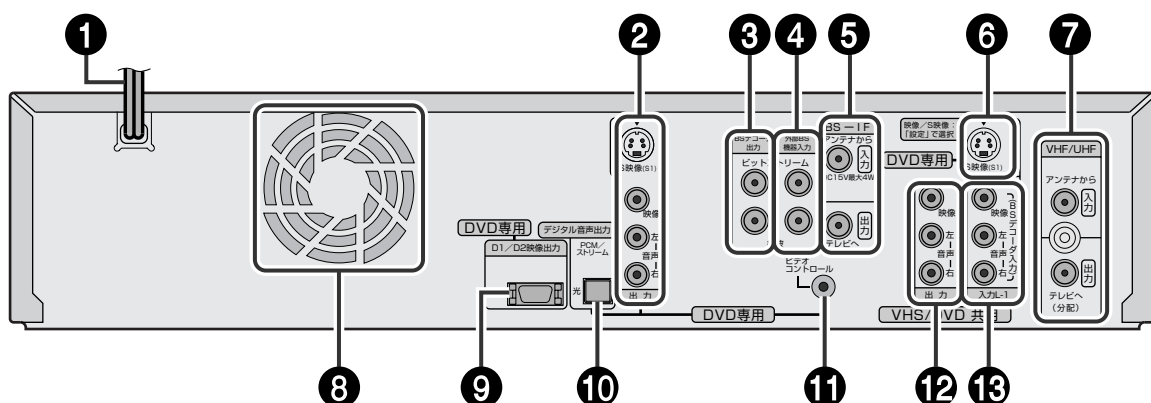
早送り／スロー（＋）（▶▶）ボタン（前面扉内）

⓱ **チャンネル（＋ / −）ボタン（前面扉内）**（☞**64、144**ページ）
チャンネルを切り換えるときに押します。

⓲ **DIGITAL BS/CS LINKボタン（DVD専用）（前面扉内）**（☞**130、131**ページ）
BSデジタルリンク予約・着信予約をするときに押します。

⓳ **DV 入力端子（i. LINK*）（前面扉内）**（☞**172** ページ）
デジタルビデオ機器の DV 端子とつなぎます。
BS/CSデジタルチューナーやD-VHSビデオのi.LINK端子と接続しても録画することはできません。
*i.LINKはIEEE 1394-1995仕様および拡張仕様です。
i.LINKマークはi.LINKに準拠した商品につけられるロゴマークです。

本体背面

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ **電源コード**

❷ **S 映像（S1）*・映像 / 音声出力端子（DVD 専用）**
S 映像・映像 / 音声出力端子です。

❸ **BSデコーダ出力端子**（☞**37**ページ）

検波出力端子	：BS デコーダーなどの検波入力端子とつなぎます。
ビットストリーム出力端子	：BS デコーダーなどのビットストリーム入力端子とつなぎます。

❹ **外部BS機器入力端子**（☞**37**ページ）

検波入力端子	：BS デコーダーなどの検波出力端子とつなぎます。
ビットストリーム入力端子	：BS デコーダーなどのビットストリーム出力端子とつなぎます。

❺ **BS-IF 入力端子**（☞**31**ページ）
BS アンテナをつなぎます。

BS-IF 出力端子（☞**31**ページ）
BS テレビの BS アンテナ入力端子とつなぎます。

❻ **S映像（S1）入力L-1端子（DVD専用）**（☞**34、35**ページ）
映像入力 L-1 の代わりに S 映像入力端子と接続するときに使います。メニューの映像入力を「L-1」に合わせて「S 映像」に設定してください。（☞**52** ページ）

❼ **アンテナ入力端子**（☞**26** ページ）
VHF/UHF アンテナをつなぎます。

アンテナ出力端子（☞**26** ページ）
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。

❽ **ファン**
- 内部の温度上昇を防ぐものです。
  取り外さないでください。
- ファンの周りをふさがないように設置してください。

❾ **D1/D2 映像出力（DVD 専用）**（☞**28** ページ）
テレビのコンポーネント映像入力端子とつなぎます。

❿ **光デジタル音声出力端子（DVD専用）**（☞**38**ページ）
デジタル音声信号が出力される端子です。

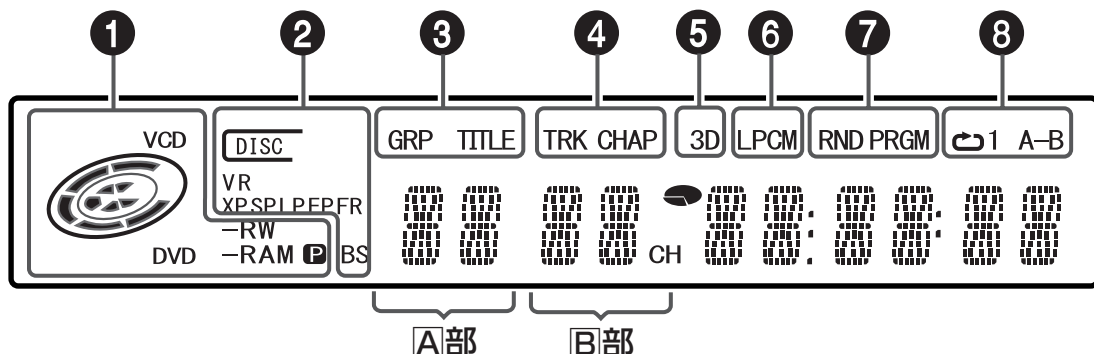
⓫ **ビデオコントロール端子（DVD専用）**（☞**34、35**ページ）
外部のBSデジタル機器から録画予約をするときに使います。（☞**130**ページ）
BSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオコントロール端子と別売のモノラルミニプラグコード（φ 3.5）をつなぎます。

⓬ **映像 / 音声出力端子**（☞**28、34 ～ 37** ページ）
テレビ（または他のAV機器）の映像/音声入力端子とつなぎます。

⓭ **映像/音声入力L-1端子（BSデコーダ入力）**
（☞**34～37、168、169**ページ）
BSデコーダーをご使用にならないときは、外部ビデオ機器の映像/音声出力端子とつないでお使いください。メニューの映像入力L-1を「映像」に合わせて設定してください。（☞**52** ページ）
着信予約時の入力端子として使います。（☞**131**ページ）
BSデジタルリンク予約時の入力端子として使います。（☞**130** ページ）

＊S1映像信号（DVD側のみ）
S映像信号にフルモード（縦長の映像）を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。画像サイズが16:9のTVでは識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

本体表示窓

（☞ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ **ディスク種類／ディスク状態**

ディスク種類表示

本機にディスクを入れるとディスクの種類を表示します。

"DVD"	：DVDビデオディスク
"DVD"・"-RAM"	：DVD-RAMディスク
"DVD"・"-RW"・"VR"	：DVD-RW（VRモード）ディスク
"DVD"・"-RW"	：DVD-RW（ビデオモード）ディスク
"DVD"・"-R"	：DVD-Rディスク
"VCD"	：ビデオCD，スーパービデオCDディスク
"CD"	：CD-DA，MP3，JPEGディスク

ディスク状態表示（☞**63**～**65**ページ）

早送り／早戻し中	：通常再生より早く回転します。
スロー再生中	：通常再生よりゆっくり回転します。
録画中	：通常再生と同じで内側の赤丸が点灯します。ワンタッチタイマー録画中は、内側の赤丸がゆっくり点滅します。
一時停止中	：録画時も再生時もディスクマークが点滅します。
停止中	：ディスクマークがすべて点灯します。
リジューム停止中	：ディスクマークがすべて点滅します。
トレイオープン中	：ディスクマークがすべて消灯します。
トレイにディスクなし	：ディスクマークがすべて消灯します。

映像出力表示（P）（☞**29**ページ）

消灯：インターレーススキャンモード
点灯：プログレッシブスキャンモード

❷ **DISC（ディスク）、録画モード**（☞**67、69、73～77、131**ページ）

録画予約設定の時に点灯または点滅表示されます。

DISC	：ディスク予約されたディスクを入れたときに点灯します。
"BS"表示	：DVD側のBSデジタルリンク予約（または着信予約）がされ、VHS側が選択されたときに点灯します。
"VR"表示	：DVD-RWディスクがVRモードでフォーマットされている場合に点灯します。

"XP"、"SP"、"LP"、"EP"、"FR" 表示は録画モード表示です。録画モード設定時は点滅します。
"FR"表示点滅中は、表示部の左4桁部分に"60"～"480"を表示します。設定後は"FR"のみ点灯します。

❸ **TITLE（タイトル）, GROUP（グループ）表示**（☞**16、59、119**ページ）

ディスクにより "TITLE" または "GRP" が点灯します。同時にマルチ表示部の左2桁（A部）に各数字を表示します。

"TITLE"	：マルチ表示部に総タイトル数または再生中のタイトル番号が表示されます。
"GRP"	：マルチ表示部に総グループ数または再生中のグループ番号が表示されます。

❹ **CHAPTER（チャプター）, TRACK（トラック）表示**

ディスクにより、"CHAP" または "TRK" が点灯します。同時にマルチ表示部の左から3、4桁目（B部）に各数字を表示します。

"CHAP"	：マルチ表示部に再生中のチャプター番号が表示されます。（☞**62、119**ページ）
"TRK"	：マルチ表示部に総トラック数または再生中のトラック番号が表示されます。（☞**119**ページ）

❺ **3D表示**（☞**124**ページ）

再生設定で疑似サラウンド設定を「入」にしたときに点灯します。

❻ **LPCM（リニアピーシーエム）表示**（☞**38、52**ページ）

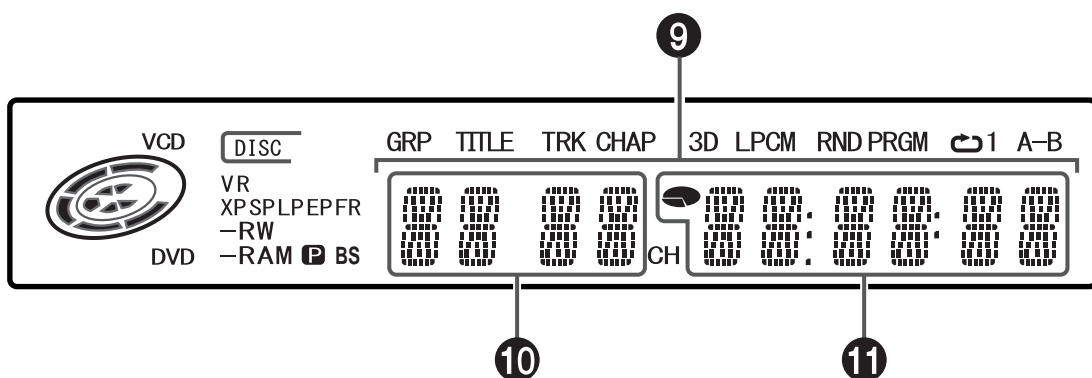
DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWでの録画時にDVD設定メニューの「基本機能設定➡録画設定➡XPモード高音質録音」を「リニアPCM」に設定して録画したときに点灯します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときも点灯します。

❼ **RANDOM（ランダム）, PROGRAM表示**

"RND"	：ランダム再生モードが設定されたときに点灯します。（☞**122**ページ）
"PRGM"	：プログラム再生モードが設定されたときに点灯します。（☞**121**ページ）

❽ **リピートモード表示（"⮌"，"1"，"A-B"）**
（☞**117**ページ）

再生設定メニューからリピートモードを選択します。

"⮌"	：ディスク内容のすべてを繰り返します。VHS側のリピート再生中に点灯します。
"⮌1"	：1つのタイトル／チャプター／トラックを繰り返します。
"⮌ A-B"	：選択した部分（A-B間）を繰り返します。
消灯	：リピート再生しません。

❾ **マルチ表示部**
ディスクの状態(NO DISC, OPEN, CLOSE, READ-ING, BS-CS)を表示します。

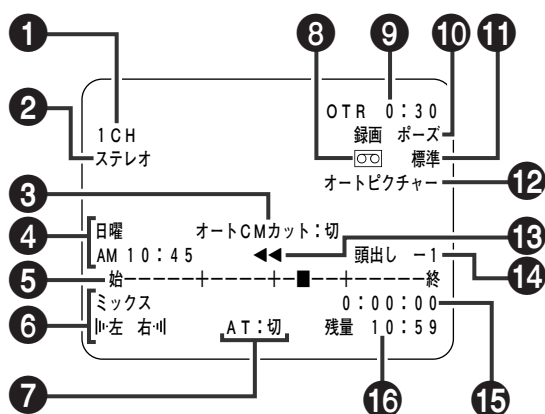
❿ **チャンネル/録画モード表示**
DVD側およびVHS側の受信チャンネルを表示します。
VHS側の録画モード(SP、EP、SEP)を表示します。

⓫ **経過時間/残量時間表示(☞61、128、151ページ)**
リモコンの表示切換ボタンを押すごとに、次のように変わります。

→経過時間→残量時間→現在時刻

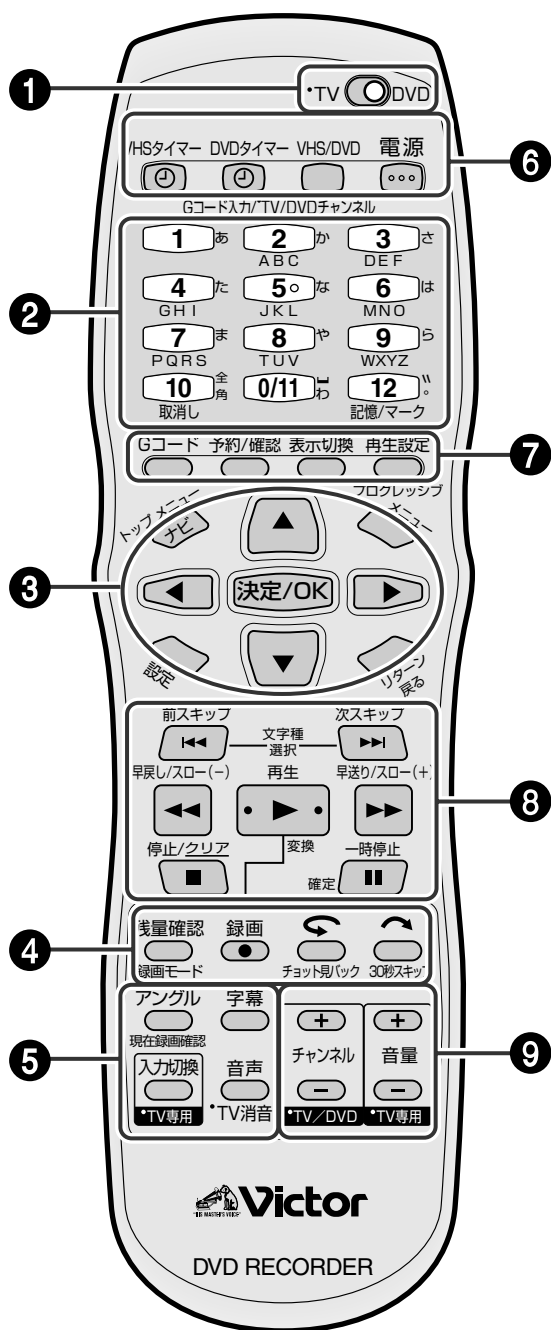
残量を表示したときは、●を表示します。

テレビ画面表示(VHS側)

リモコンの決定/OKボタンを押すと現在の状態を表示します。もう一度押すと消えます。
DVD側の画面表示については、☞47ページをご覧ください。

❶ チャンネル番号
❷ 受信放送の音声
❸ オートCMカット
(☞149ページ)
❹ 曜日/時刻
❺ テープ走行位置
❻ 音声出力
(☞154ページ)
❼ オートトラッキング
(☞151ページ)
❽ カセットの有無
❾ ワンタッチタイマー録画時間
❿ テープ走行
⓫ 録画モード
⓬ オートピクチャー
(☞156ページ)
⓭ テープ走行方向
⓮ 頭出し番号
(☞150ページ)
⓯ カウンター
⓰ テープ残量

- 設定メニューの「モード選択 ➡ オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示します。
同時にすべて表示されることはありません。
- テープの走行時間、残量、チャンネル番号、時計や録画モードなどが本体表示でわかりにくいときは、テレビ画面表示をご使用になることをおすすめします。

リモコン

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ リモコン切換(TV/DVD)スイッチ

- **DVD 側**：VHS/DVD を操作します。
- **TV 側**：テレビを操作します。

❷ 数字ボタン(1～9、0/11)

- 受信チャンネル切換
- テレビチャンネル切換 TV 側(1～12のボタン使用)
  DVD側のテレビチャンネル切換は1～9,0/11を使います。(下記のメモ参照)
- G コード予約(☞**66、146**ページ)
- タイトル入力 DVD 側(☞**94** ページ)
- ディスクの設定 DVD 側
  トラック、タイトル、グループ、チャプター、シーン、時間、メニュー項目の選択

記憶／マークボタン(☞**41、62** ページ)
チャンネル記憶させたいときに押します。
再生中に押すと、お好みの場所にマーク(DVD側)を付けることができます。頭出しに便利です。(DVD-RAM/R/RW のみ)

取消しボタン(☞**76、148** ページ)
録画予約を取消したいときに押します。

❸ メニュー操作 */ トップメニュー */ ナビ * / メニュー */ 設定 */ リターンボタン *
カーソル、決定／ OK ボタン(☞**86** ページ)
トップメニューボタン(☞**59** ページ)
ナビボタン(☞**153** ページ)
メニューボタン(☞**59** ページ)
設定ボタン(☞**30、56** ページ)
リターンボタン(☞**125** ページ)

❹ 残量確認ボタン *(☞**61、151** ページ)
残量を確認するときに押します。

録画モードボタン *(☞**61、64、144** ページ)
録画モードを変えるときに使います。

録画ボタン *(☞**64、144** ページ)
録画するときに、再生ボタンと一緒に押して録画します。

チョット見バック( )ボタン*(☞**82、150**ページ)
再生中に押すと約7秒ぶん戻します。チョット見バック機能として働きます。

30 秒スキップ( )ボタン *(☞**129、149** ページ)
再生中に押すと、約 30 秒ぶんを飛ばして再生します。

リモコンの[数字](1~9、0/11)でチャンネルを選ぶときは

- [数字](1～9、0/11)を押す。
  例：4チャンネルを選ぶときは[4]を押す。
  例：10チャンネルを選ぶときは
  [1]、[0／11]を続けて押す。

❺ **アングル*/現在録画確認*ボタン**(☞80、125ページ)
マルチアングルで記録されたDVDビデオを再生中に押して、アングルを切換えることができます。
同時録画・再生中または追っかけ再生中に押すと録画中の映像を小画面で見ることができます。

字幕ボタン *(☞126 ページ)
字幕が記録されたDVDビデオを再生中に、字幕言語の切換や字幕表示の「入/切」をするときに使います。

入力切換ボタン TV側
テレビの入力切換をするときに押します。

音声ボタン VHS/DVD側 ／ **TV 消音ボタン** TV側
聞きたい音声を選ぶときに押します。(☞127、154ページ)
リモコン切換スイッチを「テレビ」側にして音声ボタンを押すと、テレビ消音ボタンとして働きます。

❻ **VHS タイマー(◴)ボタン**(☞146、147 ページ)
VHS 側の予約録画の設定 / 解除するときに押します。

DVD タイマー(◴)ボタン(☞66、68 ページ)
DVD 側の予約録画の設定 / 解除するときに押します。

VHS/DVD 切換ボタン
VHS 側または DVD 側に切り換えるときに押します。
VHS側に切り換わると本体のVHSランプが点灯します。
DVD側に切り換わると本体のDVDランプが点灯します。

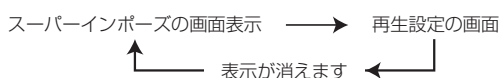
電源ボタン VHS/DVD側 / TV側
本機の電源を入／切するときに押します。
テレビの電源を入／切するときに押します。

❼ **G コードボタン ***(☞ 66、146 ページ)
G コード予約するときに押します。

予約／確認ボタン *(☞74、148 ページ)
録画予約または予約確認するときに押します。

表示切換ボタン *(☞61、151 ページ)
本体表示窓や画面表示の内容(現在時刻、残量時間、経過時間、チャンネル)を切り換えるときに押します。

再生設定 */ プログレッシブ * ボタン
(☞29、115 ページ)
押すごとに

スーパーインポーズの画面表示 → 再生設定の画面 → 表示が消えます → スーパーインポーズの画面表示

2秒以上押し続けると映像出力のスキャンモード(プログレッシブ⇔インターレース)を切換える事ができます。
プログレッシブモードに切換えると本体表示窓の映像出力表示(P マーク)が点灯します。

❽ **ディスク／テープ操作ボタン***(☞58～65、142～144ページ)
早戻し/スロー(－)、再生、早送り/スロー(＋)、録画、停止、一時停止、前スキップ、次スキップ

タイトル編集ボタン(☞94 ～ 97 ページ)
文字種選択、変換、クリア、確定

❾ **チャンネル＋／－ボタン** VHS/DVD側 / TV側
(☞64、144 ページ)
受信チャンネル切換やテレビ側のチャンネルを切換えるときに使用します。

テレビ音量＋／－ボタン TV側
テレビの音量を調節できます。

* 印：リモコン切換スイッチの位置に関係なくDVD用として使用できます。

乾電池の入れかた
リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。また、先に⊖側から入れてください。

乾電池交換の目安は
リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

乾電池についてのご注意
- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合にが生じたときは、一度乾電池を取り出し、5 分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは
- 単 3 乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください。(使用済みのものを混ぜないでください)
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

リモコンの使いかた

本機のリモコンで、国内メーカー 12 社のテレビを操作できます。
お買い上げ時には､ビクター製テレビの操作(電源の入/切､チャンネル切換､外部入力の切換､消音(ミュート)､音量の調節) ができるようになっています。
他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

リモコン切換スイッチ
「TV」側

リモコンでビクター以外のテレビを操作する

- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。
- リモコン切換スイッチを「TV」側にします。

❶ [設定] を押したまま､手順 ❷と❸を行う

❷ [数字] (1 ～9､0)を押して メーカー番号(2桁)を入力する

数字の0は [0/11] を押します。

- 例 : 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13､15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

❸ [決定／OK] を押す

- このあと[設定]から手を離します。

❹ [電源] を押す

- [電源]を押して､設定した機器の電源が入れば､設定は完了です｡テレビの設定で電源が入らないときは､もう 1度､手順 ❶ から ❹ の操作をしてください｡
- 松下製､三洋製､フナイ製のテレビをお使いのときは､同じメーカーの別番号を入力してみてください｡
- テレビによっては､操作できないものがあります｡

- リモコンの電池をはずすと､お買い上げ時の設定に戻ります｡電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう1度やり直してください｡

お買い上げ時や電池交換したときは、「DVD 3」に自動的に設定されます。

2台以上のビクター製DVDレコーダー／ビデオデッキを操作する

2台以上の当社製DVDレコーダー／ビデオデッキを同じ場所で別々に操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。
そこで、本機のリモコンコードを変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

準備 ● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [設定]を押したまま、手順❷と❸を行う

❷ [1]から[4]のうちの1つを押す

[1]:「1コード」
[2]:「2コード」
[3]:「3コード」
[4]:「4コード」

❸ [決定／OK]を押す

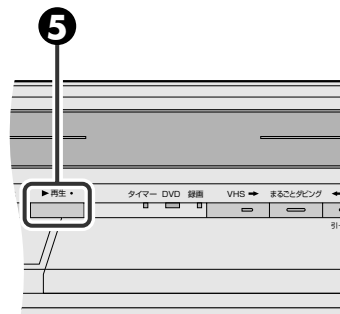
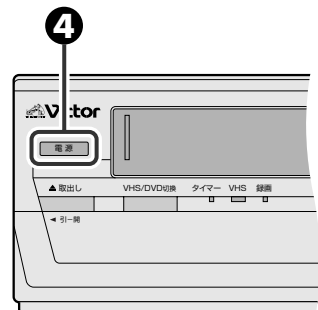
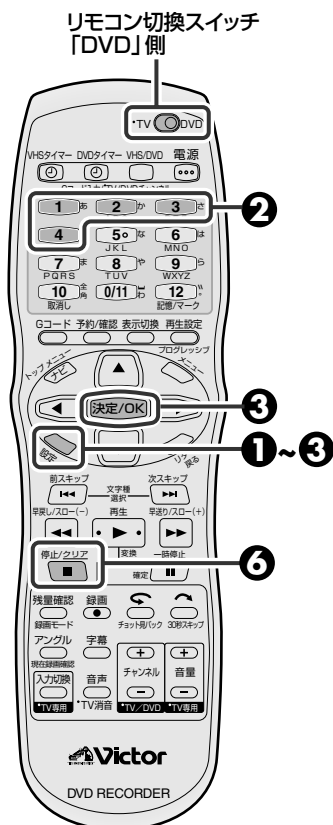
❹ 本体の[電源]を押して電源を切る

❺ 本体の[再生]を5秒以上押す

本体表示窓

● 本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

❻ 本体に向けてリモコンの[停止]を押す

● リモコンで設定したコードが約5秒間点滅して本体に設定されます。

● メニューの「基本機能設定→表示機能設定→パワーセーブ」を「入」に設定している場合、手順❺、❻の操作ができません。このようなときは、「パワーセーブ」を「切」に設定してから操作してください。(☞53ページ)

● 本機のリモコンコードDVD1〜4は、ビクター製ビデオカセットレコーダーのリモコンコード(A〜D)と同じです。ただし、一部操作できないボタンもあります。

● 本機のリモコンで当社製DVDビデオレコーダーHM-VDR1は、操作できません。

アンテナとテレビを接続する

アンテナ側

VHF/UHF混合のアンテナを接続する場合

VHF アンテナ　UHF アンテナ

壁のアンテナ端子

アンテナコード

VHF/UHF別々のアンテナを接続する場合

VHF アンテナ　UHF アンテナ

壁のアンテナ端子

300Ω フィーダー線

VHF/UHF 混合器 (別売:VZ-84)

アンテナ入力へ

本機背面側

アンテナ出力へ

アンテナ コネクター (別売:VZ-71A)

テレビ側

アンテナコード

付属のアンテナコード

75ΩF型端子付テレビへ接続する場合

VHF/UHF

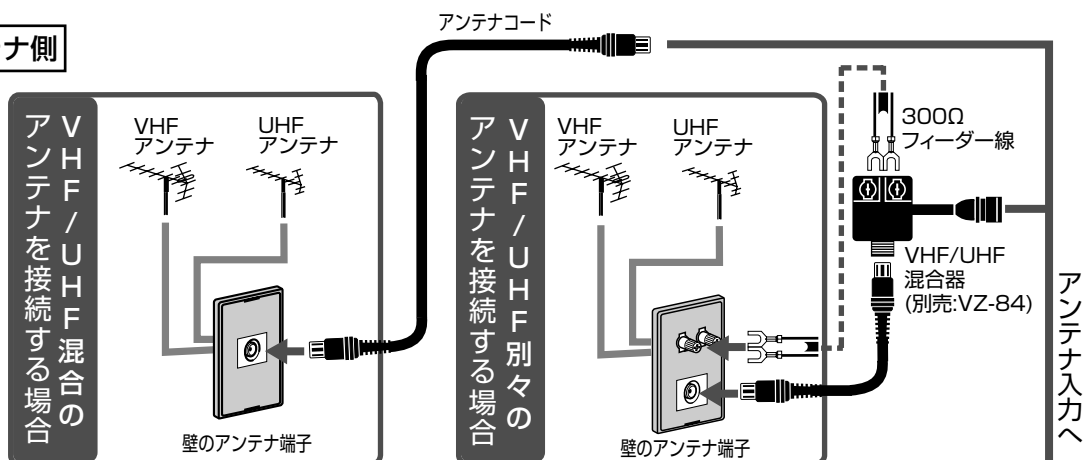
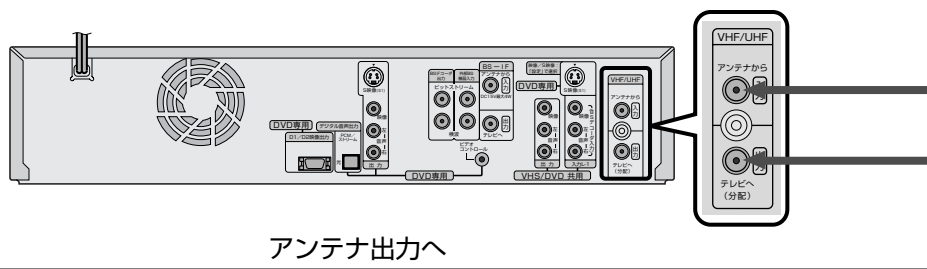
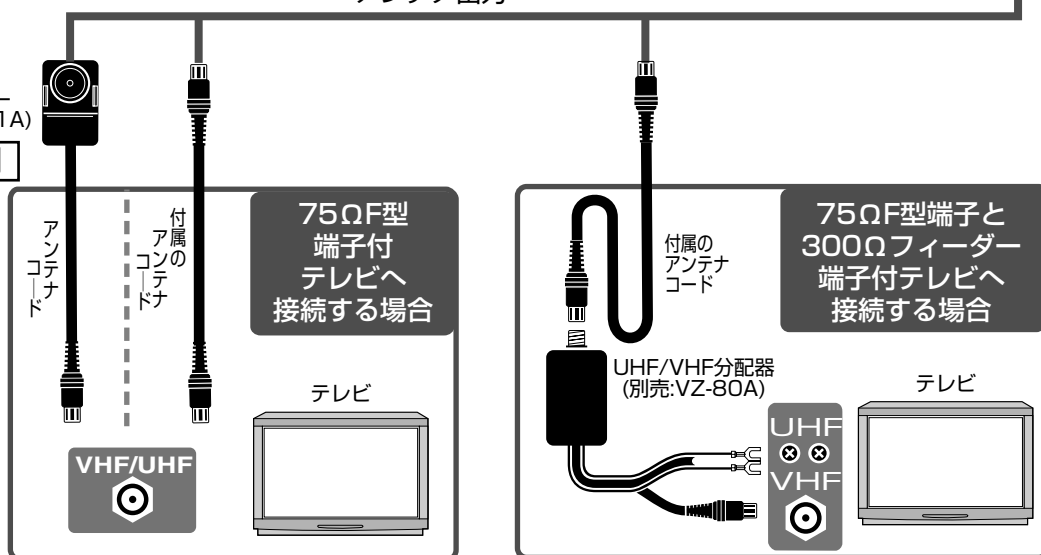
テレビ

付属のアンテナコード

75ΩF型端子と300Ωフィーダー端子付テレビへ接続する場合

UHF/VHF分配器 (別売:VZ-80A)

UHF VHF

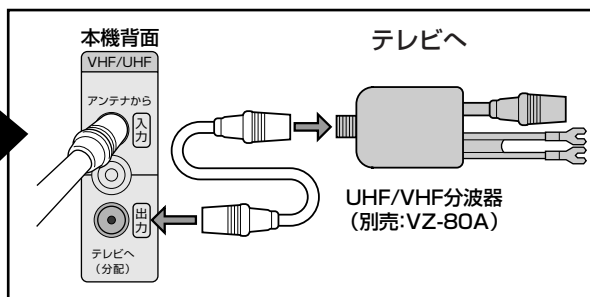
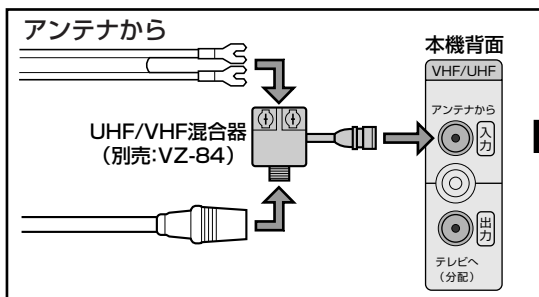
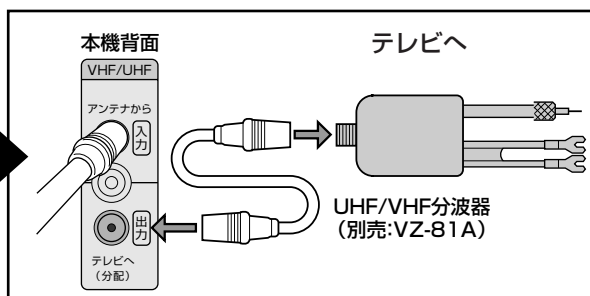
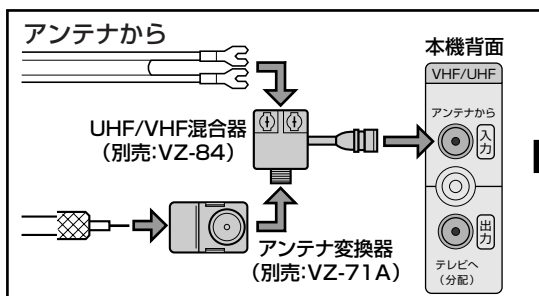
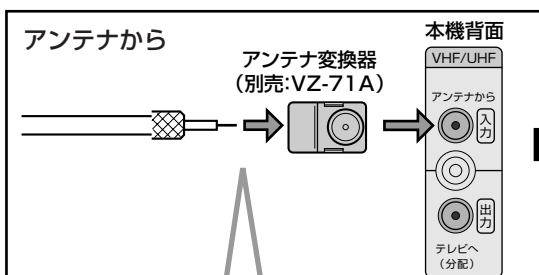
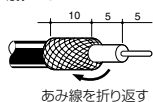
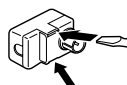
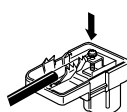
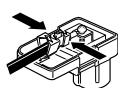
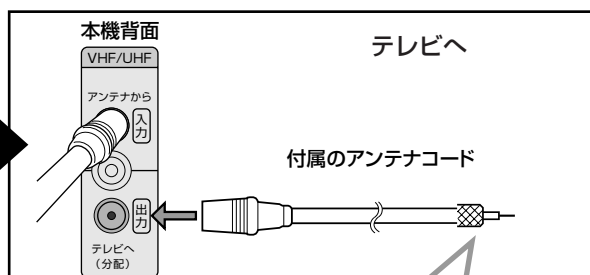
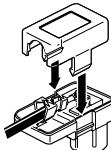
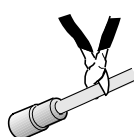
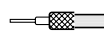
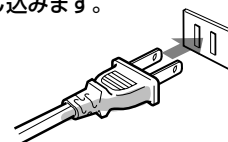
テレビ

・接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

アンテナ線の接続について

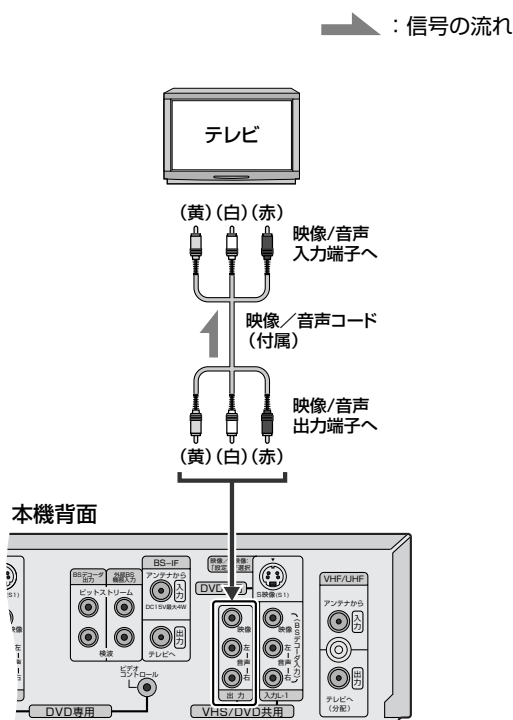
アンテナ線の接続について

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

電源プラグはすべての接続が終わってから壁の
コンセントに差し込みます。

本機とテレビを接続する

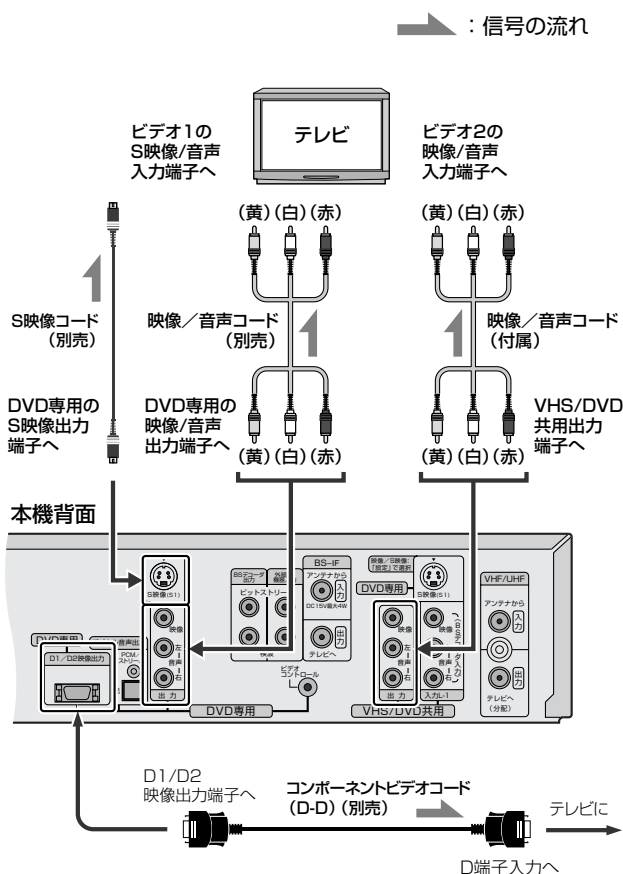
通常は、『通常の接続』で接続してください。
テレビにS映像入力端子あるいはD1／D2／D3／D4端子入力があれば、DVDを高画質でお楽しみいただけます。その場合は『DVDを高画質で見る接続』で接続してください。

DVDを見るときは、テレビで本機をつないでいる「外部入力」を選びます。
- 「外部入力」の選びかたは、お持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。
- プログレッシブスキャン対応のテレビは、本体背面のD1/D2 映像出力端子につないで、プログレッシブスキャンモードに切り換えてください。(☞ **29**ページ)
  また、映像にスジ状のノイズが入ったり不鮮明なときは、DVDビデオまたはDVD-RAM/-R/-RWの再生設定メニューの「プログレッシブモード」を「ビデオ」または「フィルム」に切り換えてください。(☞**123**ページ)
- プログレッシブボタンを2秒以上押してプログレッシブスキャンモードに切り換えると、本体表示窓の映像出力表示(Ⓟマーク ：赤色)が点灯します。(☞**29**ページ)

接続する機器の電源を切ってから接続してください。
接続後、メニューの「基本機能設定 ➡ 映像入出力設定 ➡TV のタイプ」を設定してください。(☞**30** ページ)

通常の接続

DVDを高画質で見る接続

テレビの入力端子が2つ以上必要です。

メモ

- **テレビに映像･音声入力端子がないとき**
  別売のRFコンバーター(RF-VD550T)を最寄りのビクターサービス窓口にてお買い求めください。(☞**188**、**189**ページ)
  詳細はRFコンバーター(RF-VD550T)の取扱説明書をご覧ください。
- **別売のRFコンバーターを使って本機を見るときは**
  テレビで1チャンネルまたは2チャンネル(別売のRFコンバーターの ビデオチャンネル切換えスイッチで選ばれているチャンネル)を選びます。

スキャンモードの設定

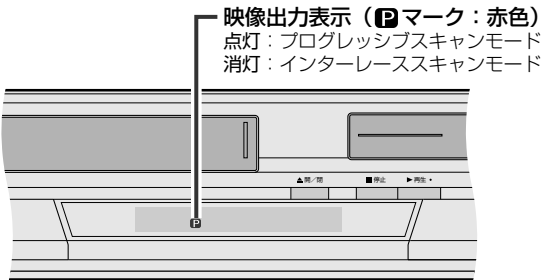
スキャンモードについて

スキャンモード（方式）には従来のテレビに使われているインターレーススキャンモードと、より高画質の映像再生を可能にしたプログレッシブスキャンモードがあります。

- **インターレーススキャンモード（飛び越し走査方式）**

  従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1 つの画像（フレーム）を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60フィールドで30 画像を映し出しています。お買い上げ時にはこちらが選択されています。このモードのとき、本体表示窓の映像出力表示（Pマーク：赤色）は消灯します。

- **プログレッシブスキャンモード（順次走査方式）**

  すべてのフレーム情報を1 つのフィールドで映し出します。したがって映像情報が従来方式に比べて倍になり、チラツキの少ない高密度の画像になります。プログレッシブ対応のテレビが必要です。またテレビ側の接続端子として、D2 ～ D4に対応したD 端子、またはコンポーネント端子が必要です。このモードのとき、本体表示窓の映像出力表示（Pマーク：赤色）が点灯します。

スキャンモードを設定する

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD切換]を押して、本体のDVDランプを点灯させせます。

[プログレッシブ]を3秒以上押す

- 映像出力表示が点灯すればプログレッシブスキャンモードになります。
- 押し続けるごとに交互に切り換わります。

インターレース スキャンモード （映像出力表示：P消灯）

プログレッシブ スキャンモード （映像出力表示：P点灯）

- 「プログレッシブスキャンモード」のときは、S映像出力端子および映像出力端子からは映像が出力されません。

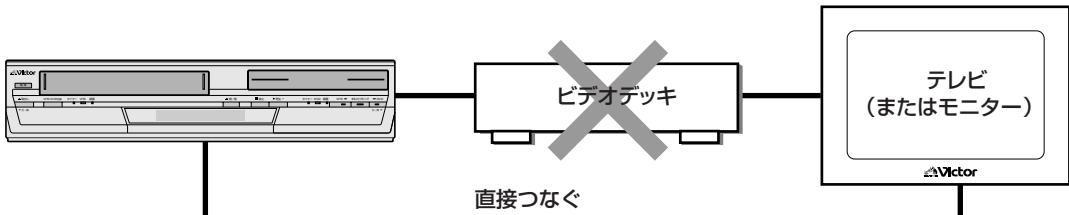
  コンポーネント映像出力端子を使用しないときは「プログレッシブスキャンモード」に切り換えないでください。停止または再生中のみ切り換えできます。
- 映像素材によっては、インターレーススキャンモードのほうが見やすい場合があります。
- メニュー画面表示中は、スキャンモードの設定ができません。

VHS側の映像を、コンポーネント映像出力端子を通してプログレッシブスキャンモードで見たいときは

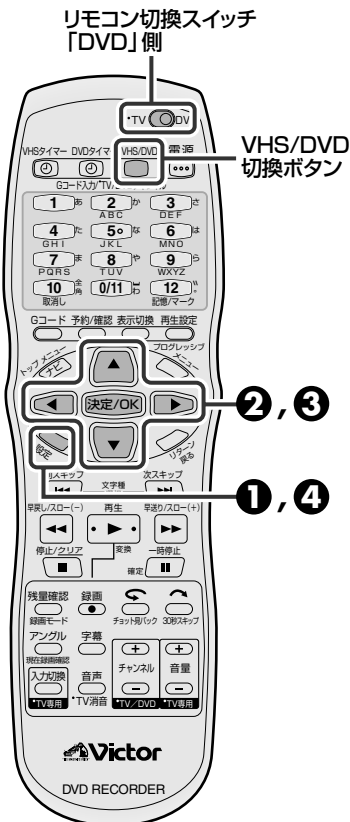
① DVD側にして、[プログレッシブ]を3秒以上押す
② [VHS/DVD]を押してVHS側に切り換える
③ [プログレッシブ]を1回押す
- 本体のVHS➡ランプが点灯します。

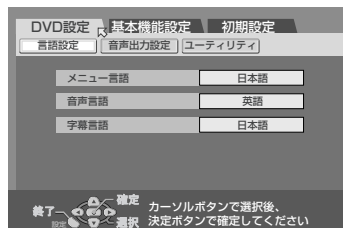
- DVD 側は停止状態にしてください。
- DVD 側がタイマー予約待機状態のときは、①～③の操作ができません。

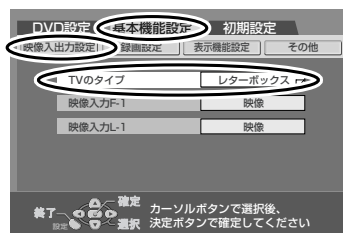
接続上の注意

- すべての接続が終わってから、電源コードをコンセントに差し込んでください。
- 各プラグをしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音や音が出ないなどの原因となります。
- 本機の映像出力は、直接テレビ（またはモニター）とつないでください。ビデオデッキを経由してつなぐと、コピー防止機能の働きにより再生中に画像が乱れることがあります。

本機とテレビを接続する（つづき）

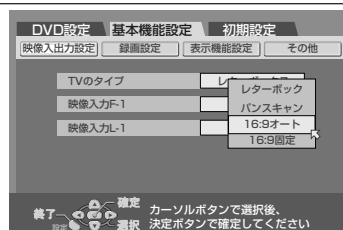
画面サイズを設定する（16：9（横長）テレビをお持ちのかたへ）

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [設定]を押してメニュー画面を表示する

- 時計合わせをしていないときは、時計合わせの設定画面を表示します。（☞46 ページ）

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定➡映像入出力設定➡TVのタイプ」を選ぶ

- 録画および再生中は設定できません。

❸ [決定／OK]を押したあと[▲／▼]で項目を選び[決定／OK]を押す

DVD設定　基本機能設定　初期設定
映像入出力設定　録画設定　表示機能設定　その他
TVのタイプ／映像入力F-1／映像入力L-1
レターボックス／パンスキャン／16:9オート／16:9固定
終了　確定　選択　カーソルボタンで選択後、決定ボタンで確定してください

- 項目の「レターボックス、パンスキャン、16：9オート、16：9固定」の詳細は☞52 ページをご覧ください。

> **D 端子付きワイドテレビをお持ちのかたへ**
> 「レターボックス」を選択してワイド画像を再生した場合、スーパーインポーズ表示が欠けることがあります。
> 「16：9 オート」または「16：9 固定」を選択してください。

❹ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

4:3テレビをお持ちのかたへ

- 「TVのタイプ」を「パンスキャン」にしたときは、字幕が見えなかったり、画面の端が欠ける場合があります。通常は「レターボックス」に設定してください。
- 「TVのタイプ」を「16:9オート」にしたときは、縦長の画像になる場合があります。

ワイドテレビをお持ちのかたへ

- 通常は、「TVのタイプ」を「16:9オート」に設定してください。
- 画像サイズの判別をするために、本機とテレビの接続は、D端子またはS映像端子で接続することをおすすめします。

BS アンテナを接続する

BS(衛星)アナログ放送について

BS(衛星)アナログ放送を受信するには、専用のBSアンテナ(別売)が必要になります。

■ アンテナコネクターのつなぎかた

：信号の流れ

BSテレビ側

VHF/UHF 入力端子へ　BS-IF 入力端子へ

直接受信の方

BSアンテナ(別売)

共聴受信(マンションなど)の方

■BSとVHF/UHF の混合になっている

BSとVHF/UHF混合

■BSとVHF/UHF に分かれる

BS　VHF/UHF

BS・CS/UV 分波器(別売)

VHF/UHF 入力端子へ

BSアンテナ コード(別売)

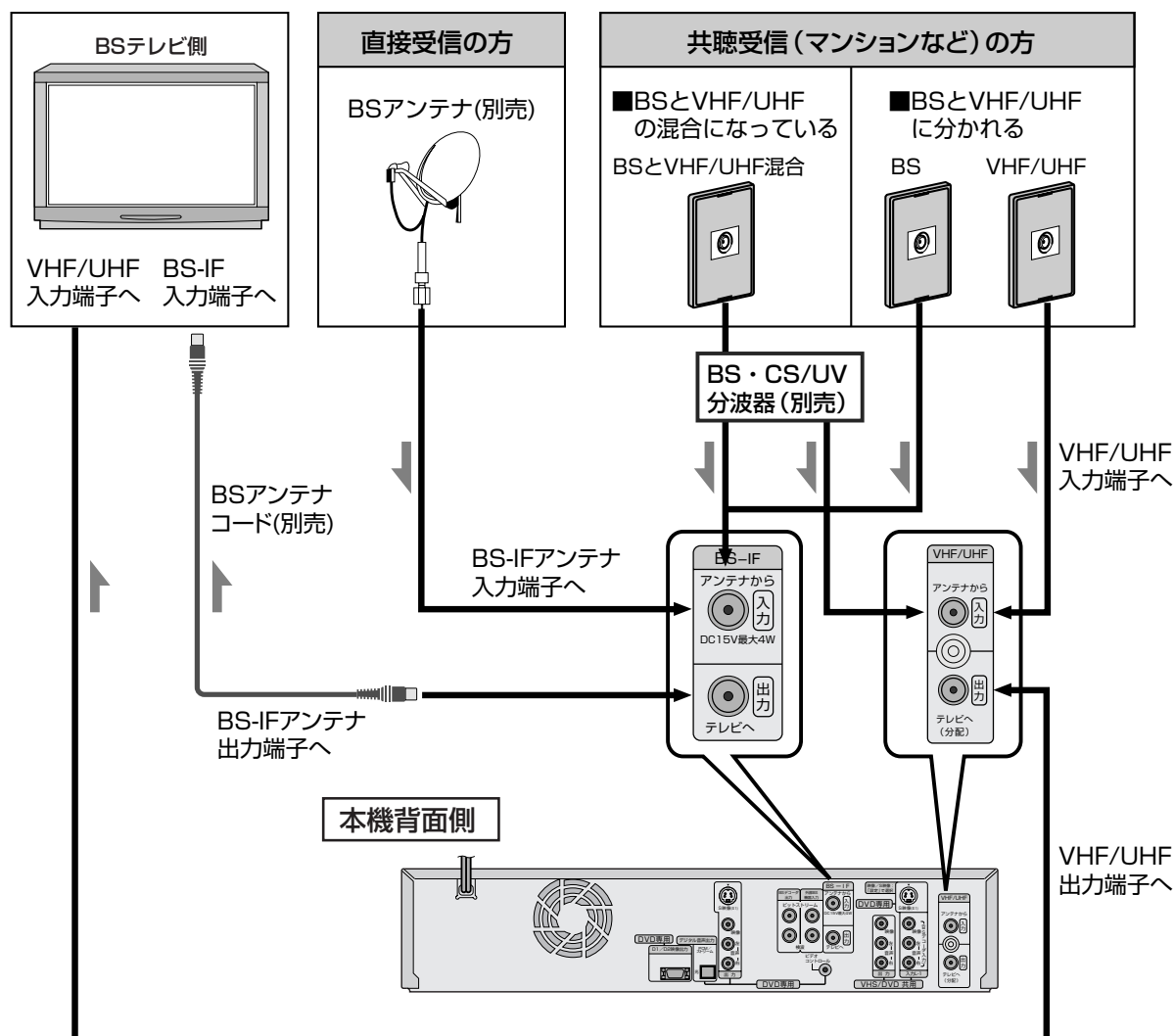
BS-IFアンテナ 入力端子へ

BS-IF アンテナから 入力 DC15V最大4W 出力 テレビへ

VHF/UHF アンテナから 入力 出力 テレビへ(分配)

BS-IFアンテナ 出力端子へ

本機背面側

VHF/UHF 出力端子へ

• 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

接続が終わったら、以下の設定をしてください。(☞32、33ページ参照)

1. メニューで「BS アンテナ電源」を設定する
2. 放送されている BS チャンネルを選ぶ
3. BS アンテナの向きを調節する

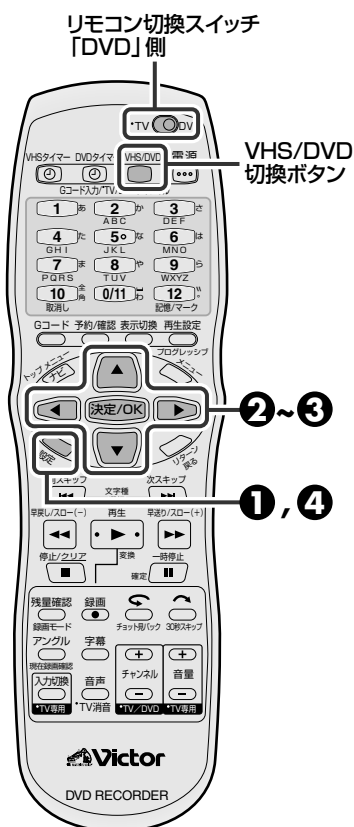
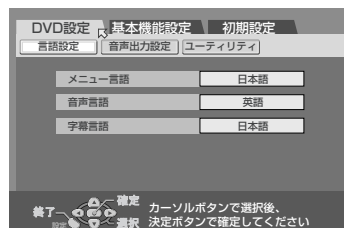
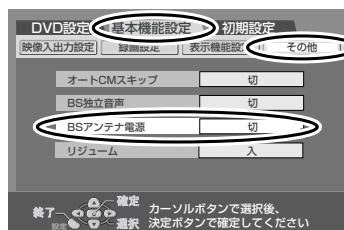
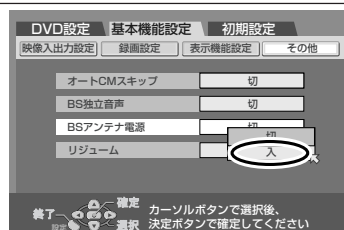
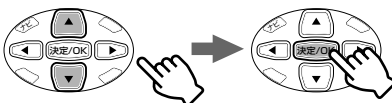
- BSとVHF/UHFの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。
  お買い上げ販売店または、ビクターサービス窓口などにお問い合わせください。
- BSアンテナの設置については、BSアンテナの取扱説明書も合わせてご覧ください。

- 本機は従来のハイビジョン放送(BS9CH)を見ることはできません。
- BSアンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

BS アンテナを接続する（つづき）

BS アンテナに電源を供給する

BSアンテナの接続後に、以下の設定が必要になります。
BSアンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼ ／◀／▶]を押して「基本機能設定➡ その他➡BSアンテナ電源」を選ぶ

❸ [決定／OK]を押したあと[▲／▼]で「入」を選び[決定／OK]を押す

切：BS 放送を共同受信しているとき（マンションなど）。
本機からは BS アンテナに電源を供給しません。

入：BS 放送を個別で受信しているとき。
本機から BS アンテナに電源を供給します。

❹ [設定]を押して終了する

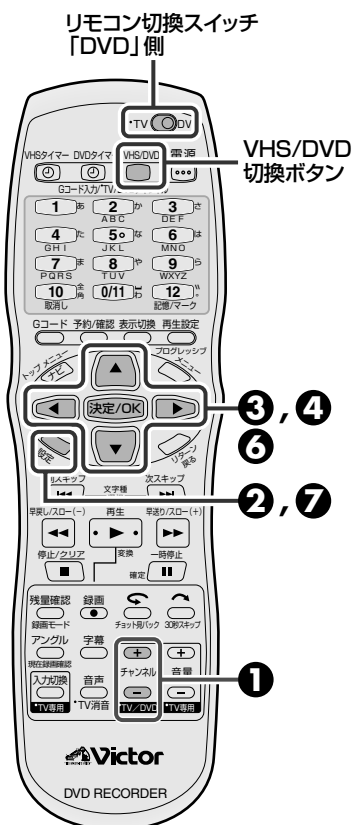
- メニュー画面が消えます。

分波器などをお使いのとき

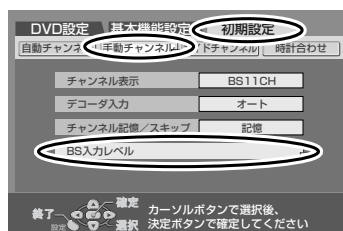
- 本機の他にもBS機器を使っていて分波器などをお使いのときは、本機にBSアンテナを接続して、メニューの「BSアンテナ電源」を「入」に、他機の設定は「切」にしてお使いください。

BSアンテナの向きを調節する

BS 入力レベルの表示を見ながら、BS アンテナが正しく衛星の方向をむくように調節してください。
BS アンテナの取扱説明書もご覧ください。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [チャンネル＋／－]を押して放送のあるBSチャンネルを選ぶ

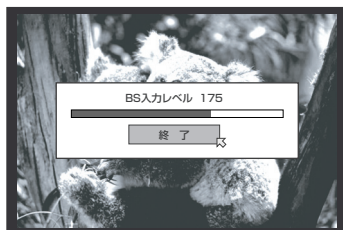
- BSチャンネルを選択すると、本体表示窓に「BS」を表示します。

❷ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❸ [▲／▼ ／◀／▶]を押して「初期設定➡手動チャンネル➡BS入力レベル」を選ぶ

❹ [決定／OK]を押す

- BS番組をうまく受信していないと、ノイズ画面になります。

❺ テレビ画面で確認しながら、BSアンテナの向きを調節する

- BS入力レベルの数値が最大になるように、調節します。

❻ [決定／OK]を押して調節を終了する

❼ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

BS放送が受信しにくい天候

- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると、電波が弱くなり一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合には、まったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでBSアンテナや本機の故障ではありません。

BS入力レベルの表示について

- BS入力レベルの表示は、信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。

BS・110度CSデジタルチューナーを接続する

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

接続後、メニューの「基本機能設定➡映像入出力設定➡TVのタイプ」を設定してください。(☞**52**ページ)

：信号の流れ

映像／音声出力端子へ

チューナーとテレビにS端子がある場合は、接続してください。

S映像出力端子へ

D端子出力へ

BS・110度CSデジタルチューナー背面

コンポーネントビデオコード（D-D）（別売）

S映像コード（別売）

映像／音声コード（別売）

ビデオリモートコントロール端子等へ

映像／音声出力端子へ

S映像出力端子へ

S映像コード（別売）

S映像端子付きのチューナーをつなぐとき。本機の「基本機能設定ー映像入出力設定ー映像入力L-1」画面で「S映像」を選んでください。(☞**52**ページ)

モノラルミニプラグコード（別売）

映像／音声コード（別売）

BSデジタルリンク予約をするときに接続します。（DVD専用）

映像／音声入力端子へ

S映像入力端子へ

D端子入力へ

S映像入力端子へ

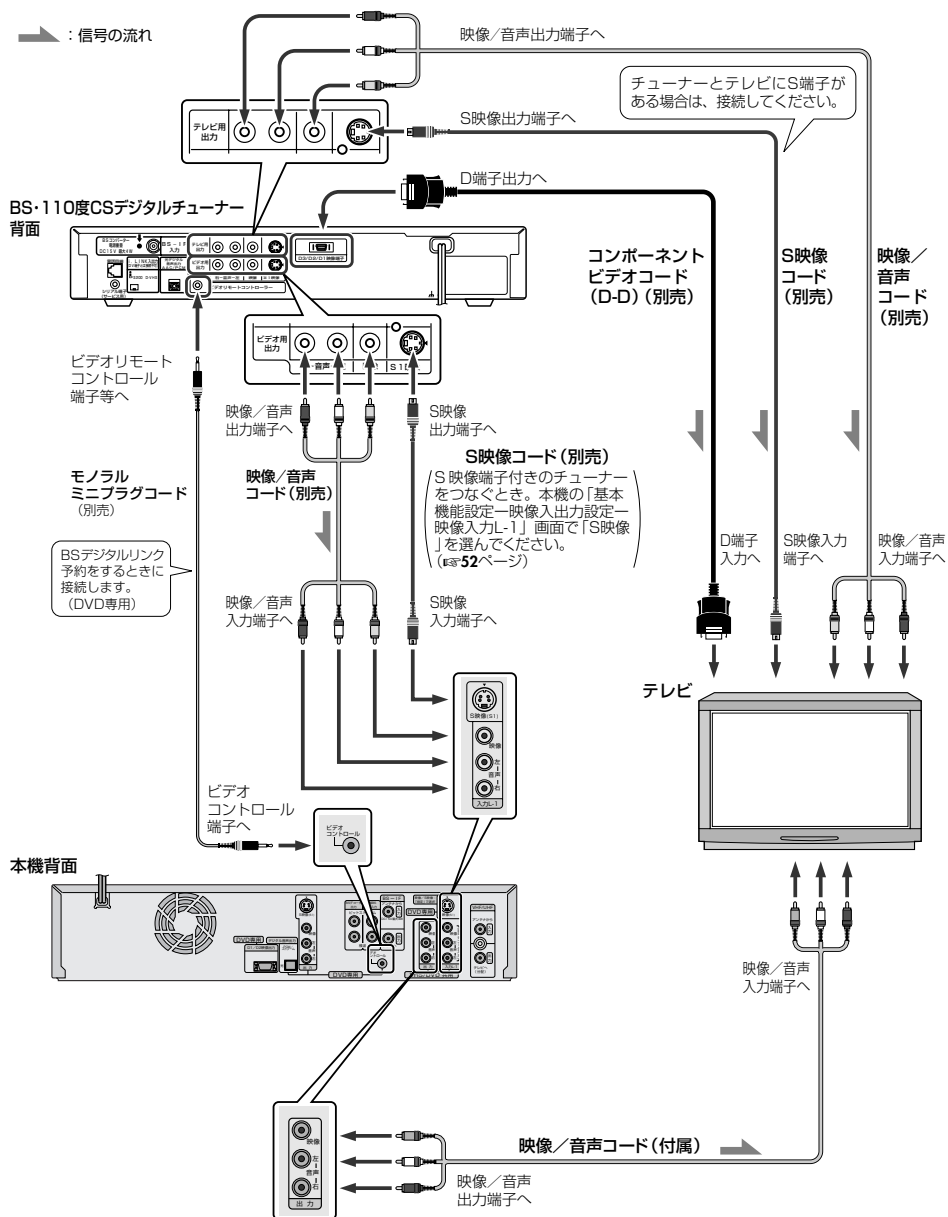
映像／音声入力端子へ

テレビ

ビデオコントロール端子へ

本機背面

映像／音声入力端子へ

映像／音声コード（付属）

映像／音声出力端子へ

- 本機で地上波番組を録画しながら、テレビでBS･110度CSデジタル放送を見たいときは、BS･110度CSデジタルチューナーの映像／音声出力端子と、テレビの映像／音声入力端子を接続してください。
- BS･110度CSデジタル放送を録画予約したいときは、ビデオリモートコントローラーを使った録画予約をしてください。操作については、BS･110度CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

- 本機の通風孔をふさがないよう、各接続機器との間をあけて設置してください。
- 画像の乱れが出たときは、本機とBS･110度CSデジタルチューナーをなるべく離して設置してください。

BS•110度CSデジタルテレビを接続する

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

S映像出力端子、D1/D2映像出力端子からテレビへ接続する場合は、☞28～29ページをご覧ください。

S映像
入力端子へ
S映像コード（別売）

S映像端子付きのチューナーをつなぐとき。本機の「基本機能設定ー映像入出力設定ー映像入力L-1」画面で「S映像」を選んでください。
（☞52ページ）

映像／音声
入力端子へ

本機背面

映像／音声
コード（別売）

映像／音声
出力端子へ

ビデオ
コントロール
端子へ

映像／音声
コード（付属）

モノラル
ミニプラグコード
（別売）

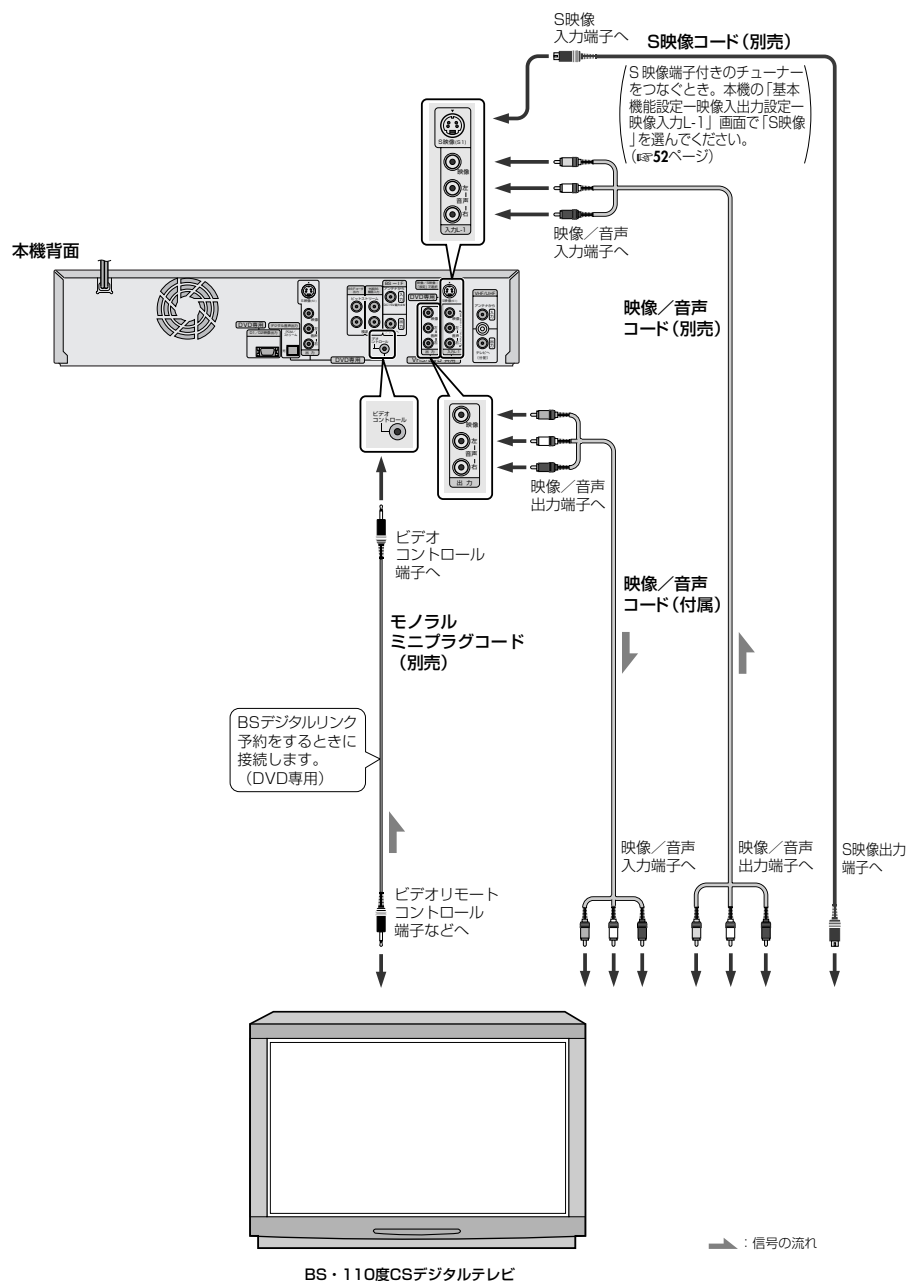
BSデジタルリンク予約をするときに接続します。
（DVD専用）

映像／音声
入力端子へ

映像／音声
出力端子へ

S映像出力
端子へ

ビデオリモート
コントロール
端子などへ

：信号の流れ

BS・110度CSデジタルテレビ

● BS･110度CSデジタル放送を録画予約したいときは、ビデオリモートコントローラーを使った録画予約をしてください。操作については、BS･110度CSデジタルテレビの取扱説明書をご覧ください。

● 画像の乱れが出たときは、本機とBS･110度CSデジタルテレビをなるべく離して設置してください。

CATVを接続する

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書もご覧ください。
接続する機器の電源を切ってから接続してください。

：信号の流れ

テレビ

（黄）（白）（赤）
映像/音声
入力端子へ

映像／音声コード
（別売）

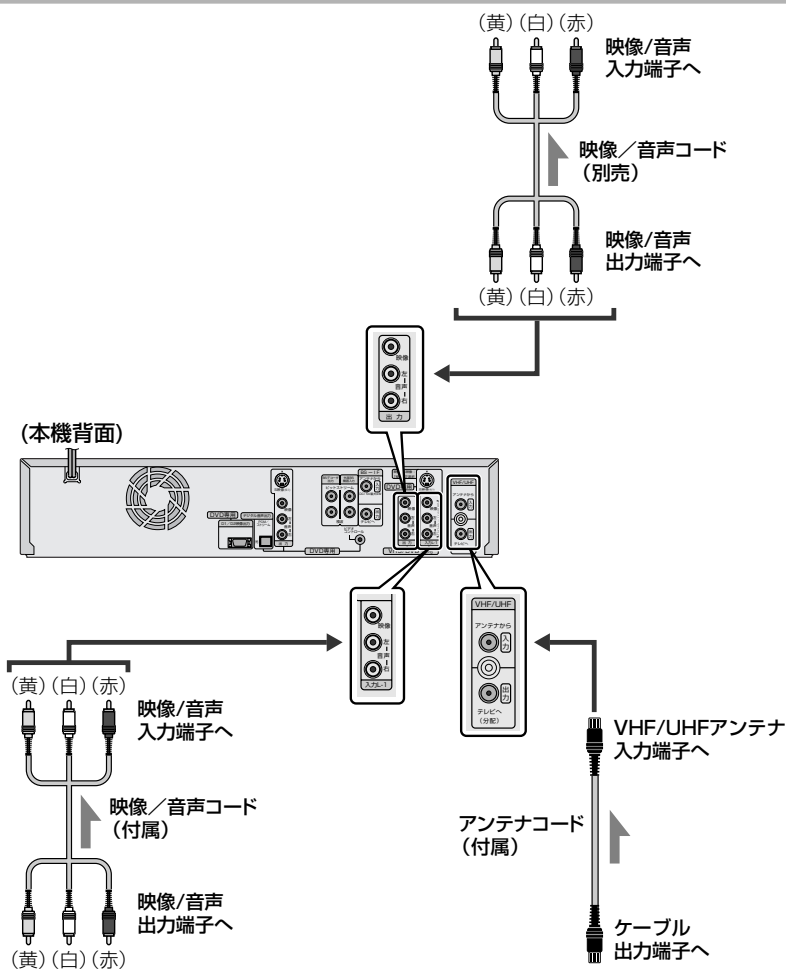
映像/音声
出力端子へ
（黄）（白）（赤）

（本機背面）

（黄）（白）（赤）
映像/音声
入力端子へ

映像／音声コード
（付属）

映像/音声
出力端子へ
（黄）（白）（赤）

VHF/UHFアンテナ
入力端子へ

アンテナコード
（付属）

ケーブル
出力端子へ

ホームターミナル（別売）

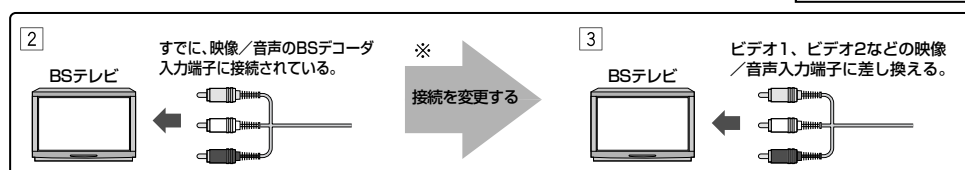
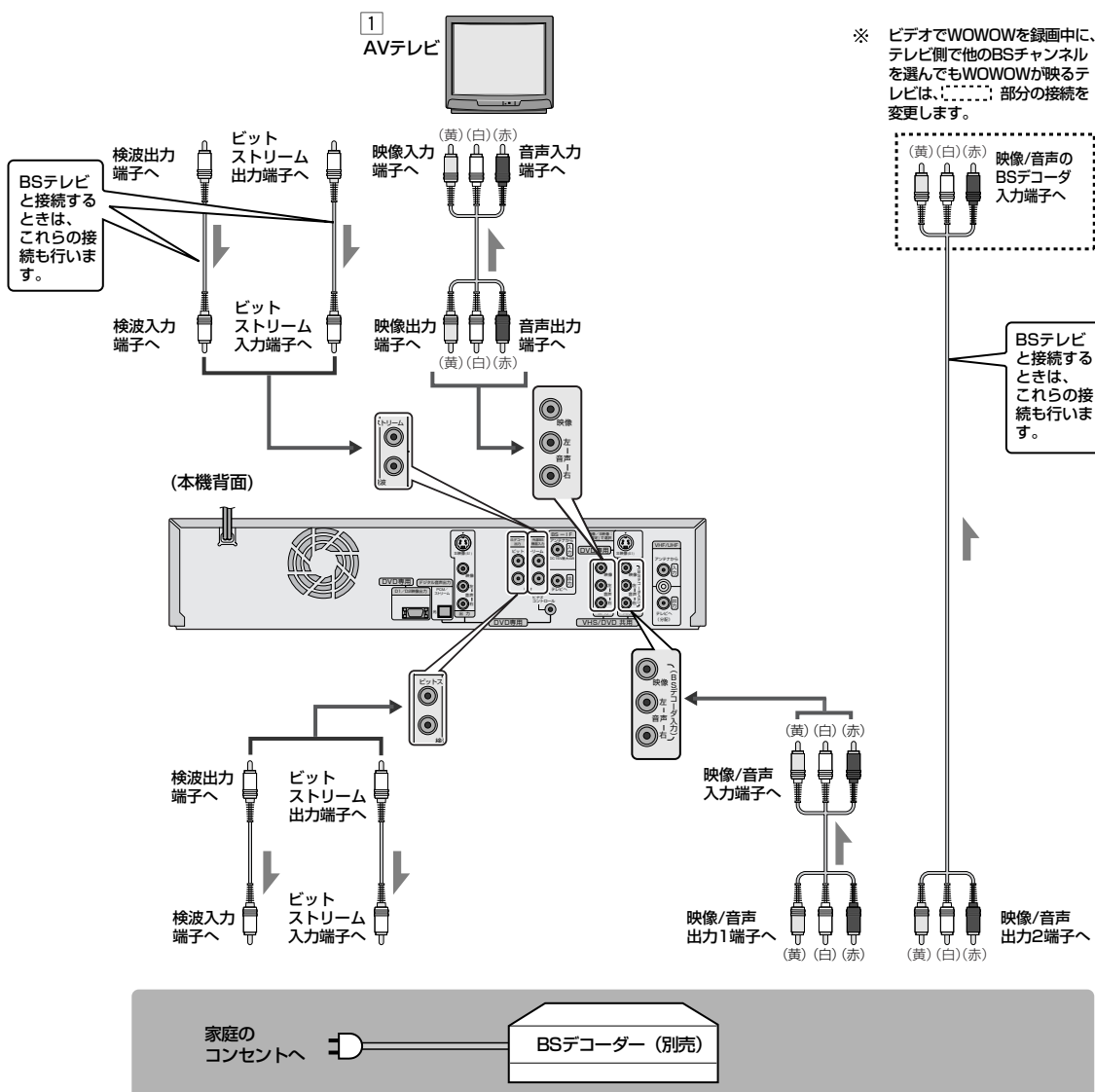
CATV放送を受信するには

1. アンテナコード(付属)で本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できるCATV放送を空いているチャンネルに割り当てます。（☞**41**ページ）

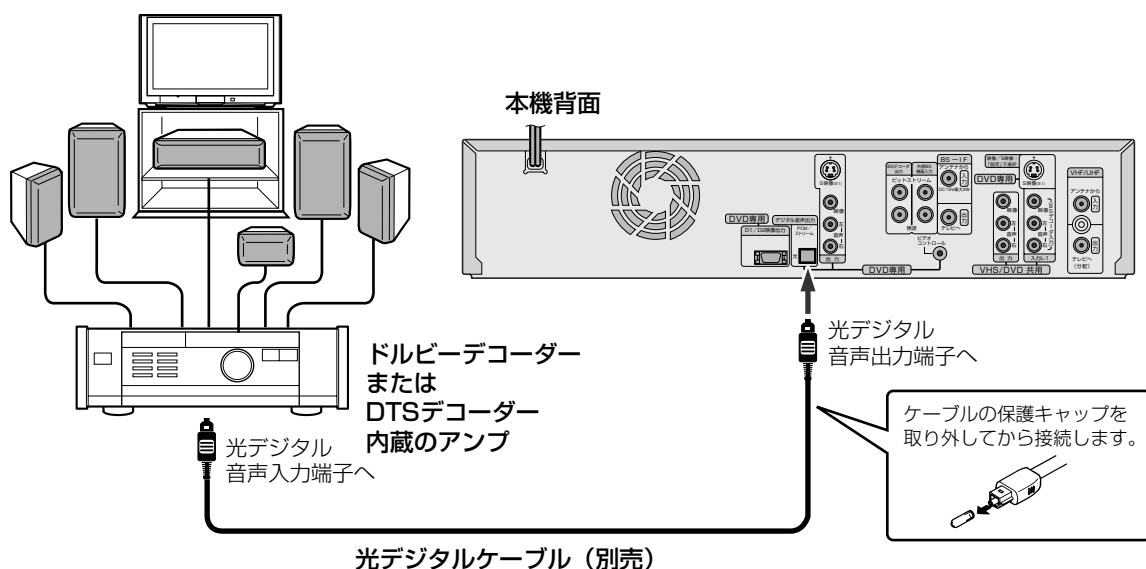
CATV放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」を選びます。
   ホームターミナルに映像／音声出力端子がない場合は、CATV放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

BS デコーダーを接続する

図のように BS デコーダーを接続してください。
接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
接続する機器の電源を切ってから接続してください。

オーディオアンプを接続する

マルチチャンネル音声の DVD ソフトをお楽しみになる場合は、図のように、本機とドルビーデジタルデコーダーまたは DTS デコーダー内蔵アンプを接続してください。

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

- DTSデコーダー内蔵アンプを接続する場合は、メニューの「DVD設定➡音声出力設定➡デジタル音声出力」を「ストリーム/PCM」にしてください。（☞50 ページ）
- ドルビーデジタル非対応でPCMのみ対応のAVアンプとつなぐときは、メニューの「DVD 設定➡音声出力設定➡デジタル音声出力」を「PCMのみ」にしてください。（☞50 ページ）

日本語と外国語の切り換えができないときは

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW(VR)に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、右の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。（リモコンで操作します）

1. **[設定]** を押してメニュー画面を表示させます。
2. **[▲／▼／◀／▶]** と **[決定／OK]** を使って、メニューの「DVD設定－音声出力設定－デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。（☞50ページ）
3. **[音声]** を押して、聞きたい音声を選んでください。（☞127ページ）

受信チャンネルを設定する（一般のテレビをご覧になっているかたへ）

地域を選択して受信チャンネルを自動的に設定する（一括チャンネル合わせ）

本機は画面に表示される地図と地域を選ぶと、チャンネルが自動的に設定されます。また、チャンネルが設定されると、G コード録画予約をするときに必要なガイドチャンネルも自動的に設定されます。
CATV放送のチャンネルは『一括チャンネル合わせ』では、設定されません。
CATV 放送のチャンネルを本機で受信したいときは、次ページの操作をしてください。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

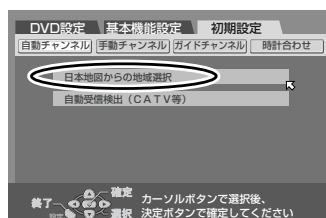
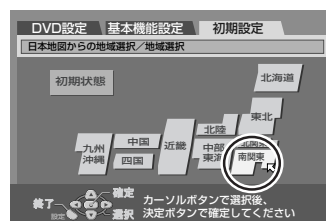
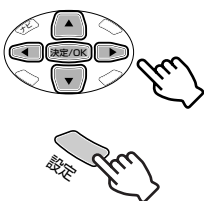
リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❷~❹

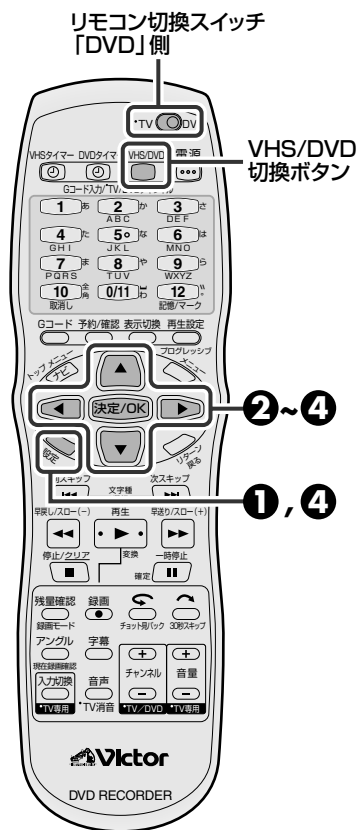
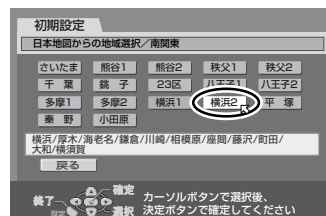
❶,❹

❶ [設定] を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「初期設定➡自動チャンネル➡日本地図からの地域選択」を選ぶ

❸ [決定／OK] を押したあと、[▲／▼／◀／▶] でお住まいの地域を地図から選ぶ

❹ [決定／OK] を押したあと、[▲／▼／◀／▶] でお住まいの都市または近隣の都市を選び、[決定／OK] を押したあと [設定] を押して終了する

- [決定/OK]を押すと、自動的にチャンネルが設定されます。

- [設定]を押すと、メニュー画面が消えます。

- 不要チャンネルを飛ばす ☞41ページ
- チャンネル表示変更 ☞42ページ
- 受信チャンネルの映りが悪い ☞44ページ

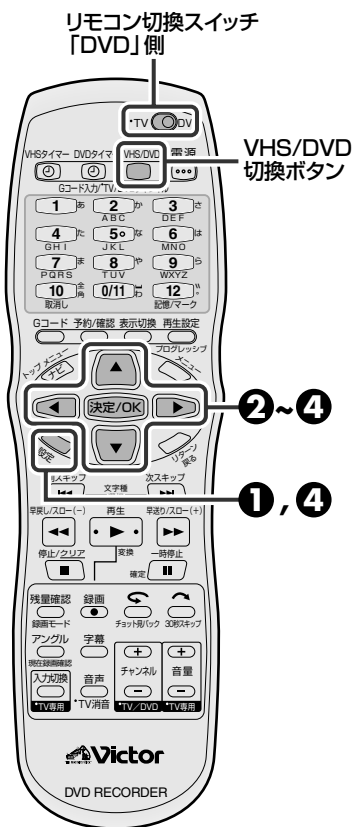
- アナーアナ変換の必要な地域の方は、コメント（メニュー内の「戻る」の上に表示される）をご覧いただき、適した地域を選んでください。

途中でやめたくなったら...
[設定]を押します。

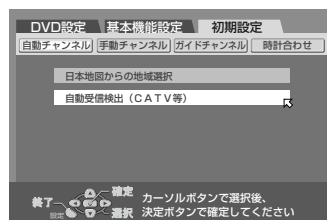
初期設定に戻すには...
お買い上げ時の設定に戻すには「初期状態」を選び [決定／ OK]を押します。

受信チャンネルを設定する（CATVをご覧になっているかたへ）

受信チャンネルを自動的に設定する（オートチャンネル合わせ）

本機は受信チャンネルを自動的に設定できます。自動設定を行なった後は、ガイドチャンネルを設定してください。一括チャンネル合わせの画面にお住まいの地域や都市がない場合や、CATV放送を受信されている方におすすめいたします。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡自動チャンネル➡自動受信検出(CATV等)」を選ぶ

❸ [決定／OK]を押す

❹ 「自動受信検出が終了しました」を表示後、[決定／OK]を押し、[設定]を押して終了する

- これでチャンネル設定は終了です。
- 次のような変更がないかたは、『Gコード予約をするためのチャンネル設定をする』(☞**45**ページ)と『日付と時刻を設定する』(☞**46**ページ)へ進んでください。
  - 不要なチャンネルを飛ばしたいとき　：☞**41** ページ
  - チャンネル表示を変更したいとき　：☞**42** ページ
  - 受信チャンネルの映りが悪いとき　：☞**44** ページ

- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は、ホームターミナルを接続した入力にします。
- くわしくは、CATV放送会社にお問い合わせください。

受信チャンネルを設定する（必要に応じて変更する）

不要な放送局を受信できないようにする（チャンネルスキップ）

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。

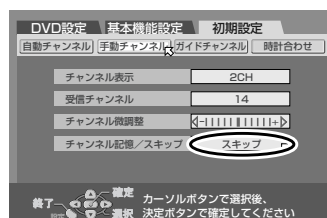
準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側
VHS/DVD 切換ボタン
記憶ボタン

❶ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡手動チャンネル➡チャンネル表示」を選ぶ

❸ [チャンネル＋／－]を押して飛ばしたいチャンネルを選び、[取消し]を押す

- 誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには、[記憶]を押します。

❹ 他の放送局も飛ばしたいときは、手順 ❸ をくり返す

❺ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

放送局をひとつずつ設定する

次のようなときは、放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

- 『一括チャンネル合わせ』(☞**39**ページ)や『オートチャンネル合わせ』(☞**40**ページ)で、受信できない放送局があるとき
- CATV 放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

① [設定]を押してメニュー画面を表示する
② [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡手動チャンネル➡チャンネル表示」を選ぶ
③ [チャンネル＋／－]を押してチャンネル表示の番号を選ぶ
④ [▲／▼]を押して「受信チャンネル」を選び、[決定/OK]を押す
⑤ [▲／▼]を押して受信したい放送局を選び、[決定/OK]を押す
- 他の放送局も設定するときは、手順の ② ～ ⑤ をくり返します。

⑥ [設定]を押して操作を終了する

- チャンネル表示を変更したいときは、☞**42**ページをご覧ください。
- 手順 ❸ の[取消し]および[記憶]は、「チャンネル記憶／スキップ」で[▲／▼]と[決定/OK]でも操作できます。

- 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。(☞**45**ページ)

設置と準備

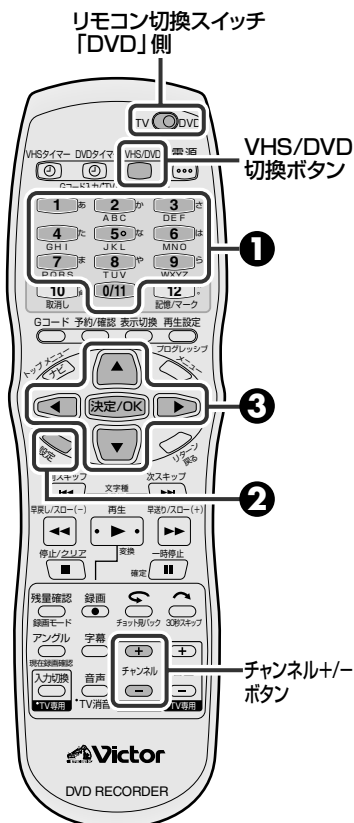
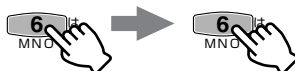
受信チャンネルを変更する（必要に応じて変更する）

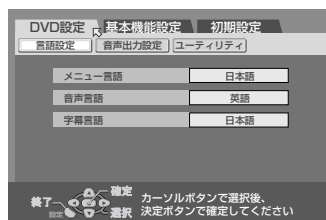
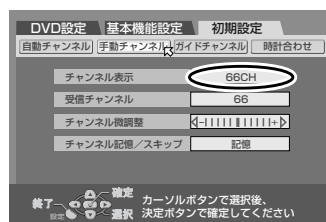
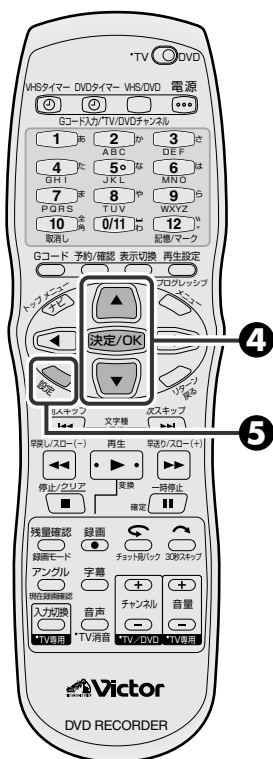
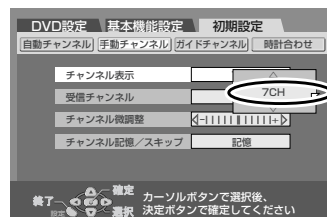
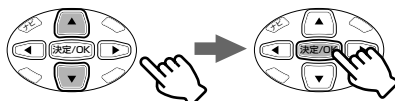
チャンネル表示を変更する

テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。

準備

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。

例　CATV 放送の 16 チャンネル（C16 チャンネル：本機での表示は 66 チャンネル）を、「7 チャンネル」で見られるようにする。

1 [数字]（1～9、0/11）を押して「66チャンネル」を選ぶ

- [チャンネル+／−]でも選べます。

2 [設定] を押してメニュー画面を表示する

3 [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡ 手動チャンネル➡ チャンネル表示」を選ぶ

❹ [決定／OK]を押したあと[▲／▼]で「チャンネル表示」を「7」に変えて、[決定／OK]を押す

❺ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。
- 他のチャンネルも変更するときは、
  ❶〜❺の手順を繰り返します。

アナログ周波数変更(アナーアナ変換)された放送局を受信するには

アナログ周波数変更(アナ－アナ変換)とは、地上デジタル放送にそなえて、一部のUHF放送のチャンネルを別のチャンネルに変更することです。

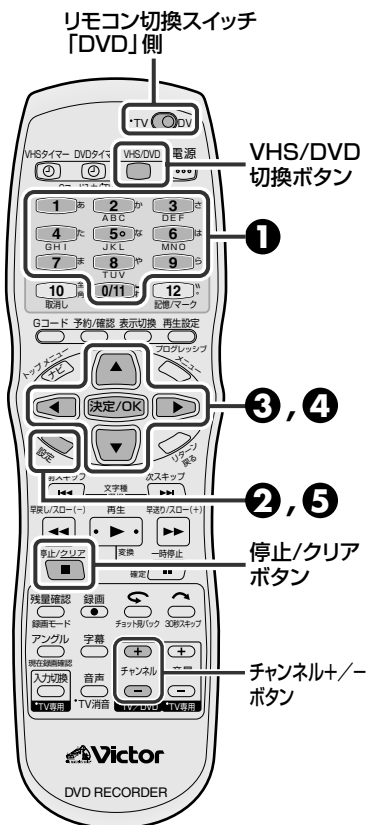
対象の地域のお客様は、放送局のアナーアナ変換に対応して受信チャンネルの変更が必要となります。

①左ページの手順 ❶ 〜 ❸ までを行う
②[▲ ／▼]を押して「受信チャンネル」を選び[決定／ OK]を押す
③[▲／▼]を押して、変更された放送局のチャンネルを選び[決定／OK]を押す
④[設定]を押して、メニュー操作を終了する

受信チャンネルを変更する（必要に応じて変更する）

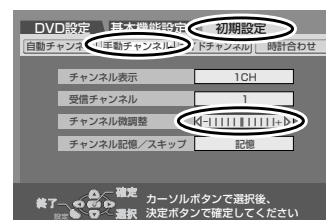
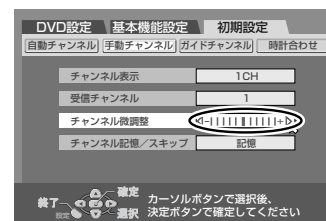
映りの悪いチャンネルを調整する

本機にはノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。

準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [数字]（1〜9、0/11）を押して映りの悪いチャンネルを選ぶ

- [チャンネル+／−]でも選べます。

❷ [設定] を押してメニュー画面を表示する

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡手動チャンネル➡チャンネル微調整」を選ぶ

❹ [◀／▶]で映像を見ながら微調整する

- [停止／クリア]を押すと、センターに戻ります。

❺ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

ガイドチャンネルを設定する

G コード予約をするためのチャンネル設定をする

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、G コードによる録画予約ができなくなります。次のような操作をしたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。

- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき
- 『一括チャンネル合わせ』や『オートチャンネル合わせ』のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

例　テレビ神奈川（42 チャンネル）のチャンネル表示番号を 7 チャンネルに変えたとき

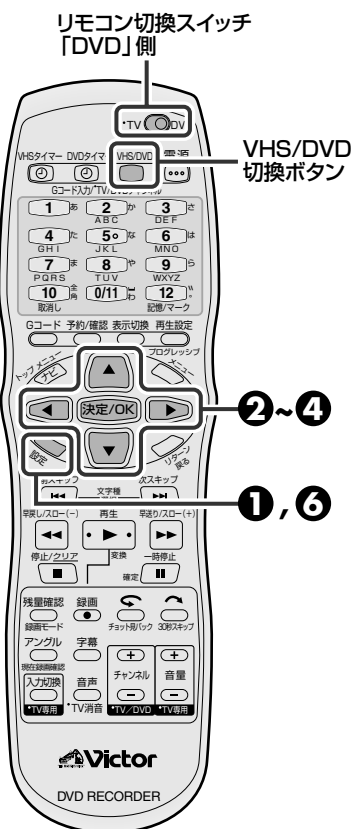
リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❷~❹

❶, ❻

Victor

DVD RECORDER

❶ [設定] を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡ガイドチャンネル➡ガイドチャンネル」を選ぶ

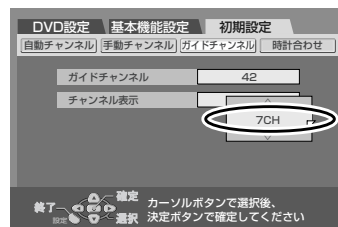
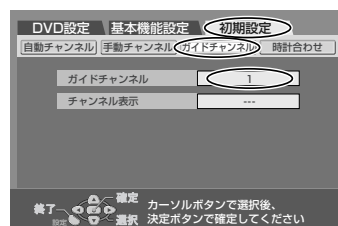
❸ [決定／OK]を押したあと[▲／▼]で設定したい放送局のガイドチャンネル番号「42」を選び、[決定／OK]を押す

- ガイドチャンネル一覧表を参照して入力します。(☞175 ページ)
- [▲／▼]を押し続けると 10チャンネル単位で変わります。

❹ [▼]を押して[決定／OK]を押したあと[▲／▼]で設定したい放送局のチャンネル表示番号を選び、[決定／OK]を押す

❺ 他にも設定したい放送局があるときは、手順の❸～❹をくり返す

❻ [設定] を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

- ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。
- ガイドチャンネルを102～106にすると、インフォチャンネルに名称が変わります。
  インフォチャンネルとは、将来に始められる放送です。Gコードを使って録画予約するためには、インフォチャンネルのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。ただし、Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。

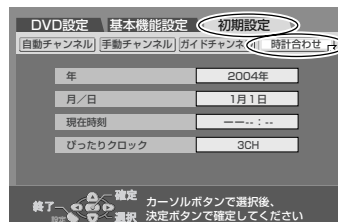
日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。正しい日付と時刻を設定してください。
日付と時刻を設定しないで録画したディスクを DVD プレーヤーで再生すると、タイトルメニューには録画日時と関係の無い日付を表示します。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

例 2004 年 12 月 24 日、午後 8 時 30 分に合わせる。

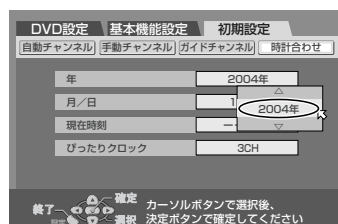
❶ [設定] を押してメニュー画面を表示する

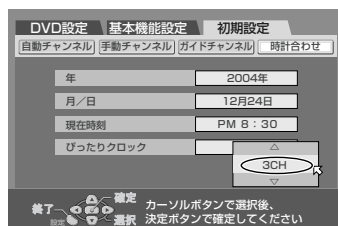
- 時計合わせをしていない状態で[設定]を押すと、右の画面を表示します。

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡時計合わせ」を選ぶ

❸ 年、月日、時刻を合わせる

[▲/▼]で年を選び[決定／OK]を押す
[▲/▼]で年を設定し[決定／OK]を押す
▽

- 月日、時刻も同じように設定してください。
- [▲/▼]は押し続けると早く変わります。
  時刻：30分単位で変わります
  日付：15日単位で変わります

▽
[◀/▶]を押して「実行」を選び[決定／OK]を押すと、時計が動き始めます。

❹ [▲／▼]を押して「ぴったりクロック」を選び、[決定／OK]を押し[▲／▼]を押してチャンネルを選び、[決定／OK]を押す

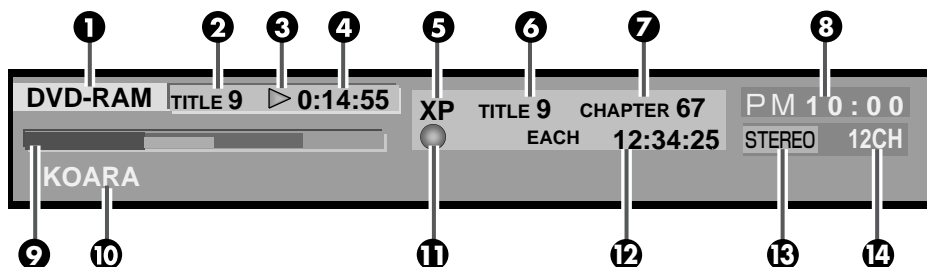
- 『一括チャンネル合わせ』を行ったあとは、自動的に設定されています。(☞39ページ)
- 自分で選ぶときは、NHK 教育テレビを選びます。

❺ [設定] を押して終了する

ぴったりクロックとは

- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成16年7月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - ・番組編成で時報が放送されていないとき
  - ・本機の電源が入っているとき
  - ・現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - ・時報のバックに音楽が入っているとき

画面表示

画面に出る表示で動作を確認する（DVD側）

再生設定ボタンを押すと、テレビ画面にスーパーインポーズが表示されます。消すときは再生設定ボタンを2回押します。表示切換ボタンを押すと、テレビ画面にスーパーインポーズが5秒間表示されます。
VHS側の画面表示については☞**21**ページをご覧ください。

❶ **ディスク表示**
ディスクトレイに入っているディスクの種類を表示します。

DVD-RAM	：DVD-RAM ディスクです。
DVD-R	：ファイナライズ前のDVD-Rディスクです。
DVD-RW/VR	：VR モードでフォーマットされた DVD-RW ディスクです。
DVD-RW	：ビデオモードでフォーマットされたファイナライズ前のDVD-RWディスクまたはフォーマットされていない未記録のDVD-RW ディスクです。
DVD-VIDEO	：DVD ビデオディスク、ビデオモードでフォーマット後にファイナライズしたDVD-RW またはファイナライズ後のDVD-R ディスクです。
CD	：CD ディスク（CD-DA、CD-ROM、CD-R、CD-RW すべて共通）
VIDEO CD	：ビデオ CD です。
SVCD	：スーパービデオ CD です。
JPEG/MP3	：JPEG/MP3 混在のディスクです。
JPEG	：JPEG のみのディスクです。
MP3	：MP3 のみのディスクです。

❷ **再生タイトル番号＊**
再生中のタイトル番号を表示します。

❸ **再生動作状態の表示＊**
再生動作状態をピクトマークで表示します。

❹ **再生時間＊**
再生中のタイトルの再生時間を表示します。

＊印：追っかけ再生時のみ表示します。通常再生時は、記録されている音声方式を表示します。

❺ **録画モード**
録画モードをXP、SP、LP、EP、FR、FR60～FR360と表示します。録画中は現在の録画モード、再生中は再生タイトルの録画時の録画モードです。プレイリスト再生時は、表示しません。

❻ **タイトル番号**
再生中は再生タイトル番号、録画中は録画タイトル番号を表示します。

❼ **チャプター番号**
再生中は再生チャプター番号、録画中は録画チャプター番号を表示します。

❽ **現在時刻の表示**

❾ **バーメーター表示**（☞**58、64、79**ページ）
再生位置などをバーメーター表示します。

❿ **タイトル名表示**
DVD-RAM/-RW/-Rに記録されたタイトルに新たに登録したタイトル名、あるいはJPEG、MP3ファイルに付けられたファイル名を表示します。

⓫ **動作状態の表示**
動作状態をピクトマークで表示します。（早送り、早戻し、スロー再生時はそのスピードも表示します）

⓬ **時間表示**
1 タイトル、1 トラック再生経過時間、1 トラック残時間、総再生時間、総残時間などを切り換えて表示します。

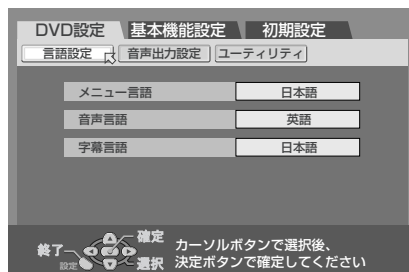
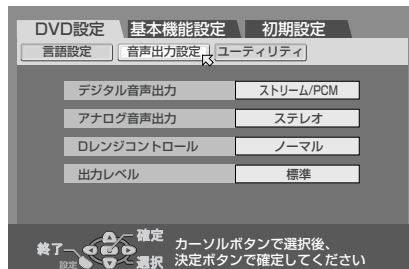
⓭ **音声表示**
入力中の音声を表示します。

⓮ **入力表示**
現在選択されている入力を表示します。

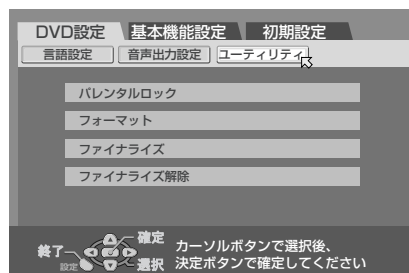
メニューの使いかた（DVD側）

DVD設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

言語設定

- お買い上げ時の言語設定を変えるときに使用する画面です。（☞**50**ページ）

音声出力設定

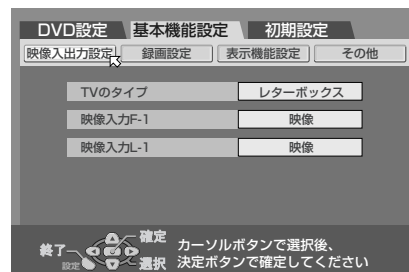
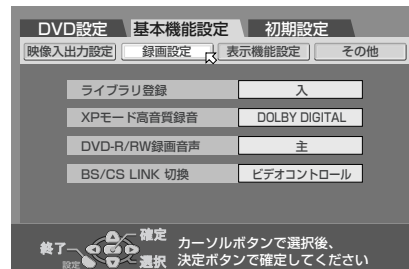
- お買い上げ時の音声出力の設定を変えるときに使用する画面です。（☞**50**、**51**ページ）

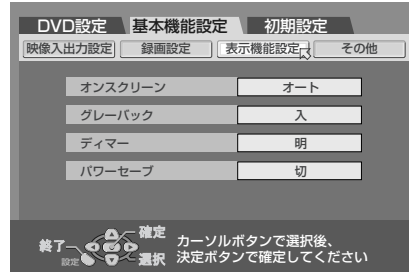
ユーティリティ設定

- お買い上げ時のユーティリティの設定を変えるときに使用する画面です。（☞**51**ページ）

- ディスクトレイが開いているときは、メニューを表示できません。ディスクトレイを閉じてから表示させてください。

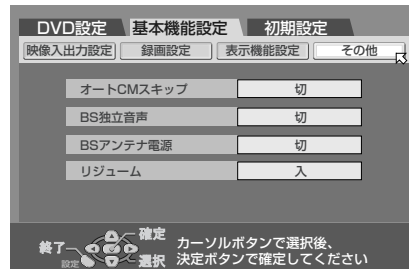
基本機能設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

映像入出力設定

- お買い上げ時の映像入出力の設定を変えるときに使用する画面です。（☞**52**ページ）

録画設定

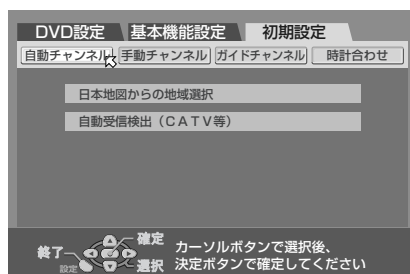
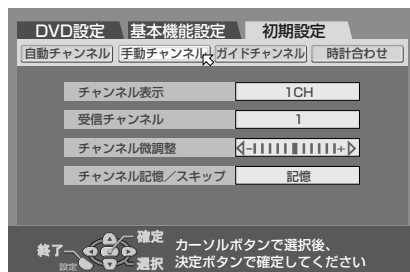
- お買い上げ時の録画設定を変えるときに使用する画面です。（☞**52**、**53**ページ）

表示機能設定

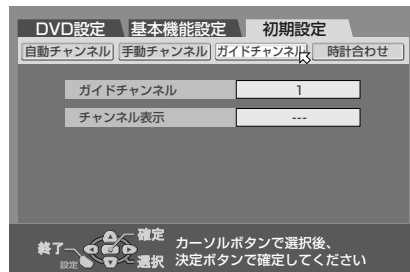
- お買い上げ時の表示機能設定を変えるときに使用する画面です。（☞**53**ページ）

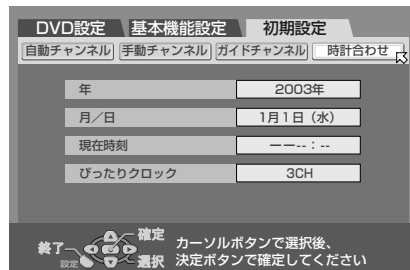
その他

- お買い上げ時のその他の設定を変えるときに使用する画面です。（☞**53**ページ）

初期設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

自動チャンネル

- 自動チャンネル合わせをするときに使用する画面です。（☞39、40ページ）

手動チャンネル

- 手動チャンネル設定をするときに使用する画面です。（☞41～44ページ）

ガイドチャンネル

- ガイドチャンネルを設定するときに使用する画面です。（☞45ページ）

時計合わせ

- 時計合わせをするときに使用する画面です。（☞46ページ）

DVD ナビ基本メニュー

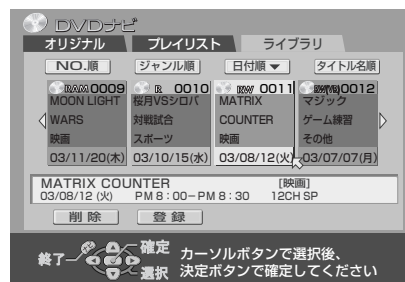
トップメニュー／ナビボタンを押して表示させます。

オリジナル

- 録画した番組を、編集しないで頭出しするときに使用する画面です。（☞84ページ）

プレイリスト

- 録画した番組（オリジナル）の内容は変えないで編集した映像をプレイリストから選んで頭出しするときに使用する画面です。（☞102ページ）

ライブラリ

- 録画した番組を並べ替えて頭出しするときに使用する画面です。（☞99ページ）

メニューの使いかた（DVD 側）（つづき）

DVD 設定メニューについて

（網掛け） お買い上げ時の設定状態です。

	項　目	設定内容	
言語設定	メニュー言語	DVD ビデオには複数の言語によるメニュー画面が収録されている場合があります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語でメニューを表示するか決めておくことができます。 選択したメニュー言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されているメニュー言語で表示されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	：設定した言語でメニュー表示します。
		AA～ZU	：言語コード（☞174 ページ）を入力して言語を選択できます。
	音声言語	DVD ビデオには複数の音声言語が収録されているものがあります。 このようなディスクを再生するときに、最初にどの音声言語で再生するか決めておくことができます。選択した音声言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている音声言語で再生されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	：設定した言語で再生します。
		AA～ZU	：言語コード（☞174 ページ）を入力して言語を選択できます。
	字幕言語	外国映画などの DVD ビデオには複数の言語で字幕が収録されているものがあります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語を表示するか決めておくことができます。 選択した言語の字幕がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている言語で字幕が表示されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語　切	：設定した言語の字幕を表示します。 「切」を選ぶと字幕を表示しません。
		AA～ZU	：言語コード（☞174ページ）を入力して言語を選択できます。
音声出力設定	デジタル音声出力	デジタル音声出力端子に接続する機器の種類によって、設定を合わせる必要があります。 ● デジタル音声出力端子に何もつながない場合は、設定する必要がありません。	
		DOLBY DIGITAL/PCM	：ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、あるいはドルビーデジタルデコーダーと接続するときは、この設定にします。
		ストリーム/PCM	：DTS デコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、または、デコーダーと接続するときは、この設定にします。
		PCMのみ	：リニア PCM のみに対応しているデジタル端子付きアンプや MD レコーダー、DAT デッキなどと接続するときは、この設定にします。

[ディスクの種類と出力信号の関係]

再生ディスク	デジタル音声出力設定		
	ストリーム /PCM	DOLBY DIGITAL/PCM	PCM のみ
48kHz、16/20/24 ビット リニア PCM の DVD ビデオ	48kHz、16 ビットのリニア PCM		
96kHz、16/20/24 ビット リニア PCM の DVD ビデオ	48kHz、16 ビットのリニア PCM		
DTS の DVD ビデオ	DTS ビットストリーム	出力なし	
ドルビーデジタルの DVD ビデオ	ドルビーデジタルビットストリーム		48kHz、16 ビットのリニア PCM
MEPG の DVD ビデオ	MPEG ビットストリーム	48kHz、16 ビットのリニア PCM	
オーディオ CD（CD-DA）	44.1kHz、16 ビットのリニア PCM		
DTS のオーディオ CD	DTS ビットストリーム	出力なし	
ビデオ CD	44.1kHz、16 ビットのリニア PCM		
MP3 の CD-R/RW/ROM	リニア PCM		

DVD 設定メニューについて(つづき)

■ お買い上げ時の設定状態です。

	項　目	設定内容
音声出力設定	アナログ音声出力	マルチチャンネルで録画された DVD ビデオを正しく再生するため、接続する AV 機器に合わせて選びます。 (この設定は DVD ビデオを再生するときのみ影響します。) ステレオ：音声出力端子を通常のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。 ドルビーサラウンド：音声出力端子をドルビーサラウンド対応のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。
	Dレンジコントロール	ドルビーデジタルの音声を再生しているときにダイナミックレンジ(最大音声と最小音声の差)を圧縮することができます。 ノーマル：通常は「ノーマル」を選択します。 ワイドレンジ：ダイナミックレンジを圧縮しないでお楽しみいただけます。ディスクによっては、ノーマル選択時と変わらない場合があります。 TVモード：テレビにつないでいるとき選びます。小さい音でもよく聞こえます。
	出力レベル	音声出力のレベルを小さくするときに使います。 標準：通常は「標準」を選択します。 小：アナログ音声の出力レベルが小さくなります。
ユーティリティ	パレンタルロック(☞136ページ)	パレンタルロックは、映像や音声の内容を視聴者の必要に応じたレベル設定で再生することができる機能です。たとえば過激なシーンを含むような映画ソフトでパレンタル機能に対応している場合、お子様に見せたくないシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えることができます。 セットレベル：「レベル1(制限最大)~レベル8(最小)、なし(制限なし)」の中から選びます。 カントリーコード：通常は「JP(日本)」を選択します。(☞173ページ) パスワード：パスワードは0~9の4桁の数字です。4桁のパスワードの数字を入れ直したいときは決定/OKボタンを押す前に新しい4桁の数字を入れ直してください。
	フォーマット(初期化)(☞134ページ)	ディスク内容をすべて消去したり、フォーマットしていない DVD-RAM/-RW ディスクを録画できるようにする場合にフォーマット(初期化)します。DVD-RW ディスクは、「VR モード」と「ビデオモード」の 2 種類のフォーマットがあります。
	ファイナライズ(☞132ページ)	本機で録画した、DVD-R/-RW ディスクを他の DVD プレーヤーで見るためには、ファイナライズを行ないます。ファイナライズしたディスクには、録画や編集はできなくなります。
	ファイナライズ解除(☞133ページ)	本機でファイナライズした、DVD-RW ディスクのファイナライズを解除します。再度新しく編集や、録画ができます。

基本機能設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

	項　目	設定内容
映像入出力設定	TVのタイプ（☞30ページ）	DVDビデオの映像ソフトの多くは、ワイドテレビ（縦横比16:9の横長テレビ）用の映像が収録されています。その映像を通常のテレビ（縦横比4：3）に映すときの変換方式として「レターボックス」か「パンスキャン」の2種類あります。この2種類の変換方式がディスクに収録されているとき、どちらの変換方式で映すかを選択できます。接続したテレビがワイドテレビ（縦横比16:9の横長テレビ）のときは「16:9オート」か「16:9固定」を選択します。接続したテレビが通常のテレビ（縦横比4:3）のとき、お好みに応じて「レターボックス」か「パンスキャン」を選択します。 ● ディスクが4：3パンスキャンに対応していないときは、4：3パンスキャンを選択していてもレターボックス表示になります。 ●「16：9固定」設定で4：3画面のDVDソフトを再生すると、画面幅を変換しているため画質が変わります。 レターボックス：通常のテレビ（縦横比4：3）に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、上下に黒い隙間がある状態で映ります。左右両端の映像は切り取られません。 パンスキャン：通常のテレビ（縦横比4：3）に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、左右両端が切り取られる状態で映ります。上下に黒い隙間は映りません。 16：9オート：普通のワイドテレビと接続したとき、この設定にします。 16：9固定：画面サイズが16：9に固定されているワイドテレビと接続したとき、この設定にします。（本機が4：3で収録されたDVDソフトを再生するとき、出力信号の画面幅を自動調節します）
	映像入力F-1	前面映像入力（F-1）の入力端子（映像またはS映像）を変更したいときに設定します。 映像：前面の映像入力端子（F-1）の信号を入力するときは「映像」にします。 S映像：前面のS映像入力端子（F-1）の信号を入力するときに設定します。
	映像入力L-1	背面映像入力（L-1）の入力端子（映像またはS映像）を変更したいときに設定します。 映像：背面の映像入力端子（L-1）の信号を入力するときは「映像」にします。 S映像：背面のS映像入力端子（L-1）の信号を入力するときに設定します。
録画設定	ライブラリ登録（☞99ページ）	録画または録画予約したタイトル名などを、DVDナビにライブラリ登録するか、しないかの設定です。 切：ライブラリ登録しません。 入：ライブラリ登録します。
	XPモード高音質録音	XPモードで録画するときに最高の音質で録音するときは、「リニアPCM」にします。 DOLBY DIGITAL：ドルビーデジタル方式で録音します。 リニアPCM：リニアPCM方式で録音します。

基本機能設定メニューについて（つづき）

お買い上げ時の設定状態です。

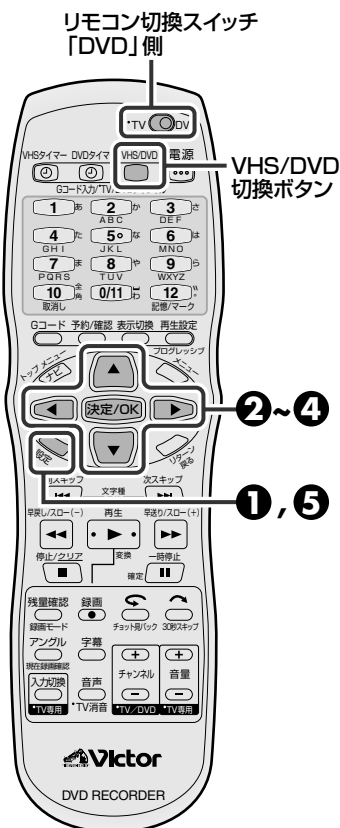
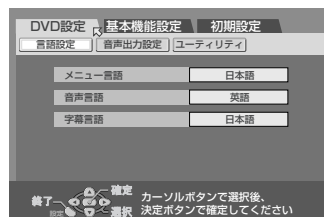
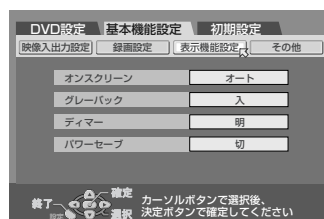
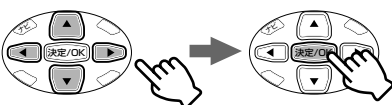
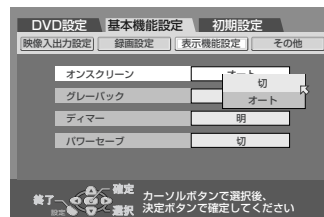
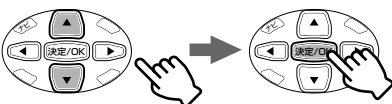
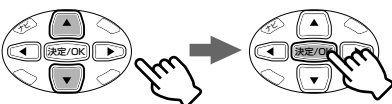
	項　目	設定内容	
録画設定	DVD-R/RW録画音声 （☞65、127ページ）	ビデオモードでフォーマットされたDVD-RW、またはDVD-Rに二重音声放送を録画するときの音声を設定します。再生時は、録画した音声でのみ再生します。	
		主	：主音声で録画します。
		副	：副音声で録画します。
	BS/CS LINK切換 （☞130、131ページ）	BS/CSデジタルチューナーからの予約を行なうときに、ビデオコントロール端子を使用してBS/CSデジタル予約をするか、着信録画（チューナーからの出力を着信したときに自動的に録画する）をするかを設定します。	
		ビデオコントロール	：ビデオコントロール端子を使用して、BSデジタル予約をするときに選びます。
		入力L-1	：背面入力端子（L-1）を使用して、BSデジタル予約をするときに選びます。
表示機能設定	オンスクリーン（☞54ページ）	テレビ画面に操作内容を自動的に表示するか、しないかの設定をします。	
		切	：操作内容をテレビ画面に表示しません。
		オート	：操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。
	グレーバック	放送のないチャンネルをグレーの画面（グレーバック）にするか、しないかの設定です。	
		切	：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。
		入	：放送のないチャンネルをグレーバックにします。
	ディマー	深夜の予約録画などで本体表示部が明るすぎるときに設定します。	
		明	：通常は「明」に設定します。
		暗	：本体表示部を暗くしたいときに設定します。
	パワーセーブ	パワーセーブ（省電力）機能の「入/切」を設定します。	
		切	：通常は「切」にします。
		入	：電源を切ったとき、本体表示窓には何も表示しません。もう一度電源ボタンを押すと、本体表示窓にWAKE UP表示が数十秒間点滅し、電源が入るまで少し時間がかかります。
その他	オートCMスキップ （☞129ページ）	録画した番組の音声が二重音声またはモノラルでCM（コマーシャル）がステレオのときに、自動的にCMをスキップさせるかどうかの設定をします。	
		切	：CMをスキップしません。
		入	：自動的にCMをスキップします。
	BS独立音声	BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。	
		切	：通常は「切」にしておきます。
		入	：BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。
	BSアンテナ電源 （☞32ページ）	本機に接続されたBSアンテナに電源を供給するか、しないかの設定をします。	
		切	：本機からBSアンテナに電源を供給しないときに選びます。
		入	：本機からBSアンテナに電源を供給するときに選びます。
	リジューム（☞59ページ）	再生して、停止した位置を自動的に記憶するか、しないかの設定をします。	
		切	：リジューム機能が働きません。
		入	：リジューム機能を使用するときに選びます。
		ディスクリジューム	：ディスクごとにリジュームポイントを記憶させるときに選びます。（30枚まで記憶できます）

パワーセーブを「入」に設定したときは

- Gコード予約、通常予約、BSデジタルリンク予約、着信予約の待機状態の場合、パワーセーブ機能は働きません。

画面表示を出したくないときは

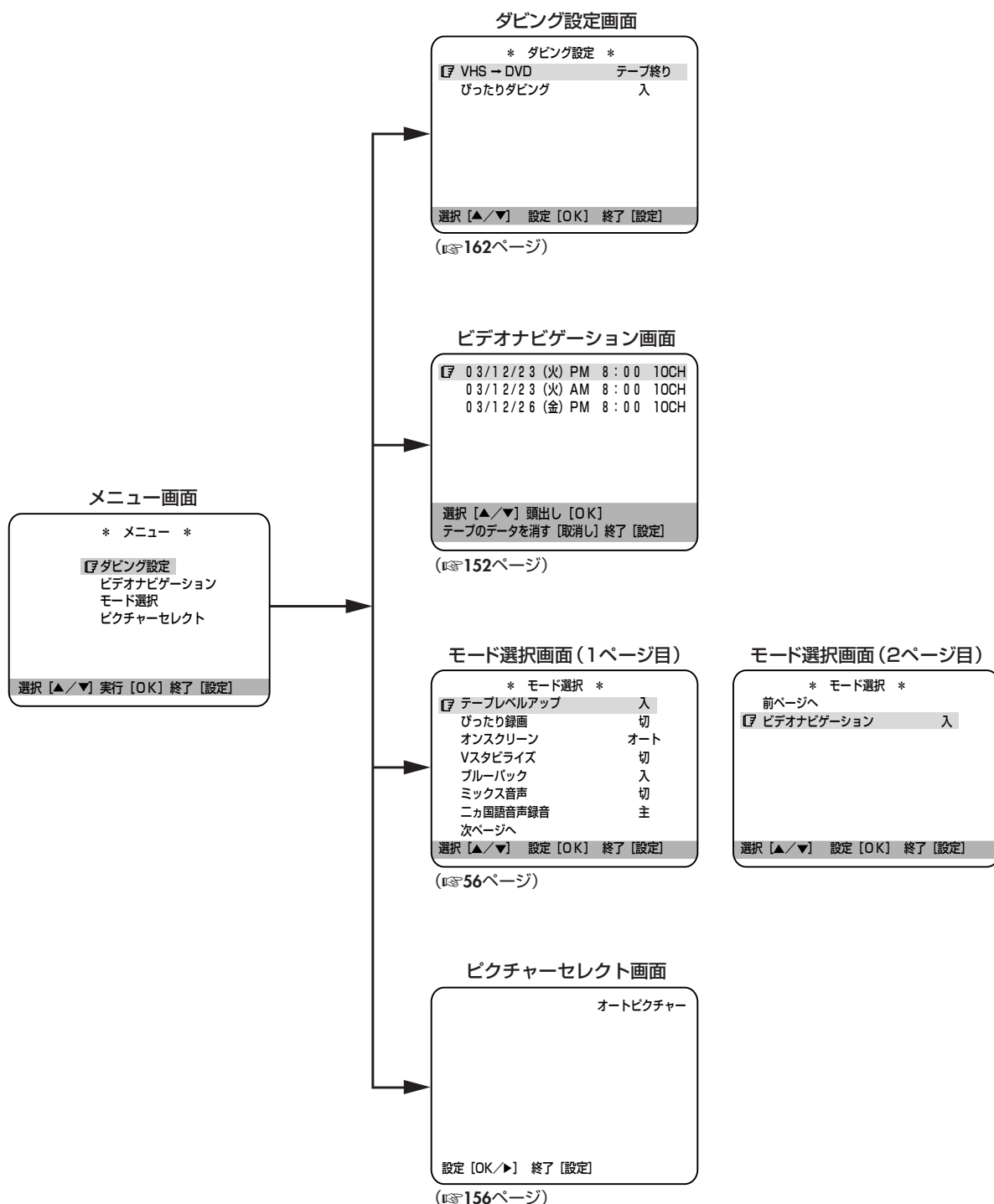
ダビング時、本機を再生側で使用するときは、テレビ画面に出る文字を記録しないよう「切」にします。

準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコンのリモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させせます。

❶ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定➡表示機能設定」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して「オンスクリーン」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼]を押して「切」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

- オンスクリーン「切」でも、[数字](1〜9、0)を押してチャンネルを切り換えたときは、テレビ画面に文字を表示します。

メニューの使いかた（VHS側）

メニュー画面一覧表

メニューの使いかた（VHS側）（つづき）

モード選択の設定内容について

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

項　目	設定内容	
テープレベルアップ （☞155ページ）	テープに合わせた最適な画質で録画をします。	
	入	：テープに合わせた最適な状態で録画したいときに選びます。
	切	：この機能を使用しません。
ぴったり録画	標準（SP）モードで録画予約中にテープ残量が少なくなると、自動的に録画モードを「3倍（EP）」に変えるか、変えないかの設定をします。	
	切	：この機能を使用しません。
	入	：録画モードが「標準（SP）」で録画予約された番組を録画中にテープが足なくなると途中で自動的に「3倍（EP）」に切り換わり、録画切れを防ぎます。
オンスクリーン	テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。	
	オート	：ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。
	入	：常にカウンター（または残量/時計）を表示します。
	切	：ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。
Vスタビライズ	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。	
	切	：通常は「切」にしておきます。
	入	：この機能を使うときにだけ選びます。
ブルーバック	放送のないチャンネルを青い画面（ブルーバック）にするか、しないかの設定をします。	
	入	：放送のないチャンネルをブルーバックにします。
	切	：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。
ミックス音声	ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。	
	切	：通常は「切」にしておきます。
	入	；ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。
二ヵ国語音声録音	主音声（日本語）と副音声（英語など）の両方を録音したいときに使います。	
	主	：二重音声放送の主音声だけを録音します。
	主＊副	：二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。ノーマル音声は主音声のみ録音します。
ビデオナビゲーション （☞152ページ）	ビデオナビゲーション機能の設定をします。	
	入	：この機能を使うとき。
	切	：この機能を使用しないとき。

メモ

停電や電源プラグを抜いたりしたときは

- お買い上げ時の設定に戻ります。
- ビデオナビゲーションの設定のみ記憶されます。

簡単な録画と再生

録画予約

時間差再生機能

DVDナビゲーション

MP3/JPEGナビゲーション

再生設定メニュー

いろいろな再生

BS・CS110度デジタルチューナーと接続して録画

その他

再生する

ディスクを再生してみましょう。

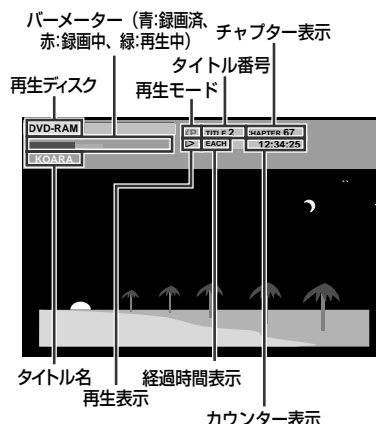
準備
- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞**24**～**46** ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコンのリモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。

❶ 本体の[開／閉]を押してディスクを入れる

再生したい面を下にしてディスクを入れます。

❷ [再生] を押す

- ディスクによっては、メニューが表示される場合があります。その場合は、メニュー画面に従って操作してください。(☞**59**、**125**ページ)
- DVDナビを使って、見たい番組を頭出しすることもできます。(☞**87**ページ)

バーメーター（青:録画済、赤:録画中、緑:再生中）
チャプター表示
タイトル番号
再生ディスク
再生モード
DVD-RAM
KOARA
TITLE 2
EACH
CHAPTER 67
12:34:25
タイトル名
再生表示
経過時間表示
カウンター表示

再生を一時停止する

再生中に

を押す

通常の再生に戻すには、[再生(►)]を押します。

再生をやめる

を押す

(録画可能なディスクのとき)
再生が解除されて、受信映像に戻ります。

(録画不可能なディスクのとき)
再生が解除されて停止中の静止画がテレビ画面に表示されます。このとき、再度[停止／クリア(■)]を押すと受信映像に戻ります。
再生中に[開／閉]を押すと、停止したあと、ディスクトレイが出てきます。

再生ボタン
一時停止ボタン
停止/クリアボタン

DVDナビ画面が表示されたら
- DVDナビ画面より見たい番組のサムネイル画像を選び、[再生]または[決定／OK]を押します。(☞**86**ページ)
- お買い上げ時や停電後に[再生]を押すと、メニュー画面が出ます。(☞**46**ページ)

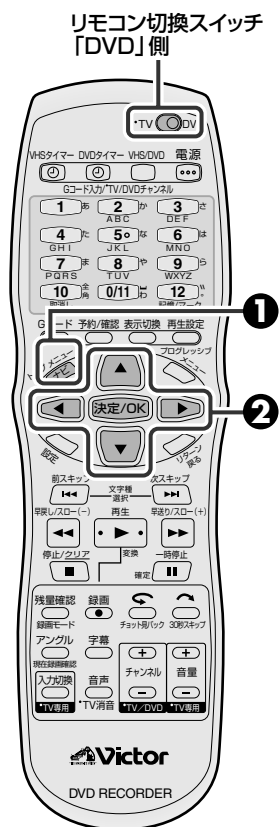
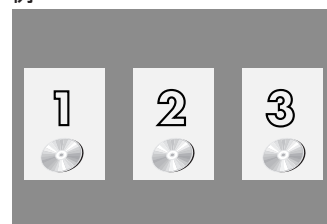
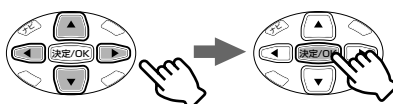
- [再生]などの操作ボタンを押したとき、再生画像が表示されるまで、多少時間がかかる場合がありますが故障ではありません。
- 停止中に、早送り／早戻しなどの操作はできません。

DVD ビデオディスクのメニューを使って再生する

DVDビデオディスクには、トップメニューやディスクメニューがあります。
トップメニューには、全体構成の確認や見たい場面を選択できるメニューが記録されています。ディスクメニューには、各タイトル固有の再生データ(アングルメニュー、字幕メニューなど)が記憶されています。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

❶ [トップメニュー／ナビ]を押す

例

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して見たいタイトルを選び、[決定／OK]を押す

- メニュー画面によっては、[数字](1～9、0)を使って見たい場面を選択できる場合があります。

トップメニューとディスクメニューについて

- 全体の構成がわかる内容(目次など)のメニューをトップメニューと呼びます。[トップメニュー]を押して表示させます。ディスクによっては、トップメニューを表示させるボタンをTITLE(タイトル)ボタンと呼んでいる場合があります。
- ディスクメニューは、各タイトルで選ぶことが可能な字幕の言語や聞きたい音声の言語などをメニューから選択できます。[メニュー]を押して表示させます。

⃠ マークが表示されたら

- ディスクにトップメニューが記録されていません。
- ディスクにディスクメニューが記録されていません。

簡単な録画と再生（つづき）

映像を見ながら早送り／早戻しする

リモコン側の[早送り/早戻し]で操作する場合

再生中に

早送りするときは

早戻しするときは

- ボタンを押すごとに早送り／早戻しのスピードが速くなります。
- 通常の再生に戻すときは、[再生（▶）]を押します。

[スキップ]で操作する場合

再生中に

早送りするときは

次スキップ

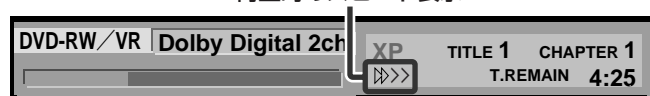
を2秒以上押す

- 指を離すと通常再生に戻ります。

早戻しするときは

を2秒以上押す

- 指を離すと通常再生に戻ります。

再生時のスピード表示

逆転スピード再生				逆転再生	逆転スロー再生			スロー再生			通常再生	スピード再生			
◁◁‹‹‹‹	◁◁‹‹‹	◁◁‹‹	◁◁‹	◁◁x1	◁▮1/2	◁▮1/4	◁▮1/16	▮▷1/16	▮▷1/4	▮▷1/2	▷	▷▷›	▷▷››	▷▷›››	▷▷››››

スローで再生する

スローボタン

一時停止中に

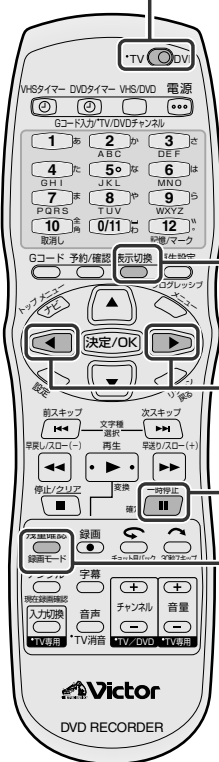
[スロー]で操作します。

スロー再生速度を変えるときは

逆転スロー再生速度を変えるときは

- ボタンを押すごとにスロー再生速度が速くなります。
- ビデオCDでは、逆転スロー再生ができません。

一時停止中に

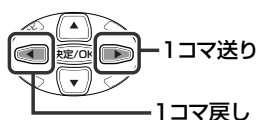
スロー再生するときは

2秒以上押し続ける

逆転スロー再生するときは

2秒以上押し続ける

コマ送り再生する

一時停止中に

- くり返し押すごとに、映像が1コマずつコマ送りで再生されます。

- くり返し押すごとに、映像が1コマずつ送り／戻しされます。
- ビデオCDでは、1コマ戻しができません。

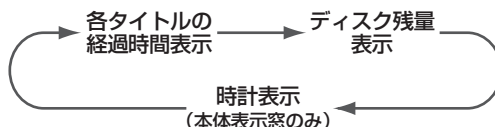
- 通常再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

ディスクの残り時間を調べる

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

本体表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてディスク残量を表示させます。
ファイナライズ前のディスクのみ、ディスク残量を確認できます。

再生または録画中

- [表示切換]を押すごとに、次のように切り換わります。

停止/再生または録画中

テレビ画面

録画画質	録画可能時間
XP : ★★★★★★	0 : 30
SP : ★★★★★	1 : 30
LP : ★★	2 : 30
EP : ★	3 : 30
FR : ★★★★	1:30 (FR180)

- [残量確認]を押すと、録画モードに応じたディスク残量を表示します。
- FRモードのときは、[◀／▶]で録画モードを細かく設定できます。(☞**78**ページ)
- 再生または録画中は、録画モードの切り換えはできません。
- 星の数が多いほど高画質になります。

- 早送り／早戻し、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。
- 録画可能時間は目安です。ディスクや記録する映像などによっては、表示時間どおりに録画できません。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

マークボタン

スキップボタン

場面の頭出しや曲をスキップする

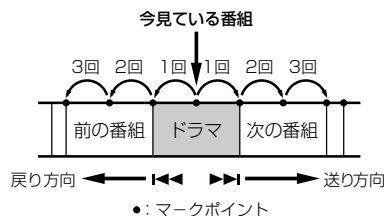
再生中に

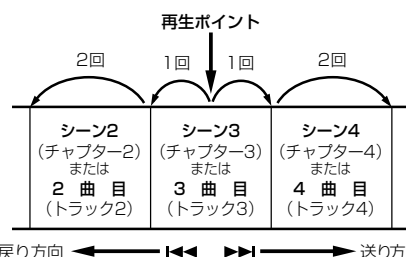
を押す

● 送り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。

を押す

● 戻り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。

DVD-RAM/-RWやDVD-Rの場合

［例］次の番組を頭出しするとき
：[▶▶|]を1回押す。
今見ている番組を頭出しするとき
：[|◀◀]を1回押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき
：[|◀◀]を3回押す。

DVDビデオ、CD、ビデオCD、スーパービデオCDの場合

［例］次の曲または場面を頭出しするとき
：[▶▶|]を1回押す。
今聞いている曲または場面の頭出しするとき
：[|◀◀]を1回押す。

見たい場面にマークを付ける

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

本機には再生して、あとでもう一度同じ場面を見たい場合にマーク（最大999個）を付けることができます。DVD-RAM/-R/-RWディスクでマークをつけると頭出しするときに便利です。

準備
● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

マークを付けるには

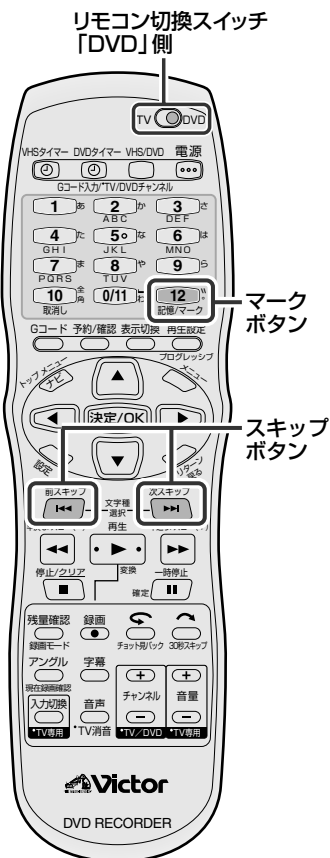
再生中に

MARK

● 再生中にお好みの場面が来たら[マーク]を押します。
テレビ画面に「MARK」が表示されます。[スキップ]で簡単に頭出しできます。

マークを削除するには

一時停止中に

● [スキップ]でマーク位置を頭出しして[マーク]を押します。
テレビ画面に「MARK」に×マークが表示されマークが削除されます。

● 録画中にモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったときは、自動的にマーク信号が記録されます。
● DVD-RまたはDVD-RW（ビデオモード）のディスクをファイナライズすると、ファイナライズ前に付けたマークポイントは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられます。
● マークは最大999個まで付けられますが、100以上の数字を指定した場合、本体表示窓は「－－」になり確認できません。画面表示で確認してください。

続きから見る（リジューム機能）

本機には再生して、停止した位置を自動的に記憶するリジューム機能があります。録画した番組やDVDビデオなどの続きを見るときに便利です。

設定メニューの「基本機能設定➡その他➡リジューム」でリジューム方法を選択します。(☞53ページ)

- **「入」**：本機に入っているディスクにリジュームポイントを記憶します。
- **「ディスクリジューム」**：ディスクごとにリジュームポイントを記憶します。30枚まで記憶でき、30枚を超えると古いデータから削除します。

再生中に

[停止]を押す

- 押したときの再生位置が新たにリジュームポイントとして記憶されます。（記憶中は、本体表示窓のディスクマークの内側が点滅します）
- 止めた位置から再生したいときは、[再生]を押します。

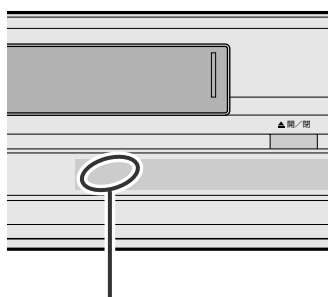
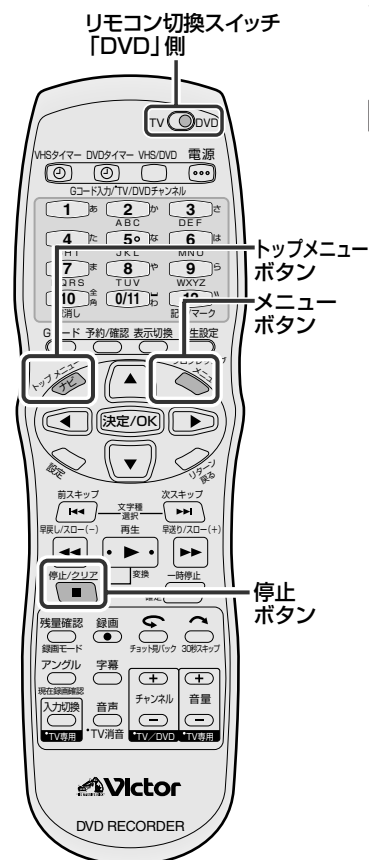
（記憶を取り消すには）

次の操作をすると、リジュームポイントは、取り消されます。
（ディスクマーク内側の点滅が停止し、点灯に変わります）

リジューム設定が「入」のとき

- [電源]を押して電源を切る。
- ディスクを取り出す。
- 停止中に[停止]を押す。
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。

リジューム設定が「ディスクリジューム」のとき

- 停止中に[停止]を押す
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。

ディスクマーク（内側）

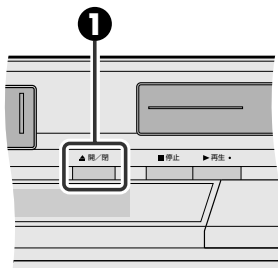
点滅:リジューム記憶
点灯:リジューム解除

- 「ディスクリジューム」対応ディスクはDVDビデオ、ファイナライズ後のDVD-R/-RW、VCD、SVCDになります。対応していないディスクのときはリジューム設定が「入」と同じになります。
- 「ディスクリジューム」でリジュームポイントを記憶したディスクは、設定メニューのリジューム設定を「入」または「切」に変更すると取り消されます。
- 両面タイプのディスクは、表面と裏面はそれぞれ別々にリジュームポイントが記憶されます。

簡単な録画と再生（つづき）

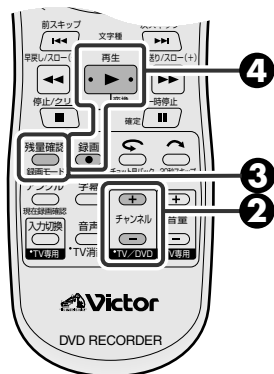
DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

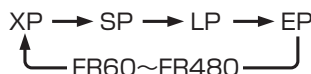
ディスクに録画する

録画を始めると、自動的に録画の始め部分をサムネイル画像として記録します。(☞92ページ)

準備
- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に『設置と準備』編をご覧ください。(☞24 ～ 46 ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ 本体の[開／閉]を押してディスクを入れる

- 新品のDVD-RWディスクをお使いのときは、VRモードまたはビデオモードで初期化(フォーマット)してください。(☞135ページ)
- 再度押すと、ディスクが閉まります。

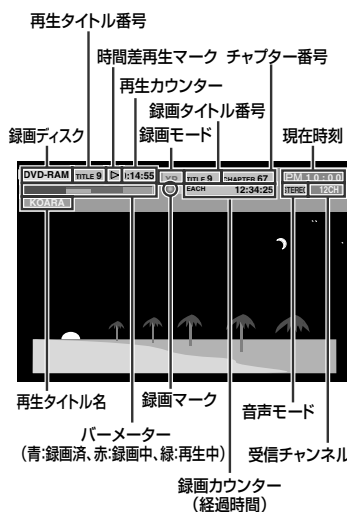
❷ [チャンネル＋／−]を押して番組を選ぶ

❸ [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

- 押すごとに、録画モードが切り換わります
  星の数が多いほど高画質になります。

例：4.7GB DVD-RAMディスクの場合

XP(最大約1時間)：最高画質
SP(最大約2時間)：高画質
LP(最大約4時間)：普通画質
EP(最大約6時間)：長時間モード
FR60～FR480(約1～8時間)：
[◀／▶]を押して設定する(☞78ページ)

❹ [録画]を押しながら[再生]を押す

を押しながら
- 本体で操作するときは、[録画(●)]を押します。
- 本体表示窓のディスクマーク内に赤い丸マークが点灯します。

再生タイトル番号　時間差再生マーク　チャプター番号　再生カウンター　録画タイトル番号　録画ディスク　録画モード　現在時刻　再生タイトル名　録画マーク　音声モード　バーメーター(青:録画済、赤:録画中、緑:再生中)　受信チャンネル　録画カウンター(経過時間)

ご注意
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画･録音されていることを確かめてください。また、サムネイル画像が記録されますので、削除したいときは、☞89ページをご覧ください。
- 万一本機の不都合により、正常に録画･録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 録画中に停電になった場合、停電前の録画についての保証はできません。
- 録画が禁止されている放送は録画できません。

メモ
リモコンの[数字](1～9、0/11)でチャンネルを選ぶときは
- [数字](1～9、0/11)を押す。
  例：4チャンネルを選ぶときは[4]を押す。
  例：10チャンネルを選ぶときは
  [1]、[0／11]を続けて押す。
  例：外部入力を選ぶときは
  [0／11]を押すと、強制的に「F-1」入力に切り換わります。

録画を一時停止する

録画中に、[一時停止(❚❚)]を押します。

- 再び録画を始めるときは、[再生(▶)]を押します。

録画をやめる

[停止(■)]を押します。

- 録画終了処理のため「しばらくお待ちください」と表示されます。この表示が消えるまで、電源を切らないでください。

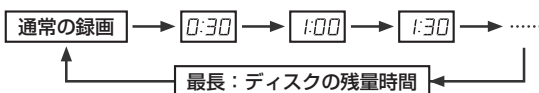
録画時間を設定する（ワンタッチタイマー録画）

録画ボタン

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。リモコンでは操作できません。

録画中に

本体のボタン

- 押すごとに、録画時間が30分単位で延長されます。
- テレビ画面には「OTR○:○○」を表示します。
- 本体表示窓には、録画時間が表示されディスクの内側の赤丸が点滅します。

- 録画を途中でやめるには、[停止(■)]を押します。
- 残量時間が足りないときは、残量時間に合わせて最長の設定時間が変わります。

二重音声の録画について

- DVD-RAMまたはDVD-RW(VRモード)のディスクの音声は、メニューの「基本機能設定➡録画設定➡DVD-R/RW録画音声」の設定に関係なくすべて記録されます。
- DVD-RまたはDVD-RW(ビデオモード)のディスクの音声は、メニューの「基本機能設定➡録画設定➡DVD-R/RW録画音声」で設定された音声で記録されます。

録画フォーマットについて

- MPEG2フォーマットを使っています。画質の目安として、1秒間にどれくらいのデータ量を記録できるかを示す単位(bps)を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが、記録するために必要な容量も大きくなります。歌番組やスポーツなどの動きの早い番組には「XP、SP」を、トークなどの動きの少ない番組には「LP、SP」がおすすめです。本機では録画画質の参考に☆印で表示しています。☆の数が多い程高画質になります。[録画モード]で確認できます。

DVD-R／DVD-RW(ビデオモード)への録画について

- 1回(1世代)のみ録画できる映像(一部のBS／CSデジタル放送)は録画できません。
- 録画を停止したときは、終了処理に数10秒かかります。
- 他のDVDプレーヤーなどで見るためには、ファイナライズをしてください。(☞**132**ページ)一度ファイナライズを行うと録画や編集ができなくなります。
- ご使用するDVDプレーヤーやDVD-Rの録画状態によっては、再生できない場合があります。このような場合は本機で再生してください。

Gコード® 機能を使って予約する（Gコード® 予約）

通常予約と合わせて、8番組を予約することができます。（☞68ページ）

- ガイドチャンネルと時刻の設定をしてください。（☞45、46 ページ）
- DVD-RAM または、ファイナライズ前の DVD-RW、DVD-R ディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

取消しボタン

リターンボタン

停止／クリアボタン

❶ ［Gコード］を押す

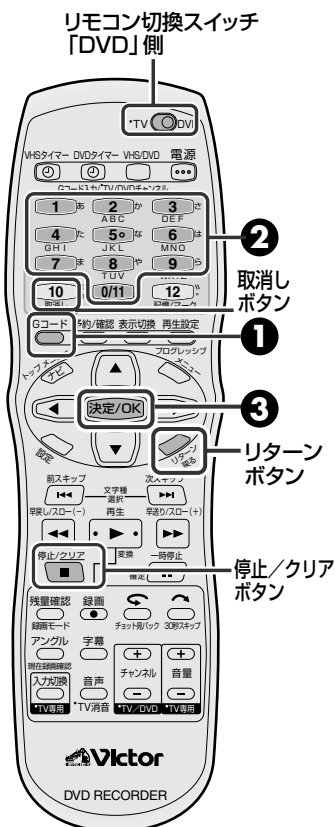
- ディスク予約の場合、確認画面を表示します。
  「OK」にカーソルがある状態で［決定／OK］を押します。
- テレビ画面に「予約がいっぱいです 不要な予約を取り消してください」と表示されたときは、すでに8予約分が登録されています。

❷ ［数字］（1～9、0）を押してGコード番号を入力する

- 番号を間違えたときは
  1文字消去：［取消し］を押します。
  全消去　　：［停止／クリア］を押します。

数字の0は［0/11］を押します。

❸ ［決定／OK］を押す

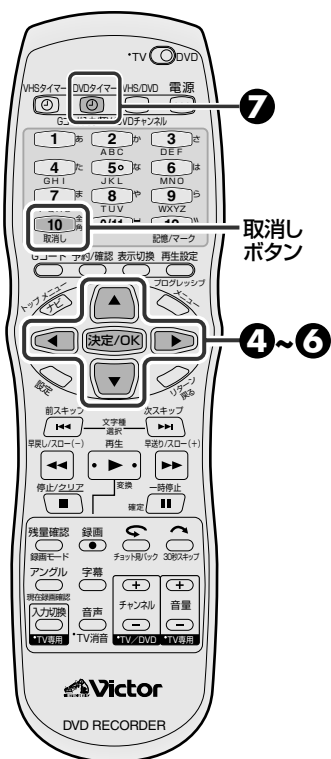
- テレビ画面に確認画面が表示されます。

本体表示窓にメッセージが点滅したときは

- 次の点を確認してください。
  - 番組の終了時刻が過ぎていないか
  - Gコード番号が正しいか（Gコード番号を入力し直してください）

途中でやめたいときは

- ［Gコード］または［リターン］を押します。

Gコード予約のときの注意

- Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- Gコード予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。

❹ 必要に応じて[▲／▼／◀／▶]で変更する

「終了時刻」を変更したいとき...

[▲／▼]を押すごとに1分単位で、押し続けると30分単位で延長または短縮できます。事前に録画可能な時間を確認しておくと便利です。

「毎週/毎日」録画したいとき...

[▲／▼]を押し、毎週、月曜〜金曜、月曜〜土曜、日曜〜土曜のどれかを選びます。

「録画モード」を変更したいとき...

[▲／▼]を押し、録画モードを選びます。押し続けるとFR60〜FR360の間は30ずつ飛ばします。

「タイトル名」を設定したいとき...

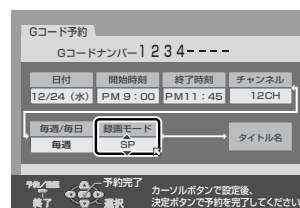
☞**96**ページをご覧ください。

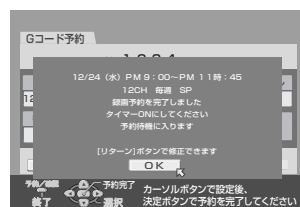
録画モードについて

（4.7GBのDVDディスクのとき）

XP(高画質)	:最大約**1時間**
SP(標準)	:最大約**2時間**
LP(長時間)	:最大約**4時間**
EP(超長時間)	:最大約**6時間**
FR最適画質	

くわしくは、☞78ページをご覧ください。

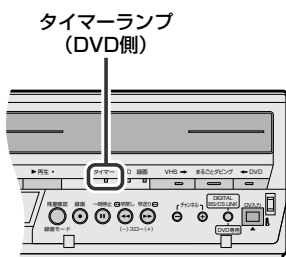
❺ 予約内容を確認し、[決定／OK]を押す

❻ [決定／OK]を押し、予約を終了する

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順 ❶ から ❻ をくり返します。

- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています。正しく録画できません 予約確認画面から修正してください」を表示します。予約の確認／変更／取消しをするときは、☞**74**〜**77**ページをご覧ください。

タイマーランプ（DVD側）

❼ [DVDタイマー]を押して、録画予約の待機状態にする

- 本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯し、自動的にVHS側に切り換わります。(電源は入ったままです)
  VHS側を使用しないときは、[電源]を押して電源を切ります。
- VHS側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。

メモ

DVD側で予約した後でDVD側を使う

[DVDタイマー]を押します。
録画予約待機が解除されます。
(本体のタイマーランプ「DVD側」が消えます)
これで、DVD側を通常のように操作することができます。
DVD側を使い終わったら、もう1度[DVDタイマー]を押します。
再び本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯し、録画予約待機中になります。

DVD側を使い終わったあとは

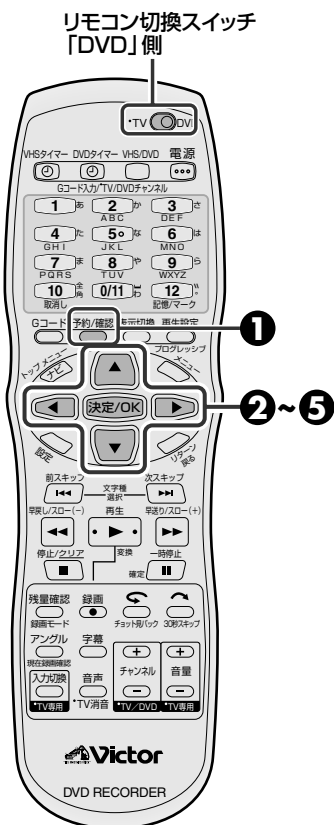
- 録画用のディスクが入っていることを確認してください。
- 本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯していることを確認してください。

Gコード®機能を使わずに予約する（通常予約）

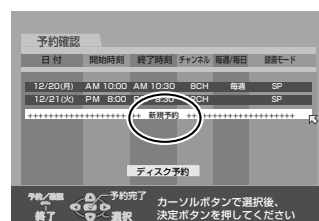
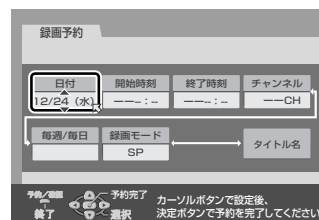
DVD-RAM DVD-R DVD-RW

Gコード予約と合わせて、8番組を予約することができます。（☞66ページ）

準備
- 時刻の設定をしてください。（☞46ページ）
- DVD-RAMまたは、ファイナライズ前のDVD-RW、DVD-Rディスクを入れます。

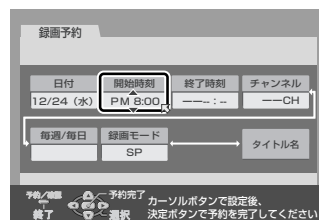
例 西暦2003年12月24日、午後8時から午後9時20分まで4チャンネルをSPモードで予約する

❶ [予約/確認]を押す

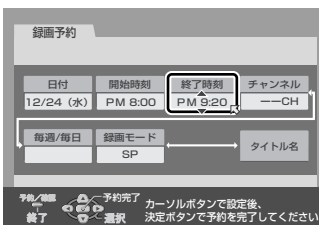
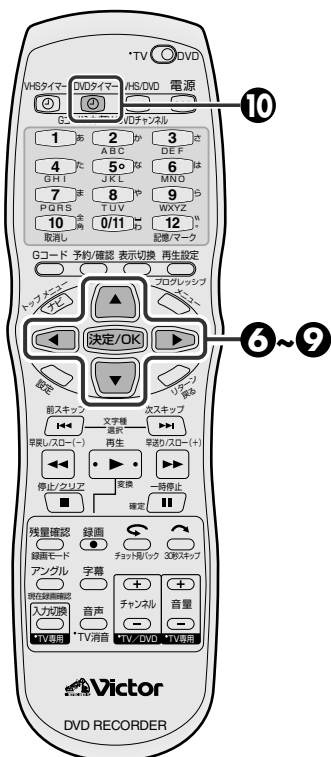
- 「予約確認」画面が出ます。

❷ [▲／▼]を押して「新規予約」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して日付を設定する

- 押すごとに、1日単位で変わります。

❹ [◀／▶]を押して「開始時刻」を選び、[▲／▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❺ [◀／▶]を押して「終了時刻」を選び、[▲／▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

設定の途中で予約内容を取り消したいときは
- [予約/確認]を押します。表示している予約が取り消されます。

❻ [◀／▶]を押して「チャンネル」を選び、[▲／▼]を押してチャンネルを設定する

- 本機前面または背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」または「L-1」を表示させます。
- DV入力端子からの予約はできません。

❼ 必要に応じて［▲／▼／◀／▶］で変更する

「毎週/毎日」録画したいとき...

[▲／▼]を押し、毎週、月曜〜金曜、月曜〜土曜、日曜〜土曜のどれかを選びます。

「録画モード」を変更したいとき...

[▲／▼]を押し、録画モードを選びます。押し続けるとFR60〜FR360の間は30ずつ飛ばします。

「タイトル名」を設定したいとき...

☞96ページをご覧ください。

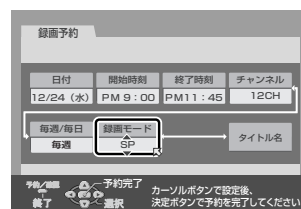
録画モードについて

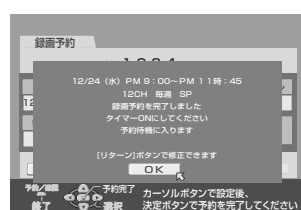
XP ⟷ SP ⟷ LP ⟷ EP → FR（JUST）→ FR480 ⟷ … ← FR60 ⟷ XP

（4.7GBのDVDディスクのとき）

XP（高画質）	:最大約1時間
SP（標準）	:最大約2時間
LP（長時間）	:最大約4時間
EP（超長時間）	:最大約6時間
FR最適画質	

くわしくは、☞78ページをご覧ください。

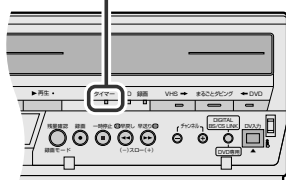
❽ 予約内容を確認し、[決定／OK]を押す

❾ [決定／OK]を押し、予約を終了する

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順❶から❽をくり返します。

- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています。確認して修正してください」と表示され、修正画面になります。予約の確認／変更／取消しをするときは、☞74〜77ページをご覧ください。

タイマーランプ（DVD側）

❿ [DVDタイマー]を押して、録画予約の待機状態にする

- 本体のタイマーランプ（DVD側）が点灯し、自動的にVHS側に切り換わります。（電源は入ったままです）
  VHS側を使用しないときは、[電源]を押して電源を切ります。
- VHS側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。

メモ

通常予約のときの注意

- 通常予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。

録画予約が重複しているときは

- 警告メッセージが表示されます。予約の変更または取消しをしてください。（☞76ページ）

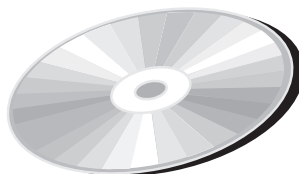
予約の確認／変更／取消しをするときは

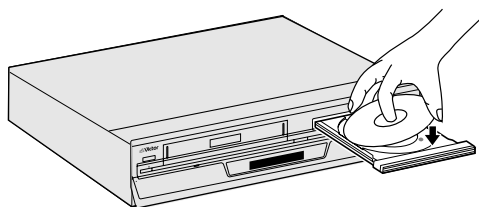
- ☞74〜77ページをご覧ください。

ディスクに予約する（ディスク予約）

毎週または毎日放送する同じ番組を録画するための専用ディスクとしてご利用できます。
すでに録画済みの番組に対して自動的に上書きされるため、1枚のDVD-RAM/DVD-RW（VRモードのみ）ディスクをくり返し使用できます。

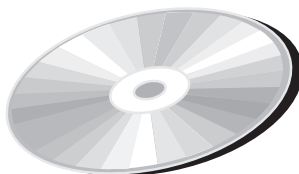
DVD-RAM/-RW

予約済みのディスク

ディスクを入れる

- 録画する面を下にして入れてください。

リモコンのDVD
タイマーボタンを押す

- 本体のタイマーランプ（DVD側）が点灯します。

これで準備完了！

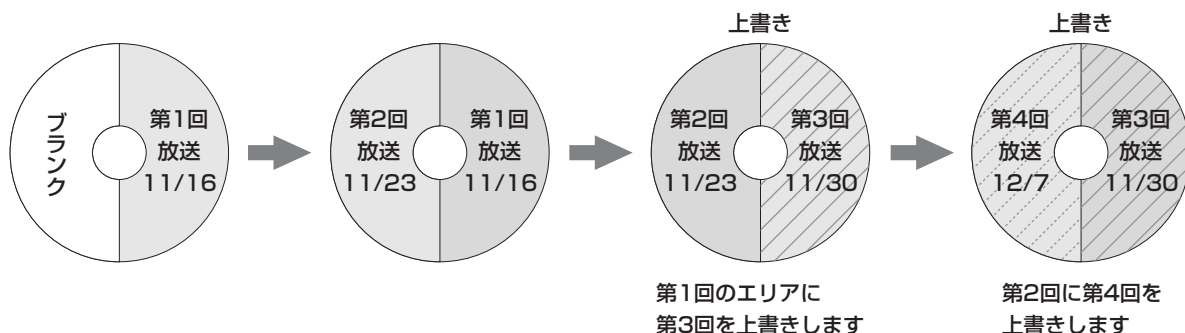
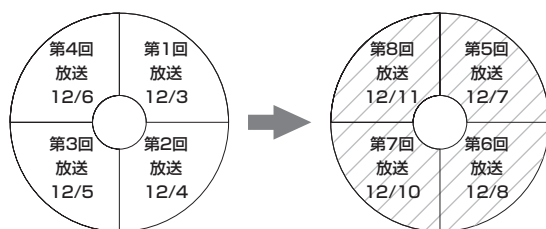
番組を予約した時間に
録画を始める

例えば

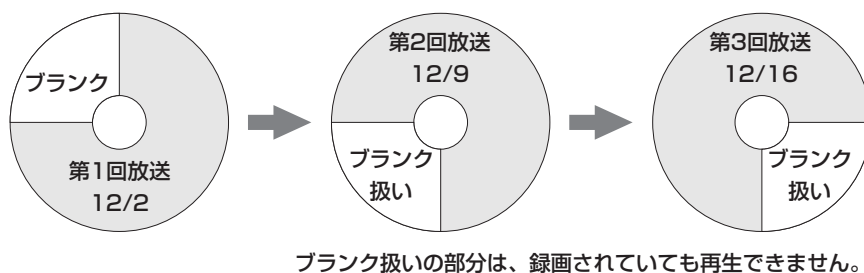
連続ドラマ 時代劇 洋画劇場	などの専用ディスク としてご利用ください

ディスクの上書きについて

ディスク予約した録画番組の上書きの例をいくつか説明します。
すでに録画済みの番組から上書きします。

● （例１）～（例３）については、必ずしもこの通り動作しない場合があります。

（例１）　金曜の１時間の連続ドラマをSP（標準モード）で毎週録画する

（例２）　15分の朝の連続ドラマをXP（高画質モード）で毎日録画する

（例３）　日曜の１時間半の連続ドラマをSP（標準モード）で毎週録画する

ブランク扱いの部分は、録画されていても再生できません。

ディスク予約すると次の事はできません。
● 他社製品では動作しません。
● [録画]は使えません。
● 通常予約（快速予約）はできません。
● プレイリストは作成できません。
● ライブラリーには、登録しません。
● 編集やタイトル保護はできません。

メモ

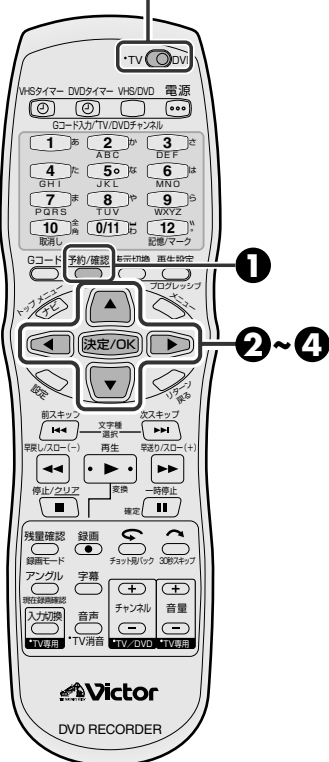
ディスク予約について
● 番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組をディスク予約した場合、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。
● DVD-RW（ビデオモード）やDVD-Rでは、予約できません。
● 録画中に停電になった場合、停電前の録画についての保証はできません。

ディスクに予約する(ディスク予約)(つづき)

毎週または毎日予約以外の設定はできません。

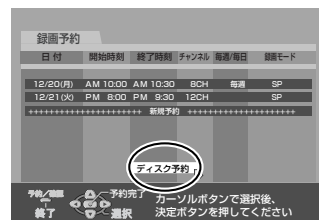
- 時刻の設定をしてください。(☞46ページ)
- DVD-RAMまたはDVD-RW(VRモードのみ)ディスクを入れます。

例 西暦2003年12月24日午後8時から午後9時20分まで4チャンネルを標準モードで予約する

リモコン切換スイッチ「DVD」側

❶ [予約/確認]を押す

- 「予約確認」画面が出ます。
- ディスクに予約がある場合、確認画面を表示します。
  「OK」にカーソルがある状態で[決定/OK]を押します。

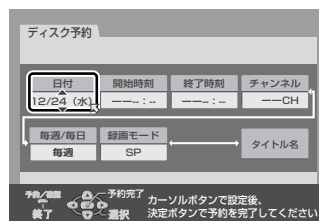
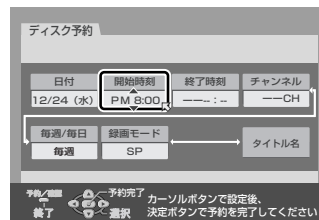
❷ [▲/▼]を押して「ディスク予約」を選び、[決定/OK]を押す

- すでにディスクに録画済みの番組がある場合、「フォーマットしてください」を表示します。
  録画済みの番組を保存したいときは、[決定/OK]を押したあと他のビデオ機器へダビングしてください。
- すでにディスク予約が入っている場合、「ディスク予約」の表示はありません。「新規予約」を選んで[決定/OK]を押してください。

❸ [▲/▼]を押して日付を設定する

- 押すごとに、1日単位で変わります。

❹ [◀/▶]を押して「開始時刻」を選び、[▲/▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

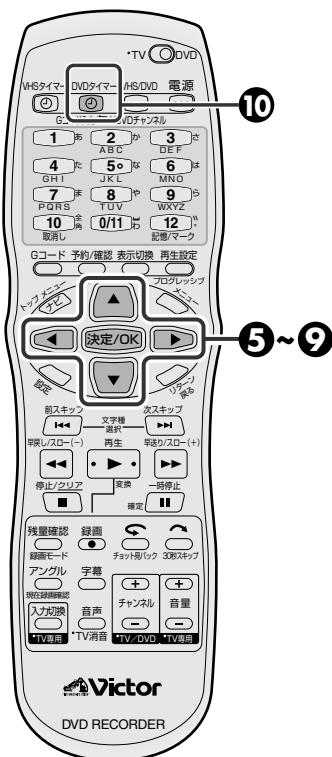
メモ

ディスク予約について

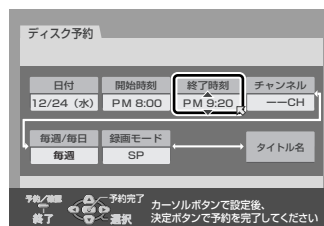
- 録画した番組を保存するときは、次回(次週の同じ曜日または毎日)の録画で上書きされる前に他のビデオ機器へダビングしてください。(☞168ページ)

SP換算で2時間以上の予約をした場合

- 「録画可能時間が足りないため　ディスク予約できません　録画モードを変更するか予約を削除してください」と表示され、ディスク予約画面に戻ります。

設定の途中で予約内容を取り消したいときは

- [予約/確認]を押します。表示している予約が取り消されます。

❺ [◀／▶]を押して「終了時刻」を選び、[▲／▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❻ [◀／▶]を押して「チャンネル」を選び、[▲／▼]を押して設定する

- 本体前面または背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」または「L-1」を表示させます。

❼ [◀／▶]を押して「毎週／毎日」を選び、[▲／▼]を押して設定する

- [▲／▼]を押し、毎週、月曜〜金曜、月曜〜土曜、日曜〜土曜のどれかを選びます。

❽ 必要に応じて[▲／▼／◀／▶]で変更する

「録画モード」を変更したいとき...

[▲／▼]を押し、録画モードを選びます。FR(JUST)、FR60〜FR360、FR420の設定はできません。

「タイトル名」を設定したいとき...

☞96ページをご覧ください。

録画モードについて

XP ⟷ SP ⟷ LP ⟷ EP
FR480

(4.7GBのDVDディスクのとき)

XP(高画質)	:最大約1時間
SP(標準)	:最大約2時間
LP(長時間)	:最大約4時間
EP(超長時間)	:最大約6時間
FR480	:最大約8時間

❾ 予約内容を確認し、[決定／OK]を押す

- 本体表示窓に「 DISC 」を表示します。
- 続けて他の番組を予約するときは、手順❶から❾をくり返します。

❿ [DVDタイマー]を押す

- 本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯し、自動的にVHS側に切り換わります。(電源は入ったままです)
- VHS側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。

録画予約が重複しているときは

- 警告メッセージが表示されます。予約の変更または取消しをしてください。(☞76ページ)

予約の確認／変更／取消しをするときは

- ☞74〜77ページをご覧ください。

録画中に停止(中断)するには

- [DVDタイマー]を押して本体のタイマーランプ(DVD側)を消したあと、[停止]を押してください。

予約を確認する

DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

[予約/確認]を押して予約確認一覧を表示させて確認します。
再度、[予約/確認]を押すと、元のテレビ画面に戻ります。

- ディスク予約した番組の予約確認をするときは、予約済みのディスクを入れます。(☞70 ページ)
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

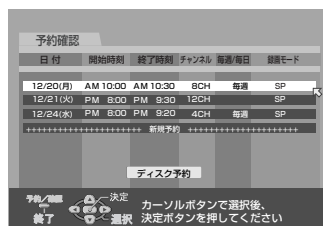
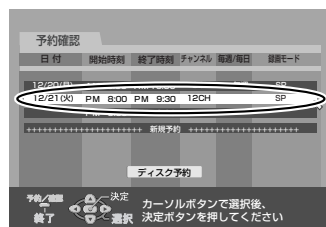
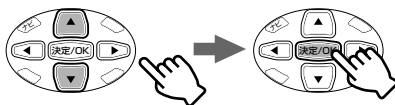
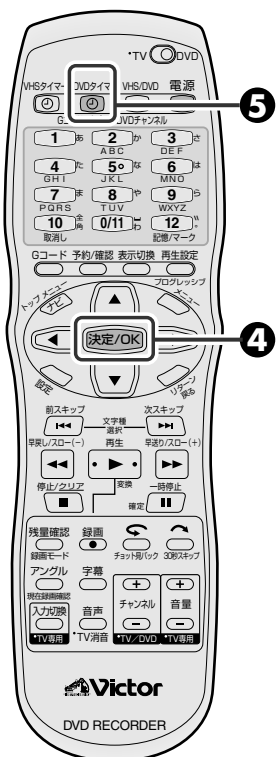
リモコン切換スイッチ「DVD」側

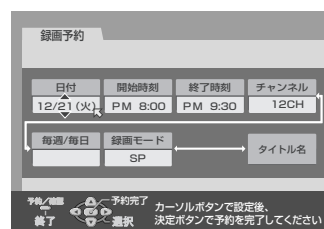
VHS/DVD 切換ボタン

❶ [電源]を押して電源を入れる

- **本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯しているときは**
  [DVDタイマー]を押してタイマーランプ(DVD側)を消してから[電源]を押します。
- **本体表示窓に「BS-CS」を表示しているときは**
  本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を押して「BS-CS」表示を消してから[電源]を押します。
- **本体のDVDランプが点灯していないときは**
  [VHS/DVD]を押して本体のDVDランプを点灯させます。

❷ [予約/確認]を押して「予約確認」画面を表示する

- 録画予約内容が一覧表示されます。
- 再度[予約/確認]を押すと、元のテレビ画面に戻ります。
- ディスク予約したディスクが入っている場合はディスク予約の内容のみ表示されます。

❸ 予約の詳細を確認するには [▲/▼]を押して「確認したい予約」を選び、[決定/OK]を押す

- ディスク予約の場合、予約内容はディスク内に記録されています。

❹ [決定／OK] を押し、確認画面表示後、もう一度 [決定／OK] を押す

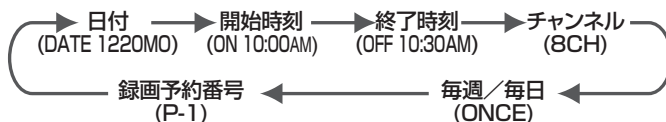
● テレビ画面に戻ります。

❺ [DVDタイマー]を押して予約待機にする

● 本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯し、自動的にVHS側に切り換わります。(電源は入ったままです)
● VHS側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。
● BSデジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[DVDタイマー]の代わりに、本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を2秒以上押して本体表示窓に「BS-CS」を点灯させます。

本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入っていなくてもできます。(上記手順❹の表示例)

ディスク予約の場合は、ディスクを入れてください。

1. **[予約/確認]**を押す。
   DVDランプまたはVHSランプが点灯します。
   デッキ選択が違うときは、[VHS/DVD]を押して切り換えてください。
   本体の表示窓には「NEW PRGM」と表示します。
   ディスク予約のときは、「DISC PRGM」と表示します。
   (予約数が8つ入っている場合は、「P-1」と表示します)
2. [▲／▼]を押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させて[決定／OK]を押す。
   [▲／▼]を押すごとに「P-1」、「P-2」と送られます。
3. [▶]を押して予約内容を表示させる
   [▶]を押すごとに、表示される内容が次の順番で切り換わります。

   ●録画モードは、録画予約番号を表示しているときに確認できます。
4. **[予約/確認]**を押すと元の表示(時計表示)に戻ります。
   (確認操作終了)

予約を変更・取消する

DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

- ディスク予約した番組の予約確認をするときは、予約済みのディスクを入れます。(☞70 ページ)
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD
切換ボタン

❶ [電源]を押して電源を入れる

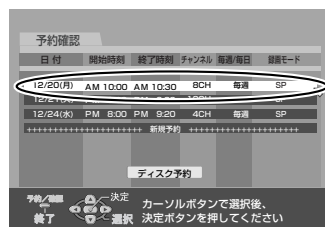
電源

- **本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯しているときは**
  [DVDタイマー]を押してタイマーランプ(DVD側)を消してから[電源]を押します。
- **本体表示窓に「BS-CS」を表示しているときは**
  本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を押して「BS-CS」表示を消してから[電源]を押します。

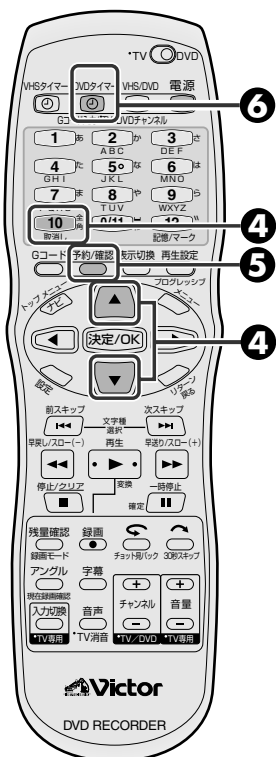
本体のDVDランプが点灯していないときは

- [VHS/DVD]を押して本体のDVDランプを点灯させます。

❷ [予約／確認]を押して「予約確認」画面を表示させ、変更したい予約内容を表示する

予約/確認

- 『予約を確認する』の手順 ❷ と ❸ をご覧ください。(☞74ページ)
  ディスク予約したディスクが入っている場合は、ディスク予約の内容のみ表示されます。
- 予約を取り消したい場合は、手順 ❹ へ進んでください。

❸ 必要に応じて変更する

- 『通常予約』の手順 ❸ ～ ❼ をご覧ください。(☞68、69ページ)
- 取り消したい予約がない場合は、手順 ❺ へ進んでください。

❹ 予約を取り消したいときは [▲／▼]を押して取り消したい予約を選び、[取消し]を押して、録画予約を取り消す

予約確認

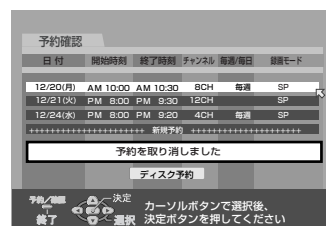
日 付	開始時刻	終了時刻	チャンネル	毎週/毎日	録画モード
12/20(月)	AM 10:00	AM 10:30	8CH	毎週	SP
12/21(火)	PM 8:00	PM 9:30	12CH		SP
12/24(水)	PM 8:00	PM 9:20	4CH	毎週	SP

++++++++++++++++++++++ 新規予約 ++++++++++++++++++++++

予約を取り消しました

ディスク予約

予約／確認 終了　決定　選択　カーソルボタンで選択後、決定ボタンを押してください

- 表示中の録画予約が取り消されます。
- ディスク予約の予約をすべて削除すると、通常のディスクになります。
（ディスク予約、ディスクの解除）

❺ [予約 / 確認] を押して予約確認を終了する

- テレビ画面に戻ります。

❻ [DVDタイマー]を押して予約待機にする

- 本体のタイマーランプ(DVD側)が点灯し、自動的にVHS側に切り換わります。(電源は入ったままです)
- VHS側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。
- B S デジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[DVDタイマー]の代わりに、本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を2秒以上押して本体表示窓に「BS-CS」を点灯させます。

本体表示窓の「BS-CS」表示について

- BSデジタルリンク予約および着信予約の予約待機状態のときに、VHS側を使用しているときは「BS」表示になります。

フリーレートモードについて(FRモード)

DVD-R DVD-RAM DVD-RW

フリーレートモード(FR モード)とは

ディスクの残量に合わせて最適な記録レートを計算し、ディスクの空き容量ぴったりに録画する機能です。FR モードには、2 種類あります。

FRモード表示について

録画モードボタンを押すと、録画モード／残量時間の一覧表をテレビ画面に表示します。
録画モードボタンを押して「FRモード」を選び、◀／▶ ボタンを押して記録レートを選びます。

FR90などの数字について

- 未使用の4.7GBディスクに録画できる時間の記録レートです。(目安です)

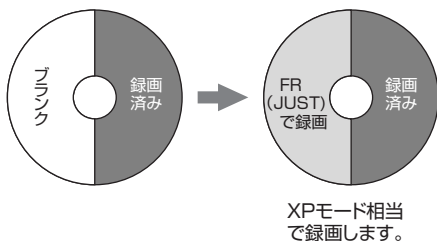
  (例)FR90：約90分録画可能な記録レート
- あと何分残っているかわからないディスクに1時間の番組を記録したいときなどは、録画可能時間を「1：00」に設定します。FR○○の数値を気にせず、録画時間優先で設定することができます。

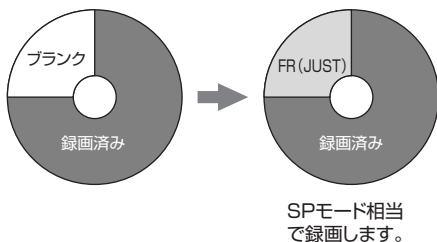
最適な記録レートで録画したいとき FR(JUST)モード

録画予約時のみ選択できます。

(例) 30分の番組をFR(JUST)で録画予約する

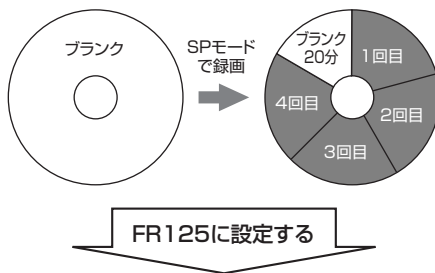
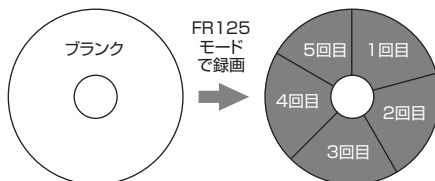
- 残量時間がXPモードで30分の場合

XPモード相当で録画します。

- 残量時間がXPモードで15分の場合

SPモード相当で録画します。

画質を重視したいとき FR60～FR480モード

60、65、70･･･350、355、360のように、5分刻みで、360以降は420、480に設定できます。

(例) 毎週25分の番組を5回ぶん、1枚のディスクに収めるために、FR125で録画予約する

- SPモードで録画予約した場合
  (4回ぶんしか記録できません)

- ディスク1枚にぴったり録画できます

- ディスク残量に関係なく、タイマー予約の設定ができます。ディスク残量が足りない場合、最後まで録画できませんので、予約設定前にディスク残量の確認をしてください。

例) 120分ディスクにSPモードで60分予約した場合、残り残量は、XPモードで30分、SPモードで60分、LPモードで120分、EPモードで180分、FR480モードで240分となります。これ以上の時間を予約すると、番組の最後まで録画できません。

FR(JUST)モードの最長録画時間はFR480モードの録画時間となります。ディスクの残量が少ないときに長時間番組をFR(JUST)モードでタイマー予約する場合には、FR480モードのディスク残量を見て残量が十分か確認することをおすすめします。また、FR(JUST)で複数番組を予約されても、最初の番組しか録画できませんのでご注意ください。

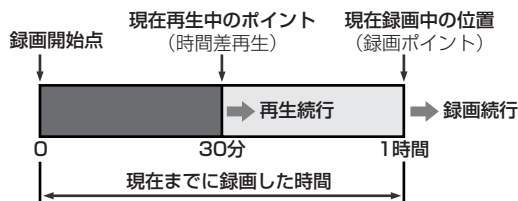
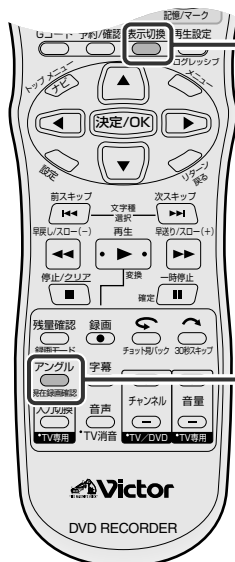
- FR420、FR480で録画したディスクを他機で再生した場合、正常に動作しないときがあります。

時間差再生機能を使う

DVD-RAM

追っかけ再生(時間差再生)とは

DVD-RAMディスクに映像を録画し再生すると、高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行なうことができます。

下図のように録画ポイントから時間差をつけて再生することを、追っかけ再生といいます。

録画予約や通常録画時に以前録画した番組を再生したり、現在録画中の番組を継続して録画したまま、最初から再生することができます。

表示切換ボタン
時間差再生の状態は、表示切換ボタンを押して、スーパーバー表示(右図参照)で確認できます。

現在録画確認ボタン
時間差再生中に押すと、現在録画中の映像を確認できます。

録画/再生状態表示の見かた

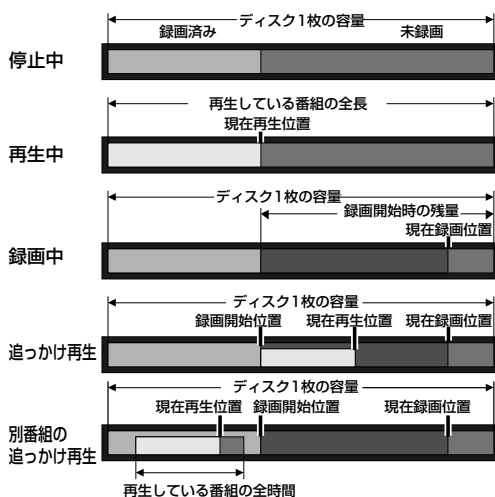
リモコンの表示切換ボタンを押すと、現在の状態をテレビ画面にスーパーインポーズで表示します。

スーパーインポーズ表示

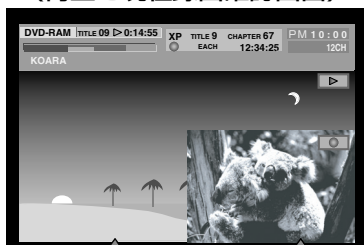
現在の録画・再生状態をバーメーターで表示します。

(バーメーターの表示例)

DVDの操作

時間差再生機能を使う（つづき）

DVD-RAM

録画中に追っかけ再生したときの画面について

DVD-RAMディスクで録画や予約録画中に、録画している番組の最初から再生することができます。
録画位置を追っかけて再生するので、追っかけ再生といいます。

追っかけ再生中の動作について

- 録画開始後約30秒間は追っかけ再生できません。
- 追っかけ再生中は、録画ポイントの約30秒前まで早送り再生できますが、それ以降は自動的に通常再生に戻り、約30秒間の時間差を保ちながら録画と再生を継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生では、録画が終了しても電源は切れずに再生は継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生は、次の予約時間がきたときは、録画開始直前に自動的に再生が停止され、録画を開始します。
- 追っかけ再生中は、本体の録画（●）ボタンを押してもワンタッチタイマー録画は使用できません。
  停止ボタンを押していったん録画中の画面にしてからワンタッチタイマー録画を設定してください。
- 追っかけ再生中に、画像が少し止まることがありますが、録画には影響ありません。
- 追っかけ再生中に、[現在録画確認]を押して録画中の映像を表示したとき、画像サイズが正しくない場合があります。
- DV入力で録画中に追っかけ再生はできません。

追っかけ再生(時間差再生)中の画面について

追っかけ再生(時間差再生)中は、画面上の赤または青い帯の範囲内で自由に通常の再生操作(早送り／早戻し再生、可変速再生)ができます。
早送り再生などで現在の録画位置の30秒手前まで追いついたときは、通常再生に戻ります。

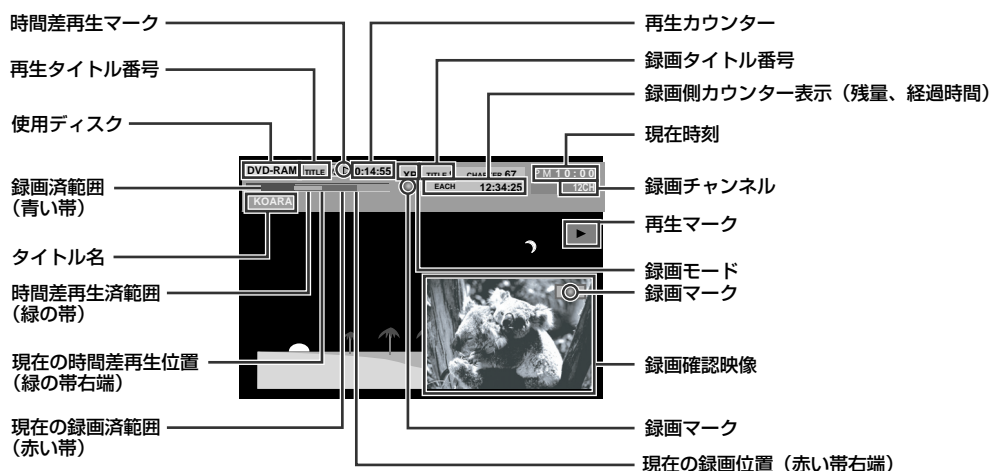
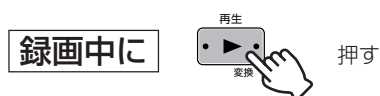
追っかけ再生(時間差再生)時の画面

表示切換ボタンを押すと、スーパーインポーズを表示します。(☞47 ページ)
現在録画確認ボタンを押すと、右下に録画確認映像を表示します。

●追っかけ再生のしかた

● [再生]を押すと録画開始点から追っかけ再生を始めます。

または

● 押すごとに、録画中の場面より約8秒ぶん戻り追っかけ再生(時間差再生)を始めます。1回目のみ、30秒ぶん戻ります。
● 録画中に[トップメニュー／ナビ]を押してナビ画面から別の番組を再生することができます。(☞87ページ)
● 時間差再生中は、早送り／早戻し再生、一時停止やスロー再生ができます。(☞58～60ページ)
● 録画開始から30秒経過しないと、時間差再生はできません。

●追っかけ再生をやめて現在の録画位置に戻すには

● 追っかけ再生が止まり、現在の録画位置に戻ります。

時間差再生機能を使う（つづき）

DVD-RAM

リモコン切換スイッチ
「DVD」側

VHS/DVD
切換ボタン

1

2

早戻し（◀◀）
早送り（▶▶）
ボタン

❶

①

停止（■）
ボタン

録画中に番組をさかのぼって再生する（追っかけ再生）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ 録画中に、[再生]を押す

- 録画中の番組の始めから再生します。
- [早戻し(◀◀)/早送り(▶▶)]を押して、見たいシーンを探すこともできます。

録画中に見過ごしたシーンをちょっとだけ戻して見る（チョット見バック再生）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

① 録画中に、[チョット見バック]を押す

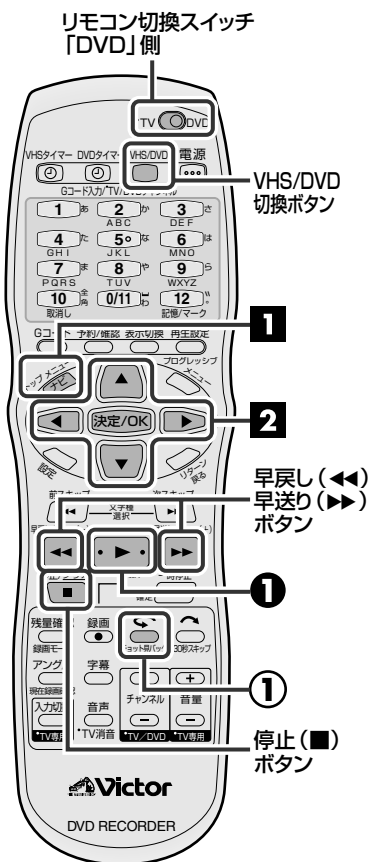
- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約7秒ぶん戻して一時停止します。

録画中に別の番組を見る（時間差再生）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

1 録画中に[トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

2 [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル ➡ 見たい番組」を選び、[決定／OK]を押す

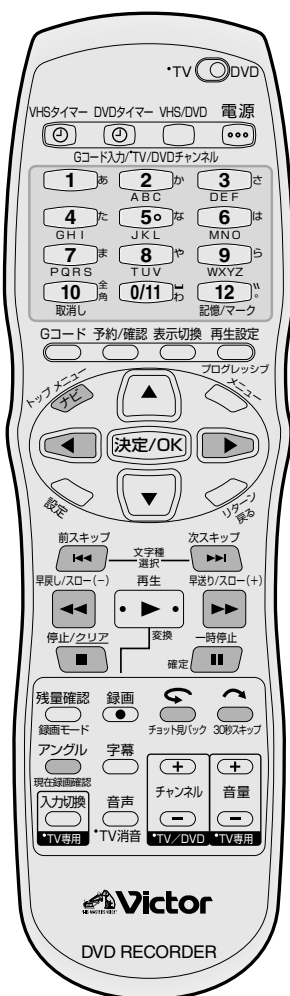
- 選ばれた番組を再生します。
- 再生をやめるには[停止／クリア(■)]を押します。再度見るときに[再生(▶)]を押すと、続きから再生が始まります。

再生をやめるには

- [停止(■)]を押します。
  録画中の画面に切り換わります。

追っかけ再生や時間差再生をしたときは

- 16:9や4:3の画面サイズをテレビへ正しく出力できないことがあります。このようなときは、テレビ側でお好みの画面サイズに切り換えてください。

追っかけ再生(時間差再生)中に使えるボタン

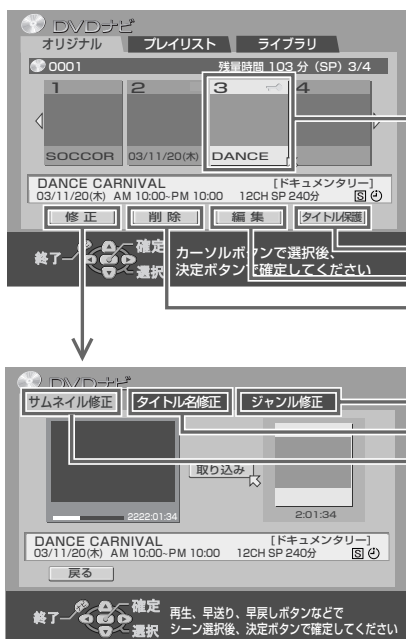
　　：使用するボタン

使えるボタン	ボタン名称と機能
トップメニュー ナビ	・押すと、DVDナビ画面を表示します。 見たい番組の頭出しをするときに押してください。
次スキップ ▶▶I	・１回押すと再生中の次のチャプターの頭にスキップします。 ・再生中に2秒以上押し続けると、押している間5倍速再生になります。 一時停止中は、１/16倍速再生になります。 ・離すと通常再生に戻ります。
前スキップ I◀◀	・１回押すと再生中のチャプターの頭にスキップします。 ・再生中に2秒以上押し続けると、押している間、逆転5倍速再生になります。 一時停止中は、逆転１/16倍速再生になります。 ・離すと通常再生に戻ります。
早送り/スロー(+) ▶▶	・再生中に押すごとに速くなり、4段階で早送り再生します。 ・一時停止中に１回押すと、１/16倍速再生になります。 ・１/16倍速再生中に押すごとに １/16倍速→１/4倍速→１/2倍速でスロー再生します。
早戻し/スロー(−) ◀◀	・再生中に押すごとに速くなり、5段階で早戻し再生します。 ・一時停止中に１回押すと、逆転１/16倍速再生になります。 ・逆転１/16倍速再生中に押すごとに １/16倍速→１/4倍速→１/2倍速で逆転スロー再生します。
一時停止 確定 II	・１回押すと一時停止（静止画再生）になります。 くり返し押すとコマ送りになります。
◀ 決定/OK ▶	・一時停止中に押すと、コマ戻し(◀)／コマ送り(▶)できます。
停止/クリア ■	・時間差再生を停止して録画中の画面に戻ります。 このときリジューム記憶します。 ・再度、停止ボタンを押すと録画を停止します。
30秒スキップ	・１回押すと約30秒ぶん飛ばします。 続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。 CM（コマーシャル）を飛ばすときに便利です。
チョット見バック	・１回押すと約8秒ぶん戻して再生します。 続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 スポーツ番組などでお使いください。
アングル 現在録画確認	・１回押すと現在録画中の映像を再生映像と同時に見ることができます。 続けて押すと録画確認窓が消えて現在再生中の映像のみになります。 録画中の番組が終わっているかどうかなどの確認もできます。

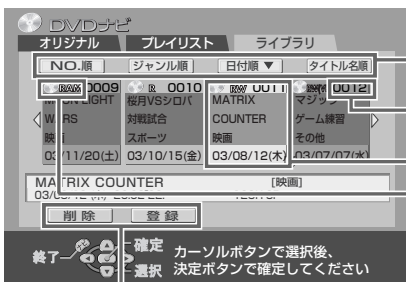
DVD ナビゲーションを使う

DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

DVD ナビゲーションとは

DVD側で録画すると、サムネイル画像が付けられ、番組の情報(日付、録画開始／終了時刻、チャンネル、録画モード、コピー禁止など)が記憶されます。その番組情報を使って、見たい番組の頭出しができます。
また、録画した番組にタイトル(名前)を付けたり、番組にジャンル(種類)を付けることができます。

録画した番組を見たい

オリジナルメニューでは、録画した番組データに対して操作します。

録画した番組をライブラリから探す

ディスクがライブラリに登録されていないときか削除したいときに押します。（☞99 ページ）

録画した番組がどのディスクに入っているかわからないときに、ライブラリから探すことができます。

録画した番組を編集したい

編集したプレイリストを見たい（☞110 ページ）

選択したプレイリストを削除する（☞111 ページ）

プレイリストを新規作成する（☞102 ページ）

プレイリストの情報を修正する

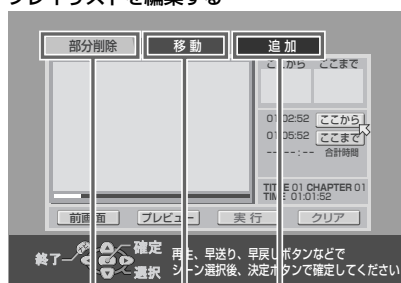
プレイリストを編集する

部分削除　移 動　追 加

前画面　プレビュー　実 行　クリア

ジャンルを修正する（☞98 ページ）

タイトル名を修正する（☞94 ページ）

サムネイルを修正する（☞92 ページ）

お好みの場面を追加する（☞104 ページ）

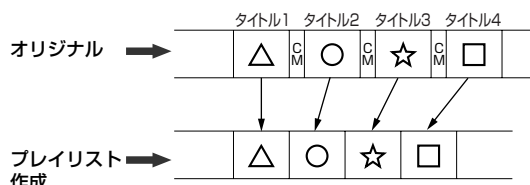
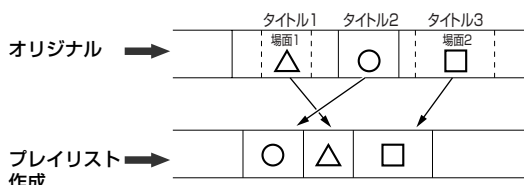
お好みの場面別のシーンに移動する（☞106 ページ）

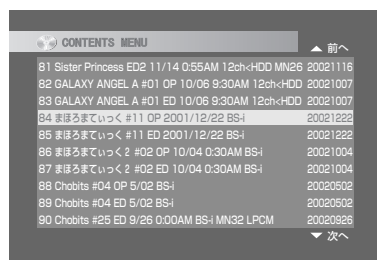
不要な部分を削除する（☞108 ページ）

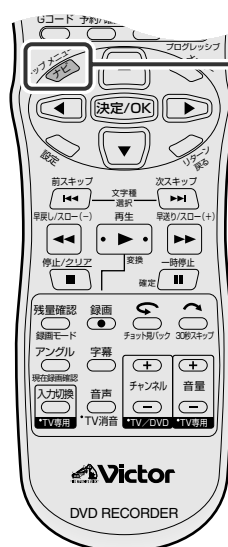
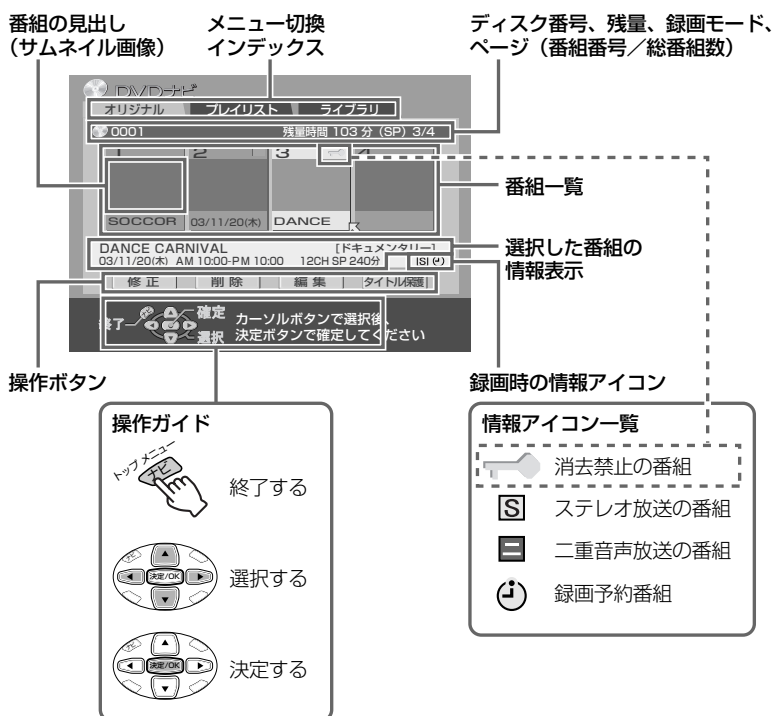
プレイリストとは

録画した番組から自由に編集して再生できます。

- 録画した内容のダイジェスト版を作りたい
- 名場面集を作りたい

（例1）CMナシ

（例2）名場面集

ファイナライズ後の画面表示について

ファイナライズしたDVD-R/-RW（ビデオモード）ディスクでは、DVD ナビゲーション画面は表示しません。DVD メニュー画面を表示します。
DVD-RW(VRモード)ディスクでは、ファイナライズしてもDVDナビゲーション画面を表示します。

DVD ナビゲーション画面について

DVDナビゲーション画面を表示させるには、停止または再生時に[トップメニュー／ナビ]を押します。

DVD ナビで登録される情報

録画日時 .... 録画された日時が登録されます。

録画チャンネル .... 録画チャンネルが登録されます。

タイトル名 .... 全角32文字までタイトル名を登録できます。
ただし、DVDナビゲーション画面では全角23文字（サムネイル部は全角7文字）までの表示です。（☞94ページ）

サムネイル .... 録画した番組の見出し用の静止画です。
録画開始時に1度、録画予約実行後は5分ほどしてから、もう1度自動的に取り込みます。
また、サムネイルは、録画後にお気に入りの静止画に変更することができます。
（☞92ページ）

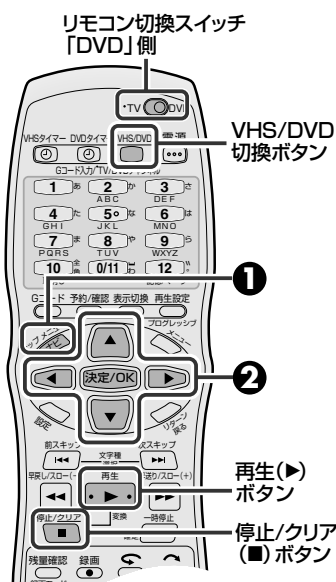
ジャンル .... 14種類のジャンルが用意されています。このうちからジャンルを選んで登録できます。
（☞98ページ）

録画モード .... 録画時の録画モードが登録されます。

番組の長さ .... 録画時の録画した番組の録画時間が登録されます。

● 他機で記録したディスクの場合、表示されない項目があります。

録画した番組の頭出しをする

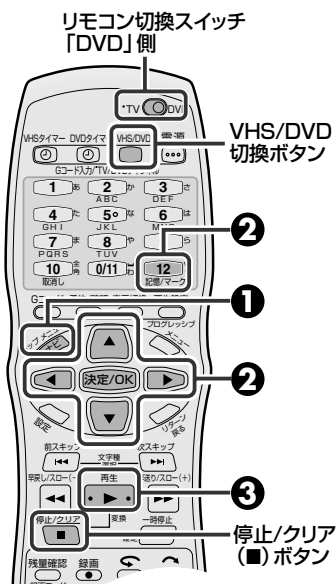
DVDナビは、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rディスクに最大99番組まで登録できます。
サムネイル画像やタイトルなどから見たい番組を頭出しします。(録画中も可能です)

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。

❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶] を押して「オリジナル ➡ 見たい番組」を選び、[決定/OK]を押す

- が「オリジナル」のところで、[再生(▶)]を押すとサムネイルが並んだ順に全タイトルが再生されます。
- 番組を選んで[再生(▶)]を押しても同じように再生できます。
- 選んだサムネイル以降のタイトルが順番にすべて再生されます。
- 再生が終わると停止して、放送受信画面に切り換わります。
- 再生をやめるには[停止/クリア(■)]を押します。再度見るときに[再生(▶)]を押すと、続きから再生が始まります。

複数の番組を決めた順番で見る(プログラム再生)

見たい番組を順番に設定して再生することができます。(最大30番組)
連続ドラマなどをまとめて見ることができます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。

❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶] を押して「オリジナル ➡ 見たい番組」を選び、[記憶]を押す

- 見たい番組の数(30以内)だけ選びます。
- 間違えたときは、再度[記憶]を押します。番号が消去されます。
- すべての番号を消したいときは、[停止/クリア(■)]を押します。

❸ [再生]を押す

- 選んだ番号順に再生します。
- すべての再生が終了すると、停止したあと放送受信画面に戻ります。
- 途中で止めるには、[停止/クリア(■)]を押します。

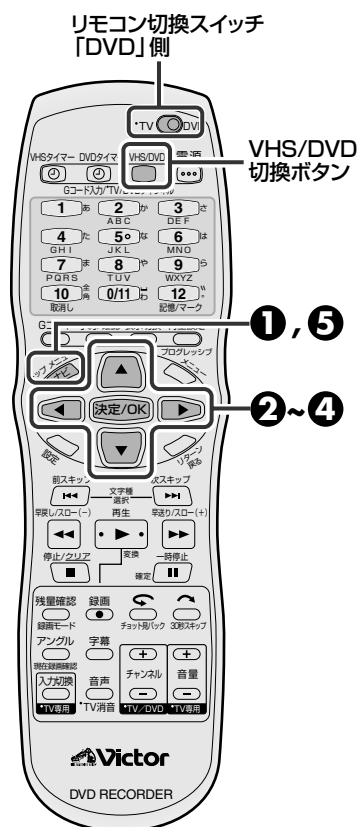
メモ

すべての番組を見終わったら

1. 「DVDナビ」画面で「オリジナル」を選び[決定/OK]を押します。
2. [停止/クリア(■)]を押します。
   - 番号がリセットされて消去されます。
3. [トップメニュー/ナビ]を押して、終了します。

録画した番組をプロテクトする

誤って番組を削除しないようにプロテクト(削除防止)をかけることができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコンのリモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押して、プロテクトしたい番組を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶]を押して「タイトル保護」を選び、[決定／OK]を押す

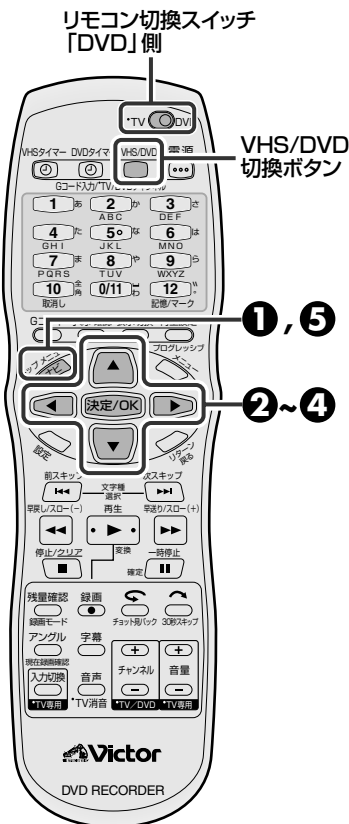
- 「タイトル保護」マークが表示されます。
- 再度「タイトル保護」を選び[決定／OK]を押すと解除されます。

❺ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

- タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。(☞134ページ)

録画した番組を削除する

ダビング(☞158ページ)などをしたあとで不要な番組を削除すると、残量時間が増えて録画可能な領域を増やすことができます。(DVD-Rでは削除することはできますが、残量時間は増えません)

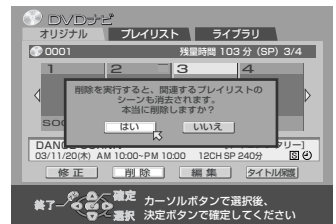
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル➡削除したい番組」を選び、[▼]を押す

❸ [◀／▶] を押して 「削除」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [◀／▶]を押して「はい」を選び、[決定／OK]を押す

- サムネイル画像を確認してから削除してください。
- 削除中に「しばらくお待ちください」と表示します。

❺ [トップメニュー／ナビ]を押して終了する

- サムネイル画像の右上にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。マークを消去してから削除してください。(左ページ参照)
- DVDナビは、ディスクの録画登録数が99番組になると、それ以上は録画できません。不要な番組を削除してください。
- DVD-RW(ビデオモード)では、一番最後の番組を削除したときのみ残量時間が増えます。

削除を実行すると

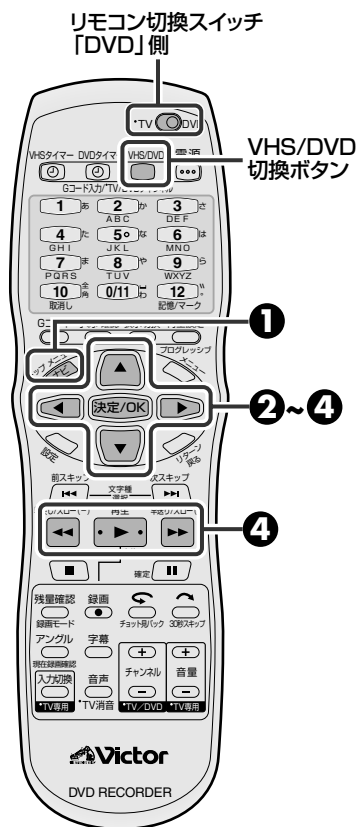
- DVDディスクに録画されている番組をライブラリや登録情報と同時に削除します。
- 削除した番組からつくられたプレイリストでもその番組の部分は削除されます。

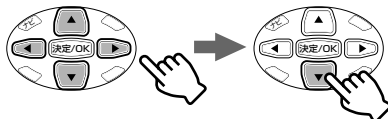
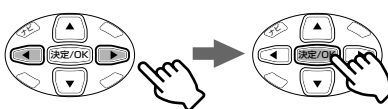
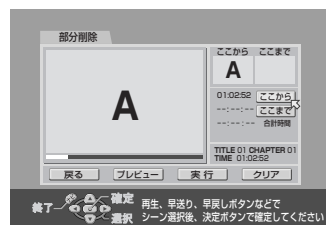
削除を取り消したいときは

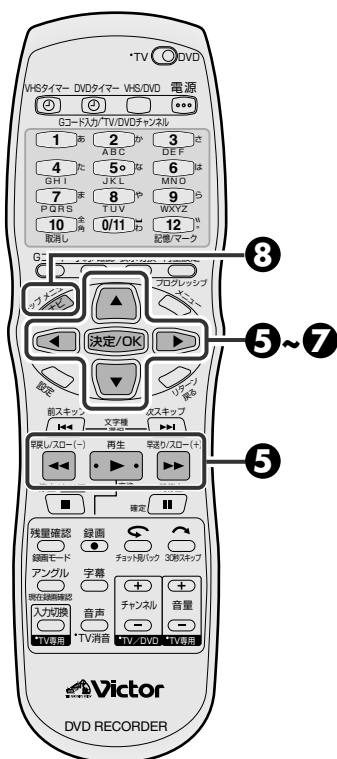
- 手順❹で「いいえ」を選んで、[決定／OK]を押します。

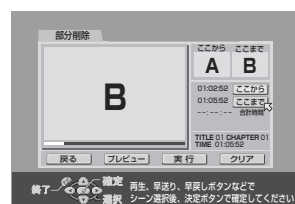
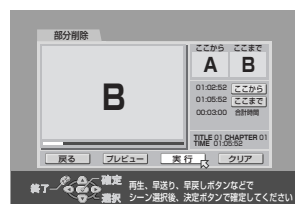
録画した番組の不要な部分を選んで削除する

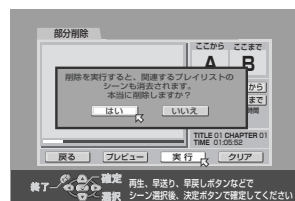
CMなどの部分削除ができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル➡部分削除したい番組」を選び、[▼]を押す

❸ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定／OK]を押す

❹ 再生して削除したい開始点（ここから）を探して、[決定／OK]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
- 「ここから」のカウンターがセットされます。

- サムネイル画像の右上にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。マークを消去してから削除してください。（☞88ページ）
- 番組数の多いディスクでは、規格上の制限から部分削除できないことがあります。

❺ 再生して削除したい終了点（ここまで）を探して、[決定／OK]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
- 「ここまで」のカウンターがセットされます。
- 削除場面の確認をするには「プレビュー」を選び、[決定／OK]を押します。
- 設定し直すには「クリア」を選び、[決定／OK]を押します。
  手順❹〜❺をくり返して操作してください。
- カーソル（矢印）が「戻る」、「プレビュー」、「実行」、「クリア」を選んでいると再生できません。
- 開始点から終了点までの間が2秒以下のときは、削除できないことがあります。このときは、禁止マークを表示します。

❻ [▲／▼／◀／▶] を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

❼ [◀／▶] を押して「はい」を選び、[決定／OK]]を押す

- 選択した場面が削除されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。

❽ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

削除を実行すると

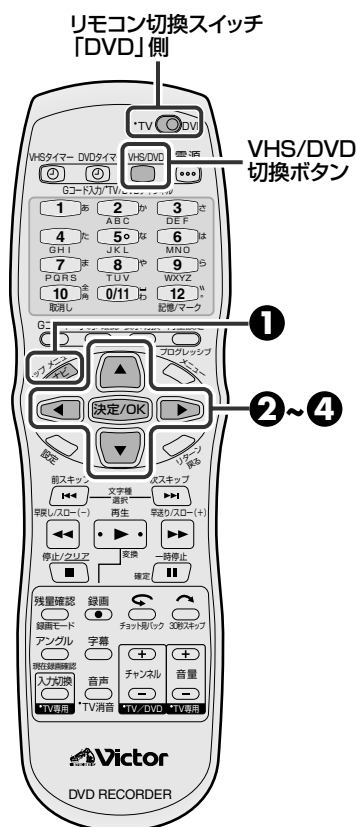
- 削除した部分は、スキップして再生します。
- 削除した場面を含むプレイリストでも、その場面は削除されます。

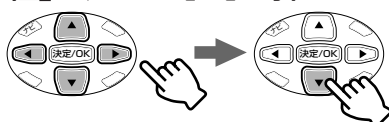
削除を取り消したいときは

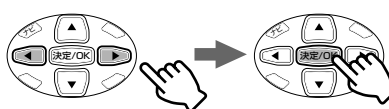
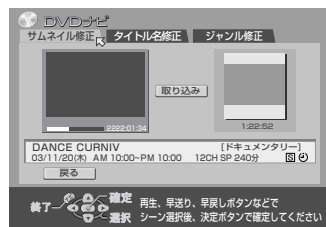
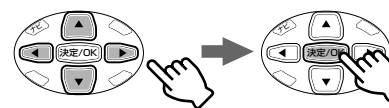
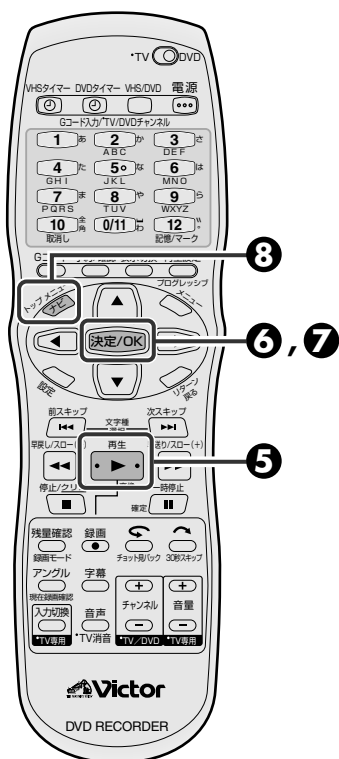
- 手順❼で「いいえ」を選んで[決定／OK]を押してください。

番組の見出し画像（サムネイル）を修正する

サムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。
プレイリストのサムネイルも同じ方法で修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル➡修正したい番組」を選び、[▼]を押す

- DVD-RW（ビデオモード）、DVD-R以外のディスクでは「プレイリスト」を選んでも同様にサムネイル画像を修正できます。

❸ [◀／▶] を押して「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して「サムネイル修正」を選び、[決定／OK]を押す

複数の番組を選択できません。
- サムネイルの修正をするときは、番組単位で修正します。

❺ [再生]を押す

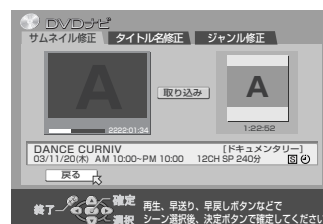
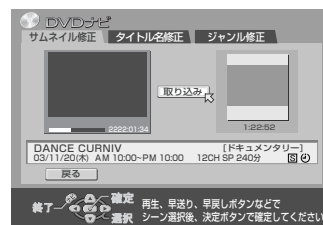
- [早送り／早戻し／一時停止]などを使って探します。

❻ 修正したい画像が表示されたら、[決定／OK]を押す

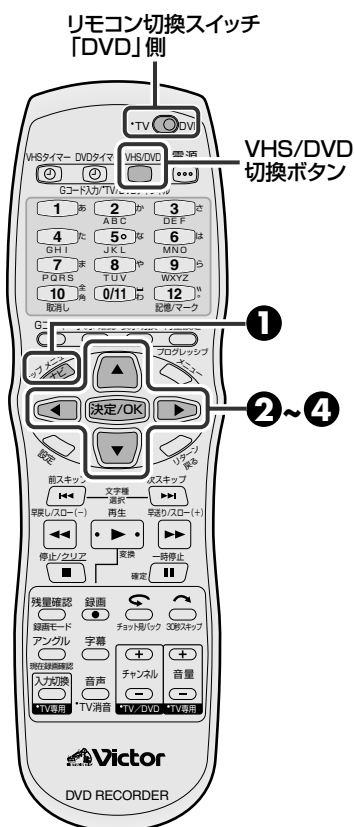
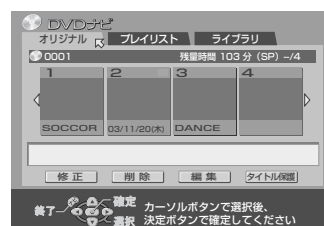
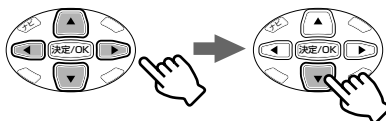
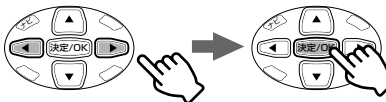
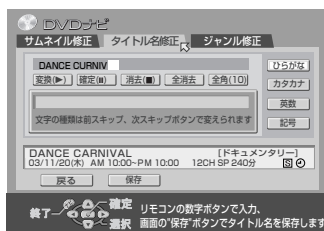
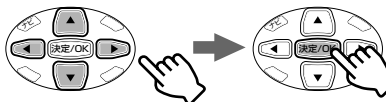
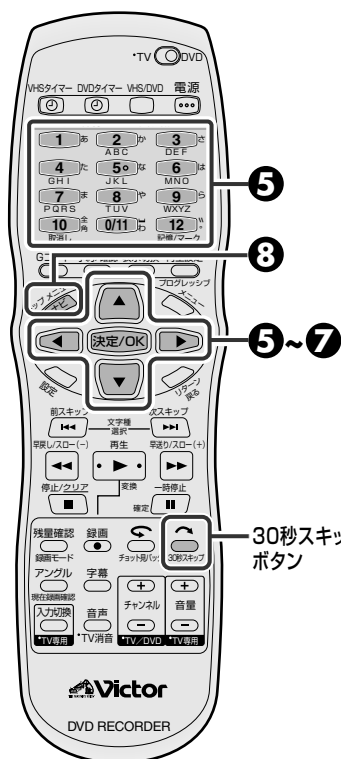
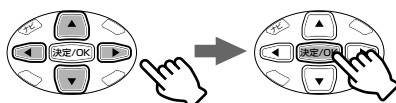
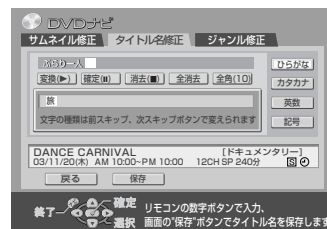
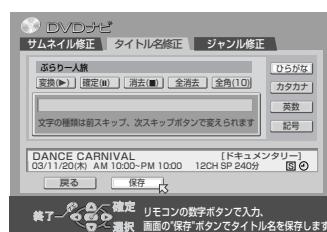
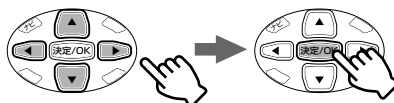
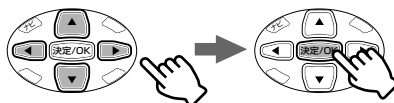
- 「取り込み」が押されて、新しい画像が登録されます。

❼ [決定／OK]を押す

❽ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

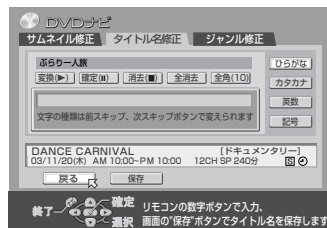
DVD ナビゲーションを使う（つづき） DVD-RAM DVD-R DVD-RW

番組タイトルの作成または修正をする

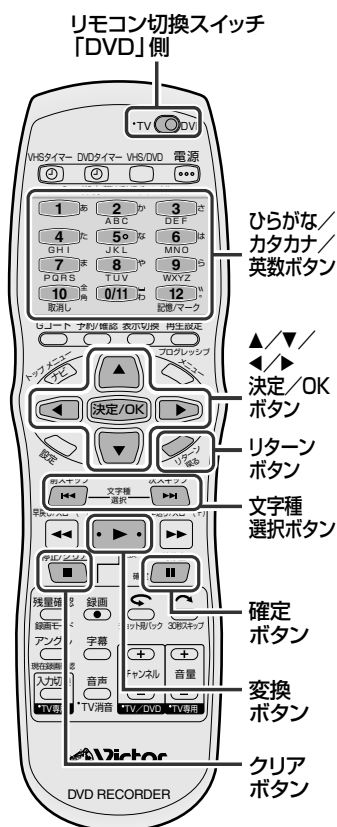
録画した番組やプレイリストにタイトルを付けたり、修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル➡タイトルを追加または修正したい番組」を選び、[▼]を押す

❸ [◀／▶] を押して「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して「タイトル名修正」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [▲／▼／◀／▶] を押して文字の種類を選び、[決定／OK]を押し[数字](0〜12)を押して文字を選ぶ

- [数字](0～12) を使った文字入力方法は ☞97 ページをご覧ください。
- [30秒スキップ(⤼)]を押すと入力ガイドが出ます。

❻ [▲／▼／◀／▶] を押して「保存」を選び、[決定／OK]を押す

❼ [▲／▼／◀／▶] を押して「戻る」を選び、[決定／OK]を押す

- 他にも修正したい番組タイトル名があれば手順❷～❼を繰り返す。

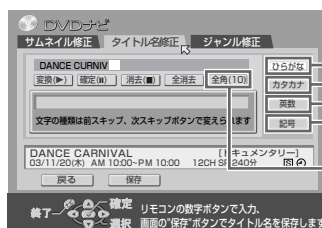
❽ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

矢印カーソル
変換ボタン
文字カーソル
全消去ボタン
文字の種類選択ボタン
タイトル名確認窓
全角／半角ボタン
文字入力窓
1 文字消去ボタン
戻るボタン
保存ボタン
タイトル入力が完了したときに押します。
確定ボタン(無変換)

DVDの操作

タイトル名を編集する

タイトル名は最大全角32文字まで入力できます。

文字入力のしかた

ひらがな、カタカナ、英数、記号の4種類があります。

- [▲／▼／◀／▶]と[決定／OK]または[文字種選択]を押して選びます。

文字入力窓のカーソル移動のしかた

左へ移動するとき:カーソルボタンの[◀]を押します。
右へ移動するとき:カーソルボタンの[▶]を押します。

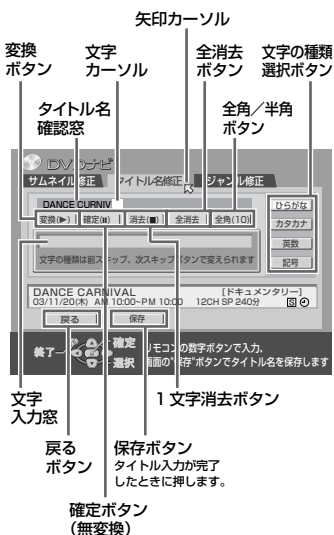
文字を消すには

1. 消したい文字にカーソルを合わせます。
2. [クリア(■)]を押します。

- [リターン]を押すと修正文字の保存画面が開き、「する／しない」を選び[決定／OK]を押します。タイトル名入力画面表示前の画面に戻ります。

タイトル名確認窓にある、タイトルを編集するには

1. [▲／▼／◀／▶]を押し、
   修正したい文字を選びます。
2. 消去 を選び[決定／OK]を押します。
   （または、[クリア(■)]を押す）
3. 修正したい文字を入力します。
   （文字カーソルがあるところに文字が追加されます）

- 全消去 を選び[決定／OK]を押すと入力されているタイトル名がすべて消去されます。

ひらがな／カタカナ／英数ボタンについて

- [数字](0〜12)を押すたびに文字が切り換わります。
- [30秒スキップ(⤼)]を押すと、入力ガイドが表示されます。

文字を入力してみましょう！！

(例)ニッパーくん物語１

ニ＝ 5 2回押す
ッ＝ 4 6回押す
パ＝ 6 1回押す
↓
・12 2回押す
ー＝ 0/11 4回押す

1 [▲／▼／◀／▶] を押して「カタカナ」を選び、[決定／OK] を押す
● [⏮／⏭]でも選択できます。

2 [数字](0～12)を押して「ニッパー」を入力する

く＝ 2 3回押す
ん＝ 0/11 3回押す

3 [▲／▼／◀／▶] を押して「ひらがな」を選び、[決定／OK] を押す
● [⏮／⏭]でも選択できます。

4 [数字](0～12)を押して「くん」を入力する

5 [▲／▼／◀／▶] を押して[確定(❚❚)]を選び、[決定／OK]を押す
● 確定するときは、[一時停止(❚❚)]でもできます。

も＝ 7 5回押す
の＝ 5 5回押す
が＝ 2 1回押す
↓
・12 1回押す
た＝ 4 1回押す
り＝ 9 2回押す

6 [数字](0～12)を押して「ものがたり」を入力する

7 [▲／▼／◀／▶] を押して「変換」を選び、[決定／OK] を押す
● [再生(▶)]でも変換できます。

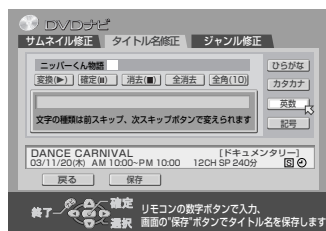
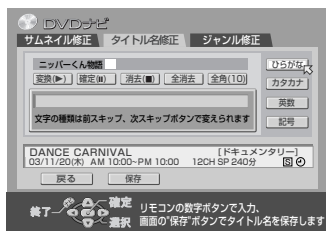
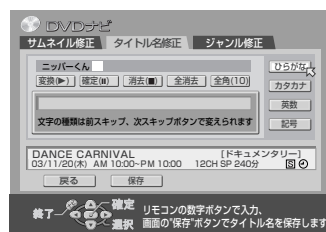
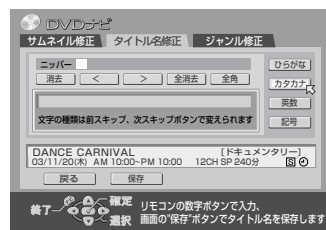
8 [▲／▼] を押して「物語」を選び、[決定／OK] を押す

１＝ 1 1回押す

9 [▲／▼／◀／▶] を押して「英数」を選び、[決定／OK] を押す
● [⏮／⏭]でも選択できます。
● 全角文字にするときは、[▲／▼／◀／▶] を押して「半角」を選び、[決定／OK] を押します。

10 [数字](0～12)を押して「1」を入力する

11 [▲／▼／◀／▶] を押して「保存」を選び、[決定／OK] を押す

12 [トップメニュー／ナビ] を押す
(タイトル名変更終了)

ジャンルの設定または修正をする

録画した番組やプレイリストにジャンルを付けたり、修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。

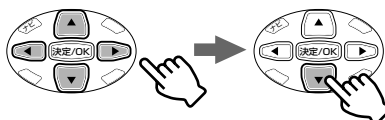
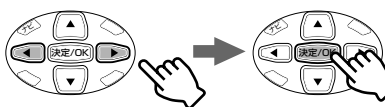
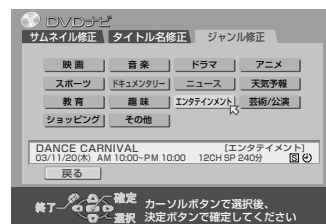
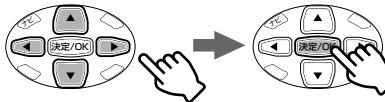
リモコン切換スイッチ「DVD」側

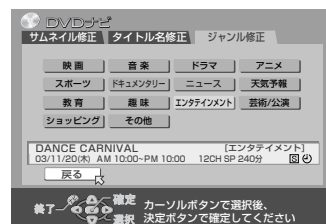
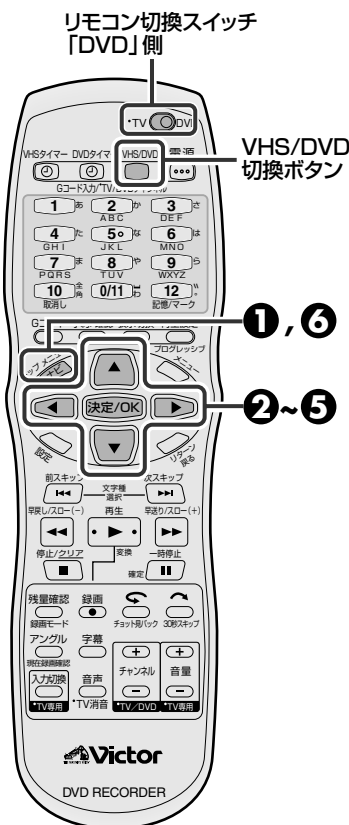
VHS/DVD 切換ボタン

❶,❻

❷~❺

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル➡修正したい番組」を選び、[▼]を押す

❸ [◀／▶] を押して「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して「ジャンル修正 ➡ ジャンル」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [▲／▼／◀／▶] を押して「戻る」を選び、[決定／OK]を押す

- 他にも修正したい番組のジャンルがあれば手順❷～❺を繰り返す。

❻ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

ライブラリにディスクの情報を登録する

本機に登録されていないディスク情報を登録できます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- 登録するディスクを入れます。（☞**58** ページ）

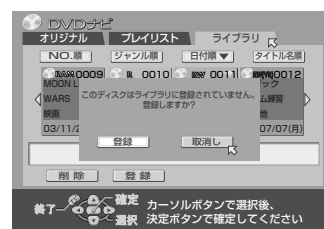
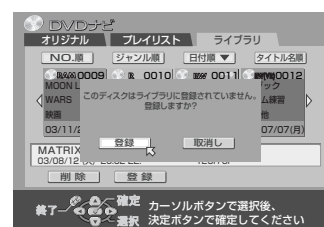
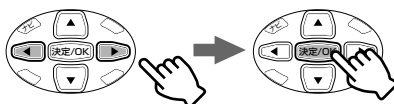
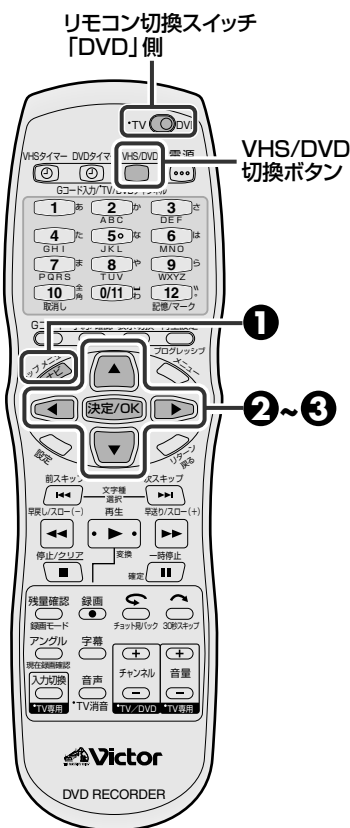
リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❶

❷~❸

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「ライブラリ」を選ぶ

❸ [◀／▶] を押して「登録」を選び、[決定／OK]を押す

- 登録したくない場合は、「取消し」を選び［決定／OK］を押してください。
- 一度登録しない場合でも、後で「登録」を選び［決定／OK］を押すことで登録できます。

次のような場合はライブラリ登録できません。
- 他社の機器でフォーマットしたディスクの場合
- 他社の機器で録画したディスクの場合
- ディスク予約の場合
- 基本機能設定メニューの「ライブラリ登録」が「切」の場合

DVD ナビゲーションを使う（つづき） DVD-RAM DVD-R DVD-RW

ライブラリから録画した番組を探す

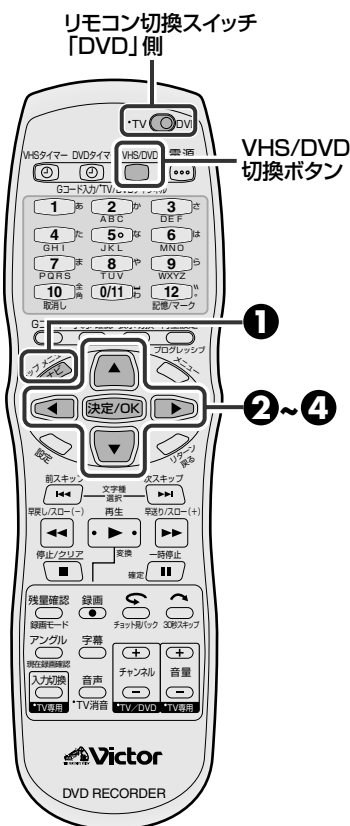
本機のメモリーに番組情報を最大1300番組分まで記録できます。見たい番組がどのディスクに録画されているのか、探すときに便利です。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❶

❷~❹

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「ライブラリ➡ソートボタン」を選び、[決定／OK]を押す

NO.順　　：ディスク番号の若い順

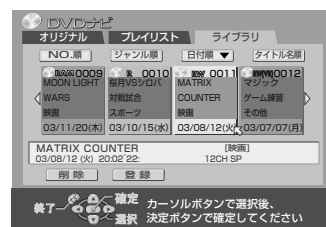
ジャンル順：映画、音楽、ドラマ～順（☞98ページ）

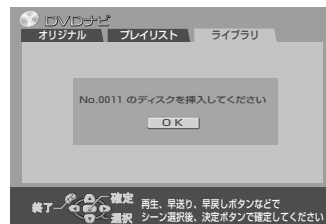
日付順　　：最新の録画日付順
日付ボタンは、押すごとに昇順、降順に切り換わります。

タイトル名順：半角の(数字、アルファベット)、全角の(数字、アルファベット)ひらがな、カタカナ、漢字の順

ソートボタン

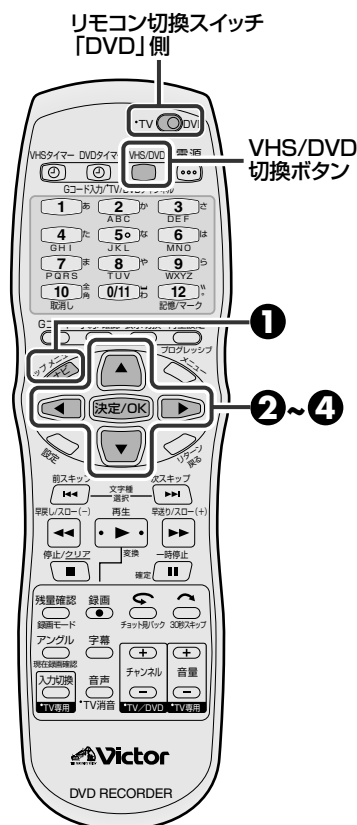
❸ [▲／▼／◀／▶]を押して見たい番組を探し、[決定／OK]を押す

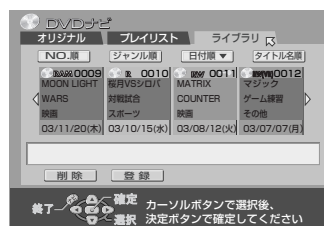
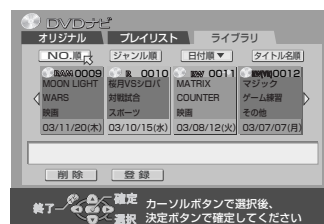
- もし番組が見つからない場合は、手順❷に戻り、別のソートボタンで探してください。
- 現在入っている DVD ディスクの中に見たい番組があった場合は、選択した番組以降のすべての番組が再生されます。

❹ 画面の指示に従って、必要なディスクを入れる

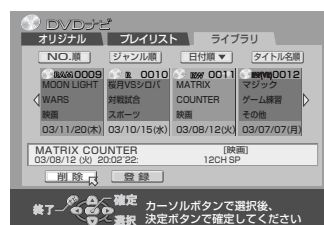
- [決定／OK]を押し、確認画面を閉じてからディスクを入れて再生します。

ご注意
- ライブラリに登録されているディスクを他社のDVDレコーダーで変更や録画等を行なうと、正常に動作できなくなる場合があります。

ライブラリから番組情報を削除する

不要な番組情報や、メモリーが足りないときなどは番組情報を削除することができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

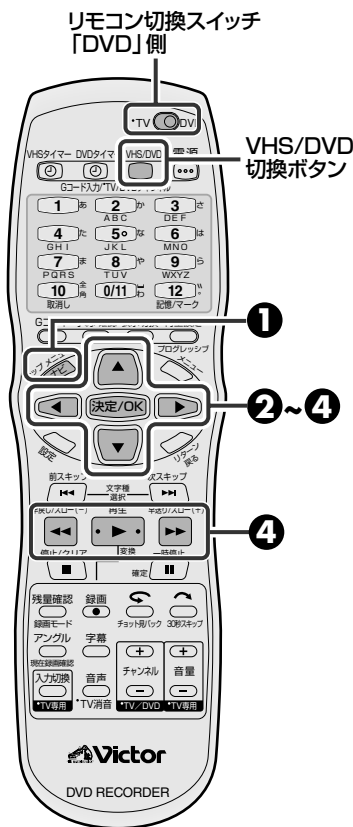
❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「ライブラリ」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押してソートボタンを選び、[決定／OK]を押したあと [▲／▼／◀／▶]を押して削除したい番組を選び、[▼] を押す

❹ [◀／▶] を押して「削除」を選び、[決定／OK]を押す

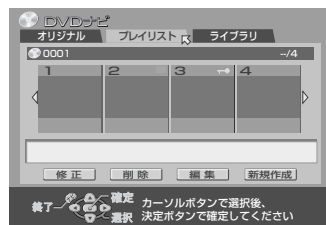
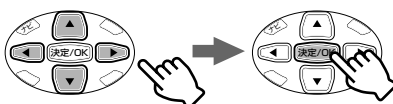
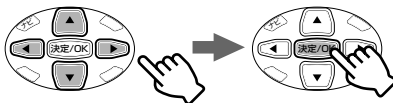
- 確認画面が表示されたら、画面の指示に従って[決定／ OK]を押します。
- 番組情報を削除すると、画面に「メモリ使用状況」を表示します。[決定／ OK]を押したあと、[トップメニュー／ナビ]を押すと、DVD ナビ画面が消えます。

- 削除した番組情報は再登録できません。
- ディスク内の番組情報を全て削除すると、ライブラリメニューにディスク番号を表示しません。また、欠番した番号を使用することはできません。

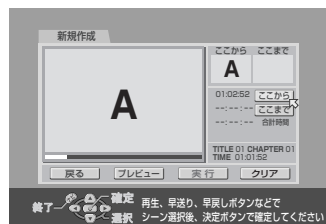
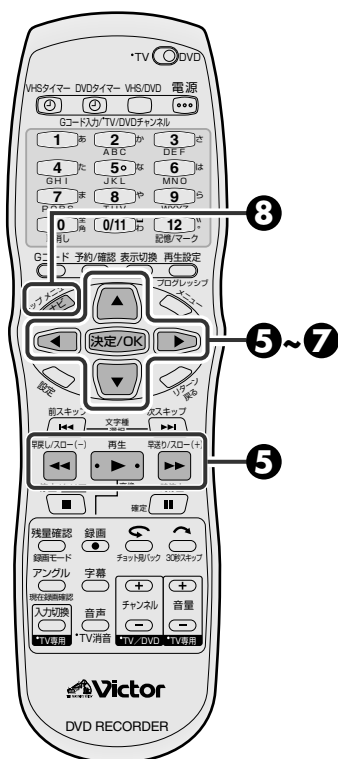
プレイリストを作成する

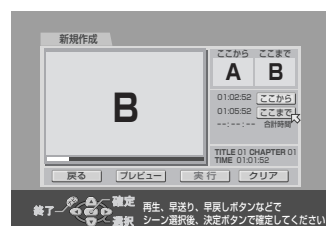
プレイリストは録画した番組や情報を一切変えないで、自由に編集して再生ができます。
録画内容のダイジェスト版や、名場面集等を作ったりできます。**(☞85ページ)**

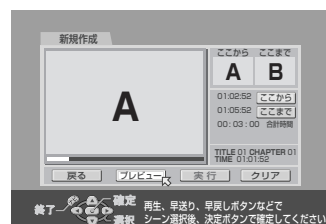
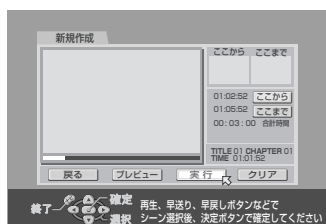
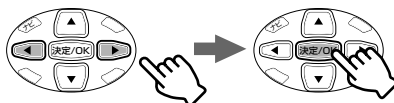
プレイリストには、DVDディスクのランダムアクセス（ディスクのどこに映像データが記録されていても、瞬時に読み出すこのができること）を利用して再生開始点と再生終了点のカウンターの値、内容確認のためのサムネイル画像、タイトル名、ジャンル等の情報が含まれています。
作成したプレイリストに従って再生すると、1つの番組から色々な組み合わせの映像がお楽しみいただけます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶] を押して「新規作成」を選び、[決定／OK]を押す

❹ 再生して開始点（ここから）にしたい映像を探して、[決定／OK]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
- 開始点（ここから）のサムネイル画像と、カウンターの値が記録されます。

- プレイリストは99個まで作成できます。
- プレイリスト数、シーン数の多いディスクの場合、規格上の制限から追加、部分削除、移動ができないことがあります。このようなときは、不要なプレイリストを削除してください。

❺ 再生して終了点(ここまで)にしたい映像を探して、[決定／OK]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
- 終了点（ここまで）のサムネイル画像と、カウンターの値が記録されます。
- 開始点（ここから）の位置より、前の映像は選択できません。

❻ ピックアップした映像を確認するには［◀／▶］を押して「プレビュー」を選び、[決定／OK］を押す

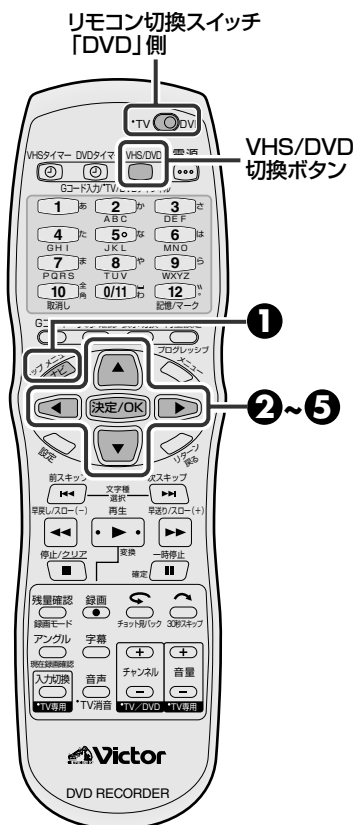
- 始めの5秒間と終わりの5秒間を再生します。
- 決定なら手順❼へ進みます。
- 再生開始点と再生終了点を変更したい場合は、「クリア」を選び、[決定／OK]を押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び手順❹〜❻をくり返します。

❼ [◀／▶] を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- プレイリストが1つ作成されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。
- プレイリストのタイトル(☞**94**ページ)、サムネイル(☞**92**ページ)、ジャンル(☞**98**ページ)修正方法は、オリジナルと同じです。

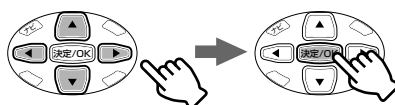
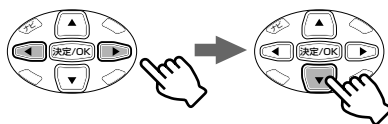
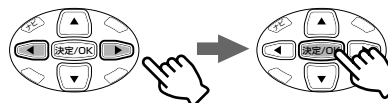
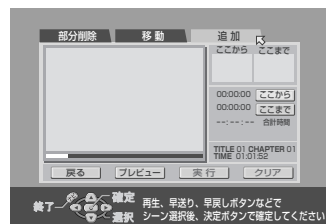
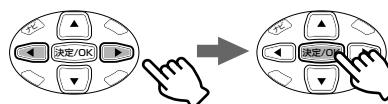
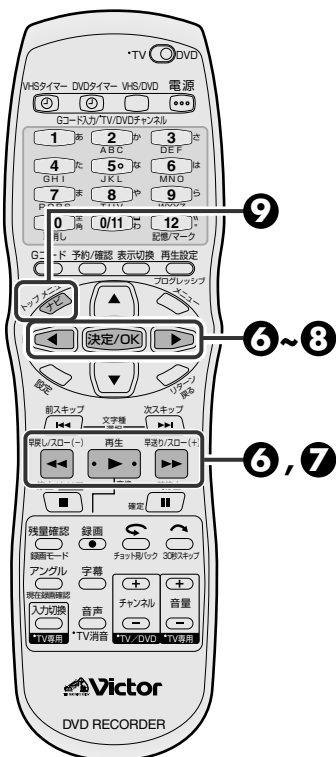
❽ ［トップメニュー／ナビ］を押して終了する

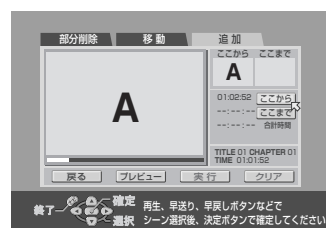
- ここで出来たプレイリストに追加(☞**104**ページ)、部分削除(☞**108**ページ)、移動(☞**106**ページ)を行なわないダイジェスト版などを作成できます。

お好みの場面を追加する（プレイリストの追加）

プレイリストに、別の場面を新しく追加することができます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押し「プレイリスト」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押して、別の場面を追加したい「プレイリスト」を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [◀／▶] を押して「追加」を選び、[決定／OK]を押す

❻ 再生して追加したい場面の開始点(ここから)を探して[決定／OK]を押す

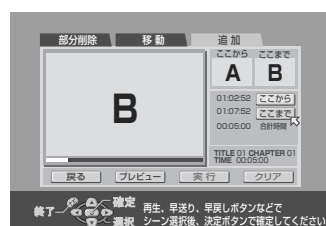
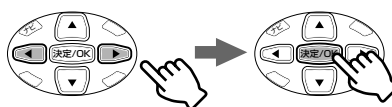
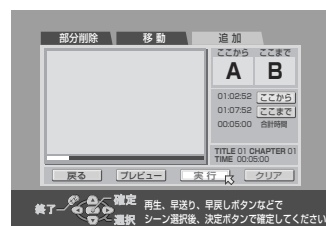
- ［前スキップ／次スキップ］などを使うとチャプター単位で移動して番組を切り換えることができます。
- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。

❼ 再生して追加したい場面の終了点(ここまで)を探して[決定／OK]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
- 追加場面を確認するには「プレビュー」を選び[決定／OK]を押します。つないだ部分の前後約５秒ずつを再生します。
- 設定し直すには、「クリア」を選び、[決定／OK]を押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び、手順❻〜❼をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定／OK]を押すと前画面に戻ります。

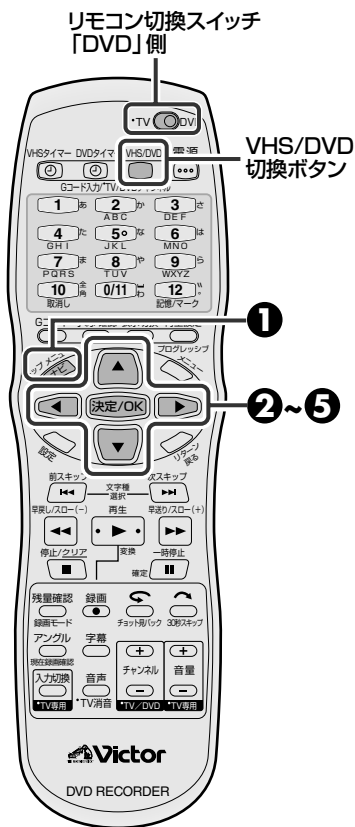
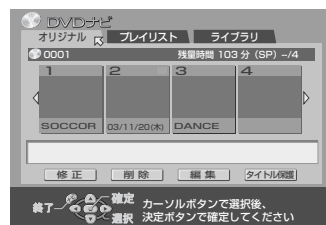
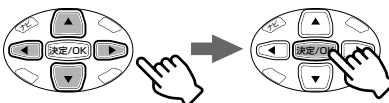
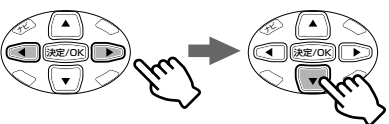
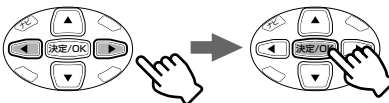
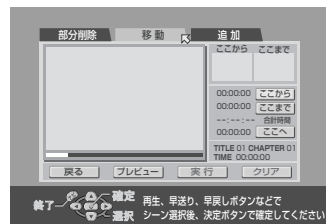
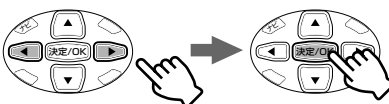
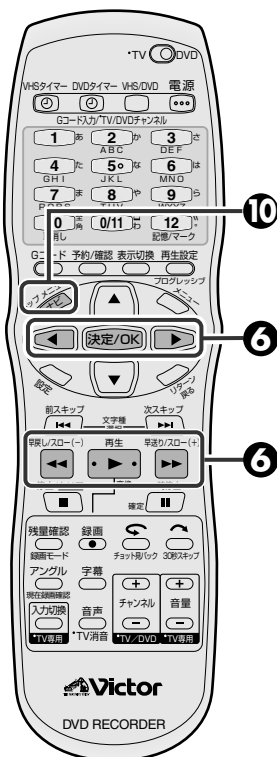
❽ [◀／▶] を押して 「実行」を選び、[決定／OK]を押す

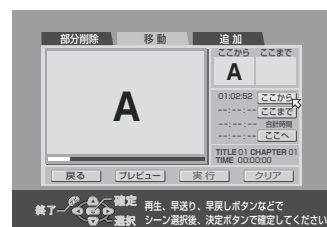
- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

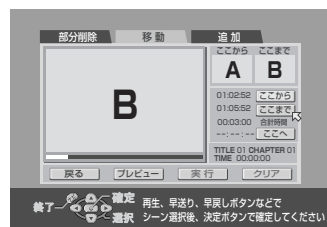
❾ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

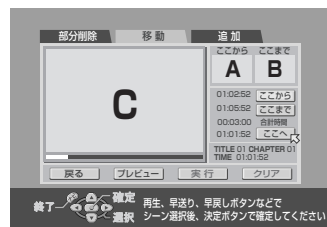
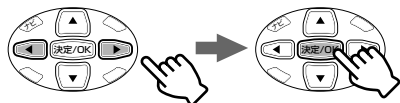
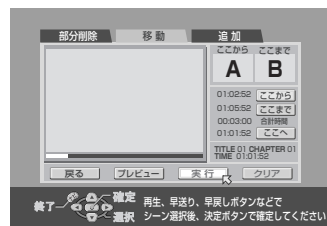
DVDの操作

お好みの場面を移動する（プレイリストの移動）

1つのプレイリスト内である場面を別の場所に移動できます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコンのリモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押して移動したい場面の「プレイリスト」を選び、[▼] を押す

❹ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [◀／▶] を押して「移動」を選び、[決定／OK]を押す

❻ 再生して移動したい場面の開始点(ここから)を探して、[決定／OK]を押す

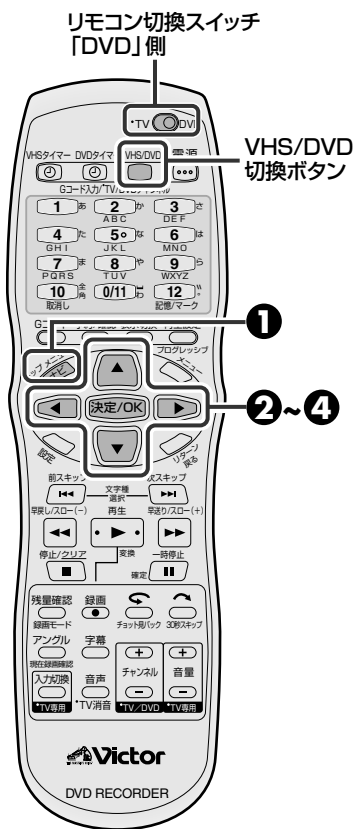
● ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。

❼ 再生して移動したい場面の終了点(ここまで)を探して、[決定／OK]を押す

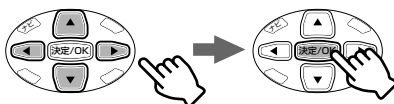
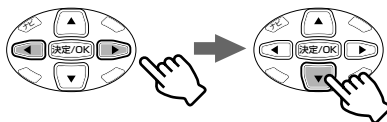
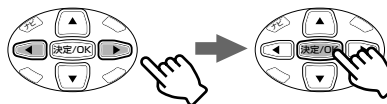
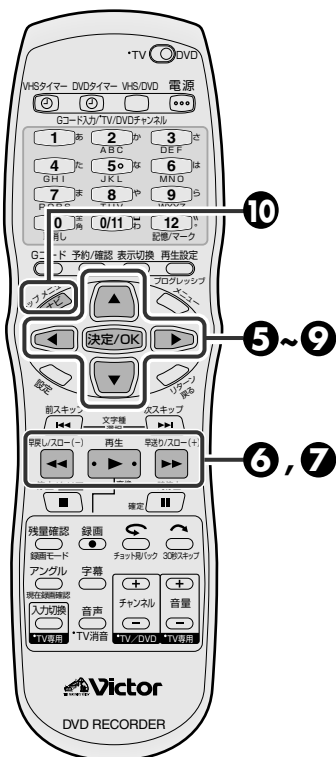
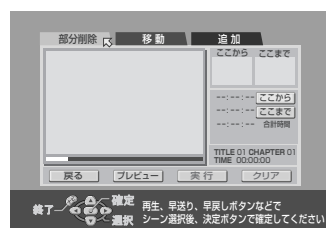
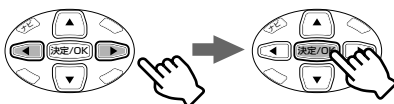
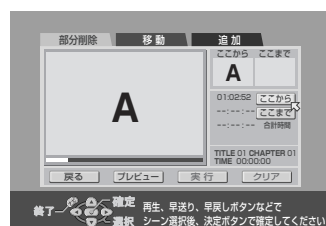
● ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。

❽ 再生して移動したい場面の(ここへ)を探して、[決定／OK]を押す

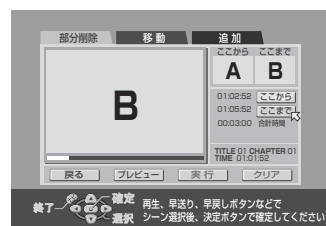
● ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
● 移動した場面を確認するには「プレビュー」を選び[決定／OK]を押します。「ここへ」のポイントの前後約５秒ずつを再生します。
● 設定し直すには、「クリア」を選び、[決定／OK]を押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び、手順❻～❽をくり返します。
● 「戻る」を選び、[決定／OK]を押すと前画面に戻ります。

❾ [◀／▶］を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

● 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

❿ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

プレイリストの不要な部分を選んで削除する（プレイリストの部分削除）

1つのプレイリスト内で、不要な部分を削除することができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押して、部分削除したい「プレイリスト」を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [◀／▶]を押して「部分削除」を選び、[決定／OK]を押す

❻ 再生して削除したい場面の開始点(ここから)を探して、[決定／OK]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。

❼ 再生して削除したい場面の終了点(ここまで)を探して、[決定／OK]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
- 削除後の場面を確認するには「プレビュー」を選び[決定／OK]を押します。「ここから」の約５秒前から、「ここまで」の約５秒後までを再生します。
- 設定し直すには、「クリア」を選び、[決定／OK]を押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び、手順❻～❼をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定／OK]を押すと前画面に戻ります。

❽ [◀／▶] を押して 「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

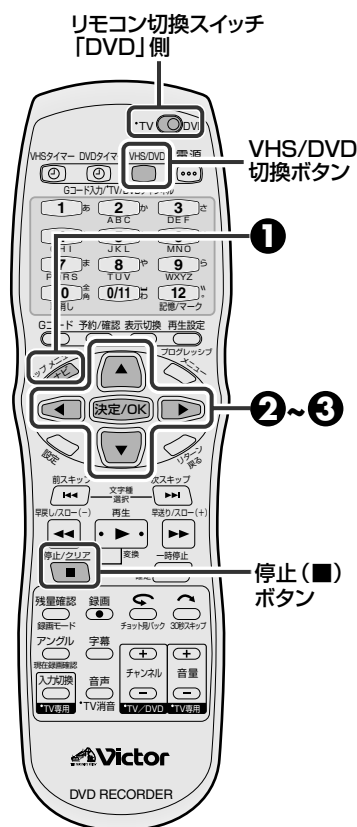
❾ [◀／▶] を押して 「はい」を選び、[決定／OK]を押す

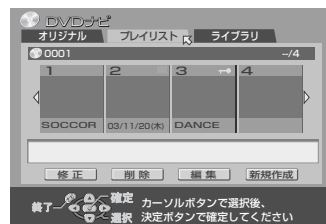
❿ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

DVDの操作

プレイリストを再生する

作成したプレイリストを再生します。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押して見たい「プレイリスト」を選び、[決定／OK]を押す

- プレイリストを選んで[再生(▶)]を押しても同じように再生できます。
- 再生が終わると停止して放送受信画面に切り換わります。
- 複数のプレイリストを再生する場合は、☞87 ページ(プログラム再生)の手順❷で「プレイリスト」を選んで操作してください。

再生をやめるには

- [停止(■)]を押します。
  再度見る時は、[再生(▶)]を押すと続きから再生が始まります。

プレイリストを削除する

プレイリストを削除しても録画した番組や情報には影響ありません。

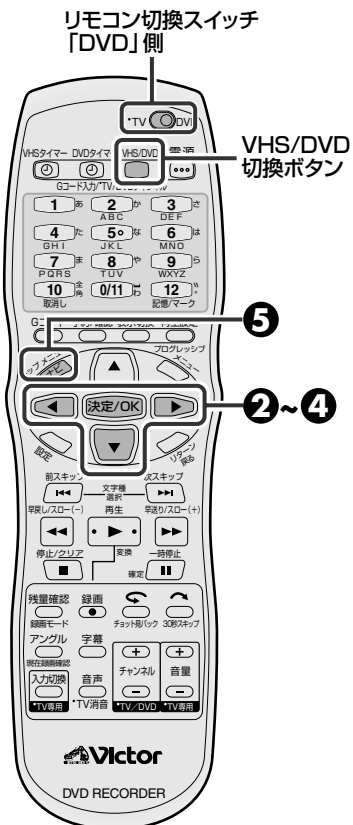
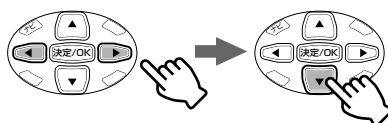
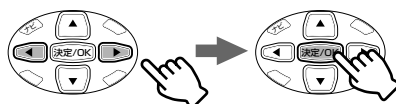
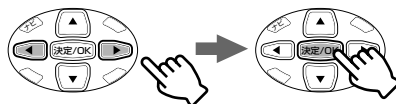
準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW(VRモード)を入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❺

❷~❹

❶ 左ページの手順❶～❷の操作を行なう

❷ [◀／▶]を押して削除したい「プレイリスト」を選び、[▼]を押す

❸ [◀／▶] を押して「削除」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [◀／▶] を押して「はい」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

削除を実行すると

- DVDディスクに録画されている番組や、ライブラリ情報には、何も影響しません。

MP3/JPEG ナビゲーションを使う

MP3　JPEG

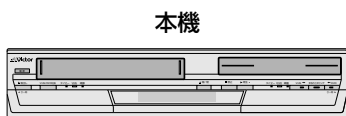
MP3形式のサウンドファイルやデジタルカメラ等で撮影した画像ファイルが記録されたディスクの再生ができます。

MP3/JPEGナビとは

MP3形式のサウンドファイル（音楽CDに比べて音質劣化を少なくして高圧縮したファイル）や、静止画（JPEG）ファイルをナビゲーションメニュー上でソート（並べ替えて）して、再生することができます。 また、パスもすべて示します。

サウンドまたは
静止画を
録画したディスク

本体の ▲開／閉 を押す

本機

ディスクを入れると、MP3ファイル、JPEGファイルを検索して並べ替えます。（☞16ページ）

リモコンの トップメニュー ナビ を押す

MP3/JPEGナビ
（メイン画面）

ディスクのMP3ファイルやJPEGファイルをグループ分けして画面に表示します。（☞16ページ）
「MP3」または「JPEG」を選んでから決定／OKボタンを押すと選択した種類のファイルをグループ分けして表示します。

MP3/JPEGナビメニューについて

ソートボタン
MP3またはJPEGファイルを並べ替えてグループ分けを行います。

ディスク名表示
ディスク名（Volume名）は半角で16文字分まで表示します。

メイン画面

グループ数表示
選択したグループ番号／総グループ数

グループ表示部
ソートボタンで選択された種類のファイルがグループ分けされて表示されます。 さらにグループの内容を見るにはグループを選択して決定／OKボタンを押します。

グループ情報表示部
選択したグループの情報（グループ名、作成日時）が表示されます。グループ名は、そのグループのある上位のグループ名も付加します。

MP3グループを選択　　JPEGグループを選択

曲番号／総数　　画像番号／総数

MP3ソート
アイコン

JPEGソート
アイコン

ファイル（曲）名
最大半角16文字まで表示します。17文字以上は「…」で表示します。

プログラム番号
記憶ボタンを押して聞きたい曲を選択したときに付けられる番号です。

MP3グループ内のファイル

JPEGグループ内のファイル

戻るボタン
メイン画面に戻ります。

戻るボタン
メイン画面に戻ります。

MP3 や JPEG ファイルを再生する

MP3のサウンドファイルを再生したり、JPEG形式(ベースライン方式のJPEGファイルのみ)の静止画をスライドショーとして再生できます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- MP3 または JPEG ファイルの記録されたディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❶

❷~❹

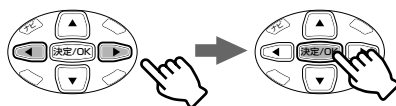
❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「MP3/JPEGナビ」画面を表示させる

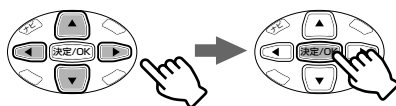
❷ [▲/▼/◀/▶] を押してソートボタンを選び、[決定/OK]を押す

MP3 : 音楽ファイル

JPEG : 静止画ファイル

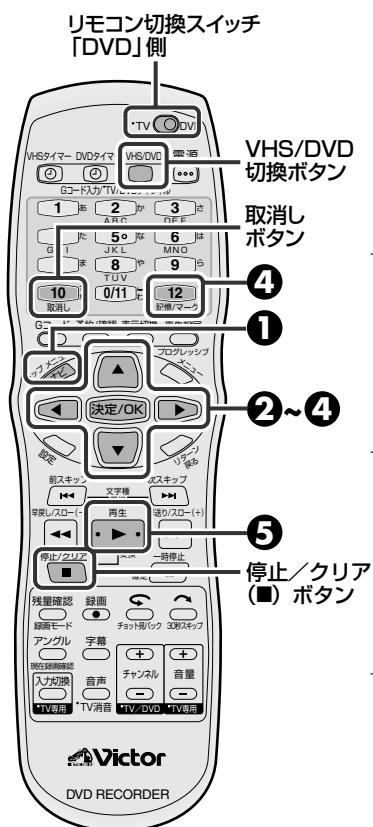
ソートボタン

❸ [◀/▶]を押してグループを選び、[決定/OK]を押す

- [決定/OK]の代わりに[再生]を押すと、選んだグループの最初のファイルから再生します。

❹ [▲/▼/◀/▶]を押して再生したいファイルを選び、[決定/OK]を押す

- 選んだファイルから最後のファイルまで再生します。
- JPEGファイルは、スライドショーで再生します。各ファイルの表示時間を変更したいときは☞122ページをご覧ください。

お好みのファイルを選んで再生するには（プログラム再生）

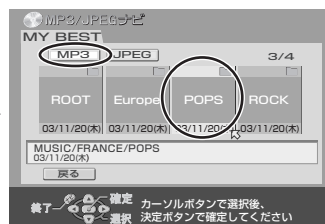
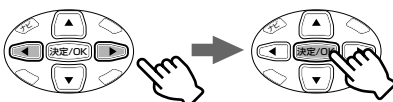
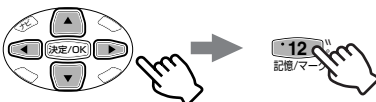
同じグループ内の聞きたい曲や見たい画像のみを選択して再生することができます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- MP3 または JPEG ファイルの記録されたディスクを入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「MP3/JPEGナビ」画面を表示させる

❷ [◀／▶] を押してソートボタンを選び、[決定／OK]を押す

MP3 : 音楽ファイル

JPEG : 静止画ファイル

❸ [◀／▶]を押してグループを選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して再生したいファイルを選び、[記憶]を押す

- 再生したいファイルを複数選択(最大30個まで)できます。
- [記憶]を押すごとに、順に番号が付けられます。
- 間違えたときは、[取消し]を押します。
- [停止／クリア]を押すと、プログラム番号がすべてクリアできます。

❺ [再生]を押す

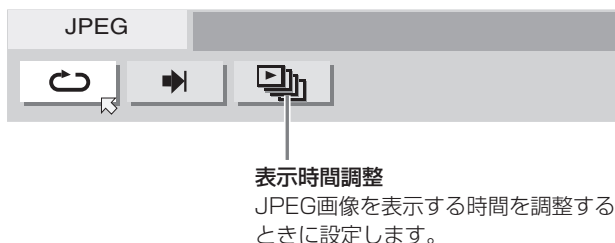
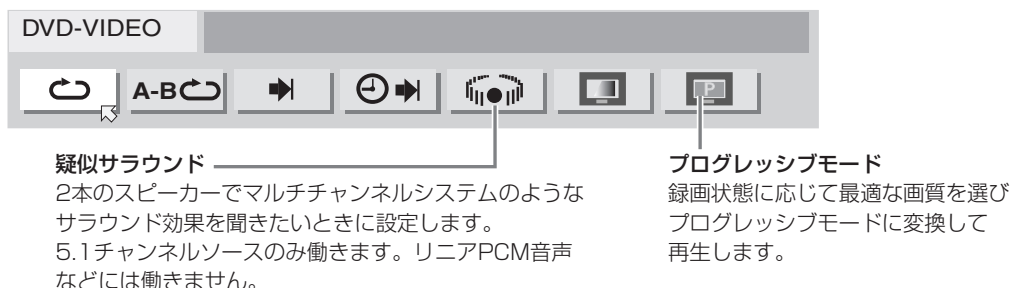
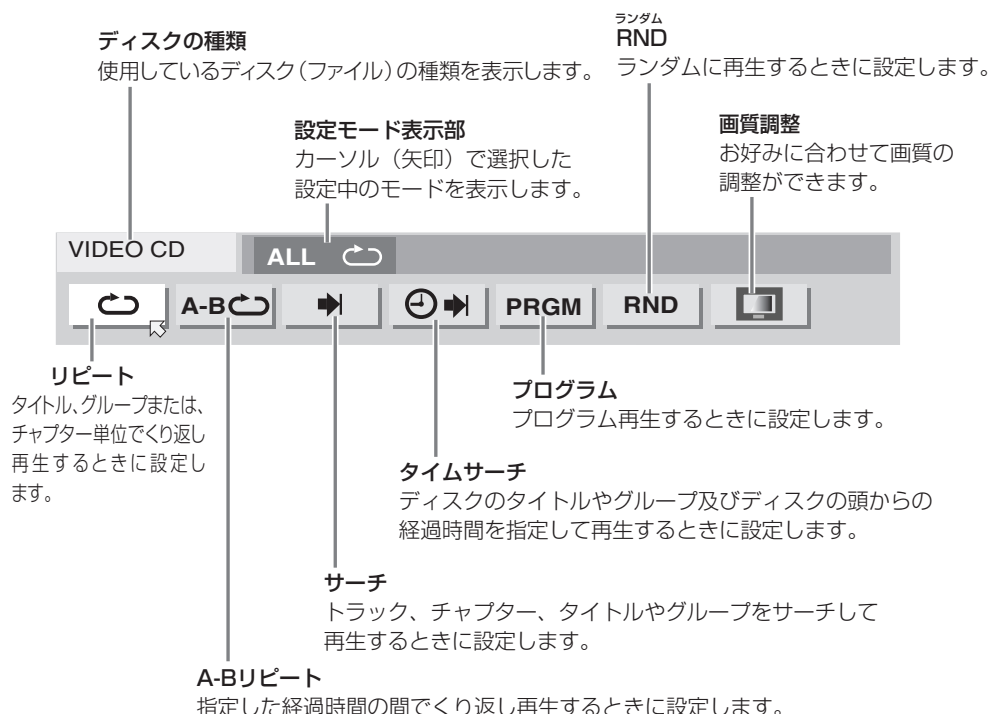
- プログラム再生が始まります。
- リピート再生をしたいときは、☞117ページをご覧ください。

すべての再生が終わったら

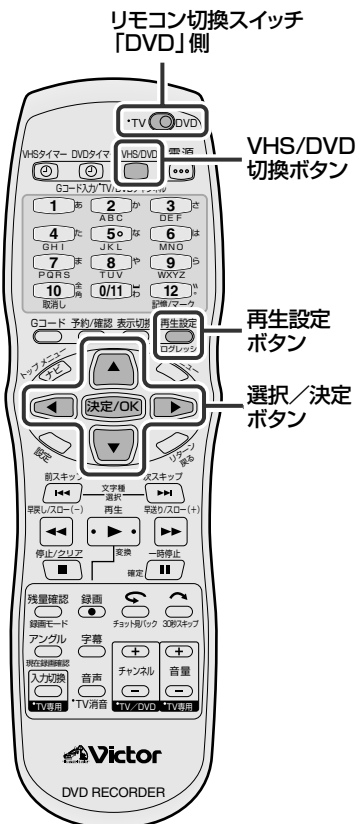
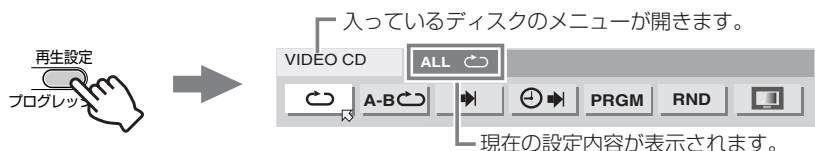
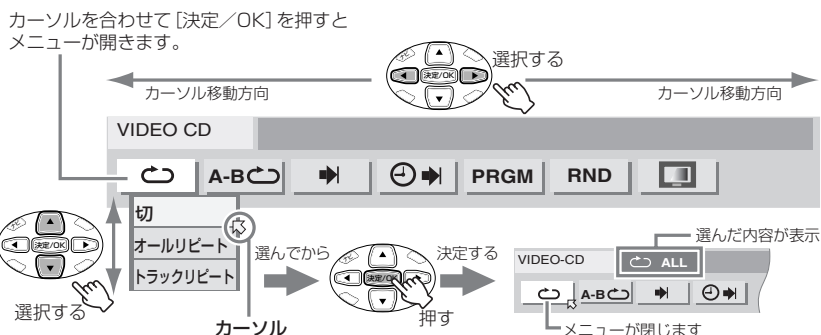
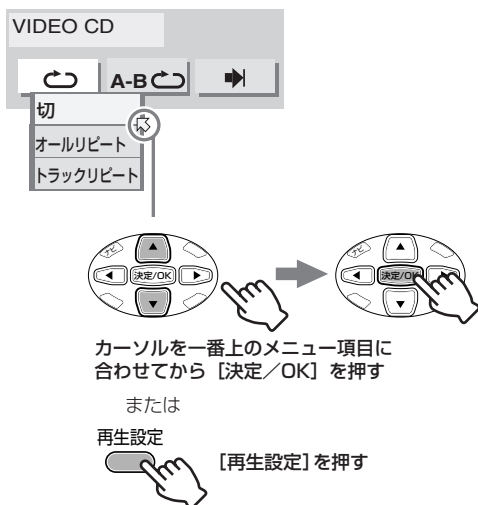
1. 手順 ❶～❸ の操作をします。
2. [停止／クリア(■)]を押します。
   - 番号がリセットされて消去されます。
3. [トップメニュー／ナビ]を押して、終了します。

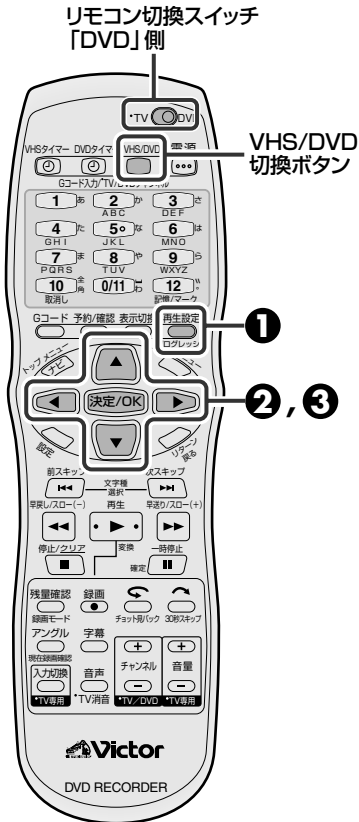
再生設定メニューを使う

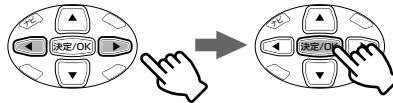
再生設定メニューについて

再生設定メニューを表示して、いろいろな再生ができます。再生設定メニューを表示するには、VHS/DVD ボタンを押して DVD ランプを点灯させてから再生設定ボタンを2回押してください。

- DVDナビメニューが表示されているときは表示を消してから[再生設定]を押してください。
- ディスクが入っていないときは[再生設定]を1回押すだけで、再生設定メニューを表示します。

再生設定メニューの操作方法

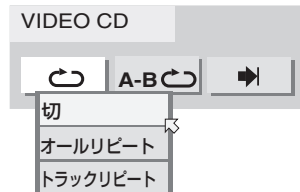
再生設定メニューは、[VHS/DVD]を押して本体のDVDランプを点灯させてから停止中または再生中に設定します。

1番組／全番組または1曲／全曲をくり返し再生する（リピート）

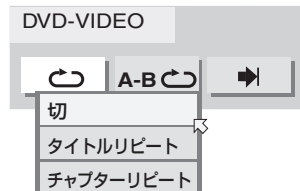
● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ （再生または停止中）
[再生設定]を2回押す

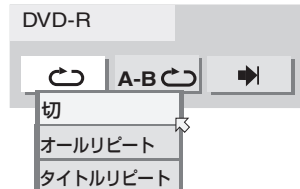
● 再生設定メニューが表示されます。

❷ [◀／▶] を押して「⮌」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して「リピートモード」を選び、[決定／OK]を押す

オーディオCD/ビデオCD、スーパービデオCD、JPEG、MP3ディスク

切　　　　　：くり返し再生をしません。
オールリピート：ディスク全体
トラックリピート：選択中のトラック

DVDビデオディスク

切　　　　　：くり返し再生をしません。
タイトルリピート：選択中のタイトル
チャプターリピート：選択中のチャプター

DVD-R/-RW/RAMディスク

切　　　　　：くり返し再生をしません。
オールリピート：ディスク全体
タイトルリピート：選択中のタイトル

リピートをやめるには
● カーソル（矢印）を「⮌」に合わせ[決定／OK]を押して、「切」を選んで[決定／OK]を押します。

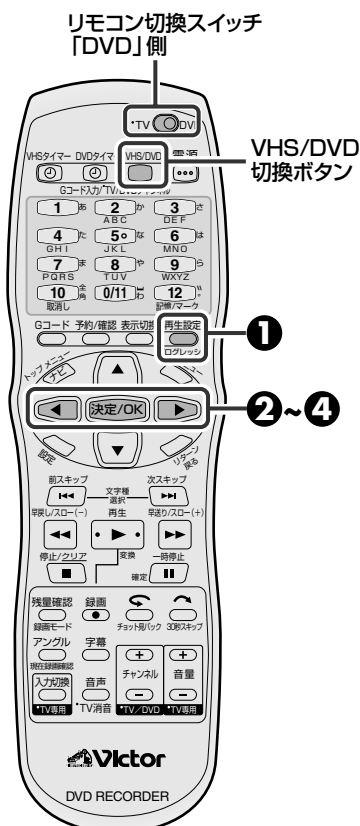
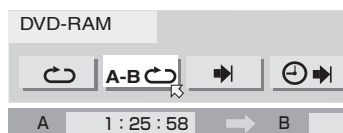
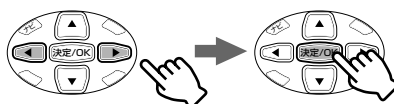
● ビデオCDのPBC再生中は設定できません。

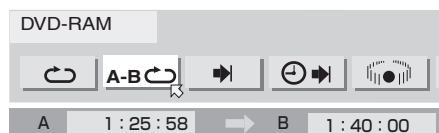
再生したい部分だけをくり返して再生する(A-B リピート)

スポーツの練習、外国語のスピーチ練習やカラオケの歌詞を覚えたりするときに便利です。

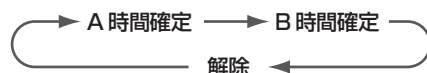
準備
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ (再生中に)
[再生設定]を2回押す

DVD-RAM

❷ [◀／▶] を押して「A-B」を選び、くり返しの開始点で[決定／OK]を押す

- 開始点のカウンターを表示します。

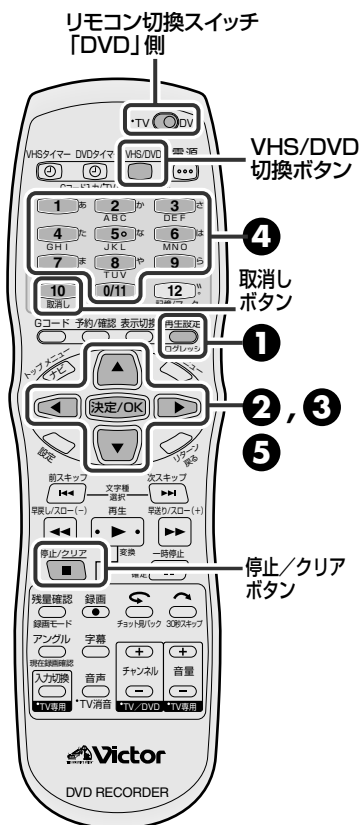
❸ くり返し終了点で[決定／OK]を押す

- 終了点のカウンターを表示し、A-B間のリピート再生が始まります。
- 終了点を設定する前に、トラックが変わった場合は開始点がキャンセルされて設定ウィンドウが閉じます。早戻ししてやり直してください。
- A-B間は3秒以上あけてください。3秒以内の設定はできません。

❹ (やめるには)
[◀／▶] を押して「A-B」を選び、[決定／OK]を押す

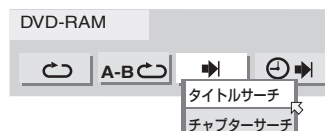
- [決定／OK]を押すごとに

- 異なるタイトル、トラックをまたいでのA-Bリピートは設定できません。

見たい番組や聞きたい曲を指定して再生する（サーチ）

再生または停止中に、トラック／チャプター／タイトル／グループ番号を指定して再生できます。

- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ （再生または停止中）[再生設定]を2回押す

❷ [◀／▶] を押して「➡|」を選び、[決定／OK]を押す

- ビデオCD、スーパービデオCD、CDディスクのときはこの手順がありません。

❸ [▲／▼] を押して「タイトル／チャプター」または「グループ／トラック」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [数字]（1～9、0）を押して番号を入力する

例）

8番のトラックから再生したいとき

15番のトラックから再生したいとき

間違えたときは

- 1文字消去　：[取消し]を押す。
- 全消去　　　：[停止／クリア]を押す。
- 数字を入力しないで[決定／OK]を押すと、手順 ❶ に戻ります。

❺ [決定／OK]を押す

- 入力した番号（トラック／チャプター／タイトル／グループ）から再生が始まります。

手順❸の番号について

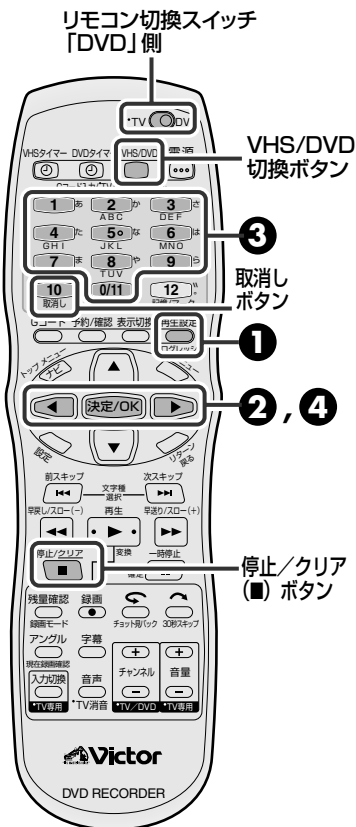
- ディスクによっては、再生中と停止中では入力できる番号の種類が違う場合があります。
  DVD-RAM/-R/-RW/DVDビデオディスクの場合：
  　タイトル／チャプター（再生中）、タイトル（停止中）
  MP3/JPEGディスクの場合：
  　グループ／トラック（再生中）、グループ（停止中）
  ビデオCD/スーパービデオCD/CDディスクの場合：
  　トラック（再生中／停止中）

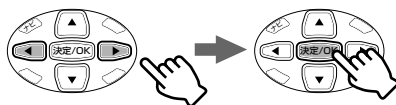
- ビデオCD/スーパービデオCDのPBC再生中は設定できません。

再生設定メニューを使う(つづき)

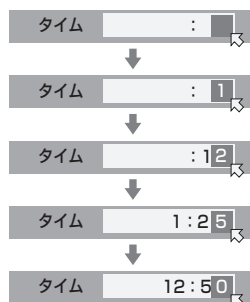
指定した時間から再生する(タイムサーチ)

DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオではタイトルの先頭から、ビデオCD、スーパービデオCD、CDはディスクの先頭から経過時間を指定して、お好みの位置から再生できます。

準備
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させせます。

❶ (再生中または停止中に)
[再生設定]を2回押す

❷ [◄/►]を押して「⊙➡|」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [数字](1〜9、0)を押して経過時間を入力する

例)
12分50秒から再生したいとき

を押す
を押す
を押す
を押す

間違えたときは
- 1文字消去 :[取消し]を押す。
- 全消去 :[停止/クリア]を押す。
- 数字を入力しないで[決定/OK]を押すと、手順❶に戻ります。

❹ [決定/OK]を押す

- 入力した経過時間から再生が始まります。

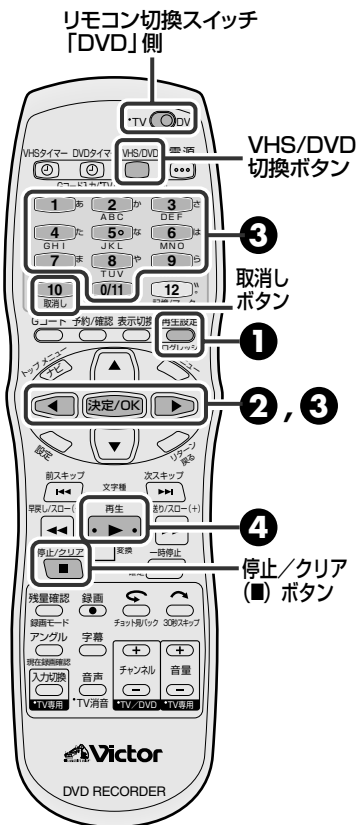
メモ

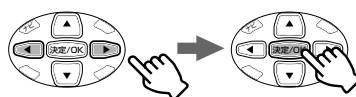
手順❶の操作について
- DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオでは再生中、ビデオCD、スーパービデオCD、CDは再生中または停止中に操作できます。

次のようなときはタイムサーチができません。
- 時間情報が記録されていないDVDビデオ
- ビデオCD、スーパービデオCDでPBC再生中

選んだ順番に再生する（プログラム再生）

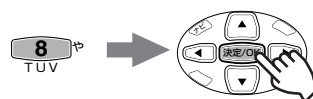
ビデオCD、スーパービデオCDやオーディオCD(CD-DA)のトラックをお好みの順番で再生することができます。最大30トラックまでプログラムできます。

● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 （停止中に）[再生設定]を２回押す

2 [◀／▶] を押して「PRGM」を選び、[決定／OK]を押す

● やめるときは、[▲/▼/◀/▶]を押して「PRGM」を選び[決定／OK]を押してください。

3 [数字]（1～9、0）を押して再生したい順にトラック番号を入力する

例）

8番のトラックを入力する場合

15番のトラックを入力する場合

● 1桁入力の場合は数字入力の後に[決定／OK]を押します。
● カーソルは次のプログラム番号に移動します。
● トラック番号を入力して[決定／OK]を押すごとに、画面下のプログラムトータル時間が加算されて行きます。
● まちがえて入力したときは、[取消し]を押します。

4 [再生]を押す

● プログラム再生が始まります。

プログラム再生を解除するには

● 再生中に、再生設定メニューの「PRGM」にカーソルを合わせて[決定／OK]を押します。

順不同に再生する(ランダム再生)

VIDEO-CD　SVCD　

ディスクの全トラックを順不同(ランダム)に再生することができます。

● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ (停止中に)
[再生設定]を2回押す

❷ [◀／▶]を押して「RND」を選び、[決定／OK]を押す

- 設定モード表示部に「ランダム」が表示され、ランダム再生が始まります。
- ランダム再生を解除するときは、再生中に再生設定メニューの「RND」にカーソルを合わせて[決定／OK]を押します。

JPEG画像の表示時間の設定

JPEG

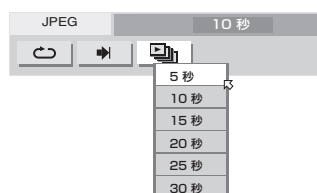
1枚の画像を表示する時間を変更できます。

● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

① (再生または停止中に)
[再生設定]を2回押す

JPEG　10秒

② [◀／▶]を押して「 」を選び、[決定／OK]を押す

③ [▲／▼]を押して表示したい時間を選び、[決定／OK]を押す

④ [再生設定]を押して終了する

表示時間について

- 画像を表示中に表示時間を変更した場合、次の映像から変更した表示時間で表示します。

プログレッシブモードの設定

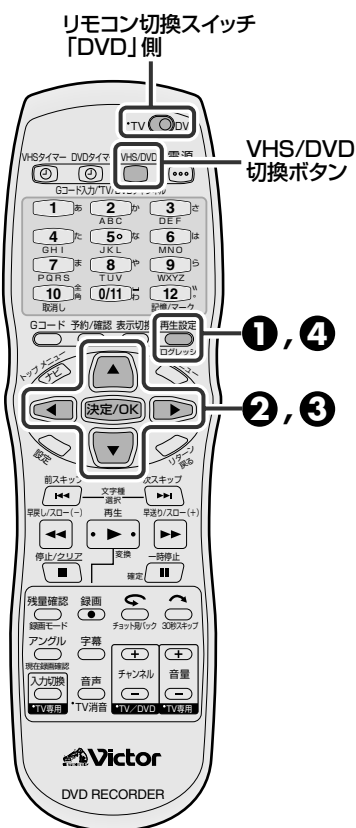
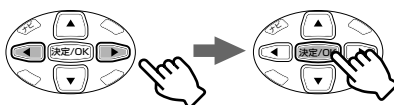
録画状態（映像素材）に応じて最適な画質を選び再生するために設定します。

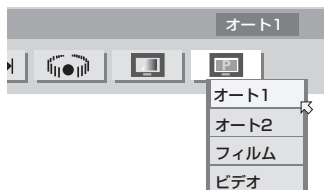
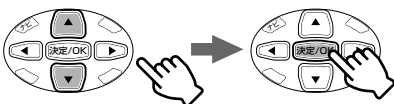
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- プログレッシブスキャンモードに設定します。（☞**29** ページ）

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❶, ❹

❷, ❸

❶ （再生または停止中に）
[再生設定]を２回押す

❷ **[◀／▶] を押して「[P]」を選び、[決定／OK]を押す**

❸ **[▲ ／▼]を押して映像に合ったモードを選び、[決定／OK]を押す**

オート１ ：フィルム素材とビデオ素材を自動検出しプログレッシブ再生します。フィルム素材のときは、フラグ検出により素材の情報をフルに再生します。ビデオ素材のときは、複数フィールドの絵を用いて動きのある部分を検出し、その動きを高度な画像処理により動きのある部分でも劣化のない、きめ細やかなプログレッシブ画像を出力します。
通常は、このモードをおすすめします。

オート２ ：動画部分の処理だけがオート１と異なります。
ビデオ素材のときに、動きのある部分を検出し、動画用フィルタリング処理により画像を補正します。

フィルム ：ディスクに収録された素材をフィルム素材としてプログレッシブ再生します。フィルム素材、またはプログレッシブスキャン方式で記録されたビデオ素材のディスクの再生に適しています。

ビデオ ：ディスクに収録された素材をビデオ素材としてプログレッシブ再生します。従来型のプログレッシブ変換方式を用いておりオート１、オート２に比べ映像はソフトになり自然な動きが得られます。シーンの変化が激しい映像や一部のアニメなどに効果的です。

❹ **[再生設定]を押して終了する**

- 字幕のちらつきやノイズが目立つときは、画質調整を「ソフト」にしてください。（☞**124**ページ）

再生設定メニューを使う(つづき)

画質を調整する

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD

お好みに合わせて画質を調整することができます。

準備 ● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

❶,❹

❷,❸

❶ (再生中に)
[再生設定]を2回押す

❷ [◀／▶]を押して「 」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して映像に合ったモードを選び、[決定／OK]を押す

ノーマル：自動で画質を調整するとき
シネマ：映画などを再生するとき
アニメ：アニメーションなどを再生するとき
ソフト：ノイズが目だつとき

❹ [再生設定]を押して終了する

効果的なサウンドを楽しむ(疑似サラウンド)

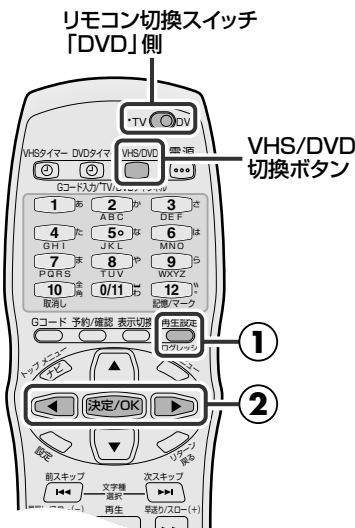
DVD-VIDEO

マルチチャンネルで録音されたDVDビデオをスピーカーが2本のときでもサラウンドの効果を疑似的に楽しむことができます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

①

②

準備 ● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

① (再生または停止中に)
[再生設定]を2回押す

② [◀／▶]を押して「 」を選び、[決定／OK]を押す

● [決定／OK]を押すごとに「点灯」⟷「消灯」が切り換わります。

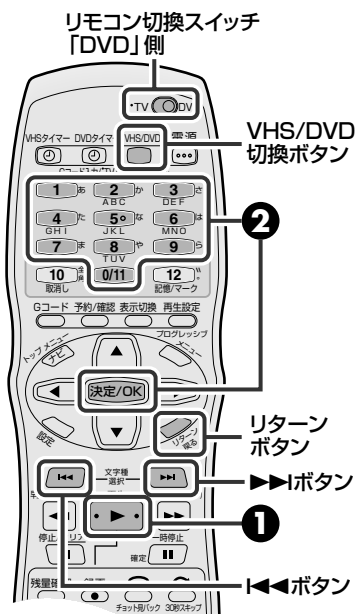
「3D ON」表示点灯：効果があります。
「3D ON」表示消灯：効果はありません。

疑似サラウンドについて

● マルチチャンネルで記録されたタイトルに限り正しい効果が得られます。
● デジタル音声出力端子から出力されるDVDビデオのビットストリーム信号には、効果はありません。
● 疑似サラウンドの機能を働かせると、DVD設定−音声出力設定のアナログ音声出力とDレンジコントロールの設定が無効になります。

ビデオ CD のメニューから選ぶ（PBC 再生）

VIDEO-CD　SVCD

PBC機能を使って、テレビ画面に表示される内容一覧のメニューを選択して再生します。
（Play Back Control：再生コントロール）

- PBC 対応ビデオ CD を入れます。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

❶ （停止中に）
[再生]を押す

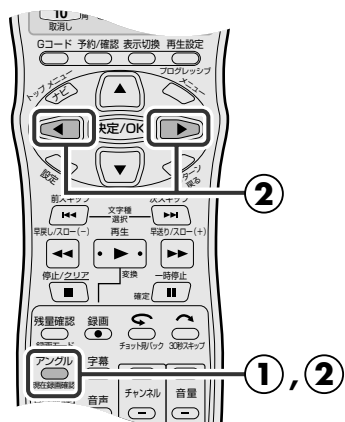
- PBCのメニュー画面が表示されます。

❷
[数字]（1～9、0）を押して見たいシーンを選び、[決定／OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- [再生]を押すと、押すごとにカーソルが移動して再生します。
- 選んだ番号が再生されます。本体表示窓に「PBC」と表示されます。
- 「次」または「前」がテレビ画面に表示されたときは
  次のページに進みたい：[▶▶I]を押す
  前のページに進みたい：[I◀◀]を押す
- メニュー画面に戻したいときは[リターン]を押します。

DVD ビデオ映像のアングルを変える

DVD-VIDEO

DVDビデオの中には、異なる角度から撮影した映像（マルチアングル）が複数記録されたものがあります。このようなディスクを再生するときに、どの角度からの映像を見るか選択することができます。マルチアングル記録された部分の頭でテレビ画面に「 」を表示します。

- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

① （再生中に）
[アングル]を押す

- アングル選択表示がテレビ画面に現れます。

◁1/3▷

（アングルが3つある場合）

②
[アングル]または[◀／▶]を押して、見たいアングルを選ぶ

- アングルを変えるときは、[アングル]または[◀／▶]を押します。

メモ

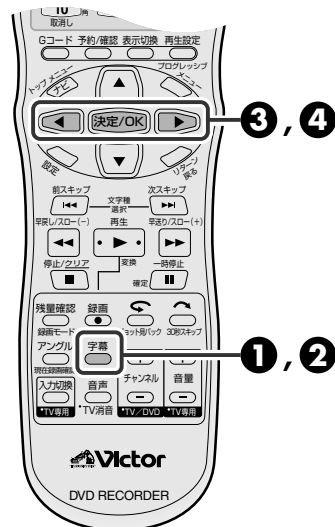
PBC機能を働かせないで再生するには
- 停止中に[数字]（1～9、0）を押して再生したいトラックを選び[決定／OK]を押します。

通常の画面に戻すには
- [決定／OK]を押します。
  また、5秒以上何も操作しないと、アングル選択表示は、自動的に消えます。

⃠ マークが表示されたら
- 今再生している場面には、マルチアングルで記録されていません。また、ディスクによってはアングルの選択が禁止されています。

字幕を切り換える

DVD-RAM DVD-RW (VR) DVD-VIDEO

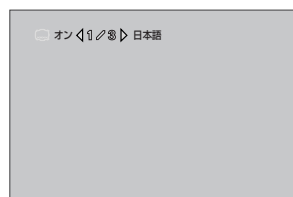
DVDビデオの中には複数の字幕言語が記録されている場合があります。それらの中から希望する字幕言語を選択することができます。複数の字幕が記録されている部分の頭で、テレビ画面に「 」が表示されます。

準備 ● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ (再生中に)
[字幕]を押す

● 字幕選択表示がテレビ画面に表示されます。

オン ◁1／3▷ 日本語

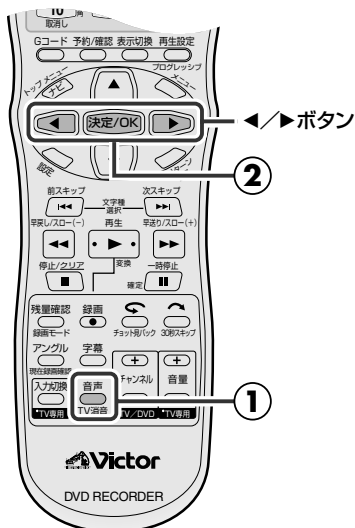
(字幕が3つある場合)

❷ **[字幕]を押して「オン(表示する)／オフ(表示しない)」を切り換える**

❸ **[◀／▶]を押して字幕言語を切り換える**

❹ **[決定／OK]を押して終了する**

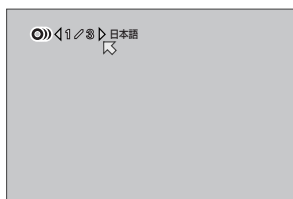
音声言語や音声を選ぶ

DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD

DVDビデオの中には複数の音声言語／サウンドが記録されている場合があります。その中から希望する音声言語／サウンドを選択することができます。また、ビデオCDではオーディオチャンネルを切り換えて、カラオケのボーカルあり／なしを選択できます。複数の音声が収録されている箇所の頭でテレビ画面に「 」が表示されます。

準備 ● [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

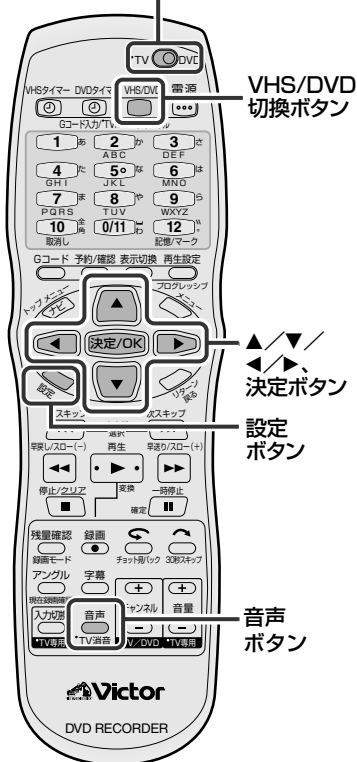
① (再生中に)
[音声]を押す

● 押すごとに音声言語が切り換わります。
音声選択表示がテレビ画面に表示されます。
● 音声言語メニュー表示中に[◀／▶]を押しても切り換えることができます。

◁1／3▷ 日本語

(音声言語が3つある場合)

② **[決定／OK]を押して終了する**

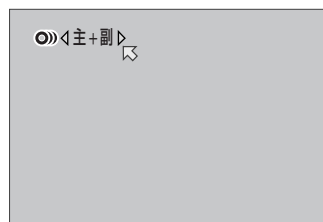
● ディスクに字幕(または音声言語)が記録されていないときに[字幕](または[音声])を押すと、禁止マーク⃠を表示します。

● ディスクによっては、[字幕](または[音声])を押しても字幕または音声言語が切り換わらないことがあります。このようなときは、ディスクメニューで切り換えてください。

音声を切り換えるには

二重音声放送(ニヵ国語放送など)やステレオ放送を録画したディスクの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

メニューの「基本機能設定➡表示機能設定➡オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。(☞56ページ)

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

- 押すごとに、聞こえる音声が変わります。

テレビ画面表示

日本語と外国語が同時に聞こえたら

	主音声+副音声	主音声	副音声
聞こえる音声	こんにちは! Hello!	こんにちは!	Hello!
テレビ画面の表示	主+副	主	副

ステレオ放送を録画したディスクのときは

聞こえる音声	ステレオ	左音声	右音声
テレビ画面の表示	L+R	L	R

日本語と外国語の切り換えができないときは

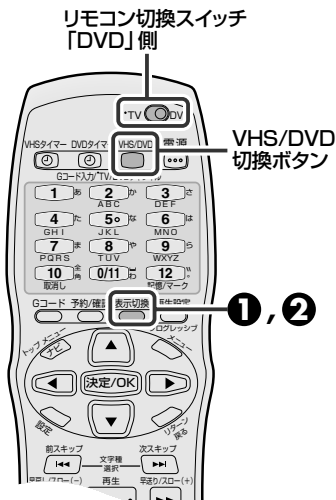
オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW(VR)に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、次の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。(リモコンで操作します)

1. **[設定]**を押してメニュー画面を表示させます。
2. **[▲／▼／◀／▶]**と**[決定／OK]**を使って、メニューの「DVD設定−音声出力設定−デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。(☞50ページ)
3. **[音声]**を押して、聞きたい音声を選んでください。

- DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合は、音声切換ができません。
  メニューの「基本機能設定➡録画設定➡DVD-R/RW録画音声」で設定した音声が再生されます。(☞53ページ)

外部機器から録画する場合は
- BSデジタルチューナーなどの外部機器から録画する場合、外部機器側で聞きたい音声を選んでください。

時間表示を切り換える（表示切換）

オーディオCDやビデオCDの記録時間等を､本体表示窓やテレビ画面上に表示して見ることができます。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- オーディオ CD の場合　：再生中または停止中
- ビデオ CD/スーパービデオ CD の場合：PBC 機能が働いていない状態での再生中または停止中（☞125 ページ）

❶ [表示切換]を押す

- 現在の状態をテレビ画面に表示します。

❷ [表示切換]を押す

- 押すごとに

EACH（再生時：再生中のトラックの経過時間／停止時：0：00）→ REMAIN（再生時：再生中のトラックの残り時間／停止時：トラック1の再生時間）→ TOTAL（再生時：頭からの経過時間／停止時：0：00）→ T.REMAIN（再生時：再生中のディスクの全残時間／停止時：ディスク1枚の収録時間）→ EACH

- 使用するディスクによっては、表示しないものがあります。

本体表示窓の明るさを変える

ディスプレイ表示の明るさを暗くすることができます。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

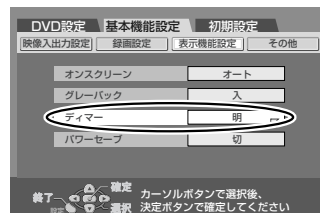
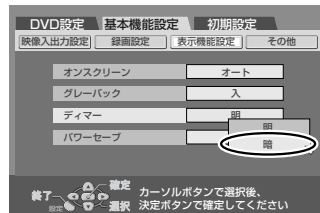
リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD切換ボタン

②,③

①,④

① [設定]を押してメニュー画面を表示する

② [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定 ➡ 表示機能設定 ➡ ディマー」を選び、[決定／OK]を押す

③ [▲／▼]を押して「暗」を選び、[決定／OK]を押す

④ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

コマーシャルを飛ばして再生する

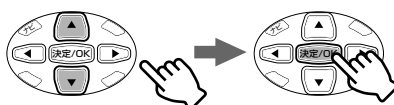
二重音声・モノラル放送の番組を録画するときにコマーシャル部分(ステレオ放送)を検出して、自動的にマークします。再生時に、このマーク部分でコマーシャルを自動的に飛ばすかどうかの設定ができます。

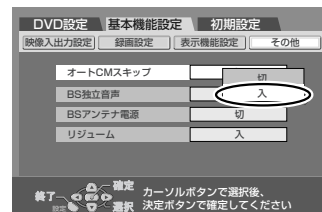
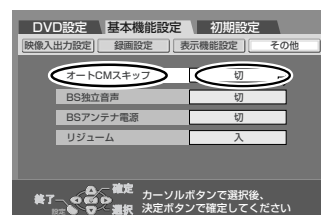
オートCMスキップを設定するには

30秒スキップボタンを押さなくても、コマーシャル部分を検出して、自動的にコマーシャル部分を飛ばして再生します。

❶ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定➡その他➡オートCMスキップ」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して「入」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [設定]を押して終了する

● メニュー画面が消えます。

CMを飛ばして再生する(CMスキップ)

再生中に[30秒スキップ(⌒)]を押す

● 押すごとに約30秒ぶん飛ばして再生します。

メモ

オートCMスキップについて
● 番組がステレオ放送の場合は、正しく動作しません。
● 番組やCMの前後が少し切れることがあります。

BS・110度CSデジタルチューナーと接続して録画予約する

ビデオコントロール端子に接続して録画予約する（BSデジタルリンク予約）

BS機器(BSデジタルテレビまたは BS/CSデジタルチューナー)の予約機能に連動させて、本機で録画することができます。本機側で予約の設定は必要ありません。DVD側のみ録画予約できます。

メーカー設定をする

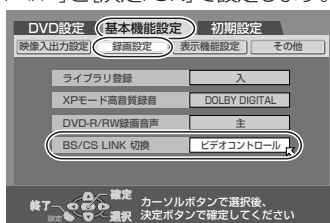
❶ 本機とBS機器を接続する(☞34ページ)

❷ [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させる

❸ 本体の[開／閉]を押してディスクを入れる

- DVD-RAM/-RWまたはDVD-Rディスクを入れます。
- 再度押すと、ディスクが閉まります。

❹ 設定メニューの「BS/CS LINK切換」で「ビデオコントロール」を選ぶ

- [設定]を押して設定メニュー画面を表示し、[▲/▼/◀/▶]と[決定/OK]で設定します。

❺ 本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を2秒以上押して本体表示窓に「BS」を表示させる

- 自動的にVHS側に切り換わり、VHS側の電源は入ったままです。

❻ [電源]を押して、電源を切る

- 本体表示窓に「BS-CS」を表示します。

❼ BS機器側でメーカー設定をする

- 本機とBS機器が通信できるように設定します。
- メーカー設定のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するチューナーによっては、本機の電源が入／切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてください。(☞24ページ)
  またテストモード時、本機の電源入／切の動作が遅れることがあります。
- 本機のリモコンコードDVD1～4は、ビクター製ビデオカセットレコーダーのリモコンコード(A～D)と同じものです。誤動作しないようにご注意ください。

❽ 本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を押して本体表示窓の「BS-CS」表示を消す

【これで、メーカー設定は終了です】

録画予約をする

❶ BS機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

❷ [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させる

❸ 本体の[開／閉]を押してディスクを入れる

- DVD-RAM/-RWまたはDVD-Rディスクを入れます。
- 再度押すと、ディスクが閉まります。

❹ [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

❺ 本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を2秒以上押して本体表示窓に「BS」を表示させる

- 自動的にVHS側に切り換わり、VHS側の電源は入ったままです。

❻ [電源]を押して、電源を切る

- 本体表示窓に「BS-CS」を表示します。
- 予約開始時刻になるとBS機器の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「BS-CS」表示が点滅します。
- BS機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わって、本機は自動的に録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときは、本体の[DIGITAL BS/CS LINK]を1回押して「BS-CS」表示を消してから[停止(■)]を押してください。

メモ

予約待機中に本機を操作したいときは

- [DIGITAL BS/CS LINK]を1回押して、「BS-CS」表示を消してから操作してください。
- もう一度予約待機状態にしたいときは、電源を入れてから[DIGITAL BS/CS LINK]を2秒以上押して、「BS-CS」を表示させます。

録画中は

- 「BS-CS」を表示中は、Gコード予約などは実行しません。
- ディスク残量によっては、番組の最後まで録画できないことがあります。
- 番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ場合、前の番組の終わりが欠けることがあります。
- BS/CSデジタル番組の中には、著作権保護のため、録画禁止の番組があります。また、1回(1世代)のみ録画できる番組もあります。1回(1世代)のみ録画できる番組はCPRM対応のDVD-RAMやDVD-RW(VRモード)では録画可能ですが、DVD-RやDVD-RW(ビデオモード)では録画できません。

ビデオコントロール端子に接続しないで録画予約する（着信予約）

BS機器（BSデジタルテレビまたは BS/CSデジタルチューナー）の予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。本機側で予約の設定は必要ありません。ただし、予約時間以外でもBS機器側の電源を入れると、本機は録画を開始してしまいます。DVD側でのみ録画予約できます。

設定をする

❶ 本機とBS機器を接続する（☞34ページ）

❷ 設定メニューの「BS/CS LINK切換」で「入力L-1」を選ぶ

- ［設定］を押して設定メニュー画面を表示し、［▲/▼/◀/▶］と［決定/OK］で設定します。

録画予約をする

❶ BS機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

❷ ［VHS/DVD］を押して、本体のDVDランプを点灯させる

❸ 予約設定後、BS機器側の電源を切る

❹ 本体の［開／閉］を押してディスクを入れる

- DVD-RAM/-RWまたはDVD-Rディスクを入れます。
- 再度押すと、ディスクが閉まります。

❺ ［録画モード］を押して録画モードを選ぶ

❻ 本体の［DIGITAL BS/CS LINK］を2秒以上押して本体表示窓に「BS-CS」を表示させる

- 本機の電源が切れます。
- 予約開始時刻になるとBS機器側の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「BS-CS」表示が点滅します。
- 録画を途中で止めたいときは、本体の［DIGITAL BS/CS LINK］を1回押して「BS-CS」表示を消してから［停止（■）］を押してください。

着信予約について

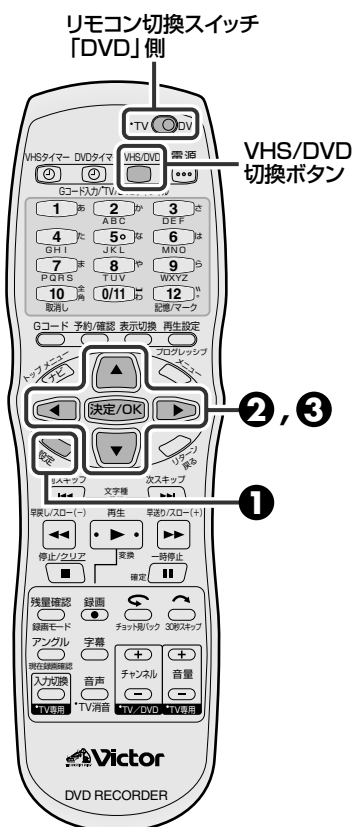
- 「BS-CS」表示点灯中は、BS機器側の電源を入れないでください。電源を入れると、本機で録画が始まります。また、本機背面のL-1入力端子に接続している機器の電源を入れても、本機は録画を始めます。
- 使用するBS機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。
- 「BS-CS」を表示中は、Gコード予約などは実行しません。
- 本体の［DIGITAL BS/CS LINK］を押したとき、BS機器の電源が入っていると、「BS-CS」表示が点滅します。このときは、BS機器の電源を切ってください。
- ☞130ページのメモもご覧ください。

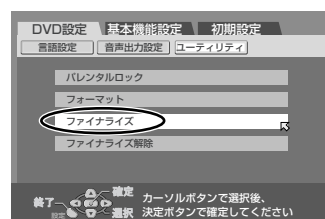
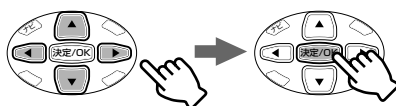
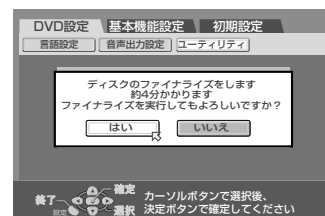
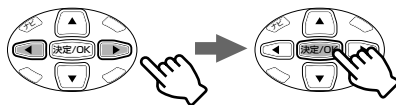
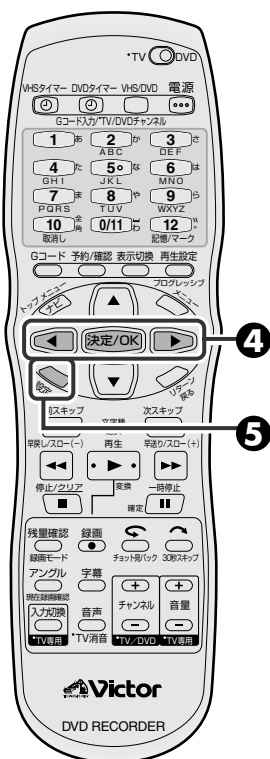
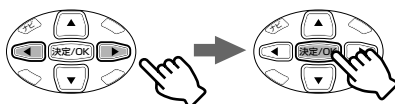
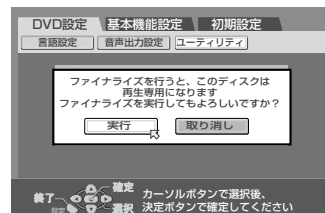
他の DVD プレーヤーで再生できるようにする

DVD-R/-RW ディスクをファイナライズする

本機で録画したDVD-Rディスクをファイナライズすると他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。DVD-RWディスクをファイナライズするとフォーマットしたディスクのモードでファイナライズされます。対応するDVDプレーヤーで再生できるようになります。ファイナライズを実行すると録画できなくなります。DVDナビで入力したタイトルは、DVDメニューにタイトルとして登録されます。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させせます。
- ファイナライズする DVD-R または DVD-RW ディスクを入れます。

❶ （停止中に）

[設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「DVD設定➡ユーティリティ➡ ファイナライズ」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶] を押して「はい」を選び、[決定／OK] を押す

ファイナライズを行う前は
- 未記録部分への記録ができます。
- 番組タイトルを入力できます。
- 番組の消去ができます。
- DVD-Rは記録した部分を消去しても上書きはできません。
- DVD-Rは番組の消去を行ってもディスクの空き容量は増えません。
- 本機以外の機器で記録されたDVD-R/-RWは、ファイナライズを行っていなくても記録や編集ができません。

❹ [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- 「ファイナライズ中…」を表示します。
- 終了すると、「完了しました」を表示します。
  [決定／OK]を押すと、手順 ❷ の画面に戻ります。

❺ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。
- ファイナライズしたDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクでは、DVDナビゲーション画面は表示しません。DVDメニュー画面を表示します。DVD-RW(VRモード)ディスクでは、ファイナライズしてもDVDナビゲーション画面を表示します。(☞85ページ)
- 本機でファイナライズしたDVD-RW(VRモード)は、ファイナライズ後に録画または編集ができません。録画または、編集をするときには、ファイナライズを解除してください。
- DVD-RW(VRモード)ディスクをファイナライズした場合、VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。

DVD-RW ディスクのファイナライズを解除する

DVD-R ディスクのファイナライズを解除することはできません。

① ファイナライズを解除する DVD-RW ディスクを入れる

② [設定]を押してメニュー画面を表示する

③ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD 設定 ➡ ユーティリティ ➡ ファイナライズ解除」を選び、[決定／ OK]を押す

④ [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定／ OK]を押す

⑤ [設定]を押してメニュー操作を終了する

- ファイナライズが解除されると、ファイナライズ前のモードに戻り録画できるようになります。

ファイナライズを行うと
(DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合)

- 本機でファイナライズされたDVD-R/-RWディスクは、DVD-R/DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用のDVDプレーヤー、DVD-R/DVD-RWディスクおよび記録の状態によっては、再生できない場合があります。この場合は、本機で再生してください。
- それまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとして再生できるようになります。
- ファイナライズすると、ファイナライズ前に付けたマークポイントは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられます。
- 追加録画できなくなります。

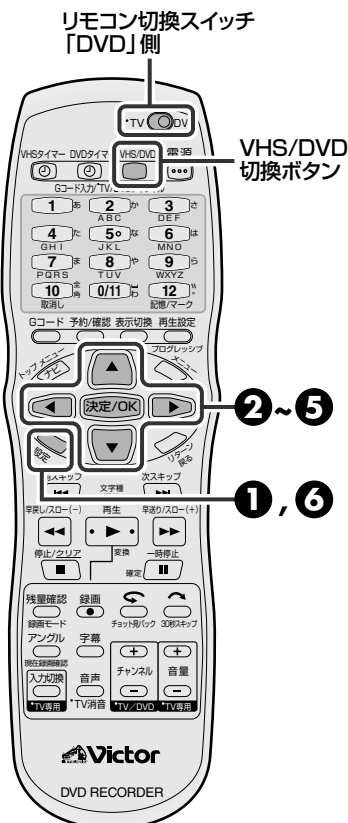
ディスクを初期化する

DVD-RAM DVD-RW

初期化（フォーマット）する

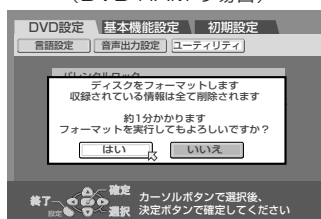
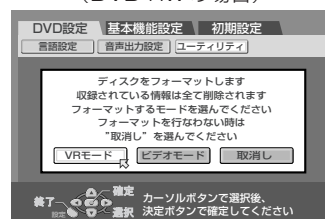
フォーマットしていないDVD-RAMディスクを録画可能にする場合や、今まで録画した内容を全面消去する場合にフォーマットします。大切な録画データを消去しないように、内容も確認してから行なってください。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。
- フォーマットするDVD-RAMまたはDVD-RWディスクを入れます。

❶ （停止中に）
[設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD設定➡ユーティリティ➡フォーマット」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押して項目を選び、[決定／OK]を押す

（DVD-RAMの場合）

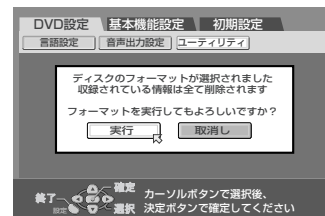
「はい」を選びます

- DVD-RAMの場合は手順❺へ進みます。

（DVD-RWの場合）

「VRモード」または「ビデオモード」を選びます（☞135ページ）

- DVD-RWの場合は手順❹へ進みます。

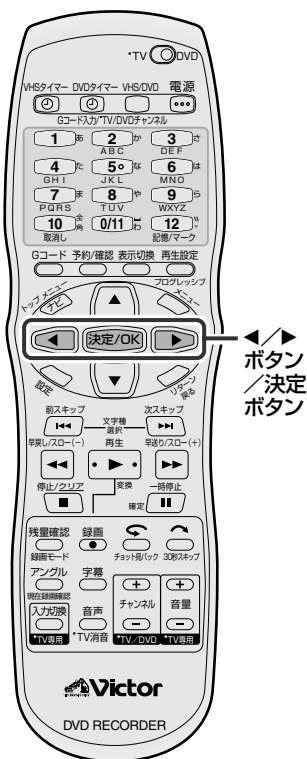
❹ [◀／▶]を押して「はい」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- 「フォーマット中…」が表示され実行状況がバーグラフで表示されます。
- ディスクによっては、データすべてを書き換えることがあるため、最大約70分かかることがあります。
- 終了すると、「完了しました」を表示します。
  [決定／OK]を押すと、手順❷の画面に戻ります。

❻ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

- 「フォーマット中…」が表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。
- 1回（1世代）のみ録画できる映像を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW（VRモード）ディスクでフォーマットしてください。

- DVD-RWディスクのVer1.0はビデオモードでのフォーマットはできません。
- DVD-Rはフォーマットできません。
- フォーマットするとディスクに記録されたデータは、すべて消去されます。

未使用の DVD-RW ディスクをフォーマットする

① フォーマットする DVD-RW ディスクを入れる

・警告画面を表示します。
・ディスクをフォーマットしたくない場合は、本体の[開／閉(⏏)]を押して、ディスクを取り出してください。

② [◀ ／ ▶]を押し、「VR モード」または「ビデオモード」を選び、[決定／ OK]を押す

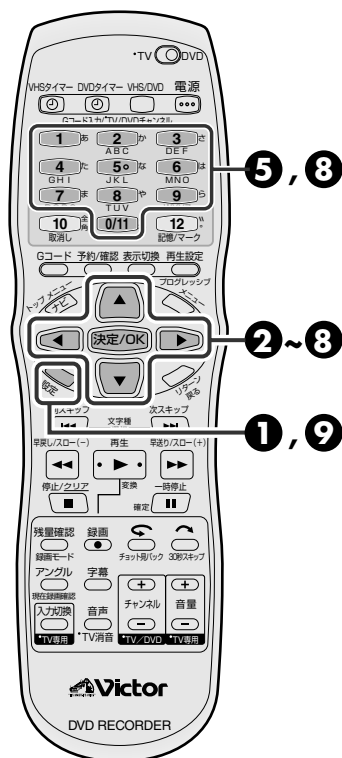
VR モード
何回も録画 / 消去したり、編集したいときに選びます。
1 回(1 世代)のみ録画できる映像を録画する場合に選びます。

ビデオモード
1度見終わった内容を全部消去してから新たに録画したり、他の DVD プレーヤーで見たりするときに選びます。

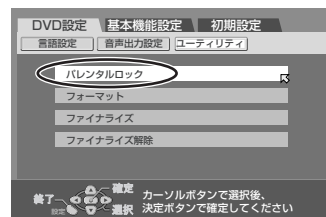
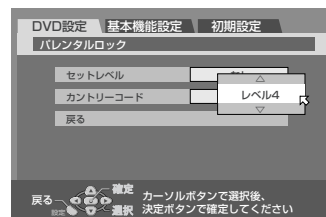
③「完了しました」を表示したら、[決定／ OK]を押す
（フォーマット終了）

● タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。
(☞88ページ)

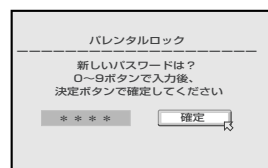
視聴制限を設定する（パレンタルロック） DVD-VIDEO

お子さまに見せたくない様な過激なシーンを含むDVDビデオの映画ソフトを再生する場合に設定します。ディスクがパレンタルロック機能に対応していると、パレンタルロックの設定に応じて過激なシーンをカットしたり別のシーンに差し換えたりします。

❶ （停止中に）
[設定]を押してメニュー画面を表示する

- ディスクが入っていなくても設定できます。

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD設定➡ユーティリティ➡パレンタルロック」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼] を押して「セットレベル」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼]を押して「レベル」を選び、[決定／OK]を押す

- 「レベル1」～「レベル8」の中から選びます。数値が小さい程、制限がきびしくなります。
- 「なし」は、視聴制限をしません。

❺ [数字]（1～9、0）を押してパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定／OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- パスワードの入力を間違えたときは、[決定／OK]を押す前に入力し直してください。

❻ [▲／▼]を押して「カントリーコード」を選び、[決定／OK]を押す

❼ [▲／▼]を押して「カントリーコード」を選択して、[決定／OK]を押す

- 通常は「JP」(Japan)を選択します。
- カントリー／エリアコード一覧(☞173ページ)を参照してください。

❽ [数字]（1～9、0)を押してパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定／OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- パスワードの入力を間違えたときは、[決定／OK]を押す前に入力し直してください。

❾ [設定]を2回押して終了する

- 「パレンタルロック」画面が消え、メニュー画面に戻ります。

メモ

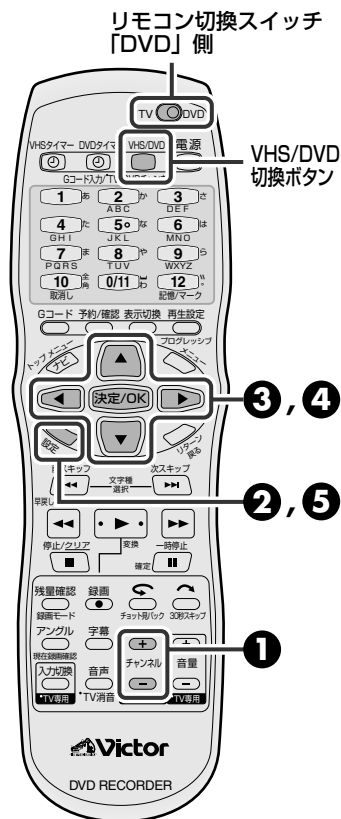
セットレベル・カントリーコードを変更するには

1. 手順❹で、変更するレベルを選びます。(解除する場合は「なし」を選びます。)
2. 手順❺で、設定されているパスワードを入力します。
   - ・パスワードを忘れたときは「8888」を入力します。
   - ・3回連続してパスワードを間違えると終了画面が表示され「戻る」にカーソルが移動して設定変更ができなくなります。[決定／OK]を押して、やり直してください。
3. 手順❼で、変更するカントリーコードを選びます。

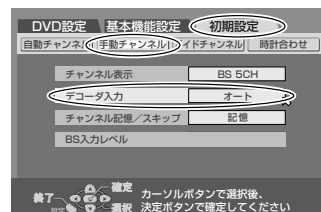
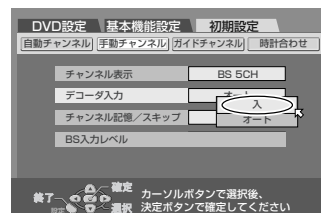
WOWOW/BS独立音声を視聴する

BSデコーダーの設定を変える

WOWOWやBS独立音声は、スクランブルをかけていない無料の番組も放送しています。
このような無料放送の番組と有料放送の番組の変わり目で、音や映像が途切れるときは、「デコーダ入力」の設定を「入」にしてください。

準備
- BSデコーダーの接続をしてください。(☞37ページ)
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコンの切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ [チャンネル＋／ー]を押してBS5チャンネルを選ぶ

❷ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡手動チャンネル➡デコーダ入力」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼]を押して「入」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [設定]を押して終了する
- メニュー画面が消えます。

- BS5チャンネルの「デコーダ入力」の設定は「オート」(お買い上げ時の設定)になっています。
- WOWOWやBS独立音声の有料放送を見たり、聞いたりするときは、必ずBSデコーダーの電源を入れてください。

視聴する

準備

- BSデコーダーの接続をしてください。（☞37ページ）
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコンの切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。

WOWOW の番組を見る

❶ **BS デコーダーの電源を入れる**

❷ **[チャンネル+／ー]を押して BS5チャンネルを選ぶ**

- テレビ画面にWOWOWの番組が映ります。

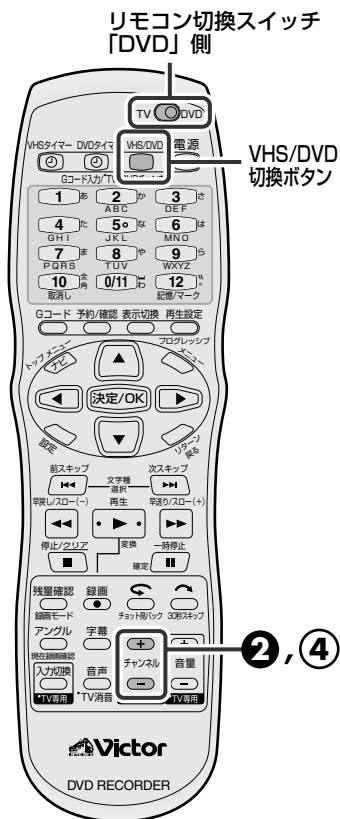
BS 独立音声を聞く

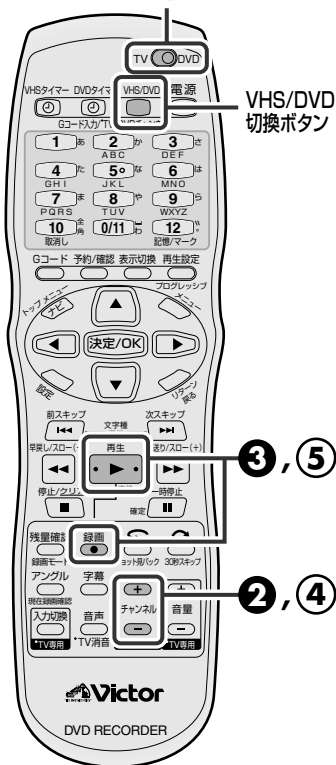
① **BS デコーダーの電源を入れる**

② **BS デコーダーで独立音声を選ぶ**

③ **本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ（☞140ページ）**

④ **[チャンネル+／ー]を押して BS5チャンネルを選ぶ**

- テレビ画面にWOWOWの番組が映りますが、音声はBS独立音声になります。

録画・録音する

- BSデコーダーの接続をしてください。(☞37ページ)
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコンの切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。
- 録画するディスクを入れます。

WOWOWの番組を録画する

❶ **BSデコーダーの電源を入れる**

❷ **[チャンネル+/ー]を押して BS5チャンネルを選ぶ**

- テレビ画面にWOWOWの番組が映ります。

❸ **[録画]を押しながら[再生]を押す**

- 本体で操作するときは、[録画]を押すだけです。

BS独立音声を録音する

① **BSデコーダーの電源を入れる**

② **BSデコーダーで独立音声を選ぶ**

③ **本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ(☞140ページ)**

④ **[チャンネル+/ー]を押して BS5チャンネルを選ぶ**

- テレビ画面にWOWOWの番組が映りますが、音声はBS独立音声になります。

⑤ **[録画]を押しながら[再生]を押す**

- 本体で操作するときは、[録画]を押すだけです。

BSアナログ放送をテープに録画するには

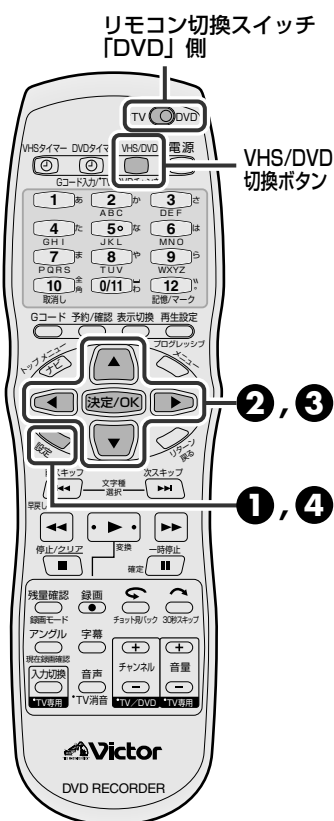
1. [VHS/DVD]を押してDVD側にし、[チャンネル+/ー]を押して録画したいBSチャンネルを選ぶ
2. 本体の[⬅DVD]を押す
   - 本体の⬅DVDランプが点灯します。
3. [VHS/DVD]を押してVHS側にし、録画モードを選び録画を始める

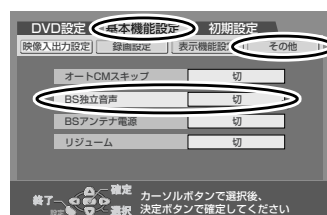
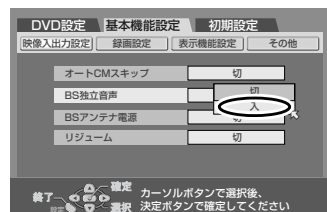
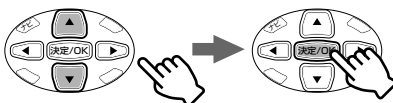
ご注意

- DVD側は停止状態にしてください。
- DVD側が録画予約待機状態のときは、1~3の操作ができません。
- VHS側でBSアナログチャンネルを選択して録画予約することはできません。

BS独立音声を切り換える

Aモード音声で放送されているBS番組のテレビ音声と独立音声を切り換えます。

- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコンの切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押してメニュー画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定 ➡ その他 ➡BS独立音声」を選ぶ

❸ [決定／OK]を押したあと[▲／▼]を押して「入」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

BS放送の音声について

- BS放送の音声には、Aモード（FM放送以上の音質）とBモード（CDと同等の音質）があり、番組ごとに適した音声で放送されています。
- Aモード放送のときは、番組（映像）の内容に合った音声以外に、番組と全く関係のない独立音声を放送することができます。
- BS5チャンネルは、主にAモードで放送されており、WOWOWのテレビ音声とBS独立音声も放送されています。

- BS独立音声を聞き終わったあとは、「BS独立音声」を「切」に戻しておいてください。
- 有料放送のBS独立音声を聞くときは、BSデコーダーでも音声を切り換えてください。（☞138ページ参照）

VHSの操作

再生

録画

録画予約

便利な機能

番組情報

最適な画質・音質

ビデオテープを再生する

再生する

ビデオテープを再生してみましょう。

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に『設置と準備』編をご覧ください。
(☞24〜46ページ)

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

[TV専用入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS/DVD]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

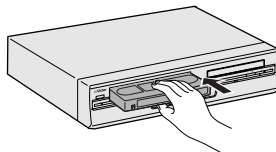
❷ テープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
ビデオナビゲーションについては、☞152ページをご覧ください。

テープの出し入れ口に手を入れないでください。
手をはさまれて、けがの原因になることがあります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❸ [再生]を押す

- 再生が始まります。
- お好みにより、『最適な画質に設定する』で画質を設定できます。
(☞156 ページ)

再生を一時停止する

再生中に

[一時停止]を押す

- 静止画がテレビ画面に映ります。
- 再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

再生をやめる

再生中に

[停止]を押す

テープを取り出す

本体のボタンでのみ操作できます。

[取出し]を押す

- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- 設定メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。(☞155ページ)
- 一時停止が5分以上続くと本機は自動的に停止します。

テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

設定メニューの「モード選択➡Vスタビライズ(ビデオスタビライザー)」を「入」にしてください。(☞56 ページ参照)
映像の上下の揺れが補正されます。

テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。

- 録画中、スロー再生中は、効果はありません。

映像を見ながら早送り／巻戻しする（シャトルサーチ）

再生中に

[早送り]を押す

[早送り(▶▶)]を押すごとに、
スピードが交互に切り換わります。

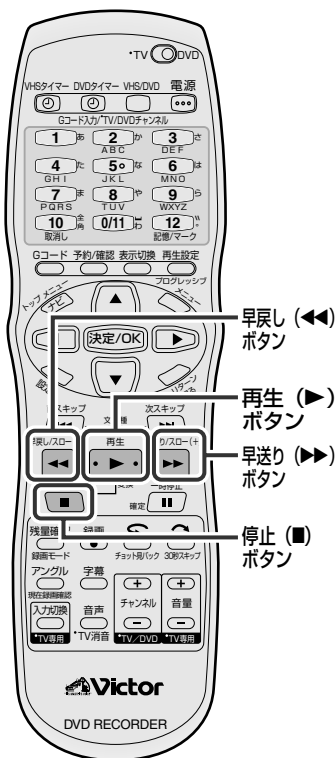
（標準）＋5倍速 ⟷ ＋11倍速
（3倍）＋11倍速 ⟷ ＋31倍速
（5倍）＋7倍速 ⟷ ＋11倍速

[早戻し]を押す

[早戻し(◀◀)]を押すと逆転再生(−1倍速)し、[早戻し(◀◀)]を押すごとに、スピードが交互に切り換わります。

（標準）−5倍速 ⟷ −11倍速
（3倍）−11倍速 ⟷ −31倍速
（5倍）−7倍速 ⟷ −11倍速

- 通常再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

早戻し（◀◀）ボタン
再生（▶）ボタン
早送り（▶▶）ボタン
停止（■）ボタン

早送り／巻戻しをする

停止中に

[早送り]を押す　早送りをします。

[早戻し]を押す　巻戻しをします。

- 早送り／巻戻しを止めるには、[停止(■)]を押します。
- 早送り／巻戻しをしたときは、テープ保護のため[停止(■)]を押してからテープが止まるまで時間がかかります。

テープをくり返し再生する（リピート再生）

[再生]を5秒以上押す

- 途中で止めるには、[停止(■)]を押します。
- テープの始めから終わりまでを 100 回くり返し再生します。
- リピート再生中は、本体表示窓に「⮌」表示が点灯します。
- 録画モードが 5 倍（SEP）で記録されたテープは、リピート再生できません。

ご注意

- シャトルサーチ中は音声が出ません。
- 再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。
- 5倍(SEP)モードで静止画再生やシャトルサーチしたときは、他のモードよりノイズが多くなります。

用途に合わせて使う（ネクストファンクションメモリー）

再生中や、テープを見終わったときに使える機能です。途中まで見たテープを見直すときなど、用途に合わせてお使いください。

●テープを巻戻してから再生する

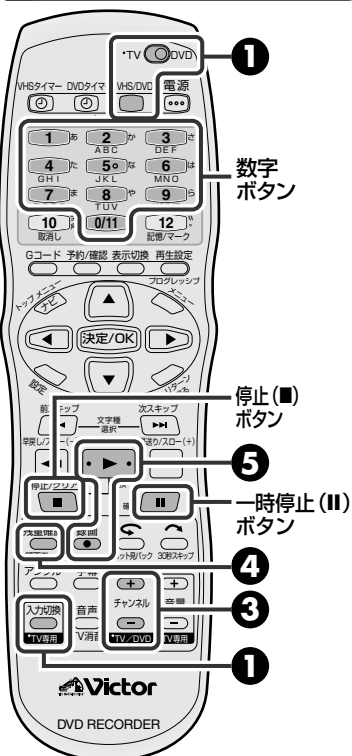
[早戻し] を押してから2秒以内に **[再生]を押す**

●テープを巻戻してからテープを取り出す

[早戻し] を押してから2秒以内に **本体の[取出し]を押す**

VHSの操作

番組を録画する

録画する

お好みのテレビ番組を録画してみましょう。
大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることをお確かめください。

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に『設置と準備』編をご覧ください。(☞24～46ページ)

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

•TV ➜ DVD

[TV専用入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS/DVD]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

❷ つめのついたテープを入れる

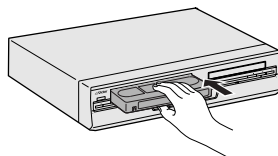
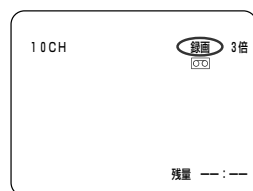
- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞152ページをご覧ください。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❸ [チャンネル＋／－]で番組を選ぶ

- [数字](1～9、0/11)でも選べます。

❹ [録画モード]で録画モードを選ぶ

- 1度押すと現在の録画モードを表示し、表示中にもう1度押すと録画モードが切り換わります。
  標準(SP) :画質を重視
  3倍(EP) :3倍長く録画
  5倍(SEP):5倍長く録画

❺ [録画]を押しながら[再生]を押す

- 本体で操作するときは、[録画(●)]を押します。
- 『最適な画質で録画する』で画質を設定できます。(☞155ページ)

録画を一時停止する

録画中に

[一時停止]を押す

- 録画が一時停止されます。
- 再び録画を始めるには、[再生(▶)]を押します。

録画をやめる

録画中に

[停止]を押す

リモコンの[数字](1～9、0/11)でチャンネルを選ぶときは

- [数字](1～9、0/11)を押す。
  例：10チャンネルを選ぶときは[1]、[0/11]と続けて押す。
  例：外部入力を選ぶときは[0/11]を押す。「L-1」または「F-1」入力に切り換わります。

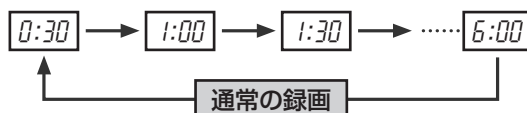
ご注意

- 万一、本機およびビデオテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- いますぐ録画したいときは、テープレベルアップ / ビデオナビゲーション機能が動作するため番組の始めが記録されない場合がありますので、事前にテープを入れるかテープレベルアップ / ビデオナビゲーション機能を「切」にすることをおすすめします。(☞56ページ)
- 本機で5倍(SEP)モード録画したテープは、本機で再生してください。

録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

押すごとに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

録画ボタン

録画を途中でやめるには、[停止(■)]を押します。

録画中に別の番組を見る(裏番組録画)

録画中に別の番組を見ることができます。録画には影響しません。

1. テレビの電源を入れる
2. テレビで見たい番組を選ぶ

BSアナログ放送をテープに録画するには

① [VHS/DVD]を押してDVD側にし、[チャンネル+／−]を押して録画したいBSチャンネルを選ぶ

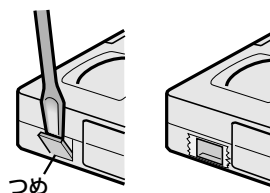
② 本体の[⬅DVD]を押す
- 本体の ⬅DVD ランプが点灯します。

③ [VHS/DVD]を押してVHS側にし、録画モードを選び録画を始める

ご注意
- **DVD側は停止状態にしてください。**
- **DVD側が録画予約待機状態のときは、①〜③の操作ができません。**
- **VHS側でBSアナログチャンネルを選択して録画予約することはできません。**

- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、自動的にテープを巻き戻して停止します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、テープが出て電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- 二ヵ国語放送の主音声と副音声の両方の音声を録音したいときは、設定メニューの「モード選択➡二ヵ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。(☞**56**ページ)
- 聞きたい音声を選ぶときは、リモコンの[音声]を押してください。(☞**154**ページ)
- 設定メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。くわしくは『最適な画質で録画する』をご覧ください。(☞**155**ページ)

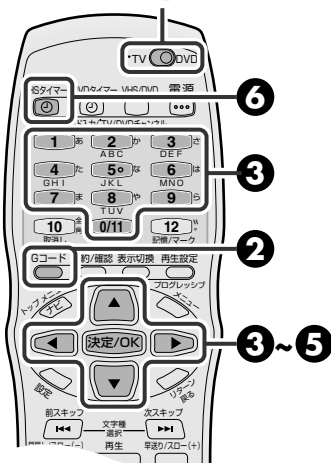
誤消去を防止するために

大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に張って穴をふさぐとふたたび録画できます。

ビデオカセットテープは

- ■ ビデオカセットは S-VHS、VHSタイプをお使いください。
- ■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。
- ■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。
- ■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
- ■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
- ■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

Gコード®機能を使って予約する（Gコード®予約）

Gコード®予約する

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[TV専用入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS/DVD]を押しVHSランプを点灯させます。

簡単な録画の予約方法です。新聞のテレビ欄などに記載されているGコード番号を使って録画を予約します。
通常予約とあわせて、８番組までの予約ができます。（☞147ページ）

BSアナログ放送の予約はできません。

- ガイドチャンネル（☞45ページ）と日付と時刻（☞46ページ）の設定を先に行ってください。

❶ つめのついたテープを入れる

❷ [Gコード]を押す

Gコードナンバー

設定 [0－9] 終了 [Gコード]
Gコード

- Gコードナンバー入力画面を表示します。
- 予約が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」と表示され、重複している予約が点滅します。（☞186ページ）

❸ [数字]（1～9、0）を押してGコード番号を入力し、[決定／OK]を押す

Gコードナンバー
１２３４５６７８

設定 [0－9] 変換 [OK] 終了 [Gコード]
Gコード

⇩

＊ 番組予約１ ＊
（Gコードナンバー：１２３４５６７８ ）

日付 →	開始時刻 →	終了時刻 →
１２／２４（水）	AM１０：００	PM １：００

チャンネル →	録画モード →	オートCMカット
１１３	標準	切

選択 [◀／▶] 設定 [▲／▼] 終了 [OK]

- 番組予約画面が表示されます。
- 番号を間違えたときは、[取消し]を押します。
- 数字の0は[0/11]を押します。

❹ [▲／▼]を押して「録画モード」を選ぶ

標準（SP）：画質を重視するとき
3倍（EP）：3倍長く録画するとき
5倍（SEP）：5倍長く録画するとき

- 「オートCMカット」を「入」にしたいとき…
  [◀／▶]で「オートCMカット」を選び[▲／▼]で「入」を選びます。

❺ [決定／OK]を押す

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順❷から❺をくり返します。

❻ [VHSタイマー]を押す

- 本体のタイマーランプ（VHS側）が点灯し、自動的にDVD側に切り換わります。（電源は入ったままです）
  DVD側を使用しないときは、[電源]を押して電源を切ります。
- DVD側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。

メモ

- 途中でやめるときは、[Gコード]を押します。
- テレビ画面に「ERROR」と表示されたときは、次の点を確認してください。
  - ・番組の開始時刻が過ぎていないか
  - ・Gコード番号が正しいか（Gコード番号を入力し直してください。）
  - ・ガイドチャンネルの設定がされているか（☞45ページ）
- 本体表示窓に「PRGM FULL」、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示されたときは、すでに8予約分登録されています。
- 録画チャンネルが外部入力のときは「オートCMカット」の設定はできません。
- Gコード予約のときの注意
  - ・Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
  - ・１ヵ月以内の番組を８つまで予約できます。
  - ・予約中に３分以上放置すると、自動的に予約モードを解除します。

G コード® 機能を使わずに予約する（通常予約）

通常予約をする

Gコード機能を使わずに録画予約します。
Gコード予約とあわせて、８番組までの予約ができます。(☞146ページ)

BSアナログ放送の予約はできません。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[TV専用入力切換]でビデオ1などを選んで[VHS/DVD]を押しVHSランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ
「DVD」側

❶ つめのついたテープを入れる

❷ [予約／確認]を押す

❸ [▲／▼]で空欄の項目を選び[決定／OK]を押す

予約	日付	開始時刻	終了時刻	CH
1	12／23	AM10：00	1：00	113
2	1／ 1	AM 9：00	10：00	11
3	（月～金）	PM 0：00	1：00	1
4	12／31	PM 7：30	8：00	F－1
5	毎週木曜	PM 8：00	11：30	L－1
6				
7				
8				

選択 [▲／▼] 予約修正 [OK] 終了 [予約／確認]

❹ [▲／▼]で日付を設定する

- 日付、毎週(日～土)、毎日(月～金)、毎日(月～土)、毎日(日～土)のどれかを選びます。

❺ [▲／▼／◀／▶]で開始時刻を設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❻ [▲／▼／◀／▶]で終了時刻を設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❼ [▲／▼／◀／▶]でチャンネルを設定する

- 本機前面または背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」または「L-1」を表示させます。
- DV入力端子からの予約はできません。

❽ [▲／▼／◀／▶]で「録画モード」を設定する

標準(SP) ： 画質を重視するとき
3倍(EP) ： 3倍長く録画するとき
5倍(SEP)： 5倍長く録画するとき

❾ [▲／▼／◀／▶]で「オートCMカット」を設定する

- オートCMカットを設定するときは「入」を選びます。

❿ 予約内容を確認し[決定／OK]を押す

- 予約確認画面に戻ります。
- 続けて他の番組を予約するときは、手順❸～❿をくり返します。

⓫ [VHSタイマー]を押す

- 本体のタイマーランプ（VHS側）が点灯し、自動的にDVD側に切り換わります。（電源は入ったままです）
  DVD側を使用しないときは、[電源]を押して電源を切ります。
- DVD側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。

メモ

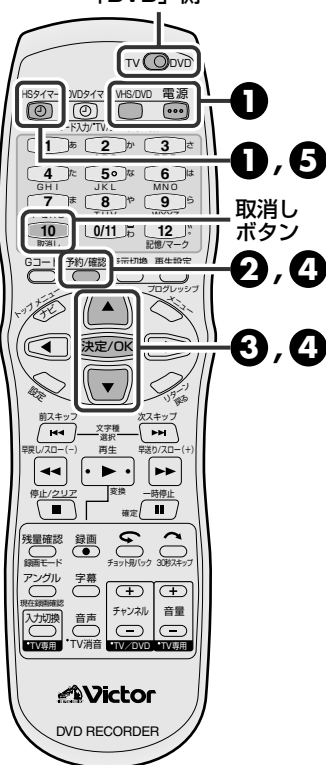
- 途中でやめるときは、［予約／確認］を押します。

ぴったり録画を「入」で録画予約すると
- 録画モードを「標準(SP)」に設定していてもテープ残量が少なくなると、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画します。
  (☞56 ページ)
  テープ再生時、録画モードの切り換わり部分で映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力またはBSチャンネルのときは「オートCMカット」の設定はできません。

予約のときの注意
- １ヵ月以内の番組を８つまで予約できます。
- 予約中に3分以上放置しますと自動的に予約モードを解除します。

予約を確認／取消し・変更する

予約を確認するには

準備 ●リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[TV専用入力切換]でビデオ1などを選びます。

録画予約設定後、テレビ画面で予約の確認／取消し・変更ができます。

❶ [電源]を押す

- **本体のタイマーランプ(VHS側)が点灯しているときは**
  [VHSタイマー]を押してタイマーランプ(VHS側)を消してから[電源]を押します。
- **本体のVHSランプが点灯していないときは**
  [VHS/DVD]を押して本体のVHSランプを点灯させます。

❷ [予約／確認]を押す

- 録画予約内容が一覧表示されます。
- Gコード予約の毎週予約のみ、実行されるまでは1回目の日付が表示されます。

予約	日付	開始時刻	終了時刻	CH
1	12／24	PM 9：00	10：00	6
2	1／ 1	AM 9：00	10：00	11
3	(月～金)	PM 0：00	1：00	1
4	12／31	PM 7：30	8：00	F－1
5	毎週木曜	PM 8：00	11：30	L－1
6	12／24	PM 8：00	9：20	4
7				
8				

選択 [▲/▼] 予約修正 [OK] 終了 [予約／確認]

取消しするときは

- [▲／▼]を押して取り消したい予約を選び、[取消し]を押します。

❸ 予約の詳細を確認するには[▲／▼]を押して確認したい予約を選び[決定／OK]を押す

設定を変更するときは

- 『通常予約をする』(☞147ページ)の手順❹～❾を参照してください。

❹ [決定／OK]を押し、予約確認画面表示後、[予約／確認]を押す

- テレビ画面に戻ります。

❺ [VHSタイマー]を押して予約待機にする

- 本体のタイマーランプ(VHS側)が点灯し、自動的にDVD側に切り換わります。(電源は入ったままです。)
- DVD側が録画予約待機状態のときは、電源が切れます。

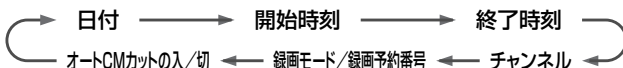
メモ

途中でやめるときは…

- [予約／確認] を元のテレビ画面が表示されるまで押します。

本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入っていなくてもできます。

1. **[予約／確認]** を押す
   VHS ランプまたは DVD ランプが点灯します。
   デッキ選択が違うときは、[VHS/DVD]を押して切り換えてください。
   本体の表示窓には「P- ×」（×は 1 ～ 8）と表示します。
2. **[▲／▼]** を押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させる
   [▲／▼]を押すごとに「P-1」、「P-2」と送られます。
3. **[▶]** を押して予約内容を表示させる
   [▶]を押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わります。

4. **[予約／確認]** を押す
   元の表示（時計表示）に戻ります。（確認操作終了）

コマーシャルを飛ばして録画・再生する

オートCMカットとCMスキップサーチ

コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。また、再生中におよそ30秒間分(平均的なコマーシャル1つ分)を早送りすることができます。

30秒スキップボタン

CMを飛ばして録画する（オートCMカット）

二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。
通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

停止中 または 録画中

[30秒スキップ]を押す

入：CMがカットされる
切：CMがカットされない

- 押すごとに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。
- 録画予約時も設定可能です。（☞**146, 147**ページ）

次のような場合は正常にCMカットができません

- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- テープをダビングするときなどは、オートCMカットは使えません。
- BS番組の録画のときは、オートCMカットは使えません。
- 録画モードを5倍(SEP)にするとオートCMカットが「入」になっていても強制的に「切」になります。

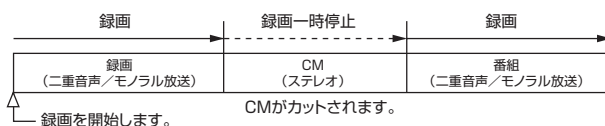
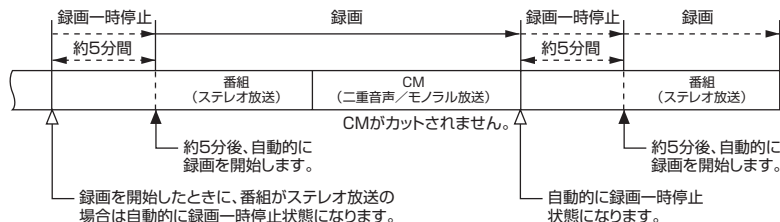
- ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。
オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。

CMを早送りして再生する（CMスキップサーチ）

再生中

[30秒スキップ]を押す

- 1度押すと、押したところからおよそ30秒間分を早送りします。
1回のCMスキップサーチでは、最高6回まで(およそ3分間分)押すことができます。

● オートCMカットができる例

● オートCMカットができない例

上のように、オートCMカットができない番組がありますので、録画を始める前に新聞などの番組欄で音声を確認してください。番組欄には、下のように表示されています。

二：二ヵ国語放送	二重音声放送	S	：ステレオ放送
多：解説などが聞ける放送	二重音声放送	表示なし	：モノラル放送

VHSの操作

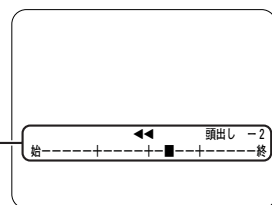
番組の頭出しをする／再生スピードを変える

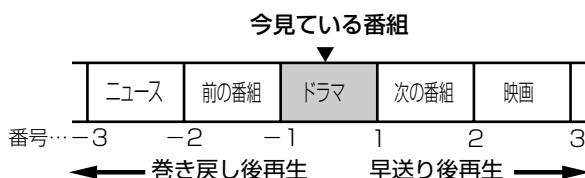
番組(録画)の頭出しをするには

録画の始めに頭出し信号をテープに書き込みます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。
テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。番組の頭出しは、前後9番目まで指定できます。

停止中に

[I◀◀／▶▶I]を押す

- 押すごとに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。

指定した頭出し番号が表示されます。
例：今見ている番組（録画）の
ひとつ前の番組を見たいとき

頭出し番号の指定のしかた

［例］次の番組を頭出しするとき　　　　：頭出し［▶▶I］を1回押す。
今見ている番組を頭出しするとき：頭出し［I◀◀］を1回押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき：頭出し［I◀◀］を2回押す。

コマ送り・スロー再生とチョット見バック再生

スピードのある映像をより詳しく見たいときに、コマ送りやスローで再生することができます。

コマ送りやスロー再生するには

再生中に

[一時停止]を押す

- 1回押すと、静止画再生になります。
- くり返し押すと、押すごとに映像が1コマずつコマ送りで再生します。
- 2秒以上押し続けると、スロー再生します。
- スロー再生中に[早送り／早戻し]を押すと、スローの方向が切り換わります。
- 通常再生に戻すには、[再生]を押します。

見逃したシーンを再生するには(チョット見バック)

テープを再生中に見逃したシーンなどを、自動的に約7秒前のシーンまで巻戻して再生できます。

再生中に

[チョット見バック]を押す

- 1度押すと、押したところから約7秒間分のシーンに戻り、再生します。1回のチョット見バックでは、最高4回まで押すことができます。

メモ

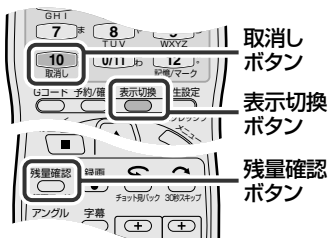
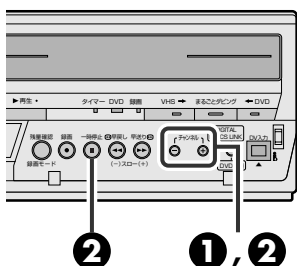
再生スピードを変えたときには

- 静止画再生、コマ送り再生、スロー再生中は、音声が聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(☞151ページ)
- 静止画再生やスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画モードがSEP(5倍速)のときは、コマ送り再生はできません。

映像を調節する／残り時間を調べる

映像の調節とテープの残量表示

❷　❶,❷

メモ

- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。
- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画モードで計算されます。
- 使用されるテープによっては、テープの残量が正しく表示されないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、モード選択画面の「オンスクリーン」を「切」にしてください。（☞54ページ）
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「－－－－」になったり、点滅したりすることがあります。
- 大切な記録には標準モードをおすすめします。標準モードは3倍モードよりもヘッドによるテープ上への記録の読み書き面積が大きく、長期使用や他のビデオデッキとのテープ交換再生時でもヘッドと記録部分との位置がずれにくくなります。
187ページの『美しい画面をご覧いただくために』もご覧ください。

ご注意

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。
- 標準モード以外で録画されたテープを他のビデオデッキで再生するとノイズが出る場合がありますので、自己録再生(録画したビデオデッキそのもので再生)することをおすすめします。

再生中に、映像の調節やテープの残り時間を調べることができます。

トラッキングを調節する

トラッキングとは、テープにヘッドの位置を正確に合わせ、記録信号を読み出して行く動作をいいます。
本機には、オートトラッキング機能が付いています。テープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手動でトラッキングを調節します。

再生中に

❶ 本体の[チャンネル＋／－]を同時に押して、オートトラッキングを解除する

- 押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。
- 「切」のときのみ、「AT:切」がテレビ画面に表示されます。

❷ 本体またはリモコンの[チャンネル＋／－]で、トラッキングを調節する

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは

① 静止画再生中は、［一時停止（II）］を２秒以上押し、スロー再生にする。
② ［チャンネル(＋)または(－)］を押し、調節する。

テープの残り時間を調べる

再生中または録画中にテープの残り時間を表示させることができます。

再生中　または　録画中

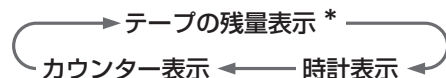
[残量確認]を押す

- 本体表示窓やテレビ画面に録画モードに応じたテープの残量を表示します。
- 停止中に押すと、録画モードの切り換えができテープ残量が変わります。

本体表示窓やテレビ画面に表示されるカウンターの表示を切り換えて、テープの残量を表示させることもできます。

[表示切換]を押す

［表示切換］を押すごとに、表示が切り換わります。

テープの残量表示 * → 時計表示 → カウンター表示 → テープの残量表示

＊：テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。

カウンターをリセットするには [取消し]を押す

本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが、「0:00:00」に戻ります。

VHSの操作

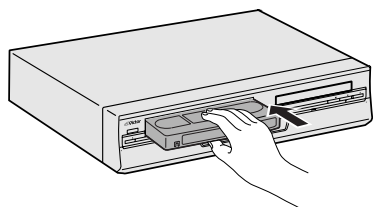
番組情報から番組を探す（ビデオナビゲーション）

ビデオナビゲーションとは

録画された番組情報（録画日時、チャンネル）をテープごと本機のメモリーに記憶することができます。
テープを入れて番組情報を一覧表示させてから、お好みの番組を選んで頭出し再生することができます。

本機のメモリーに記憶できる容量：テープ１本あたり８番組、最大 10 本ぶん

テープの見える面を上にし、
中央部をゆっくり押します。

テープを入れると

- ビデオナビゲーションに必要な番組情報を自動で検索します。
- 番組情報の検索中に、操作ボタン（再生ボタンなど）を押すと検索が中断されます。このようなときは番組情報は読み込まれません。

番組情報について

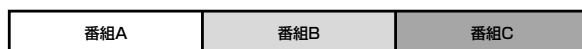
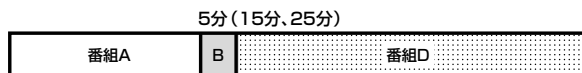
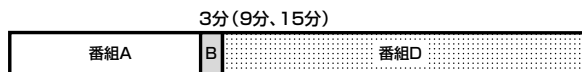
本機以外のビデオでは、番組情報を見ることはできません。

正しく番組情報を記録するために

（　）内の数値は、3倍、5倍モードの時間です。

番組を録画するとき

標準：５分以上録画
３倍：15 分以上録画
５倍：25 分以上録画してください。

以前録画したテープに重ね録りするとき

メモ

記憶できるテープ数が減ってきたら

- 本機で記憶できるテープ数が３本以下になると、番組情報を読み込み中に「残りテープ」として本数が同時に表示されます。記憶できるテープ数がなくなったときは、一番古い番組情報から順に、新しい番組情報に上書きされます。

1本のカセットに8番組より多く登録すると

- 一番古い番組から順に消されていきます。

つめのないテープを入れたときは

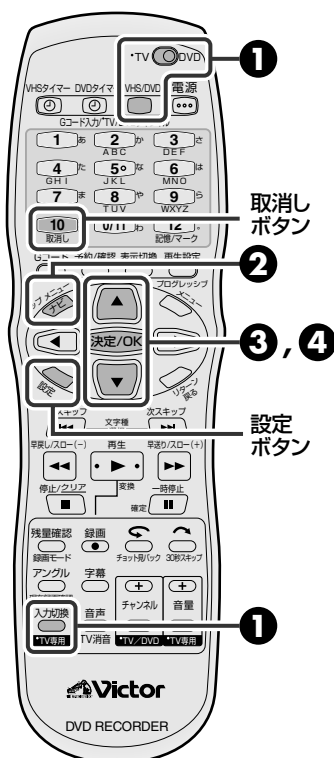
- 自動的に再生するため、番組情報の検索はしません。
  番組情報を見たいときは、設定メニューから「ビデオナビゲーション」を選んでください。

ビデオナビゲーション機能の「入／切」について

- ビデオナビゲーション機能の「入／切」は設定メニューの「モード選択」画面から行います。

- 一本のテープに２つ以上の番組を録画するときは、番組の間に未記録部分ができないように録画してください。途中に未記録部分があると番組情報が正しく記憶できないことがあります。
- 番組情報の検索を中断してから録画予約すると、正しく番組情報が記憶されません。画面の「テープの内容を確認しています」と言う表示が消えてから録画予約待機にしてください。
- 番組情報は本機のメモリーに記憶されます。万一、本機のメモリーが故障して番組情報が消えてしまったときは、復元することはできません。
- 録画一時停止でつなぎ撮りした番組は、番組情報に登録されません。
- 録画中に停電が発生しても、停電補償時間内に復旧すれば、録画は再開します。ただし、この場合１本のテープの中に停電前後で別々の番組情報として登録します。そのため、前後どちらかの番組情報しか表示できません。

番組情報の一覧表から見たい番組を探す／情報を全て消去する

録画された番組情報の一覧表から、見たい番組を選んで頭出し再生します。録画したテープに再度最初から録画するときは、そのテープの番組情報を全て消去することをおすすめします。

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

•TV➡DVD

[TV専用入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS/DVD]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

❷ [ナビ]を押す

- 番組情報一覧表を表示します。
- [設定]を押して設定メニュー画面からでも操作できます。

❸ [▲／▼]で番組情報一覧表から番組を選ぶ

番組情報一覧表

03/12/23 (火) PM 8:00 10CH
03/12/26 (金) AM 8:00 10CH
03/12/26 (金) PM 8:00 10CH

選択 [▲／▼] 頭出し [OK]
テープのデータを消す [取消し] 終了 [ナビ]

❹ [決定／OK]を押す

- 番組情報一覧表から番組を選ぶと、選ばれた番組を自動的に頭出し再生します。頭出し中には画面に進行状況が表示されます。

テープの番組情報一覧表を全て消去するには

- 番組情報一覧表を表示させてから、[取消し]を3秒以上押し続けます。
  表示されている番組情報がすべて消去され、テレビ画面に戻ります。

メモ 番組情報があるはずなのに見つからないとき

- 「テープのデータが確認できません」と表示されてから、巻き戻し方向へ頭出し再生をしてください。(☞150ページ)
  再生が始まったら[停止]を押し、手順❷から操作してください。

すべての番組を見終わって、テープに再度録画するときは

- 録画を行う前に、番組情報をすべて消去することをおすすめします。消去しないで上書きをしたときは、正しく動作しないことがあります。
- VHS-Cテープについては、正しく動作しないことがあります。
- 録画した個々の番組の消去はできません。

聞きたい音声を選ぶ

音声を切り換えるには

二重音声放送(二ヵ国語放送など)やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送(二ヵ国語放送など)を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

設定メニューの「モード選択➡オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。
(☞56 ページ)

[音声]を押す

● 押すごとに、聞こえる音声が変わります。

二重音声放送を(主音声と副音声で)録画したテープのとき

設定メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「切」のとき(☞56ページ)

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声(主音声)
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

ステレオ放送を録画したテープのとき

設定メニューの「モード選択 ➡ ミックス音声」が「切」のとき

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声(モノラル音声)
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

設定メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声(二重音声やステレオ音声)にノーマル音声がミックスして聞こえます。

聞こえる音声	ミックス音声(左右の音声+ノーマル音声)	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス 左 右	ミックス 左	ミックス 右

メモ

ハイファイ音声が記録されていないテープでは

● ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは

● お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、設定メニューの「モード選択 ➡ 二ヵ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。
(☞56 ページ)

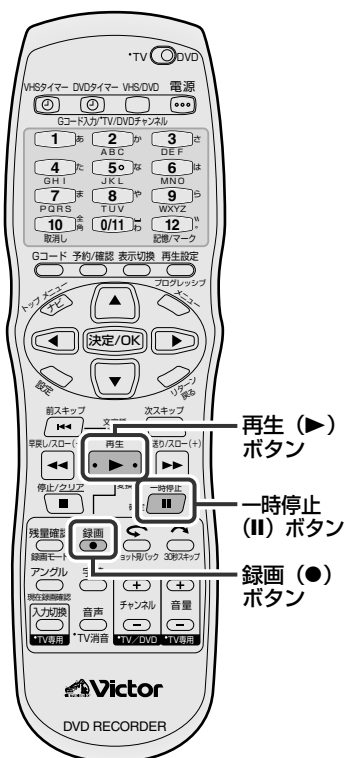
ミックス音声について

● お買い上げ時の設定では、設定メニューの「モード選択➡ ミックス音声」は「切」になっています。
(☞56 ページ)

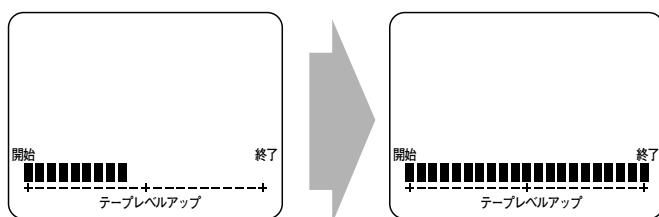
● 設定メニューの「モード選択➡ ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
このときは、設定メニューの「モード選択➡ミックス音声」を「切」にしてください。 (☞56ページ)

最適な画質で録画する

テープレベルアップ

テープレベルアップを使うと、自動的に録画するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画することができます。

録画するときの動作

■ 設定メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」を「入」にします。（☞56 ページ）
録画するテープを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。（測定中は録画しません）

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
  - テープを入れた後、初めて録画するとき
  - 録画モードを変えたとき
- 設定メニューの「モード選択 ➡ オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。（☞56ページ）

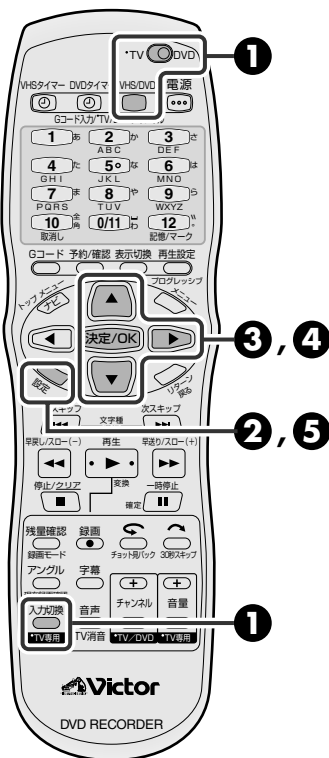
録画開始前に測定したいときは

1 ［一時停止（II）］と［録画（●）］を同時に押す
本機は録画一時停止状態になり、テープの品質レベルを測定します。

2 録画したい番組が始まったら、［再生（▶）］を押す
録画が始まります。

テープレベルアップについて

- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準（SP）」と「3倍（EP）」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。（テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。）
- テープの品質レベルを測定中は、［一時停止］は働きません。

最適な画質に設定する

ピクチャーセレクトの設定

お好みの番組などを録画や再生するときに最適な画質を選ぶことができます。

再生するときの設定

再生中の映像によって、より効果的な画質調整をすることができます。

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

•TV ➡ DVD

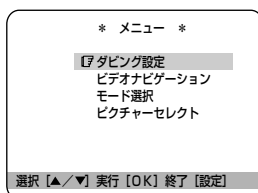
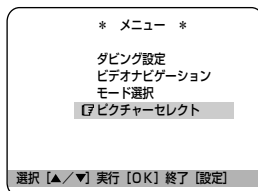
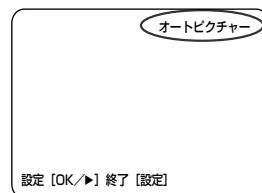
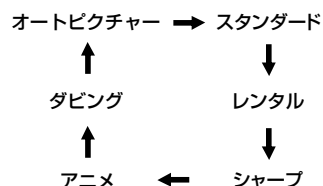
[TV専用入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS/DVD]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

❷ 再生中に[設定]を押す

```
＊ メニュー ＊

☞ダビング設定
  ビデオナビゲーション
  モード選択
  ピクチャーセレクト

選択［▲／▼］実行［OK］終了［設定］
```

❸ [▲／▼]で「ピクチャーセレクト」を選び、[決定／OK]を押す

```
＊ メニュー ＊

  ダビング設定
  ビデオナビゲーション
  モード選択
☞ピクチャーセレクト

選択［▲／▼］実行［OK］終了［設定］
```

❹ [▶]で映像に合ったモードを選ぶ

- 押すごとに、次のように変わります。

オートピクチャー:
テープの状態により、自動的に画質を調整します。（通常はこのモードにしてください。）

スタンダード	：バランスの良い画質にしたいときに使います。
レンタル	：レンタルビデオなどでノイズが目立つときに使います。
シャープ	：くっきりとした輪郭の画質にしたいときに使います。
アニメ	：アニメーションなどを再生するときに使います。
ダビング	：ダビングするときに使います。

❺ [設定]を押す

- 設定メニュー画面が消えて終了です。

録画するときの設定

録画モード時も、再生と同じ方法で設定できます。
上の手順❹で選べるモードは、「オートピクチャー」と「ダビング」のみです。

DVD
VHS
ダビングの操作

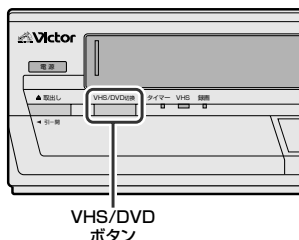
ダビングする

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

VHS から DVD にダビングする（まるごとダビング） ーぴったりダビング機能を使うー

テープ１本の記録内容を全部ダビングします。
VHSテープを自動的に早送りして録画時間を計算し、ディスク１枚ぴったりに録画できる録画モードを設定してダビングします。（ぴったりダビング）

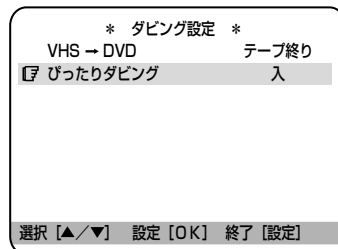
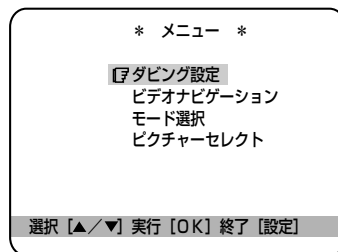
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯させます。

VHS/DVD
ボタン

設定メニューの「ぴったりダビング」を「入」にする

①[設定]を押してメニュー画面を表示させます。

②[▲／▼]を押して「ダビング設定」を選び、[決定／OK]を押します。

③[▲／▼]を押して「ぴったりダビング」を選び、[決定／OK]を押して「入」にします。

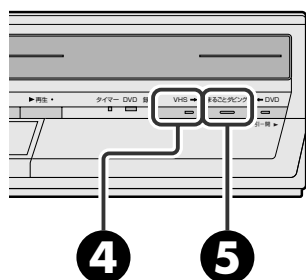
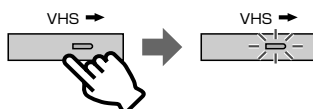
- [決定／OK]を押すごとに、入／切が交互に切り換わります。

④[設定]を押してメニュー画面を消します。

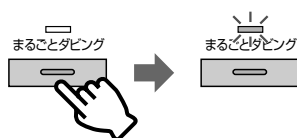
❷ ダビングしたいテープを入れる

- S-VHSで記録されたテープの場合、S-VHSの高画質のままダビングできます。
- 二重音声で録音したテープの場合、[音声]で「主音声」または「副音声」を選んでください。そのまま記録するとミックスされた音声となります。
（☞ 123ページ）

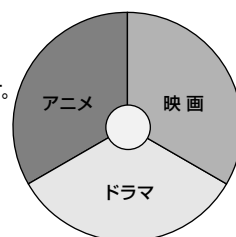
❸ 記録するDVDディスクを入れる

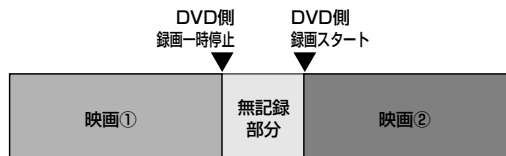
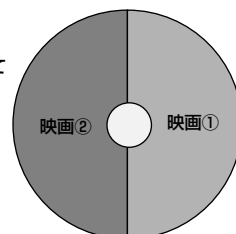
- 何も記録されていないディスクを入れてください。
- 記録済みのディスクを使用すると、記録済み部分の時間計算をしないため、テープ１本全部をダビングできないことがあります。
- ディスクの認識をするため、本体表示窓に「READING」表示が数十秒間点滅します。点滅中は何も操作できません。

- VHSからDVDへのダビングは自動的に「オンスクリーン」が「切」に設定されます。
- 録画が禁止されているVHSビデオなどはダビングできません。
- ダビング中にDVD側で追っかけ再生などの操作はできません。DVD側に録画された内容を確認するときは、ダビング終了後に行ってください。
- ディスク予約したディスクにはダビングできません。ディスク予約を取り消すか、予約されていないディスクをご使用ください。
「ディスク予約のディスクが入っています」のメッセージを表示したときは、本体の[停止]を押して解除してください。

❹ 本体の[VHS➡]を押して、VHS➡ランプを点灯させる

- 点灯しないときは、停止状態にしてから[VHS➡]を押してください。

❺ 本体のまるごとダビングランプが点滅するまで、[まるごとダビング]を押す

- テープを自動的に早送りして録画時間を計算し、DVD側の録画モードを自動設定してからダビングを始めます。
- ダビングが終了すると、自動的に両側が停止します。
テープが自動的に巻き戻され、電源が切れます。

■ 自動タイトル作成ダビング

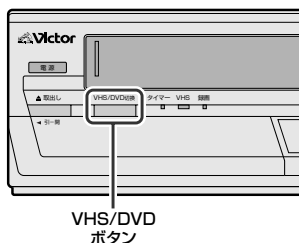
VHSからDVDへダビングするとき、テープの頭出し信号(VISS信号)を検出して、DVD側で１つのタイトルとして作成します。１本のテープ内に複数のVISS信号がある場合、VISS信号ごと(番組ごと)に別タイトルとして作成します。

■ オートブランクカットダビング

VHSからDVDへダビングするとき、VHS側が無記録部分になるとDVD側が録画一時停止になり、信号を検出すると録画を再開します。

VHS から DVD にダビングする（まるごとダビング） ー画質を重視してダビングするー

テープ１本の記録内容を全部ダビングします。
次のようなときにおすすめします。

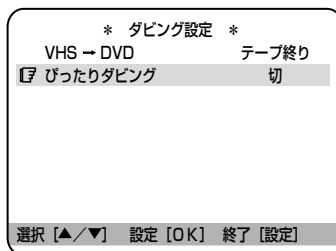
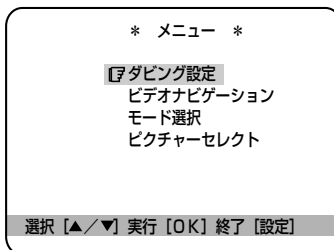
- お好みの録画モードに設定してダビングしたいとき
- 記録済みディスクの空き部分に追加録画したいとき

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯させます。

設定メニューの「ぴったりダビング」を「切」にする

①[設定]を押してメニュー画面を表示させます。

②[▲／▼]を押して「ダビング設定」を選び、[決定／OK]を押します。

③[▲／▼]を押して「ぴったりダビング」を選び、[決定／OK]を押して「切」にします。

- [決定／OK]を押すごとに、入／切が交互に切り換わります。

④[設定]を押してメニュー画面を消します。

＊ メニュー ＊
ダビング設定
ビデオナビゲーション
モード選択
ピクチャーセレクト
選択 [▲／▼] 実行 [OK] 終了 [設定]

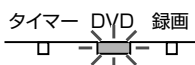
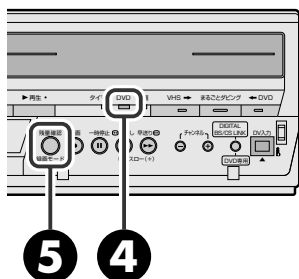
VHS/DVD
ボタン

❷ ダビングしたいテープを入れる

- S-VHSで記録されたテープの場合、S-VHSの高画質のままダビングできます。
- 二重音声で録音したテープの場合、[音声]で「主音声」または「副音声」を選んでください。そのまま記録するとミックスされた音声となります。(☞ 123ページ)

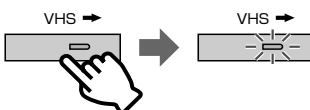
❸ 記録するDVDディスクを入れる

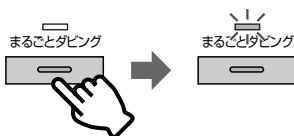
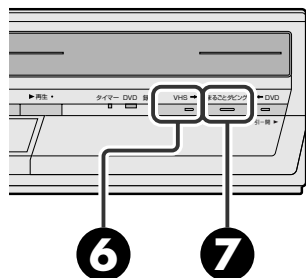
- 残量時間が十分にあり、ディスク予約されていないディスクを入れてください。
- ディスクの認識をするため、本体表示窓に「READING」表示が数十秒間点滅します。点滅中は何も操作できません。

- VHSからDVDへのダビングは自動的に「オンスクリーン」が「切」に設定されます。
- 録画が禁止されているVHSビデオなどはダビングできません。
- DVDディスクの録画残量時間が途中でなくなったときは、テープはその位置で自動的に停止します。
- ダビング中にDVD側で追っかけ再生などの操作はできません。DVD側に録画された内容を確認するときは、ダビング終了後に行ってください。
- ディスク予約したディスクにはダビングできません。ディスク予約を取り消すか、予約されていないディスクをご使用ください。
手順❹まで操作したときは、「ディスク予約のディスクが入っています」のメッセージを表示します。このようなときは、本体の[停止]を押して解除してください。
- 『まるごとダビング』でテープに番組の頭出し信号（VISS信号）がある場合、DVD側で1つのタイトルを作成します。そのため、ダビングを一時的に中断します。タイトル作成後、ダビングを再開します。また、1本のテープ内に複数のVISS信号がある場合、VISS信号ごとに別タイトルとして作成します。

❹ DVDランプが点灯していることを確認する

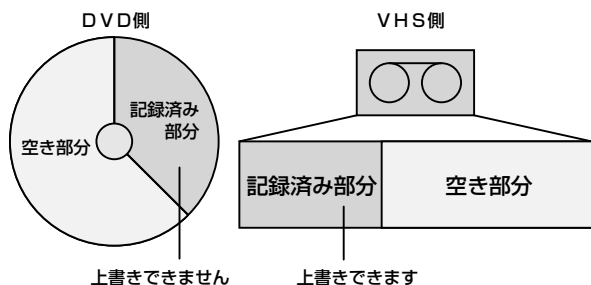
- 点灯していないときは、[VHS/DVD]を押してDVDランプを点灯させてください。

❺ [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

❻ 本体の[VHS➡]を押して、VHS➡ランプを点灯させる

- 点灯しないときは、停止状態にしてから[VHS➡]を押してください。

❼ 本体のまるごとダビングランプが点滅するまで、[まるごとダビング]を押す

- まるごとダビングランプが点滅し、ダビングを始めます。
- 巻き戻しされていないテープは、自動的にテープの頭まで巻き戻してから録画を始めます。
- ダビングが終了すると、自動的に両側が停止します。
  テープが自動的に巻き戻され、電源が切れます。

ダビング

DVD側の停止・一時停止について

どの位置で停止・一時停止しても、自動的に空き部分を探して録画します。
テープと違って、記録済み部分への上書きはできません。

VHS から DVD にダビングする（マニュアルダビング）

テープの一部分をダビングすることができます。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯させせます。

❶ 「テープの終りまで」または「1番組だけ」のどの部分を録画するかを決める

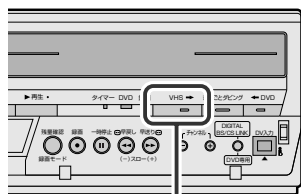
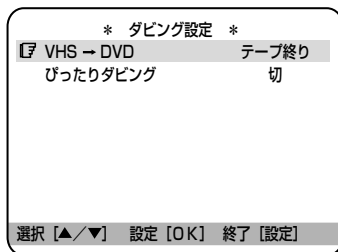
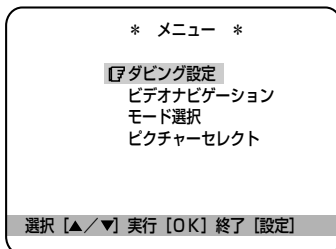
①[設定]を押してメニュー画面を表示させます。

②[▲／▼]を押して「ダビング設定」を選び、[決定／OK]を押します。

③[▲／▼]を押して「VHS➡DVD」を選び、[決定／OK]を押して「1番組」または「テープ終り」を選びます。

- [決定／OK]を押すごとに、テープ終り／1番組が交互に切り換わります。

④[設定]を押してメニュー画面を消します。

- 「1番組」を選んだときの録画終了点は、VISS信号または無記録部分を検出したときに停止します。

* メニュー *

ダビング設定
ビデオナビゲーション
モード選択
ピクチャーセレクト

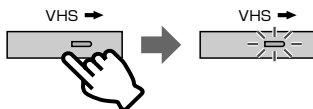
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［設定］

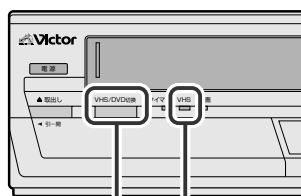
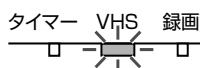
❷ ダビングしたいテープを入れる

- S-VHSで記録されたテープの場合、S-VHSの高画質のままダビングできます。

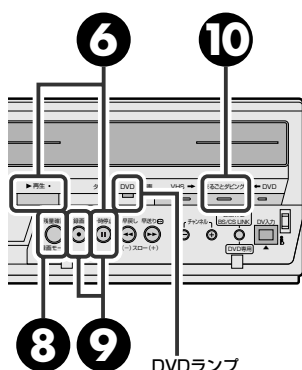
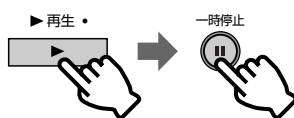
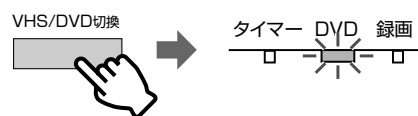
❸ 記録するDVDディスクを入れる

- 残量時間が十分にあり、ディスク予約されていないディスクを入れてください。
- ディスクの認識をするため、本体表示窓に「READING」表示が数十秒間点滅します。点滅中は何も操作できません。

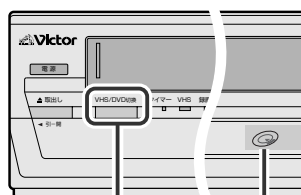
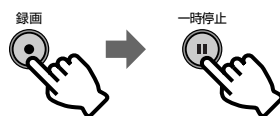
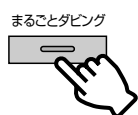
❹ 本体の[VHS➡]を押して、VHS➡ランプを点灯させる

- 点灯しないときは、停止状態にしてから[VHS➡]を押してください。

- VHSからDVDへのダビングは自動的に「オンスクリーン」が「切」に設定されます。
- 録画が禁止されているVHSビデオなどはダビングできません。
- DVDディスクの録画残量時間が途中でなくなったときは、テープはその位置で自動的に停止します。
- 『マニュアルダビング』の場合、VHS側またはDVD側の一方を停止させても、もう一方は自動的に停止にはなりません。
- ダビング中にDVD側で追っかけ再生などの操作はできません。DVD側に録画された内容を確認するときは、ダビング終了後に行ってください。

❺ VHSランプが点灯していることを確認する

- 点灯していないときは、[VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯させてください。

❻ [再生]を押して、ダビングしたい場面で[一時停止]を押す

- VHS側を再生一時停止状態にします。
- 二重音声で録音したテープの場合、[音声]で「主音声」または「副音声」を選んでください。そのまま記録するとミックスされた音声となります。(☞ 123ページ)

❼ [VHS/DVD]を押して、DVDランプを点灯させる

❽ [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

❾ [録画]を押しながら[一時停止]を押す

- DVD側を録画一時停止状態にします。

❿ 本体のまるごとダビングランプが点灯するまで、[まるごとダビング]を押す

- テープの再生一時停止とDVDの録画一時停止は同時に解除され、ダビングを始めます。
- ダビングが始まると、表示窓のディスクマークが回転します。
- ダビングを終了するときは、VHS側およびDVD側でそれぞれ[停止]を押します。

DVD から VHS にダビングする（まるごとダビング）

ディスク１枚を全部ダビングすることができます。

● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ ダビングしたいディスクを入れる

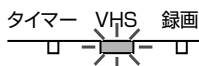
● 本体表示窓のディスクマークが点滅しているときは、[停止]を押して点滅を解除してください。

● DVD基本機能設定メニューの「表示機能設定➡オンスクリーン」を「切」にしてください。「オート」または「入」になっているとオンスクリーンの表示が一緒に録画されてしまいます。（☞ **50**ページ）

❷ 記録するテープを入れる

● 残量時間が十分にあり、つめのついたテープを入れてください。

❸ VHSランプが点灯していることを確認する

タイマー　VHS　録画

● 点灯していないときは、[VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯させてください。

❹ [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

● DVDからVHSへダビングするとき、DVD側のタイトルごとにVHS側で番組の始めに頭出し信号(VISS信号)を自動的に書き込みます。

● リジューム記憶した状態ではダビングできません。[停止]を2回押して、リジューム記憶を解除してください。（☞ **59**ページ）

● 録画途中でテープ残量がなくなったときは、テープが自動的に出て、DVD側、VHS側それぞれが停止します。(DVD側：再生リジューム状態)

● プログレッシブモード(表示窓 P表示点灯)になっていると、[⬅DVD]が点灯しません。リモコンの[プログレッシブ]を押して P表示を消してください。

● 録画が禁止されているDVDビデオなどは録画できません。

❺ 本体の[←DVD]を押して、←DVDランプを点灯させる

❻ 本体のまるごとダビングランプが点滅するまで、[まるごとダビング]を押す

- まるごとダビングランプが点滅し、ダビングを始めます。
- 巻き戻しされていないテープは、自動的にテープの頭まで巻き戻してから録画を始めます。
- ダビングが終了すると、自動的に両側が停止します。
  テープが自動的に巻き戻され、電源が切れます。

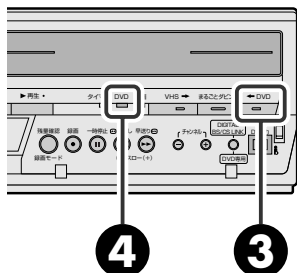
ダビング

DVD から VHS にダビングする（マニュアルダビング）

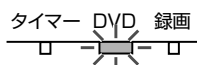
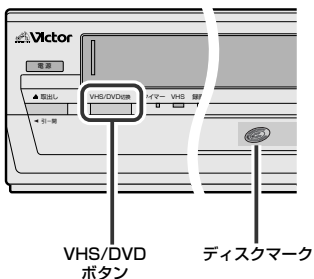
ディスクの一部分をダビングすることができます。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

1 ダビングしたいディスクを入れる

- 本体表示窓のディスクマークが点滅しているときは、[停止]を押して点滅を解除してください。
- DVD基本機能設定メニューの「表示機能設定➡オンスクリーン」を「切」にしてください。「オート」または「入」になっているとオンスクリーンの表示が一緒に録画されてしまいます。（☞50ページ）

2 記録するテープを入れる

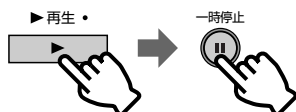
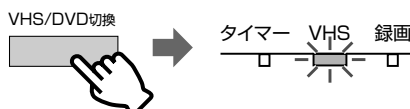
3 本体の[←DVD]を押して、←DVDランプを点灯させる

4 DVDランプが点灯していることを確認する

タイマー DVD 録画

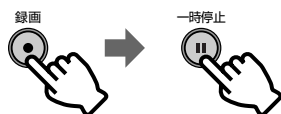
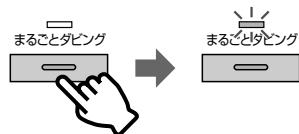
- 点灯していないときは、[VHS/DVD]を押してDVDランプを点灯させてください。

- DVDからVHSへダビングするとき、DVD側のタイトルごとにVHS側で番組の始めに頭出し信号(VISS信号)を自動的に書き込みます。
- リジューム記憶した状態ではダビングできません。[停止]を2回押して、リジューム記憶を解除してください。（☞ 59ページ）
- 録画途中でテープ残量がなくなったときは、テープが自動的に出て、DVD側、VHS側それぞれが停止します。(DVD側:再生リジューム状態)
- プログレッシブモード(表示窓 P表示点灯)になっていると、[←DVD]が点灯しません。リモコンの[プログレッシブ]を押して P表示を消してください。
- 録画が禁止されているDVDビデオなどは録画できません。

5 [再生]を押して、ダビングしたい場面で[一時停止]を押す

- DVD側を再生一時停止状態にします。

6 [VHS/DVD]を押して、VHSランプを点灯させる

7 [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

8 [録画]を押しながら[一時停止]を押す

- VHS側を録画一時停止状態にします。

9 本体のまるごとダビングランプが点灯するまで、[まるごとダビング]を押す

- DVDの再生一時停止とVHSの録画一時停止は同時に解除され、ダビングを始めます。
- ダビングを終了するときは、VHS側およびDVD側でそれぞれ[停止]を押します。

- 『マニュアルダビング』の場合、DVD側またはVHS側の一方を停止させても、もう一方は自動的に停止にはなりません。
- パソコンや他社の機器で記録したDVD-R、DVD-RW（ビデオモード）ディスクでは、正常にダビングできないことがあります。
  このようなディスクは、『マニュアルダビング』を使って、DVDを再生してからVHSの録画を開始させてください。

1 他機で再生、本機のDVDで録画する

- 他機側に再生するテープまたはディスクを入れます。
- 本機のDVD側に録画用のディスクを入れます。
- 本機のリモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS/DVD]を押してDVDランプを点灯します。
- 再生側を、どちらの映像入力端子（S映像または映像）につないだかを、基本機能設定メニューで設定してください。（☞**52**ページ）

❶ 本機の[チャンネル＋／－]を押して外部入力を選ぶ

- 再生側の機器を、本機前面の映像/音声入力F-1端子につないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力L-1端子につないだときは「L-1」を選びます。

❷ 本機の[録画モード]を押して録画モードを選ぶ

❸ 他機側でダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❹ リモコンの[録画]を押しながら[再生]を押して録画を始める

- 本体で操作するときは、[録画]を押すだけです。

2 本機のDVDで再生、他機で録画する

- 本機のDVD側に再生するディスクを入れます。
- 本機のリモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS/DVD]を押してDVDランプを点灯します。
- 本機の基本機能設定メニューの「オンスクリーン」を「切」にしてください。「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。（☞**54**ページ）
- 他機側に録画用のテープまたはディスクを入れます。

❶ 他機側で本機を接続した外部入力を選ぶ

❷ 他機側を録画一時停止状態にする

❸ 本機の[再生]を押してダビングしたい部分の少し前から再生を始める

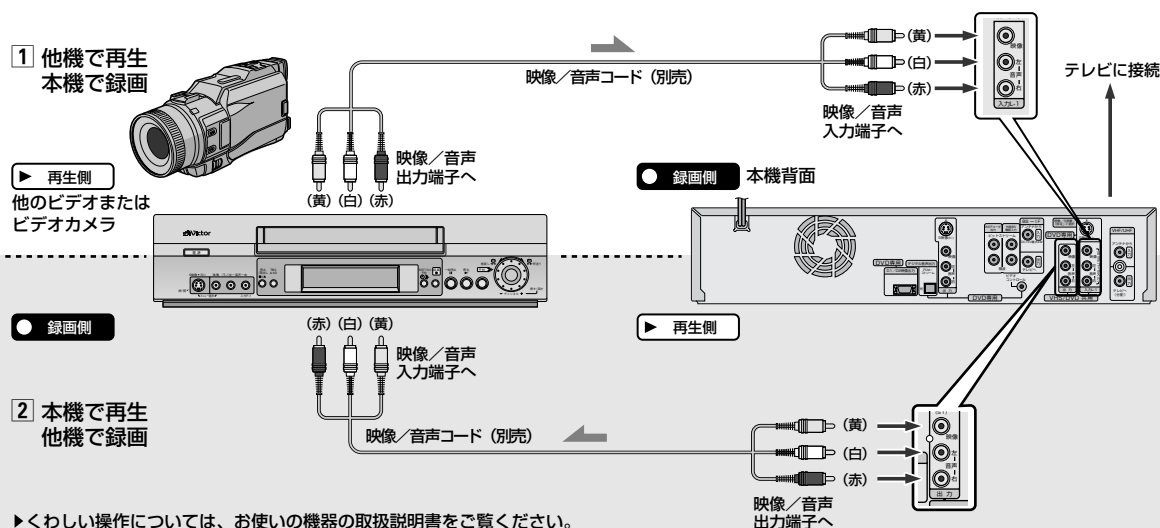
❹ 他機側で録画を始める

- ダビングが終わったときは、録画側➡再生側の順に停止してください。
- 1回（1世代）のみ録画できる映像は、ダビングできません。（☞**15**ページ）
- ダビングすると、画質はもとの画質より劣ります。

あなたがビデオレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

接続図

▶すべての機器の電源を切ってから接続してください。

▶くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1 他機で再生、本機のVHSで録画する

準備

- 他機側に再生するテープを入れます。
- 本機のVHS側に録画用のテープを入れます。
- 本機のリモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯します。
- 本機の設定メニューの「ピクチャーセレクト」を「ダビング」にしてください。（☞**156**ページ）

❶ 本機の[チャンネル＋／－]を押して外部入力を選ぶ

- 前面の入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

❷ 本機の[一時停止]を押しながら[録画]を押して録画一時停止状態にする

❸ 他機側でダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❹ 本機の[再生]を押して録画を始める

2 本機のVHSで再生、他機で録画する

準備

- 本機のVHS側に再生するテープを入れます。
- 本機のリモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯します。
- 本機の設定メニューの「モード選択➡オンスクリーン」を「切」にしてください。「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。（☞**54**ページ）
- 本機の設定メニューの「ピクチャーセレクト」を「ダビング」にしてください。（☞**156**ページ）
- 他機側に録画用のテープを入れます。

❶ 他機側で本機を接続した外部入力を選ぶ

❷ 他機側を録画一時停止状態にする

❸ 本機の[再生]を押してダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❹ 他機側で録画を始める

ダビング

メモ

- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをおすすめします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
- 録画一時停止などで映像をつないだ部分の精度が出ないことがありますが、本機の性能であり故障ではありません。
- ダビングが終わったら…
  設定メニューの「ピクチャーセレクト」を「オートピクチャー」に戻しておいてください。（☞**156**ページ）

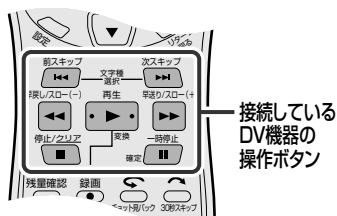
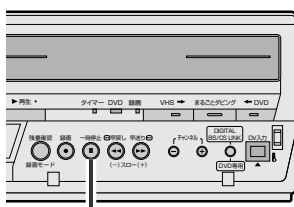
ご注意

あなたがビデオレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

DV 取込みメニューについて

DV取込みメニューはデジタルビデオカメラ等からダビングするときに使用します。
[VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを表示します。
[チャンネル+/ー]を押して本体表示窓に「DV」を表示させます。テレビ画面にはDV取込みメニューを表示します。
DV取込みメニュー表示のON/OFFは[再生設定]を押して操作できます。

DV 取込みメニュー表示中の操作について

リモコンボタンについて

本体ボタンについて

一時停止（II）ボタン

- **ダビング中に[停止]を押すと、本機と DV 機器を同時に停止します。**
- **DV 機器側の操作について**
  - DV取込みメニュー表示中、本機のリモコンはDV機器側(再生機側)の操作になります。
  - 順方向に再生、スロー、早送り中に一時停止した後に、[一時停止]を押すと、押すごとに順方向にコマ送りします。
  - 逆方向に再生、スロー、早戻し中に一時停止した後に、[一時停止]を押すと、押すごとに逆方向にコマ送りします。
  - 一時停止中に、[早送り]または[早戻し]を押すと、順方向⇔逆方向の切り換えができます。もう一度押すと、順方向または逆方向のスロー再生ができます。
- **ダビング中に本体の[一時停止]を押すと、本機と DV 機器を同時に一時停止します。（ダビングポーズできます。）**
- **再生中、[早送り]または[早戻し]を押すとサーチ画面になります。ボタンを押すごとにスピードが早くなります。（最高３段階）**
  接続する DV 機器によっては、最高速度にならないことがあります。

- 一部のDV端子付ビデオカメラによっては、操作できない場合があります。
- DV IN端子にパソコンを接続した場合、動作保証はしません。
- DV 機器は2台以上接続できません。
- コピーガードが含まれている信号は録画できません。
- DV機器の日付·時刻の情報を記録することはできません。
- ダビング中にDV機器の操作は、行なわないでください。
- DV 機器が本機より操作できないとき(カメラモードなど)は、通常の録画操作をしてください。（☞ 64ページ）

DV 取込みメニューを使って DVD にダビングする

本機はデジタルビデオカメラなどをDV入力端子からDVDにダビングすることができます。

- DV 機器と本機を DV ケーブルで接続します。(☞**172** ページ)
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS/DVD]を押して、本体の DVD ランプを点灯させます。
- **ダビングを始めたい場面で、DV機器側を再生一時停止状態にしてください。**

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHS/DVD 切換ボタン

再生設定ボタン

❷,❸

停止/クリアボタン

録画モードボタン

❶

❶ [チャンネル+/−]を押して外部入力[DV]を選ぶ

- DV取込みメニューが表示されます。

❷ 必要に応じて録画設定をする

DV音声選択(☞ **170**ページ)

DV音声選択ボタンを選び音声を選択し[決定/OK]を押します。ダビング中は選択できません。

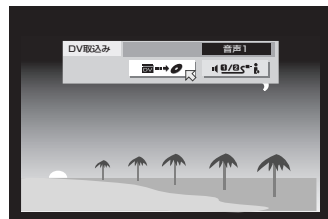
音声1	:録画時の音声をステレオ音声で記録します。
音声2	:アフレコ音声をステレオで記録します。
フル音声(MIX)	:録画時の音声とアフレコ音声をミックスしてステレオで記録します。

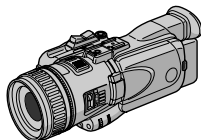
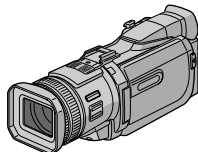
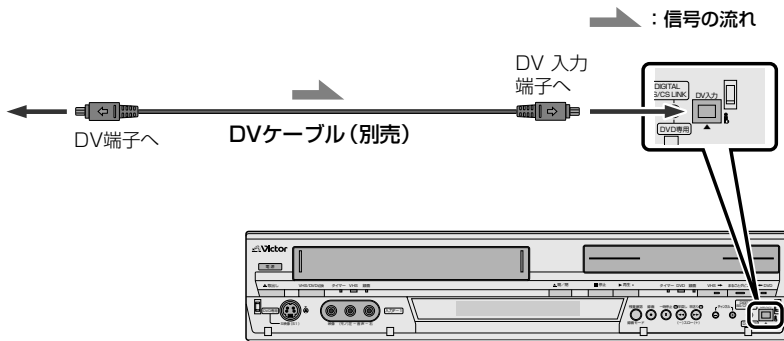
- 16BIT音声で記録してある場合は、切り換えられません。

録画モード :[録画モード]で設定する(☞**64**ページ)

❸ [◀ /▶]を押して「ダビング開始/ポーズ」を選び、[決定/OK]を押す

- ダビングが始まります。
- 一時停止するときは、再度「ダビング開始/ポーズ」を選び、[決定/OK]を押します。
- 停止するときは[停止/クリア(■)]を押します。
- 録画したい内容を確認したあと、ダビングを続けたいときは、[再生設定]を押してDV取込みメニューを表示させたあと、手順 ❷ 、❸ の操作をしてください。

ダビング

- DV取込みメニュー表示中に[設定]などを押すと、DV取込みメニューは消えます。もう一度、DV取込みメニューを表示させたいときは、リモコンの[再生設定]を押してください。
- DVチャンネルのときは、再生設定メニューを表示させることができません。表示させたいときは、DVチャンネル以外にしてください。(☞ **115**ページ)

DV端子付き機器と接続して録画する

DVDに録画する

準備
- 他機側に再生するDVテープを入れます。
- 本機側に録画用のDVD-RAM/-RWまたはDVD-Rを入れます。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ 本機の[チャンネル＋／－]を押して外部入力（DV）を選ぶ

- [再生設定]を押すとメニューを消すことができます。

❷ 本機の[録画モード]を押して録画モードを選ぶ

❸ 他機側でダビングする部分の少し前から再生を始める

❹ リモコンの[録画]を押しながら[再生]を押す

- ダビングが始まります。
- 本体で操作するときは、[録画]を押すだけです。

VHSに録画する

準備
- 他機側に再生するDVテープを入れます。
- 本機側に録画用のビデオテープを入れます。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS/DVD]を押して、本体のDVDランプを点灯させます。

❶ 本機の[チャンネル＋／－]を押して外部入力（DV）を選ぶ

- [再生設定]を押すとメニューを消すことができます。

❷ 本機の[←DVD]を押す

❸ 本機の[VHS/DVD]を押してVHSランプを点灯させる

❹ 本機の[一時停止]を押しながら[録画]を押して録画一時停止状態にする

❺ 他機側でダビングする部分の少し前から再生を始める

❻ 本機の[再生]を押す

- ダビングが始まります。

メモ
- ダビングが終わったときは、録画側→再生側の順に停止してください。
- デジタルハイビジョンムービーのMPEG2信号を録画することはできません。

ご注意
- DV入力で録画一時停止中は、チャンネルの切り換えができません。
- DV入力以外のチャンネルで録画一時停止中に、DV入力への切り換えはできません。

カントリー／エリアコード一覧表

パレンタルロックの画面で表示されるカントリーエリア／コードの一覧表です。

AD	Andorra
AE	United Arab Emirates
AF	Afghanistan
AG	Antigua and Barbuda
AI	Anguilla
AL	Albania
AM	Armenia
AN	Netherlands Antilles
AO	Angola
AQ	Antarctica
AR	Argentina
AS	American Samoa
AT	Austria
AU	Australia
AW	Aruba
AZ	Azerbaijan
BA	Bosnia and Herzegovina
BB	Barbados
BD	Bangladesh
BE	Belgium
BF	Burkina Faso
BG	Bulgaria
BH	Bahrain
BI	Burundi
BJ	Benin
BM	Bermuda
BN	Brunei Darussalam
BO	Bolivia
BR	Brazil
BS	Bahamas
BT	Bhutan
BV	Bouvet Island
BW	Botswana
BY	Belarus
BZ	Belize
CA	Canada
CC	Cocos (Keeling) Islands
CF	Central African Republic
CG	Congo
CH	Switzerland
CI	Côte d'Ivoire
CK	Cook Islands
CL	Chile
CM	Cameroon
CN	China
CO	Colombia
CR	Costa Rica
CU	Cuba
CV	Cape Verde
CX	Christmas Island
CY	Cyprus
CZ	Czech Republic
DE	Germany
DJ	Djibouti
DK	Denmark
DM	Dominica
DO	Dominican Republic
DZ	Algeria
EC	Ecuador
EE	Estonia
EG	Egypt
EH	Western Sahara
ER	Eritrea
ES	Spain
ET	Ethiopia
FI	Finland
FJ	Fiji
FK	Falkland Islands (Malvinas)
FM	Micronesia (Fedelated States of)
FO	Faroe Islands
FR	France
FX	France, Metropolitan
GA	Gabon
GB	United Kingdom
GD	Grenada
GE	Georgia
GF	French Guiana
GH	Ghana
GI	Gibraltar
GL	Greenland
GM	Gambia
GN	Guinea
GP	Guadeloupe
GQ	Equatorial Guinea
GR	Greece
GS	South Georgia and the South Sandwich Islands
GT	Guatemala
GU	Guam
GW	Guinea-Bissau
GY	Guyana
HK	Hong Kong
HM	Heard Island and McDonald Islands
HN	Honduras
HR	Croatia
HT	Haiti
HU	Hungary
ID	Indonesia
IE	Ireland
IL	Israel
IN	India
IO	British Indian Ocean Territory
IQ	Iraq
IR	Iran (Islamic Republic of)
IS	Iceland
IT	Italy
JM	Jamaica
JO	Jordan
JP	Japan
KE	Kenya
KG	Kyrgyzstan
KH	Cambodia
KI	Kiribati
KM	Comoros
KN	Saint Kitts and Nevis
KP	Korea, Democratic People's Republic of
KR	Korea, Republic of
KW	Kuwait
KY	Cayman Islands
KZ	Kazakhstan
LA	Lao People's Democratic Republic
LB	Lebanon
LC	Saint Lucia
LI	Liechtenstein
LK	Sri Lanka
LR	Liberia
LS	Lesotho
LT	Lithuania
LU	Luxembourg
LV	Latvia
LY	Libyan Arab Jamahiriya
MA	Morocco
MC	Monaco
MD	Moldova, Republic of
MG	Madagascar
MH	Marshall Islands
ML	Mali
MM	Myanmar
MN	Mongolia
MO	Macau
MP	Northern Mariana Islands
MQ	Martinique
MR	Mauritania
MS	Montserrat
MT	Malta
MU	Mauritius
MV	Maldives
MW	Malawi
MX	Mexico
MY	Malaysia
MZ	Mozambique
NA	Namibia
NC	New Caledonia
NE	Niger
NF	Norfolk Island
NG	Nigeria
NI	Nicaragua
NL	Netherlands
NO	Norway
NP	Nepal
NR	Nauru
NU	Niue
NZ	New Zealand
OM	Oman
PA	Panama
PE	Peru
PF	French Polynesia
PG	Papua New Guinea
PH	Philippines
PK	Pakistan
PL	Poland
PM	Saint Pierre and Miquelon
PN	Pitcairn
PR	Puerto Rico
PT	Portugal
PW	Palau
PY	Paraguay
QA	Qatar
RE	Réunion
RO	Romania
RU	Russian Federation
RW	Rwanda
SA	Saudi Arabia
SB	Solomon Islands
SC	Seychelles
SD	Sudan
SE	Sweden
SG	Singapore
SH	Saint Helena
SI	Slovenia
SJ	Svalbard and Jan Mayen
SK	Slovakia
SL	Sierra Leone
SM	San Marino
SN	Senegal
SO	Somalia
SR	Suriname
ST	Sao Tome and Principe
SV	El Salvador
SY	Syrian Arab Republic
SZ	Swaziland
TC	Turks and Caicos Islands
TD	Chad
TF	French Southern Territories
TG	Togo
TH	Thailand
TJ	Tajikistan
TK	Tokelau
TM	Turkmenistan
TN	Tunisia
TO	Tonga
TP	East Timor
TR	Turkey
TT	Trinidad and Tobago
TV	Tuvalu
TW	Taiwan
TZ	Tanzania, United Republic of
UA	Ukraine
UG	Uganda
UM	United States Minor Outlying Islands
US	United States
UY	Uruguay
UZ	Uzbekistan
VA	Vatican City State (Holy See)
VC	Saint Vincent and the Grenadines
VE	Venezuela
VG	Virgin Islands (British)
VI	Virgin Islands (U.S.)
VN	Viet Nam
VU	Vanuatu
WF	Wallis and Futuna Islands
WS	Samoa
YE	Yemen
YT	Mayotte
YU	Yugoslavia
ZA	South Africa
ZM	Zambia
ZR	Zaire
ZW	Zimbabwe

言語コード一覧表

字幕や音声は、言語コードで表示されることがあります。表示された言語コードから言語名を知ることができます。以下に言語コードと言語名の対応表を示します。

AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラード語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語

IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア　語
KN	カンナダ語
KO	韓国（朝鮮）語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マライ（マレー）語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
OC	プロバンス語
OM	（アフォン）オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ　-ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語

RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンド語
SH	セルボアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア　語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ヴラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

ガイドチャンネル一覧表

（2004年7月現在）

地域	放送局	ガイドチャンネル
全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90

●北海道・東北

地域	放送局	ガイドチャンネル
北海道	北海道放送（HBC）	1
	札幌テレビ（STV）	5
	テレビ北海道（TVH）	17
	北海道文化（UHB）	27
	北海道テレビ（HTB）	35
青森	青森放送（RAB）	1
	青森朝日（ABA）	34
	青森テレビ（ATV）	38
岩手	岩手放送（IBC）	6
	岩手朝日（IAT）	20
	めんこい（MIT）	33
	テレビ岩手（TVI）	35
秋田	秋田放送（ABS）	11
	秋田朝日（AAB）	31
	秋田テレビ（AKT）	37
宮城	東北放送（TBC）	1
	仙台放送（OX）	12
	東日本放送（KHB）	32
	宮城テレビ（MMT）	34
山形	山形放送（YBC）	10
	さくらんぼテレビ（SAY）	30
	テレビュー山形（TUY）	36
	山形テレビ（YTS）	38
福島	福島テレビ（FTV）	11
	テレビュー福島（TUF）	31
	福島中央（FCT）	33
	福島放送（KFB）	35

●関東・甲信越

地域	放送局	ガイドチャンネル
関東	日本テレビ（NTV）	4
	TBSテレビ（TBS）	6
	フジテレビ（CX）	8
	テレビ朝日（ANB）	10
	テレビ東京（TX）	12
	東京メトロポリタン（MXテレビ）	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉（TVS）	38
	テレビ神奈川（TVK）	42
	千葉テレビ（CTC）	46
	群馬テレビ（GTV）	48
	とちぎテレビ（TTV）	23
新潟	新潟放送（BSN）	5
	新潟テレビ21（NT21）	21
	テレビ新潟（TNN）	29
	新潟総合（NST）	35
長野	信越放送（SBC）	11
	長野朝日（ABN）	20
	テレビ信州（TSB）	30
	長野放送（NBS）	38
山梨	山梨放送（YBS）	5
	テレビ山梨（UTY）	37

●中部

地域	放送局	ガイドチャンネル
静岡	静岡放送（SBS）	11
	静岡第一（SDT）	31
	静岡朝日テレビ(SATV)	33
	テレビ静岡（SUT）	35
中京	東海テレビ（THK）	1
	中部日本放送（CBC）	5
	名古屋テレビ（NBN）	11
	テレビ愛知（TVA）	25
	三重テレビ（MTV）	33
	中京テレビ（CTV）	35
	岐阜放送（GBS）	37
富山	北日本放送（KNB）	1
	チューリップTV（TUT）	32
	富山テレビ（T34）	34
石川	北陸放送（MRO）	6
	北陸朝日（HAB）	25
	テレビ金沢（KTK）	33
	石川テレビ（ITC）	37
福井	福井放送（FBC）	11
	福井テレビ（FTB）	39

●関西・中国

地域	放送局	ガイドチャンネル
関西	毎日放送（MBS）	4
	朝日放送（ABC）	6
	関西テレビ（KTV）	8
	読売テレビ（YTV）	10
	テレビ大阪（TVO）	19
	テレビ和歌山（WTV）	30
	びわ湖放送（BBC）	30
	京都テレビ（KBS）	34
	サンテレビ（SUN）	36
	奈良テレビ（TVN）	55
岡山	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち(TSC)	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
広島	中国放送（RCC）	4
	広島テレビ（HTV）	12
	テレビ新広島（TSS）	31
	広島ホーム（HOME）	35
鳥取島根	日本海テレビ（NKT）	1
	山陰放送（BSS）	10
	山陰中央（TSK）	34
山口	山口放送（KRY）	11
	山口朝日（YAB）	28
	テレビ山口（TYS）	38

●四国

地域	放送局	ガイドチャンネル
香川	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち(TSC)	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
愛媛	南海放送（RNB）	10
	愛媛朝日（EAT）	25
	あいテレビ（ITV）	29
	愛媛放送（EBC）	37
徳島	四国放送（JRT）	1
高知	高知放送（RKC）	8
	テレビ高知（KUTV）	38
	さんさんテレビ（KSS）	40

●九州

地域	放送局	ガイドチャンネル
福岡	九州朝日（KBC）	1
	RKB毎日（RKB）	4
	テレビ西日本（TNC）	9
	TXN九州（TVQ）	19
	福岡放送（FBS）	37
大分	大分放送（OBS）	5
	大分朝日（OAB）	24
	テレビ大分（TOS）	36
佐賀	サガテレビ（STS）	36
長崎	長崎放送（NBC）	5
	長崎国際（NIB）	25
	長崎文化（NCC）	27
	テレビ長崎（KTN）	37
熊本	熊本放送（RKK）	11
	熊本朝日（KAB）	16
	熊本県民（KKT）	22
	テレビ熊本（TKU）	34
宮崎	宮崎放送（MRT）	10
	テレビ宮崎（UMK）	35
鹿児島	南日本放送（MBC）	1
	鹿児島読売テレビ(KYT)	30
	鹿児島放送（KKB）	32
	鹿児島テレビ（KTS）	38
沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8
	琉球放送（RBC）	10
	琉球朝日（QAB）	28

地域	放送局	ガイドチャンネル
BS放送／CS放送／CATV	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	BS1	71
	BS3	72
	BS5　WOWOW	73
	BS7　NHK衛星第1	74
	BS9	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA（ガオラ）	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
	BBC	91
	ファミリー劇場	92
	スーパーチャンネル	93
	ザ・ゴルフ・チャンネル	94
	朝日ニュースター	99

受信チャンネル一覧表

一括チャンネル合わせの地域表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。(☞41ページ参照)また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
G コードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります）

この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

	地域	放送局名・受信チャンネル／ガ		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル／ガイドチャンネル	放送局名 受信チャンネル／ガイドチャンネル	受信チャン

映らないときは、お近くの地域も試してください。

（2004年7月現在）

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一	初期設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別）	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
北海道	小樽		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
北海道	旭川		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
北海道	名寄			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
北海道	稚内		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
北海道	室蘭		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
北海道	苫小牧		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
北海道	函館		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
北海道	帯広		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
北海道	釧路		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
北海道	網走	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
北海道	北見		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森（弘前）	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
青森	八戸		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
青森	むつ				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33
岩手	釜石		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
岩手	二戸		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35		NHK教育 12/90
宮城	仙台	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
宮城	石巻	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
宮城	気仙沼		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
秋田	大館				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
秋田	大曲		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビユー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
山形	鶴岡（酒田）	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビユー山形 22/36				山形テレビ 39/38
山形	米沢		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビユー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38
福島	福島（郡山）		NHK教育 2/90		テレビユー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
福島	いわき		テレビユー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
福島	会津若松	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビユー福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸（勝田）	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
茨城	日立	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮1	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
栃木	宇都宮2	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 41/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 44/12
栃木	矢板1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
栃木	矢板2	NHK総合 40/80		NHK教育 30/90	日本テレビ 36/4		TBS 42/6		フジテレビ 45/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
群馬	桐生1	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
群馬	桐生2	NHK総合 51/80		NHK教育 57/90	日本テレビ 53/4	群馬テレビ 41/48	TBS 55/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
埼玉	さいたま	（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）											
埼玉	さいたま	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
埼玉	熊谷1	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
埼玉	熊谷2	NHK総合 51/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 30/38	テレビ東京 61/12
埼玉	秩父1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
埼玉	秩父2	NHK総合 14/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 16/4		TBS 18/6		フジテレビ 29/8		テレビ朝日 38/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 44/12
千葉	千葉	（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）											
千葉	千葉	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
千葉	銚子	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京	23区	（昭島・青梅・清瀬・小金井・小平・立川・調布・西東京・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）											
東京	23区	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
東京	八王子1	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	八王子2	NHK総合 33/80	MXテレビ 40/14	NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 31/8		テレビ朝日 45/10		テレビ東京 62/12
東京	多摩1	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
東京	多摩2	NHK総合 49/80	MXテレビ 61/14	NHK教育 47/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10		テレビ東京 59/12
神奈川	*横浜1（横浜の一部）	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
神奈川	*横浜2	（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）											
神奈川	*横浜2	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
神奈川	平塚（茅ヶ崎）	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
神奈川	秦野	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
神奈川	小田原	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
長野	長野1		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11	
長野	長野2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11	
長野	松本		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11	
長野	飯田			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
長野	岡谷・諏訪				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟（長岡）			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
新潟	上越	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		

次ページへ続く

＊ 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

受信チャンネル一覧表（つづき）

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
富山	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
富山	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32
石川	金沢（小松）		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
石川	七尾	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	
福井	福井			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
福井	敦賀						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜（大垣）	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
岐阜	高山		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
岐阜	中津川				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡	静岡 （清水・焼津）		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
静岡	浜松		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
静岡	富士（富士宮）		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
静岡	三島・沼津		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
静岡	島田	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
静岡	藤枝	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋 （安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
愛知	豊橋（豊川）	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
愛知	豊田	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津 （鈴鹿・松阪・四日市）	東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
三重	伊勢	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59/33	名古屋テレビ 61/11	
三重	名張	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11	
滋賀	大津		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90
滋賀	彦根		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90
京都	京都（宇治）		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
京都	舞鶴		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
京都	福知山		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪 （池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）		NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸1		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
兵庫	神戸2		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 31/4		朝日放送 41/6		関西テレビ 43/8		読売テレビ 47/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 45/90
兵庫	神戸灘		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
兵庫	川西		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
兵庫	三木		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
兵庫	姫路		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
兵庫	明石（加古川）		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90
奈良	奈良（橿原）		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/－	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
奈良	五條		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90
和歌山	海南・田辺		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10		
島根	松江	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
	浜田		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口(徳山・防府)	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
	下関	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
	岩国	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
	丸亀	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
	宇和島	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
	諫早	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

こんなメッセージが表示されたら（DVD編）

本機では、ディスクの状態やディスク残量、操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。
ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。
また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⃠」を表示します。

メッセージ	内　容
＊＊メモリがいっぱいです＊＊ これ以上ライブラリに登録できません 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの容量がいっぱいのとき 余分な番組を削除してください。
メモリの残りが少なくなってきました あと少しでライブラリに登録できなくなります 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの空きが残り少ないとき 不要なライブラリ情報を削除してください。
このディスクはライブラリに登録されていません 登録しますか？	ライブラリに未登録のディスクを挿入したとき 必要に応じて登録してください。
時刻合わせがされていません 時刻を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないとき
ガイドチャンネルが設定されていません 録画するチャンネルを設定してください	Ｇコード予約時、ガイドチャンネルを設定していないとき
Ｇコードナンバーが違います 確認して再度入力してください	入力したＧコードが正しくないとき
ディスクが入ってません	ディスク予約したいときにディスクが入っていないとき またはディスクが裏返しに入っているとき
録画できないディスクが入っています 録画可能なディスクを入れてください	再生専用ディスクあるいはファイナライズ済みのディスクが入っているときに、録画ボタンを押したとき
このディスクにはディスク予約できません フォーマット済の下記ディスクをご用意ください DVD-RAM DVD-RW（VRモード）	録画できないディスクが入っているときにディスク予約しようとしたとき
正しく接続されていません	デジタルビデオカメラが正しく接続されていないときに、ダビング開始ボタンで決定を押したとき 接続を確認してください。
リージョンコードが違います ディスクを確認してください	ディスク判別後、リージョンコードが本体と異なっているとき

メッセージ	内　容
再生できないディスクが入っています ディスクを確認してください	再生不可能なディスクが入っているときに、再生ボタンが押されたとき
No.＊＊＊＊のディスクを挿入してください	ライブラリで選択したタイトルが、挿入されているディスクに無いとき
もう一度「STOP」を押すと録画が停止します	追っかけ再生中、停止ボタンを押したとき
タイマー録画が終了しました	追っかけ再生中にタイマー録画が、終了したとき
再生を停止して、タイマー録画を開始します	追っかけ再生中にタイマー録画が終了し、再生継続中に次のタイマー予約が始まるとき
コピー制限のため録画できません	コピーガードのかかっているコンテンツを録画しようとしたとき DVD-RなどCPRM未対応のディスクに、1回(1世代)のみ録画できる映像のコンテンツを録画しようとしたとき
コピー制限上、正しくない可能性があります このため再生できません	ディスクの読み取り中、または再生中に不正なディスク(部分)と判別したとき
録画(作成)できません	DVD-Rで録画や編集ができないとき タイトル数が99個を越えるとき プレイリスト数が99個を越えるとき
フォーマットできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、フォーマットできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズ解除できませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズ解除できなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。

故障かな？と思ったら（DVD編）

	症　状	処　置	参照ページ
一般	電源が入らない	● 電源コードがコンセントからはずれていませんか?	27
	パワーセーブ中に電源が入らない	● 毎日7、12、19時の5分前から約2分間は、電源ボタンが効きません。ぴったりクロックをするために、内部的に電源を入れるのに2分かかるためです。	46 53
	チャンネルが変えられない	● 録画中や、時間差再生中はチャンネルを変えることはできません。	—
	リモコンが動かない	● リモコンコード(1/2/3/4)が合っていますか? ● 電池が消耗していませんか? ● 1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。または、新しい乾電池に交換してください。	25 23
	ダビングできない	● 正しい外部入力「F-1」、「L-1」を選んでいますか?	168
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	● メニューの「基本機能設定 ➡ 表示機能設定 ➡ オンスクリーン」を「切」にしてください。	54
	ぴったりクロックが働かない	● 地域選択後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	46
	操作できない	● ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。 ● まったく動作しない場合は、本体の電源を切り、もう一度入れてください。（落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります。）	— —
	BS番組が映らない	● メニューで「BSアンテナ電源」を正しく設定してください。 ● WOWOWをご覧になるには、BSデコーダーが必要です。 ● BSデコーダーの電源を入れていますか?	32 37 138
	WOWOWの音声が聞こえない	● BSデコーダーの音声切り換えは正しいですか？ ● メニューの「BS独立音声」を「切」にしてください。	140 53、140
再生	テレビに映像が出ない	● ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と本機を接続している外部入力に切り換えてください。 ● 本体表示窓に映像出力表示（P マーク：赤色）が点灯していませんか？ リモコンのプログレッシブボタンを2秒以上押してPマーク（赤色）を消灯してください。	— —
	テレビに映像が出ないときや乱れるときは	● テレビにD2/D3/D4端子入力がある場合 リモコンのプログレッシブボタンを5秒以上押して、本体表示窓にP表示を点灯させてください。 テレビの入力をD端子入力にしてご覧ください。 ● テレビにD1端子入力がある場合やD端子入力がない場合 本体表示窓に P表示が点灯しているときは、リモコンのプログレッシブボタンを5秒以上押して、P表示を消してください。 テレビの入力をビデオ入力にしてご覧ください。	28 29
	・再生ボタンを押しても再生が開始しない、またはすぐに停止する ・本体表示窓に“NO DISC”の表示がでた	● 再生したい面を下にして正しく入れてください。 ● 再生できないディスクが入っていませんか？ ● ディスクが汚れていませんか？ →やわらかい布できれいにふいてください。 ● 大きなそりや傷があるディスクが入っていませんか？	58 15 12 13
	早送り/早戻し再生中に映像が乱れる	● 再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—

症状		処置	参照ページ
再生	再生できない	● 番組の終わり部分ではありませんか？ 表示切換示ボタンを押して確認してください。 ● 録画直後ではありませんか？ 約30秒待ってから再生ボタンを押してください。	58
	タイトルやチャプターを選んでも再生が始まらない	● DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。	136
録画（映像）	希望の番組が録画できない	● チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	41
	録画できない	● ディスクが入っていますか？ または対応してないディスクが入っていませんか？ →録画可能なディスクを入れてください。 ● フォーマットされていますか？ →本機で録画できるよう、フォーマットしてください。 ● ファイナライズ済みのDVD-Rが入っていませんか？ →ファイナライズしたDVD-Rには録画できません。 録画可能なディスクを入れてください。 ● ディスクの容量がいっぱい、または残りが少ない状態になっていませんか？ →不要な番組は削除してください。 または新しいディスクを入れてください。	14 134 132 90
	録画予約が設定できない	● 日付と時刻を設定していますか?	46
	録画予約を実行しない	● 予約内容を確認してください。 停電があったときは正しく動作しない場合があります。	74 —
	Gコード予約ができない	● 日付と時刻を設定していますか？ チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。	46 45
	着信予約ができない	● 背面外部入力の「L-1」端子に接続していますか？	131
	本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している	● 停電などがあったときに表示します。 もう1度、日付と時刻を設定してください。	46
	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	● 録画予約を8番組まで設定していませんか? 予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	74
	録画予約待機状態にしたとき、DVD側（またはVHS側）の電源が入る	● パワーセーブを「入」に設定していて電源「切」のときに、DVDタイマーボタンを押してDVD側を録画予約待機状態にすると、VHS側の電源が入ります。逆に、VHSタイマーボタンを押すと、DVD側の電源が入ります。使用しないときは、電源を切ってください。	53
	録画番組をすべて削除しても、ディスクの残量が増えない	● DVD-RAMドライブなどで記録したパソコンのデータは本機で削除できません。ディスクの残量は増えません。 必要に応じてフォーマットしてください。 （ディスクが汚れている場合は、柔らかい布できれいに拭いてからフォーマットしてください。）	90 134
リセット	正常に動作しないときは	● 本体の停止ボタンと電源ボタンを同時に2秒以上押してください。	—

故障かな？と思ったら（VHS編）

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

	症　状	処　置	参照ページ
一般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか?	27
	パワーセーブ中に電源が入らない	●毎日7、12、19時の5分前から約2分間は、電源ボタンが効きません。ぴったりクロックをするために、内部的に電源を入れるのに2分かかるためです。	46 53
	テープが入らない	●正しい向きで入れてください。	142
	テープが出ない	●録画中または本体のタイマーランプ（VHS側）が点灯していませんか? タイマーランプ（VHS側）を消してから、テープを出してください。このとき、録画予約の待機状態は解除されます。	—
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	—
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	—
	リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B/C/D)が合っていますか? ●電池が消耗していませんか?	25 23
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」または「L-1」を選んでいますか?	169
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●設定メニューの「モード選択➡オンスクリーン」を「切」にしてください。	56
	ぴったりクロックが働かない	● 地域番号入力後、NHK 教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	46
	テレビに番組が出ない	●アンテナ接続とチャンネル設定をご確認してください。 ●映らないときは、一括チャンネル合わせでお近くの地域番号をためしてください。 ●放送局をひとつずつ設定してください。 ●テレビの空きチャンネル（1 チャンネルまたは 2 チャンネル）で見たいときは、別売の RF コンバーター（RF-VD550T）を最寄のビクターサービス窓口にてお買い求めください。 ●アンテナの受信形態を確認して、別売の「分波器」または「混合器」をご使用ください。	26、39 39 41 28 26
	設定メニュー画面が出ない	●テレビと本機の接続が合っていますか? ●テレビの入力切換を本機が接続された「ビデオ1」／「ビデオ2」などに切り換えてください。 テレビ取扱説明書のビデオデッキ接続などをもう一度ご確認ください。	28 56
再生	ハイファイステレオの音声が出ない	●モノラルビデオデッキやモノラル音声のビデオカメラで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。	—
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	154
	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。	28
	映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。 ●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-SDで掃除してください。 ●本機のピクチャーセレクトの設定を変更してください。	151 151 12 156
	早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—

症　状		処　置	参照ページ
再生	テープのサーチ映像が出ない	●VHSの映像出力をDVD専用出力からテレビで見ている場合（本体のVHS→点灯中）、VHSの5倍（SEP）モードのサーチ映像は出ません。VHS/DVD共用の映像／音声出力端子をつないでいるテレビの入力に切り換えてください。	28 29
	画面が上下に揺れる	●設定メニューの「モード選択➡Vスタビライズ」を「入」にしてください。	56
録画	日本語だけ録音したい	●設定メニューの「モード選択➡二ヵ国語音声録音」を「主」にしてください。	56
	録画できない	●リモコン操作は、録画ボタンを押しながら再生ボタンを押してください。本体で操作するときは、録画ボタンだけを押します。	144
	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにチャンネル設定してください。	41
	録画予約ができない	●日付と時刻を設定してありますか? ●日付と時刻がずれていませんか？日付と時刻を合わせてください。 ●カセットのツメがついていますか? ●本体のタイマーランプ（VHS側）は点灯していますか? ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	46 46 145 146,147 148 —
	本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。故障ではありません。	46
	予約の録画が始まるまでの間、テープを見たい	●本体のタイマーランプ（VHS側）を消してから操作します。 操作終了後は、ふたたび、タイマーランプ（VHS側）を点灯させせます。	146
	予約の録画中に止まって電源が切れる	●テープの終わりまで録画すると、自動的にカセットが停止し、電源が切れます。VHSタイマー（◴）ボタンを押すとタイマーランプ（VHS側）は消えます。 タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるテープを入れてください。	—
	予約の録画中に停止するには	●本体のタイマーランプ（VHS側）を表示しているときは、VHSタイマー（◴）ボタンを押し、タイマーランプ（VHS側）を消してから停止（■）ボタンを押します。	146
	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	●録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	148
	録画予約中に予約中の表示が消えた	●録画予約中に約3分間放置すると、自動的に予約表示が消えます。もう一度始めから録画予約を行なってください。	146 147
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。	—
	予約の録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら	●予約の録画中に本体の電源ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。（リモコンの電源ボタンを押しても電源は切れません。） 電源が切れたときは、他にも予約があれば、ふたたび録画予約待機中になります。	—
	Gコード予約ができない	●日付と時刻がずれていませんか？日付と時刻を合わせてください。 ●ガイドチャンネルが合っていますか？合わせてください。 ●Gコード番号が違っていませんか？正しい番号を入力してください。（過去のＧコード入力はできません。）	46 45 147
	今すぐ録画したいのに録画できない	●ビデオナビゲーション機能が動作して、テープ情報を検索しているためです。 ●設定メニューの「モード選択➡ビデオナビゲーション」を「切」にしてください。	152 56
	録画予約で番組の始め（約5分くらい）が録画されていない	●録画予約でオートCMカット機能を「入」にしていませんか？ そのときは、CMがステレオ放送で番組もステレオ放送のため、一時停止になります。故障ではありません。 ●大切な録画のときは、録画予約のときにオートCMカット機能「切」に設定してください。	149 149
	DVDからVHSへダビングできない	●カセットのツメが付いていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。	145 164

その他

故障かな？と思ったら(DVD編／VHS編)

予約した番組が重なったら

・同じ日の同じ時間に、2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日の同じ時間帯に、2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日に録画時間が重なって2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

予約が重複しているとき（オーバーラッププログラム機能）

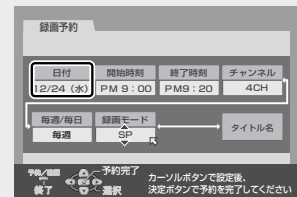
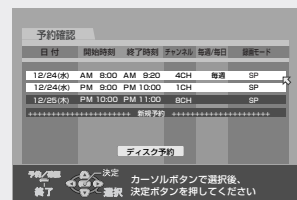
DVD編

❶ 予約が重複しているときは、「他の予約と重なっています　正しく録画できません　予約確認画面から修正してください」のメッセージを表示します。

❷ **[予約／確認]**を押して予約確認画面を表示させると、**重複している予約をピンク色で表示**します。

❸ [▲／▼]で修正したい予約を選び、**[決定／OK]**を押すと、選んだ予約を表示します。

❹ 予約内容の修正をしてください。（☞ **68**ページ）

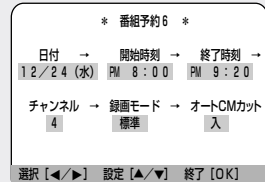
❺ **[決定／OK]**を押してください。修正後、重複している予約がある場合は、再び手順 ❶ の警告メッセージを表示します。再度修正してください。

VHS編

❶ 予約が重複しているときは、「開始または終了時刻を変更してください」のメッセージが表示され、しばらくすると予約確認画面を表示します。

❷ 予約確認画面では、**重複している予約を点滅表示**します。

❸ [▲／▼]で修正したい予約を選び、**[決定／OK]**を押すと、選んだ予約を表示します。

❹ 予約内容の修正をしてください。（☞ **147**ページ）

❺ **[決定／OK]**を押してください。修正後、重複している予約がある場合は、再び点滅表示します。再度修正してください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（**188**～**189**ページ参照）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

180～**186**ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
万一本機およびDVDディスクやビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	DVDビデオレコーダー
型　名	DR-MF3
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　　ー

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検 ●長年ご使用の本機の点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。
トラッキングのずれたビデオデッキで記録されたテープは、正常なビデオデッキで再生するとノイズが出たり、画や音が出なくなることがあります。
いつも正しいトラッキング状態を保つためには、ときどき他のビデオデッキで録画されたテープ（レンタルテープなど）を再生し、ノイズが出ないことを確認することをおすすめします。

サービス窓口案内

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
関東・甲信越				
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター㈱前橋工場第2棟1F
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター㈱水戸工場技術棟1F
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CSセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	横浜T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)25-0321	444-0913	岡崎市葵町2-23 宝ビル101号室
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.S.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0704

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077) 582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075) 644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773) 22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.C.	(0742) 35-0935	630-8115	奈良市大宮町六丁目3-10 藤本ビル1階
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06) 6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺S.C.	(072) 254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	ﾒﾝﾃﾅﾝｽｾﾝﾀｰ	(06) 6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073) 472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739) 22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078) 252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792) 34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086) 243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082) 243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(084) 931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(083) 973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834) 27-1331	745-0042	周南市野上町2-35
四国				
香川	高松S.C.	(087) 866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.S.	(088) 622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088) 882-0546	781-8122	高知市高須新町4-1-43
愛媛	松山S.C.	(089) 923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895) 20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡佐賀	福岡S.C.	(092) 431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942) 39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093) 921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎S.C.	(095) 862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956) 33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097) 543-1422	870-0820	大分市西大道三丁目1番1号
熊本	熊本S.C.	(096) 353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985) 24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982) 35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099) 282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098) 898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
山陰ビクター販売（株）				
島根	松江S.C.	(0852) 31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥取	鳥取S.S.	(0857) 23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

用語解説

記 号

DTS (Digital Theater Systems)

映画館で採用されている新しいサラウンド方式で、音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、リアルな音の再生が可能です。[☞ **38** ページ]

MP3 ディスク

MP3は、「MPEG-1 Audio Layer-3」の略で、音声情報圧縮の国際規格の1つです。
元の音声データの音質を殆ど損なうことなく約1/10に圧縮することが可能となっています。
このMP3フォーマットで記録したCD-R/CD-RWディスクを、本機では、「MP3ディスク」と呼んでいます。

MPEG (Moving Picture Experts Group) 音声圧縮方式

MPEG-2 オーディオは、MPEG オーディオエキスパートグループにより開発された高効率圧縮技術を用いたデジタルマルチチャンネルオーディオの国際規格の名称です。最大7.1chまで拡張されています。
MPEG-1 オーディオは、最大2chの音声を圧縮する方式です。

NTSC

日本やアメリカで採用されているテレビ/ビデオ方式です。ヨーロッパなどでは別の方式（PAL あるいは SECAM）を採用しています。
フレーム数や走査線数が異なるため、方式間の互換性はありません。

あ

アスペクト比

表示される映像の縦横比のことです。通常のテレビの横：縦の比率は4：3、ワイドテレビおよびHDテレビの横：縦は16：9の比となっています。

インターレース方式（飛び越し走査）

従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1つの画像(フレーム)を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60フィールドで30画像を映し出しています。

インターレース出力 / プログレッシブ出力

従来の映像信号(NTSC)は525i(i：インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p（p：プログレッシブ＝順次走査）といいます。[☞ **29** ページ]

エンコード

信号を、ある規則に合わせて符号化することをいいます。

か

片面ディスク

DVDディスクのうち、信号読み出し面が片面のみのものをいいます。片面1層と片面2層があります。

コンポジット

輝度信号と色信号を周波数多量技術で複合した映像信号と、色の基準となるバースト信号、同期信号を組み合わせた複合映像信号のことです。

コンポーネント

光の3原色からなる映像信号を再現するために必要な情報の一部を、各々別の信号線で伝送するビデオ信号方式です。G/B/R や Y/CB/CR などの信号形式があります。

さ

サラウンド

視聴者の周囲にスピーカーを複数配置し、臨場感あふれる立体音場を作りだすシステムをいいます。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号に変換する際の標本化周波数のこと。1秒間に何回の割合で、もとのアナログ信号を標本化し、デジタル信号に変換するかを数値で表わしたもの。

色差信号

G/B/R のそれぞれの信号から輝度信号（Y 信号）を引いた信号で、色相と色の濃さを表す信号をいいます。

スクイーズ映像

16:9映像データを横方向にのみ一様に縮めて(スクイーズ)4:3画像データサイズにし、ディスクに記録する方法をいいます。これをテレビやモニター側で左右を伸長して本来の正しい比率に戻します。

た

ダウンミックス

サラウンド方式（3チャンネル以上）で記録されたマルチチャンネル音声トラックを、ステレオ2チャンネル音声に変換して再生する機能をいいます。
一般には、プログラムチャンネル数よりも、スピーカーの数が少ないときに行なわれるミキシングのことです。

チャプター

DVDビデオディスクのタイトル内をシーンや内容に応じて、区切った単位です。[☞ **62** ページ]

デコード

ある規則に合わせて符号化（エンコード）された信号を、もとの原信号に戻す操作をいいます。

転送レート

1秒間に送り出すデジタルデータのデータ量のことで、MPEG-2 の圧縮には可変転送レート方式を採用しています。

ドルビーデジタル

映画館で広く採用されているサラウンド方式です。最大フロント3ch、リア3chおよびサブウハー0.1chで構成される6.1chまで対応しています。

は

パレンタルコントロール機能
映像および音声の内容が視聴者に対して適切なものかどうか(たとえば教育上好ましくないシーン等に対して)を、視聴者が設定した内容と、あらかじめソフトに設定されている内容を比較し、適切な部分を本機が自動的に判断し、再生する機能です。

パン＆スキャン / レターボックス
DVD ビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面横縦比が 16：9)を前提に制作されているため、横縦比が 4：3 のテレビ画面に映し出そうとすると、映像が画面におさまらなくなります。16：9 の縦横比の映像を 4：3 のテレビに変換し映し出すには 2 つの方法があります。

- パン＆スキャン
  映像の左右を切って、真中のみを画面全体に映し出します。
- レターボックス
  画面上下に黒い帯を入れて、4：3 の画面で 16：9 の映像を擬似的に再現します。

ファイナライズ
記録された DVD-R、DVD-RW 等のメディアを一般の再生対応機器で再生できるように後処理をすること。本機では DVD-R/-RW のファイナライズが可能です。

フィルム素材 / ビデオ素材
DVD ソフトの制作時の映像素材にはフィルム素材またはビデオ素材などの複数の種類があります。本機は、DVD ソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換する機能があります。

- フィルム素材
  1 フレームが 24 コマ / 秒で記録されているもの。(映画撮影で使われるフィルムには、24 コマ / 秒で画像が記録されています)また、最近では 30 コマ / 秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- ビデオ素材
  映像情報が 1 フレーム 30 コマ / 秒で記録されているもの。

ビットストリーム
各種エンコード作業によって作成されたデジタルデータをさします。

プレイバックコントロール(PBC)
ビデオ CD(バージョン 2.0)に映像とともに記録されている、再生をコントロールするための信号。PBC 対応ビデオ CD に記録されているメニュー画面を使って、対話型のソフトや検索機能を持ったソフトなどが楽しめます。

プログレッシブ方式(順次走査)
従来のインターレース方式のように映像の各フレーム情報を「間引き」せず、各フィールドごとに完全な映像を持つビデオ方式。映像情報が従来方式に比べて倍になるため、ちらつきの少ない高密度の映像が得られます。[☞ **29** ページ]

ま

マルチアングル
一つのタイトルの中に、同一時間で進行する複数の場面を収録し、これをユーザーの操作により自由に切り換えて視聴できるようにした機能。

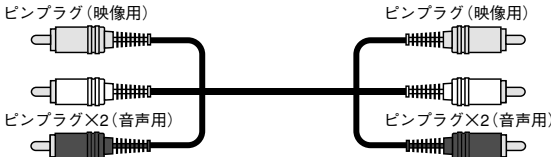
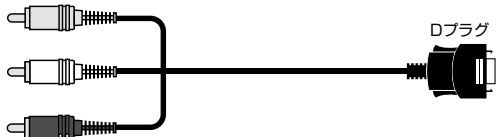
マルチストーリー
一つのタイトルに複数のストーリー展開を持たせた構成。あらかじめメニューなどでストーリーの選択を行なったり、分岐点ごとに設けられたタイトル内のメニューで分岐先を次々に選ぶなどの方法で再生する構成が一般的です。

マルチチャンネル
DVD ビデオでは、一本の音声トラックで一つの音場を構成するように定められていますが、このうち三つ以上のチャンネルをもった音声トラックの構成をいいます。

マルチランゲージ
一つのタイトルが複数の言語に対応して制作されていることを一般的にマルチランゲージといいます。

メニュー
DVD ビデオに複数記録されたタイトルの映像や音声、字幕、マルチアングル等を選ぶために用意された画面をいいます。

ら

リージョンコード(再生可能地域管理)
あらかじめ設定された地域についてのみ、再生を可能とするシステムのことです。世界各国を6つの地域に分け、これに各地域番号 (リージョン NO.) をつけ識別します。プレーヤーに付与された地域番号とディスクに設定された再生可能地域番号が合致した場合のみ、プレーヤーはこのディスクを再生できます。

リニア PCM 音声
アナグロ音声信号をデジタル信号に変換して扱う方法の一つで、変換時に圧縮しません。

両面ディスク
DVD ディスクのうち、信号読み出し面が両側にあるディスクです。反対の面を再生するには、ディスクを裏返す必要があります。

別売品のご案内

映像／音声用接続コード

品名	品番	希望小売価格
S映像コード ・S端子の接続 Sプラグ（S映像用） Sプラグ（S映像用）	**VC-S110G**（1m）	希望小売価格 1,050円（税込）
	VC-S120G（2m）	希望小売価格 1,260円（税込）
	VC-S110E（1m）	希望小売価格 2,310円（税込）
	VC-S120E（2m）	希望小売価格 2,730円（税込）
映像／音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続 ピンプラグ（映像用） ピンプラグ（映像用） ピンプラグ×2（音声用） ピンプラグ×2（音声用）	**VX-17G**（1m）	希望小売価格 1,365円（税込）
	VX-18G（2m）	希望小売価格 1,575円（税込）
	VX-410E（1m）	希望小売価格 2,625円（税込）
	VX-420E（2m）	希望小売価格 2,940円（税込）
モノラルミニプラグコード ・ビデオコントロール端子付き機器に接続する場合 ミニプラグ ミニプラグ	**CN-120A**（1.5m）	希望小売価格 525円（税込）
	CN-125A（3 m）	希望小売価格 840円（税込）
光デジタルケーブル ・光角型端子に接続する場合 光角型プラグ 光角型プラグ	**XN-110SA**（1m）	希望小売価格 2,100円（税込）
	XN-120SA（2m）	希望小売価格 2,520円（税込）
コンポーネントビデオコード ・D端子付きテレビに接続する場合 ピンプラグ（映像用） Dプラグ	**VX-DS210**（1m）	希望小売価格 4,200円（税込）
	VX-DS220（2m）	希望小売価格 4,725円（税込）

アンテナコード

品名	品番	希望小売価格
UHF／VHFアンテナコード ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用 F型プラグ F型プラグ	**VX-22A**（1m）	希望小売価格 945円（税込）
	VX-23A（2m）	希望小売価格 1,050円（税込）

映像／アンテナコード用変換アダプター

品名	品番	希望小売価格
・アンテナコード変換用アダプター	**VZ-71A**	希望小売価格 630円（税込）

主な仕様

- **電源** .... AC100 V 50/60 Hz
- **消費電力** .... 43 W
  BS アンテナ電源使用時 50 W
  待機時消費電力* 11.9 W
  待機時消費電力：時刻表示点灯時 14.0 W
  待機時消費電力：時刻表示消灯時 3.4 W
  *省エネ法に定める待機時消費電力です。
- **外形寸法** .... 435 mm x 96 mm x 347 mm
  （幅×高さ×奥行き）
- **質量** .... 5.7 kg
- **許容動作温度** ...... ＋5℃ ～ ＋35℃
- **許容相対湿度** ...... 35 %～ 80 %

ビデオディスク（映像／音声）

- **光ピックアップ** 1レンズ2レーザーユニット方式
- **記録方式** .... DVD-RAM :DVDビデオレコーディング規格準拠
  DVD-R :DVDビデオ規格準拠
  DVD-RW :DVDビデオ規格準拠／
  DVDビデオレコーディング規格準拠
- **記録時間** .... 最大6時間（4.7 GBディスク使用）
  XP :約1時間、 SP :約2時間、
  LP :約4時間、 EP :約6時間、
  FR:約1時間～8時間（FR60～FR480）
- **音声記録圧縮方式** ... ドルビーデジタル（2ch記録）
  ／リニアPCM
- **映像記録圧縮方式** ... MPEG2（CBR/VBR）

チューナー（テレビ受信）

- **受信方式** .... 周波数シンセサイザー方式
- **音声多重受信方式** . インターキャリア方式
- **受信チャンネル** .. VHF 1 ～ 12 チャンネル
  UHF 13 ～ 62 チャンネル
  BS 1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル
  （BS9チャンネルは従来のハイビジョン放送を見ることはできません）
  CATV C13(63)～C63(113)チャンネル
- **テレビジョン方式** ... NTSC 方式 525 本 60 フィールド
- **CATV チャンネル対応表**

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このDVD ビデオは日本国内のみ使用できます。
  外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
  This DVD video recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

ビデオ（映像）

- **録画・再生方式** 回転2ヘッドヘリカルスキャン
  輝度信号 FM方式
  色信号 低域変換直接記録方式
- **映像信号** .... NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

- **録音方式** .... VHSステレオハイファイ方式
- **周波数特性** .... 20Hz～20kHz
- **ダイナミックレンジ** 90dB以上
- **ワウ・フラッター** 0.005%以下
- **チャンネルセパレーション** 60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

- **録音方式** .... 交流バイアス方式
- **音声トラック** .... 1チャンネル（モノラル）

テープ走行

- **早送り／巻戻し時間** .... 約53秒（T-120テープ使用時）
テープによっては早送り／巻戻しに時間がかかる場合があります。

タイマー（タイマー予約・時計）

- **タイマー予約** ...... 1ヵ月16番組予約（DVD側:8、VHS側:8）
- **時計** .... 12時間（午前・午後）方式
- **停電補償時間** ...... 約 60 分

接続端子

- **アンテナ** .... 75 Ω F 型コネクター
  VHF/UHF 一軸
- **BS アンテナ** .... 75 Ω F 型コネクター
  アンテナ電源出力 DC15 V 最大4 W
- **BS-IF 出力** .... 75 Ω F 型コネクター
- **S 映像** .... 入力 Y p-p : 0.8 ～ 1.2 V 75 Ω
  C p-p : 0.2 ～ 0.4 V 75 Ω
  出力 Y p-p : 1.0 V 75 Ω
  C p-p : 0.29 V 75 Ω
- **映像** .... 入力 p-p : 0.5～2.0 V 75 Ω（ピンジャック）
  出力 p-p : 1.0 V 75 Ω（ピンジャック）
- **音声** .... 入力 －8 dBs 50 k Ω（ピンジャック）
  モノ（左）対応
  出力 －8 dBs 1k Ω（ピンジャック）
- **i.LINK** .... 4 ピン、DV 入力用
- **コンポーネント映像出力** .. Y p-p : 1.0 V 75 Ω（ピンジャック）
  CB/CR、PB/PR p-p : 0.7 V 75 Ω
  （ピンジャック）
- **ビットストリーム出力** p-p : 0.5 V 75 Ω（ピンジャック）
- **検波出力** .... p-p : 0.67 V 75 Ω（ピンジャック）
- **ビデオコントロール** .. φ 3.5 mm
- **光デジタル音声出力** ... －18 dbm、660 nm
  Dolby Digital 、DTS 対応
  ビットストリーム
  デジタル音声出力設定メニューで選択

（単位：mm）

前面扉を開けたとき

その他

索引

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

数字・アルファベット

アンケートおよびユーザー登録のお願い

このたびは、ビクター商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
今後のよりよい商品の開発に反映させるために、アンケートおよびユーザー登録にご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご回答ください。

http://www.victor.co.jp/reg/dvd/

なお、同梱されているはがき（ご愛用者カード）でも回答していただけます。
この場合、ユーザー登録によるお客様登録番号（ID）の発行はいたしません。

※お客様の個人情報は当社の責任で厳重に保管し、お客様の同意なく、お客様の個人情報を第三者に提供または開示はいたしません。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
188～189ページをご覧ください。	フリーダイヤル **0120−2828−17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は **電 話 (03) 5684−9311** **FAX (03) 5684−9317** 〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル

ビクターインターネットホームページアドレス http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV&マルチメディアカンパニー
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

1204MNH-SW-BJ1